令和６年度（2024）

履 修 の 手 引

奈良学園大学
NARAGAKUEN UNIVERSITY

人 間 教 育 学 部

は じ め に

　この「履修の手引」は、学生の皆さんが 4年間にわたって本学で学修し、授業を履修して単位を修得するうえで必要な事項をまとめた手引きです。

　奈良学園大学では、学修に必要な教育科目を、数多く開設しています。学生の皆さんは、自分の目標や興味・関心に基づき、本学の定める一定の規則やルール（履修規程）に従って、履修する授業科目を選択し、時間割を編成してください。主体的に立案した履修計画に従って、授業を欠くことなく履修を完遂することが重要です。自己責任において計画を立て学修することは、大学教育の大きな柱の一つです。

　学修においては一定の成果を修め、卒業認定に必要な単位を修得していかねばなりません。この「履修の手引」を熟読して、効果的な履修計画を立て、有意義な学習ができるよう期待しています。

2024年度　学年暦及び行事予定表　【人間教育学部】

前　期

	日	月	火	水	木	金	土	行　事　予　定	
4月		1	2	3	4	5	6	**＜１年次生＞**	
	7	8	9	10	11	12	13	3日（水）	入学式
	14	15	16	17	18	19	20	4日（木）	午前：履修登録（幼小）、午後：新入生研修
	21	22	23	24	25	26	27	5日（金）	午前：履修登録（国数音）、午後：新入生研修
	28	**29**	30						
								＜全年次生＞	
								8日（月）	前期授業開始
								6日（土）	健康診断　3・4年次生
								20日（土）	健康診断　1・2年次生
									履修変更期間　（～4/12まで）
									履修取消期間　（～5/17まで）
									教科書販売　（～4/15まで）
								29日（月・祝）	授業実施日
5月				1	2	**3**	**4**		
	5	**6**	7	8	9	10	11		
	12	13	14	15	16	17	18		
	19	20	21	22	23	24	25		
	26	27	28	29	30	31			
6月							1		
	2	3	4	5	6	7	8		
	9	10	11	12	13	14	15		
	16	17	18	19	20	21	22		
	23	24	25	26	27	28	29		
	30								
7月		1	2	3	4	5	6	15日（月・祝）	授業実施日
	7	8	9	10	11	12	13	23日（火）～25日（木）	補講期間
	14	**15**	16	17	18	19	20	27日（土）	前期授業終了
	21	22	23	24	25	26	27	29日（月）～8月2日（金）	前期定期試験
	28	29	30	31					
8月					1	2	3	5日（月）～9月15日（金）	夏期休業
	4	5	6	7	8	9	10	5日（月）・6日（火）	前期追試験手続き
	11	**12**	13	14	15	16	17	8日（木）	前期再試験対象者発表
	18	19	20	21	22	23	24	8日（木）・9日（金）・16日（金）	前期再試験手続き
	25	26	27	28	29	30	31	19日（月）～23日（金）	前期追・再試験
9月	1	2	3	4	5	6	7	5日（木）～10日（火）	前期面談及び成績開示
	8	9	10	11	12	13	14	5日（木）	履修登録　（4年次生以上）
								6日（金）	履修登録　（3年次生）
								9日（月）	履修登録　（2年次生）
								10日（火）	履修登録　（1年次生）
								13日（金）	前期卒業式

2024年度　学年暦及び行事予定表　【人間教育学部】

後　期

	日	月	火	水	木	金	土	行　事　予　定	
9月								15日（日）	保証人個別懇談会　（１．２年次生）
								16日（月・祝）	後期授業開始
	15	**16**	17	18	19	20	21	23日（月・祝）	授業実施日
	22	**23**	24	25	26	27	28		履修変更期間　（～9/21まで）
	29	30							履修取消期間　（～10/18まで）
									教科書販売　（～9/23）
10月			1	2	3	4	5	14日（月・祝）	授業実施日
	6	7	8	9	10	11	12	20日（日）	学園祭
	13	**14**	15	16	17	18	19		
	20	21	22	23	24	25	26		
	27	28	29	30	31				
11月						**1**	2	1日（金）	創立記念日　授業実施日
	3	**4**	5	6	7	8	9	4日（月・祝）	授業実施日
	10	11	12	13	14	15	16	16日（土）	保証人個別懇談会　（３年次生）
	17	18	19	20	21	22	**23**		
	24	25	26	27	28	29	30		
12月	1	2	3	4	5	6	7	23日（月）	年内授業最終日
	8	9	10	11	12	13	14	24日（火）～１月6日（月）	冬期休業
	15	16	17	18	19	20	21		
	22	23	24	25	26	27	28		
	29	30	31						
1月				**1**	2	3	4	7日（火）	年明け授業開始
	5	6	7	8	9	10	11	11日（土）	後期授業終了
	12	**13**	14	15	16	17	18	14日（火）～16日（木）	補講期間
	19	20	21	22	23	24	25	16日（木）	卒業論文提出期限
	26	27	28	29	30	31		17日（金）	大学入学共通テスト準備（全日休講・入構禁止）
									（キャンパス入構禁止）
								18日（土）～19日（日）	大学入学共通テスト（入構禁止）
								20日（月）～24日（金）	後期定期試験
								27日（月）～3月31日（月）	春期休業
								27日（月）・28日（火）	後期追試験手続き
								31日（金）	卒業論文発表会
2月							1	3日（月）	後期再試験対象者発表
	2	3	4	5	6	7	8	5日（水）・6日（木）	成績開示（卒業年次生）
	9	10	**11**	12	13	14	15	4日（火）・5日（水）・6日（木）	後期再試験手続き
	16	17	18	19	20	21	22	10日（月）～14日（金）	後期追試験・再試験
	23	**24**	25	26	27	28		18日（火）	後期追試験・再試験成績開示（卒業年次生）
								28日（金）	卒業判定会議
3月							1	15日（土）	卒業証書・学位記授与式
	2	3	4	5	6	7	8	21日（金）～25日（火）	後期面談及び成績開示
	9	10	11	12	13	14	15	21日（金）	履修登録　（新4年次生以上）
	16	17	18	19	**20**	21	22	24日（月）	履修登録　（新3年次生）
	23	24	25	26	27	28	29	25日（火）	履修登録　（新2年次生）
	30	31							

2024年度　授業スケジュール

【前期】授業スケジュール

	日	月	火	水	木	金	土	備考
4月		4/1	4/2	4/3	4/4	4/5	4/6	
				入学式	AM①履修登録	AM②履修登録	抽選日	
	4/7	4/8	4/9	4/10	4/11	4/12	4/13	
		①	①	①	①	①		
	4/14	4/15	4/16	4/17	4/18	4/19	4/20	
		②	②	②	②	②		
	4/21	4/22	4/23	4/24	4/25	4/26	4/27	
		③	③	③	③	③		
	4/28	4/29	4/30					4/29:授業実施日
		④	④					

	日	月	火	水	木	金	土	備考
5月				5/1	5/2	5/3	5/4	
				④	④	–	–	
	5/5	5/6	5/7	5/8	5/9	5/10	5/11	
		–	⑤	⑤	⑤	④		
	5/12	5/13	5/14	5/15	5/16	5/17	5/18	
		⑤	⑥	⑥	⑥	⑤		
	5/19	5/20	5/21	5/22	5/23	5/24	5/25	
		⑥	⑦	⑦	⑦	⑥		
	5/26	5/27	5/28	5/29	5/30	5/31		
		⑦	⑧	⑧	⑧	⑦		

	日	月	火	水	木	金	土	備考
6月							6/1	
	6/2	6/3	6/4	6/5	6/6	6/7	6/8	
		⑧	⑨	⑨	⑨	⑧		
	6/9	6/10	6/11	6/12	6/13	6/14	6/15	
		⑨	⑩	⑩	⑩	⑨		
	6/16	6/17	6/18	6/19	6/20	6/21	6/22	
		⑩	⑪	⑪	⑪	⑩		
	6/23	6/24	6/25	6/26	6/27	6/28	6/29	
		⑪	⑫	⑫	⑫	⑪		
	6/30							

2024年度　授業スケジュール

【前期】授業スケジュール

	日	月	火	水	木	金	土	備考
7月		7/1	7/2	7/3	7/4	7/5	7/6	
		⑫	⑬	⑬	⑬	⑫		
	7/7	7/8	7/9	7/10	7/11	7/12	7/13	
		⑬	⑭	⑭	⑭	⑬		
	7/14	7/15	7/16	7/17	7/18	7/19	7/20	
		⑭	⑮	⑮	⑮	⑭		7/15:授業実施日
	7/21	7/22	7/23	7/24	7/25	7/26	7/27	
		⑮	補講期間			⑮		
	7/28	7/29	7/30	7/31				
		前期試験						

	日	月	火	水	木	金	土	備考
8月					8/1	8/2	8/3	
					前期試験			
	8/4	8/5	8/6	8/7	8/8	8/9	8/10	
	8/11	8/12	8/13	8/14	8/15	8/16	8/17	
	8/18	8/19	8/20	8/21	8/22	8/23	8/24	
		前期追再試験						
	8/25	8/26	8/27	8/28	8/29	8/30	8/31	

	日	月	火	水	木	金	土	備考
9月	9/1	9/2	9/3	9/4	9/5	9/6	9/7	
					履修登録④	履修登録③		
	9/8	9/9	9/10	9/11	9/12	9/13	9/14	前期9/15まで
		履修登録②	履修登録①	抽選日				

2024年度　授業スケジュール

【後期】授業スケジュール

	日	月	火	水	木	金	土	備考
	前期 9/15	9/16	9/17	9/18	9/19	9/20	9/21	9/16:授業実施日
		①	①	①	①	①		
9月	9/22	9/23	9/24	9/25	9/26	9/27	9/28	9/23:授業実施日
		②	②	②	②	②		
	9/29	9/30						
		③						

	日	月	火	水	木	金	土	備考
			10/1	10/2	10/3	10/4	10/5	
			③	③	③	③		
	10/6	10/7	10/8	10/9	10/10	10/11	10/12	
		④	④	④	④	④		
10月	10/13	10/14	10/15	10/16	10/17	10/18	10/19	10/14:授業実施日
		⑤	⑤	⑤	⑤	⑤		
	10/20	10/21	10/22	10/23	10/24	10/25	10/26	
		⑥	⑥	⑥	⑥	⑥		
	10/27	10/28	10/29	10/30	10/31			
		⑦	⑦	⑦	⑦			

	日	月	火	水	木	金	土	備考
						11/1	11/2	11/1:授業実施日
						⑦		
	11/3	11/4	11/5	11/6	11/7	11/8	11/9	11/4:授業実施日
		⑧	⑧	⑧	⑧	⑧		
11月	11/10	11/11	11/12	11/13	11/14	11/15	11/16	
		⑨	⑨	⑨	⑨	⑨		
	11/17	11/18	11/19	11/20	11/21	11/22	11/23	
		⑩	⑩	⑩	⑩	⑩		
	11/24	11/25	11/26	11/27	11/28	11/29	11/30	
		⑪	⑪	⑪	⑪	⑪		

	日	月	火	水	木	金	土	備考
	12/1	12/2	12/3	12/4	12/5	12/6	12/7	
		⑫	⑫	⑫	⑫	⑫		
	12/8	12/9	12/10	12/11	12/12	12/13	12/14	
		⑬	⑬	⑬	⑬	⑬		
12月	12/15	12/16	12/17	12/18	12/19	12/20	12/21	
		⑭	⑭	⑭	⑭	⑭		
	12/22	12/23	12/24	12/25	12/26	12/27	12/28	
		⑮						
	12/29	12/30	12/31					

2024年度　授業スケジュール

【後期】授業スケジュール

	日	月	火	水	木	金	土	備考
1月				1/1	1/2	1/3	1/4	
	1/5	1/6	1/7	1/8	1/9	1/10	1/11	
			⑮	⑮	⑮	⑮		
	1/12	1/13	1/14	1/15	1/16	1/17	1/18	
		－	補講期間			共通テスト準備	共通テスト	
	1/19	1/20	1/21	1/22	1/23	1/24	1/25	
	共通テスト	後期試験						
	1/26	1/27	1/28	1/29	1/30	1/31		

	日	月	火	水	木	金	土	備考
2月							2/1	
	2/2	2/3	2/4	2/5	2/6	2/7	2/8	
	2/9	2/10	2/11	2/12	2/13	2/14	2/15	
		後期追再試験						
	2/16	2/17	2/18	2/19	2/20	2/21	2/22	
	2/23	2/24	2/25	2/26	2/27	2/28		

	日	月	火	水	木	金	土	備考
3月							3/1	
	3/2	3/3	3/4	3/5	3/6	3/7	3/8	
	3/9	3/10	3/11	3/12	3/13	3/14	3/15	
							卒業式	
	3/16	3/17	3/18	3/19	3/20	3/21	3/22	
						履修登録④		
	3/23	3/24	3/25	3/26	3/27	3/28	3/29	
		履修登録③	履修登録②					
	3/30	3/31						

目　次

建学の精神 1
教育理念 1
人間教育学部の教育目標 1

奈良学園大学　教育のポリシー
1．ディプロマ・ポリシー 2
2．カリキュラム・ポリシー 2
3．アドミッション・ポリシー 2

Ⅰ 履修要項（共通）

1．大学の授業
(1) 教育課程（カリキュラム） 3
(2) 単位制 3
(3) 単位数と授業形態 3

2．履修登録
(1) 履修登録 4
(2) 履修の流れ 4
(3) 履修制限 5
(4) 履修登録者数制限 5
(5) 不開講科目 5
(6) 履修登録の変更・取消 5

3．授 業
(1) 開講期間 6
(2) 授業時間 6
(3) 休講・補講 6
(4) 臨時休講、緊急時対応 7
(5) 出席・欠席について 7
(6) 公欠等について 8
(7) 感染症にかかった場合の取り扱い 10

４．成績評価
（1）　定期試験……11
●定期試験の流れ
〈1〉試験日程・教室発表……11
〈2〉試験当日……11
（2）　論文(レポート)試験……12
（3）　不正行為(カンニング)……12
（4）　追・再試験……13
（5）　成績評価、単位認定……15

5.他大学等で修得した単位の認定について……16

6. 卒業の要件……16

7. GPA制度
（1）　GPA制度導入の趣旨……18
（2）　GPAの算出方法……18
（3）　GPAの算定基準……18
（4）　GPAの算出例……19
（5）　GPAの確認方法……19

8. オフィスアワー……19

資料【公欠に関する申し合わせ】……20
資料【定期試験時の不正行為に関する申し合わせ】……22
資料【入学前既修得単位認定細則】……24
資料【GPA制度に関する規程】……25

人間教育学部の講義を受けるにあたって……27

9. 履修規程
（1）　令和5年～6年度入学生対象　人間教育学部 人間教育学科　履修規程
〈1〉奈良学園大学 人間教育学部 人間教育学科 人間教育学専攻 履修規程……28
〈2〉奈良学園大学 人間教育学部 人間教育学科 中等(数学・音楽)専攻 履修規程……31

（2）　令和4年度入学生対象　人間教育学部 人間教育学科 履修規程
〈1〉奈良学園大学 人間教育学部 人間教育学科 人間教育学専攻 履修規程……54
〈2〉奈良学園大学 人間教育学部 人間教育学科 中等(数学・音楽)専攻 履修規程……57

（3）　令和２～３年度入学生対象人間教育学部 人間教育学科 履修規程
〈1〉奈良学園大学 人間教育学部 人間教育学科 人間教育学専攻 履修規程……80
〈2〉奈良学園大学 人間教育学部 人間教育学科 中等(数学・音楽)専攻 履修規程……83

10. 人間教育学部　人間教育学科　保育士養成課程　履修細則
（1）　2021年度以降入学生対象　人間教育学部 人間教育学科 保育士養成課程　履修細則……104
（2）　2020年度入学生対象　人間教育学部 人間教育学科 保育士養成課程　履修細則……105

11. 人間教育学部　人間教育学科　転専攻規程……110

12. 教職課程共通

（1） 教職課程の概要......111
（2） 免許状の種類と免許教科......111
（3） 教育実習......112
（4） 介護等体験【小学校教諭・中学校教諭】......113

13. 教育職員免許状の授与を受ける基礎資格と最低修得単位数

（1） 幼稚園教諭一種......114
（2） 小学校教諭一種......115
（3） 中学校教諭一種......116
（4） 高等学校教諭一種......117
（5） 特別支援学校教諭一種......118

14. 教職課程の科目

（1） 幼稚園教諭一種......119
（2） 小学校教諭一種......121
（3） （a）中学校教諭一種[国語]......124
（4） （b）中学校教諭一種[数学]......127
（5） （c）中学校教諭一種[音楽]......130
（6） （a）高等学校教諭一種[国語]......133
（7） （b）高等学校教諭一種[数学]......136
（8） （c）高等学校教諭一種[音楽]......138
（9） 特別支援学校教諭一種......141

15. 保育士養成課程

（1） 保育士養成課程の概要......142
（2） 保育士資格の取得要件......142
（3） 保育士養成課程の科目の履修要件......142
（4） 保育士養成課程登録者の選考方法......142
（5） 保育実習について......142
（6） 保育士養成課程の科目......143

16. 学校図書館司書教諭

（1） 学校図書館司書教諭の概要......146
（2） 学校図書館司書教諭資格の取得要件......146
（3） 学校図書館司書教諭講習規程に相当する授業科目......146
（4） 学校図書館司書教諭講習修了証書取得までの流れ......146

17—1. 人間教育学部　人間教育学科　授業科目表_2024年度入学生対象

（1） 人間教育学部人間教育学科 人間教育学専攻〈乳幼児教育専修〉......147
（2） 人間教育学部人間教育学科 人間教育学専攻〈小学校専修〉......150
（3） 人間教育学部人間教育学科 人間教育学専攻〈国語専修〉......153
（4） 人間教育学部人間教育学科 中等（数学・音楽）専攻〈数学専修〉......156
（5） 人間教育学部人間教育学科 中等（数学・音楽）専攻〈音楽専修〉......158

17—2. 人間教育学部　人間教育学科　授業科目表_2023年度入学生対象

（1） 人間教育学部人間教育学科 人間教育学専攻〈乳幼児教育専修〉......161
（2） 人間教育学部人間教育学科 人間教育学専攻〈小学校専修〉......164
（3） 人間教育学部人間教育学科 人間教育学専攻〈国語専修〉......167
（4） 人間教育学部人間教育学科 中等（数学・音楽）専攻〈数学専修〉......170
（5） 人間教育学部人間教育学科 中等（数学・音楽）専攻〈音楽専修〉......172

17―3. 人間教育学部　人間教育学科　授業科目表_2022年度入学生対象
（1）　人間教育学部人間教育学科 人間教育学専攻〈幼稚園専修〉.......................................175
（2）　人間教育学部人間教育学科 人間教育学専攻〈小学校専修〉.......................................178
（3）　人間教育学部人間教育学科 人間教育学専攻〈国語専修〉.. 181
（4）　人間教育学部人間教育学科 中等（数学・音楽）専攻〈数学専修〉.................................184
（5）　人間教育学部人間教育学科 中等（数学・音楽）専攻〈音楽専修〉.................................186

17―4. 人間教育学部　人間教育学科　授業科目表_2021年度入学生対象
（1）　人間教育学部人間教育学科 人間教育学専攻〈幼稚園専修〉.......................................189
（2）　人間教育学部人間教育学科 人間教育学専攻〈小学校専修〉.......................................192
（3）　人間教育学部人間教育学科 人間教育学専攻〈国語専修〉..195
（4）　人間教育学部人間教育学科 中等（数学・音楽）専攻〈数学専修〉.................................198
（5）　人間教育学部人間教育学科 中等（数学・音楽）専攻〈音楽専修〉................................. 200

17―5. 人間教育学部　人間教育学科　授業科目表_2020年度入学生対象
（1）　人間教育学部人間教育学科 人間教育学専攻〈幼稚園専修〉.......................................203
（2）　人間教育学部人間教育学科 人間教育学専攻〈小学校専修〉....................................... 206
（3）　人間教育学部人間教育学科 人間教育学専攻〈国語専修〉.. 209
（4）　人間教育学部人間教育学科 中等（数学・音楽）専攻〈数学専修〉.................................212
（5）　人間教育学部人間教育学科 中等（数学・音楽）専攻〈音楽専修〉.................................214

18. 人間教育学部　人間教育学科　保育士養成課程
（1）　2022年度以降入学生　人間教育学部人間教育学科　保育士養成課程.......................217
（2）　2020～2021年度入学生　人間教育学部人間教育学科　保育士養成課程..................219

19. 人間教育学部 人間教育学科 専攻間相互に履修を認める専門科目表
（1）　2022年度以降入学生対象　人間教育学部 人間教育学科
専攻間相互に履修を認める専門科目表...221
（2）　2020～2021年度入学生対象　人間教育学部 人間教育学科
専攻間相互に履修を認める専門科目表... 222

20. 「育成したい学生像」能力指標一覧
（1）　「育成したい学生像」能力指標一覧_2023年度以降入学生対象
（2）　「育成したい学生像」能力指標一覧_2022年度入学生対象
（3）　「育成したい学生像」能力指標一覧_2021年度以前入学生対象

建　学　の　精　神

高度な専門学術知識に裏付けられた実践力を有する有能な人材を教育・養成し、地域社会及び社会全体の発達・発展に貢献する。

教　育　理　念

現実に立脚した学術の研究と教育を通じて、明日の社会を開く学識と実務能力を兼ね備えた指導的人材の育成を目指し、時代の進展に対応し得る広い視野と創造性をつちかい、誠実にして協調性のある心身ともに豊かでたくましい実践力を持った人材を養成する

人間教育学部の教育目標

「社会の中で一人の人間」として生き抜く力となる豊かな「人間力」を基盤とする、柔軟な「教育力」と高度な「実践力」を備えた「教育者」（広く社会の教育活動にかかわる人材）の養成を目的とする

奈良学園大学　教育のポリシー

(1)学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

奈良学園大学は、高度な専門学術知識に裏付けられた実践力を有し、地域社会及び社会全体の発達・発展に貢献できる人材を育成するため、学士課程に定める所定の単位を修得し、以下のような「実践力」を身につけた学生に、学位を授与します。

1. 高度な学識と実務能力に基く実践力
2. 時代の進展に対応し得る広い視野と創造性をもつ実践力
3. 社会に貢献することのできる実践力

(2)教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

奈良学園大学は、ディプロマ・ポリシーに掲げる高度な知識・技能などを修得させるため、共通教育科目と各分野の専門科目を設け、これらを段階的に学べるよう科目を配します。

1. 4学年8セメスターに分け、段階的に知識・技能などを修得できるよう科目を配します。
2. 教養や社会人としての基礎的・汎用的能力を身につけ、専門学術知識に裏付けられた実践力を修得するための授業科目を体系的に編成します。
3. 高度な専門学術知識に裏付けられた実践力を育むため、講義・演習・実験・実習など多様な授業形態を組み合わせた授業を行います。

(3)入学者受け入れの方針(アドミッション・ポリシー)

奈良学園大学は、高度な専門学術知識に裏付けられた実践力を有し、地域社会及び社会全体の発達・発展に貢献できる人材を育成するため、次に掲げる人を受け入れます。

1. 大学教育を受けるに相応しい基礎能力や体験を備え、本学での教育を通じて社会人としての一層の成長が期待できる人
2. 実践を重視した演習課題に、積極的にとりくむ意欲のある人
3. 地域社会との交流に関心を持ち、将来、社会全体の発達・発展に貢献する事に使命感を持つ人

各学科のポリシーについては、本学HPを参照のこと
http://www.naragakuen-u.jp/introduction/ed_policy.html

1. 大学の授業

⑴ 教育課程(カリキュラム)

大学において開設される授業科目は、学部･学科の専門に関する科目と、幅広く深い教養を培う科目に分類されます。これらの授業科目を履修区分ごと（必修科目･選択科目）に分けたり各年次に配当したり、一週間あたりの時間数を決めたりするなどして編成されたものを教育課程(カリキュラム)といいます。

① 学期
1年を2つの時期に分けています。
前期；4月1日～9月中旬
後期；9月中旬～3月31日

② 授業時間
1限目；9:00～10:30
2限目：10:40～12:10
3限目；13:00～14:30
4限目；14:40～16:10
5限目；16:20～17:50

⑵ 単位制

「単位」とは、学修に要する時間を表す基準です。

本学で開講している各授業科目には、それぞれに「単位数」が定められています。

各授業科目を履修し、その成績が合格点(60 点以上)であれば、設定された単位数の学修ができたと認定され、その科目の単位を修得できたことになります。

修得した単位数の履修区分ごとの合計が卒業に必要な単位数を満たし、かつ、在学期間が4 年以上となった時点で卒業することができます。

⑶ 単位数と授業形態

単位数については、文部科学省の省令である大学設置基準によって、45 時間の学修を必要とする内容をもって 1 単位と定められています。ここで言う学修とは、授業時間に加えて、予習･復習及び研究等のための自学自習の時間を含みます。

以下に学修の典型的なパターンのいくつかを示します。

【1単位に必要な学修時間】

	必要な学修時間	授業時間	自学自習時間
クォーター科目	45時間	2時間×7.5回＝15時間	30時間以上
半期1単位科目	45時間	2時間×15回＝30時間	15時間以上
半期2単位科目	90時間 (1単位45時間×2)	2時間×15回＝30時間	60時間以上
通年4単位科目	180時間 (1単位45時間×4)	2時間×30回＝60時間	120時間以上

2.　履修登録

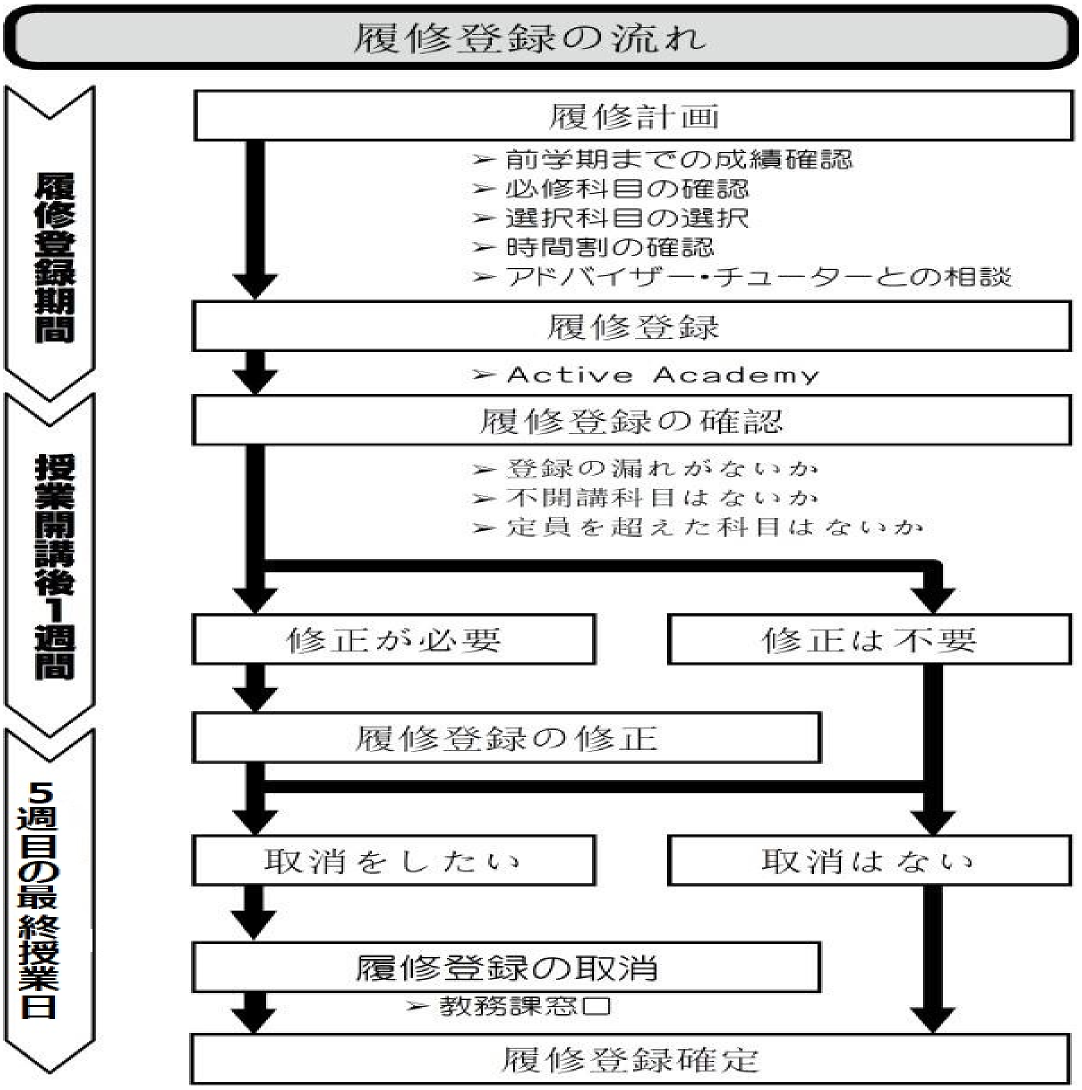
⑴　履修登録

大学では、授業を受講するにあたって、履修登録期間内に履修登録をしなければなりません。履修登録をしていない科目を受講しても単位は修得できません。履修登録にあたっては、各自の履修計画に基づいて十分に検討してください。

【履修計画の注意点】

- 「履修の手引」をよく読み、履修のルール（履修方法や履修規程）をよく知ること。
- 「シラバス」をよく読み、授業の内容や概要をつかむこと。
- 将来の目標に合わせて、必要な授業科目を選択すること。
- アドバイザー・チューターとの面談には必ず出席すること。
- 成績発表後、修学ポートフォリオの「成績表」を確認し、結果をふまえて履修計画を立てること。
- 必修科目は必ず登録すること。前年度の必修科目が修得できなかった場合は再履修すること。
- 選択科目についてもそれぞれの履修区分や単位修得条件について注意すること。必修科目ではないからといって安易に履修放棄しないこと。
- 卒業必要単位数ギリギリで履修するのではなく、余裕ある履修計画を行うこと。

⑵　履修の流れ



⑶　履修制限

1単位の授業科目は45時間の学習を必要とする内容をもって構成されており、授業時間に加え、自学自習の時間を含んでいることから、一定期間に受講できる授業科目の数は限られています。したがって、履修登録した科目の適切な学修時間確保のため、1　年間に履修できる単位数には上限(CAP)があります。

○履修上限の緩和(2023 年度入学生以降)
2年次生以上で、前年度 40 単位以上を 修得し、前年度 GPA が 3.000 以上の者については、各学科履修規程に定める履修制限を 2 単位緩和します。
1年次生で、前期 20 単位以上を修得し前期 GPA の値が 3.000 以上の者については、各学科履修規程に定める履修制限を当該年度 2 単位緩和します。

■履修制限単位数

学科	入学年度	履修制限単位数
人間教育学科	2020～2024年度	年間48単位
看護学科	2018～2022年度	年間48単位
	2014～2017年度	年間45単位
リハビリテーション学科	2019～2022年度	年間48単位

⑷　履修登録者数制限

選択科目では履修登録者数制限(受講人数の制限)を行う場合があります。その場合は履修登録期間もしくは、履修登録確認期間に抽選となる場合があります。抽選の結果、当選した科目の取消はできません。

⑸　不開講科目

履修登録期間終了時に登録者が0名の科目は、開講されません。また、履修登録確認期間中に、その科目に変更(登録)することはできません。

⑹　履修登録の変更・取消

① 変更・取消したい場合

「履修登録確認期間」内に、各自で Active　Academy にアクセスし、変更してください。
期間を過ぎての変更や取り消しはできません。また、履修登録制限科目で登録者が定員に達した科目や不開講科目への変更もできません。変更前に出席していなかった回については、欠席扱いとなります。

② 登録確定後に取消したい場合

前期・後期ともに、5週目の授業最終日(16時30分 ※土曜日は13時まで)に大学事務室(教務課)で申請してください。ただし、理由によっては認められない場合もあります。
※クォーター科目(8回で終了する科目)の場合は3回目

3. 授業

> 原則として、休講、補講、教室変更等の連絡はActiveAcademyで行います。
> 必ず確認してください。

⑴ 開講期間

それぞれの科目は、開講される期間で「通年科目」「半期(セメスター)科目」「クォーター科目」「集中科目」に分かれます。

科目	内容
通年科目	1年間で授業を修了する科目
半期科目	前期、または後期のいずれか半期で授業を修了する科目
クォーター科目	8回で終了する科目
集中科目	夏季・冬季休業期間中等、短期間に集中して授業を行う科目

⑵ 授業時間

1 回の授業時間は 90 分です。

通常、月曜日～金曜日は1～5時限で、土曜日は1～2時限で授業を行います。ただし、集中講義や補講などでこれ以外の時間帯にも授業を行う場合があります。Active Academy で確認してください。

【校時表】

1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限
9:00～10:30	10:40～12:10	13:00～14:30	14:40～16:10	16:20～17:50	18:00～19:30

⑶ 休講・補講

◆休講について

大学の事情（入学試験等）や担当教員のやむを得ない理由（病気、出張等）により、休講になることがあります。

休講通知は、原則として１週間前にActive Academy にてお知らせします。ただし、急な事情のときは、やむを得ず当日にお知らせすることもありますので、登下校時には必ずActive Academy を確認するようにしてください。

◆補講について

休講によって授業時間数が規定に満たない場合は、必ず補講を行います。補講の日時・教室は、Active Academy でお知らせします。

⑷　臨時休講、緊急時対応

下記のア～ウの場合は、臨時休講となります。各自で情報を的確に収集し、以下の定めに従って行動してください。その際、大学への連絡は不要ですが、後日、教務課で必要な手続きをしてください。

ア.交通機関ストライキの場合

鉄道会社	対象になる路線
近鉄	全線

上記に示す交通機関がストライキを行った場合、次の時限が休講となります。
①午前7時の時点で実施されている場合:午前の授業(1・2時限)を休講とする。
②午前10時の時点で実施されている場合:午後の授業(3・4・5・6時限)を休講とする。

イ.気象警報が発表された場合

対象となる地域	対象となる気象警報の種類
奈良県北西部又は大阪府	特別警報・暴風警報(大雨洪水警報は対象外)

上記に示す警報が発令された場合、次の時限が休講となります。
①午前7時の時点で発表されている場合:午前の授業(1・2時限)を休講とする。
②午前10時の時点で発表されている場合:午後の授業(3・4・5・6時限)を休講とする。
※通学途中に、通学が危険かつ困難となった場合は、各自の判断で危険等を回避し、のちに教務課に届け出てください。

ウ. 公共交通手段が計画運休を発表した場合
下記①あるいは②の場合、臨時休講となります。
①近鉄のけいはんな線、奈良線のいずれかで計画運休を実施する場合
②奈良・大阪・京都のJR、近鉄(京都線・大阪線・生駒線のいずれか)、南海、京阪、阪急、大阪市高速電気軌道(OsakaMetro)のうち、4社以上が計画運休を実施する場合

⑸　出席・欠席について

◆出席について
単位を修得するためには、履修登録した科目への毎時間の出席が必要です。
授業回数の 3 分の 2 以上(保健医療学部の実習は5分の4以上)の出席がない場合は評価の対象となりません。

◆ 遅刻・早退について
遅刻及び早退について、原則として、20 分未満の場合は 3 分の 1 回の欠席扱いとし、20 分以上の場合は 1 回の欠席扱いとします。

◆ 欠席について
次の(6)(7)のような、やむを得ない理由で授業を公欠する場合は、大学事務室(教務課、学生支援センター、キャリアセンター)へ申し出て「公欠届」「公欠願」及び「欠席届」の手続きを行ってください。授業における出欠の取り扱いは各科目の担当教員に委ねられます。

⑹　公欠等について

下表に従って手続きをしてください。

なお、公欠届または公欠願は登学次第、速やかに提出し、許可を得て、当該授業科目担当教員に提出してください。「公欠願」が認められるのは、1 科目につき、原則３ 回までです。

欠席理由	種類	必要書類等	手続先
忌引 〔父母（養父母を含む）・祖父母・実兄弟または実姉妹〕	公欠届 （忌引）	公的証明書（写し可）と印鑑 〔父母（養父母を含む）３日以内・祖父母1日以内・実兄弟または実姉妹２日以内〕	教務課
感染症 （学校保健安全法施行規則第18条に規定）	公欠届 （感染症）	学校感染症治癒証明書 ［書式は本学ホームページからダウンロード］	学生支援センター
交通機関の事故・ストライキ等	公欠届 （交通）	遅延証明書等と印鑑	教務課
災害等	公欠届 （災害等）	官公庁による被災証明書と印鑑	教務課
実習	公欠届 （実習関係）	印鑑	教務課
単位互換協定大学等の試験	公欠届 （単位互換）	印鑑	教務課
国または都道府県を代表して、諸行事に参加	公欠届 （特別）	印鑑	教務課
警報発表に基づく欠席	公欠届	通学証明書・遅延証明書等と印鑑	教務課
本学課外活動において学長が認めた公式試合及び行事等に参加（注1）	公欠願	事前に学生支援センターに届け出ておくこと （同好会は対象外）	学生支援センター
本学が認めるボランティア活動に参加 （注1）	公欠願	印鑑	学生支援センター
就職試験等を受験	公欠願	企業が発行した就職試験を証明するもの	キャリアセンター
病気・怪我等による1週間以上の長期欠席	欠席届	医師の診断書と印鑑	教務課

（注　1)実習期間中の公欠願は認めません。
※　保健医療学部は就職試験欠席配慮届

公欠手続きの流れ（例）

A. 忌引、交通機関の事故等で欠席した

B. 感染症のため欠席した

↓

公欠届手続

A の場合：
- ➢ 教務課
- ➢ 各種証明書
  印鑑が必要

B の場合：
- ➢ 学生支援センター
- ➢ 治癒証明書が必要

↓

公欠届を科目担当教員に提出

C. 課外活動、ボランティア等で欠席した

↓

公欠願手続

- ➢ 学生支援センター
- ➢ 大学が事前に認めた活動に限る
- ➢ 実習期間中は認められない

↓

公欠願を科目担当教員に提出

- ➢ 1 科目 3 回まで

人間教育学部
D. 就職活動等で欠席した

↓

公欠願手続

- ➢ キャリアセンター
- ➢ 就職試験に限る
- ➢ 実習期間中は認められない

↓

公欠願を科目担当教員に提出

- ➢ 1 科目 3 回まで

保健医療学部
D. 就職試験等で欠席した

↓

就職試験欠席配慮願

- ➢ 1 週間前までにキャリアセンター
  へ申し出る

↓

就職試験欠席配慮願を科目担当教員に提出

⑺　感染症にかかった場合の取り扱い

学校において予防すべき感染症(第2種)の種類と出席停止期間の基準が決まっています。(学校保健安全法施行規則第 18 条・第 19 条)これらの感染症にかかった場合は、以下の手続をしてください。

分類	感染症名	出席停止期間の基準
第二種	新型コロナウイルス感染症 他	発症した日を 0日として5日を経過し、かつ、症状が軽快した後 1 日を経過するまで
	インフルエンザ	発症後5日を経過し、かつ、解熱後2日を経過するまで
	百日咳	特有の咳が消失するまで又は5日間の適切な抗菌療法が終了するまで
	麻疹(はしか)	解熱後3日を経過するまで
	風疹	発疹が消失するまで
	水痘(みずぼうそう)	すべての発疹が痂皮化するまで
	流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで
	咽頭結膜熱(プール熱)	主要症状が消退した後2日を経過するまで
	結核	感染のおそれがないと認められるまで
	髄膜炎菌性髄膜炎	感染のおそれがないと認められるまで
第三種	腸管出血性大腸菌感染症 他	医師において感染のおそれがないと認められるまで

※出席停止の期間は、学校医、その他の医師において、感染のおそれがないと認めたときは、この限りではありません。

①医療機関で感染症と診断されたときは、必ずアドバイザーと学生支援センターに連絡してください。

②出席停止期間は、医師の指示に従って療養し、他者との接触は避けてください。
また、医師から感染の恐れがないと診断されたら、医師に「治癒証明書」(大学ホームページ「在学生の方へ」のページにあります)を記入してもらい、学生支援センターに提出してください。

4.　成績評価

成績評価の方法として、定期試験、論文（レポート）試験、実技試験等を実施します。なお、この他に科目担当教員の判断で小テスト等の臨時試験を行う場合もあります。

詳しくはそれぞれの科目のシラバスで確認してください。

⑴　定期試験

定期試験とは期間を定めて行う試験のことであり、試験期間は原則として以下のとおりです。

・ 前期試験　7月末～8月初め

・ 後期試験 1月下旬　（※保健医療学部4年次生は12月中旬）

試験期間は毎年度、学年暦・行事予定で確認してください。

●定期試験の流れ

〈1〉試験日程・教室発表

試験の１ 週間前までに Active　Academy で発表します。

※講義や演習科目は３ 分の２ 以上(保健医療学部の実習は５ 分の４ 以上)の出席がない場合は評価の対象となりません。試験を受けられない学生は科目担当教員から直接通知される場合があります。

〈2〉試験当日

次の場合は試験を受けることができませんので注意してください。

①履修登録をしていない授業科目。

②試験開始時刻から 20 分以上遅刻したとき。

※出席時間数が不足しているため規程により再履修になる場合は、定期試験を受験しても評価されません。

◆受験上の注意事項

- 学生証を机の上に置いて試験を受けること。
（忘れた場合は証明書自動発行システムで仮学生証を発行してください）
<u>※仮学生証は発行当日のみ有効、年間10枚まで発行(1枚100円)</u>
- 学生証、筆記用具、時計等の許可された物品以外は、全てかばんの中に入れる。
- 許可された物以外のものが机上または机の中にある時は、不正行為とみなす場合がある。また、試験開始後の物品の貸借は認めない。
- 携帯電話は必ず電源を切り、かばん等の中に入れる。
- 試験開始時後20分が経過した場合は入室することができない。
また、試験開始後30分が経過するまで退室することはできない。
- 質問がある時は、手を挙げて試験監督者に知らせる。
- 解答用紙を試験場外に持ち出した場合は、当該試験を無効とする。

⑵　論文(レポート)試験

授業科目によっては、論文（レポート）試験や実技試験等によって成績評価を行う場合があります。提出期限や条件等は厳格に守ってください。なお、論文（レポート）試験や実技試験は、科目担当教員が

直接授業中に説明する場合と、Active Academy を通して連絡する場合があります。また、試験とは別に、レポート課題が課せられることがあります。

提出期限	指定された提出期日・時刻は厳守すること。締切後の提出は一切、受付できません。
提 出 先	指定された方法で提出すること。 （指定された提出先以外では受付できません）
受付時間	◎平日　8:30～16:30 ◎土曜　8:30～13:00 Active　Academy等オンラインで提出の場合はこの限りではありません。 また、上記時間内でも特に科目担当教員の締切時刻がある場合は、その締切時刻以降は一切受付できません。

⑶　不正行為（カンニング）

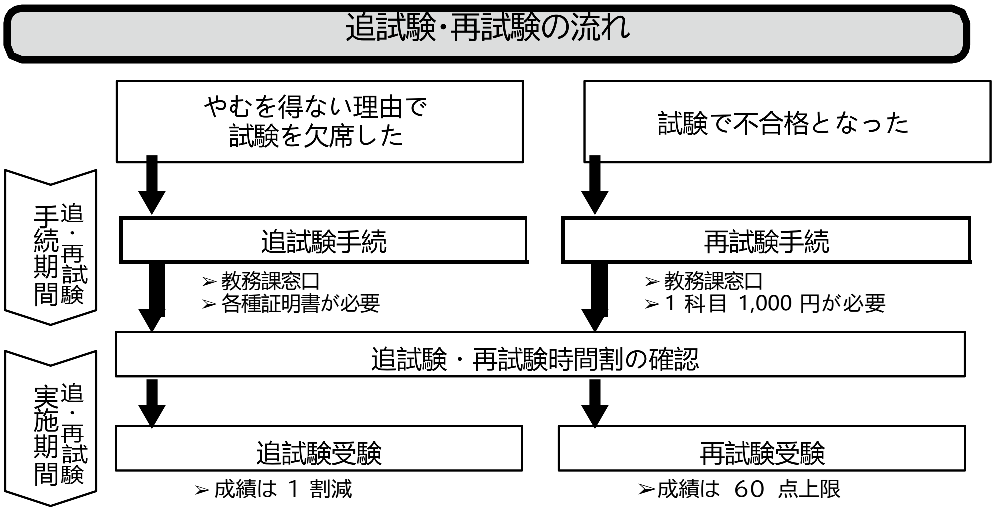
次の行為は、不正行為とみなします。

- 持込みを許可されていない物品を使用したり参照したりすること。
- 物品の貸借をすること。
- 他人に受験させ、または他人の代わりに受験すること。
- 他人の答案をのぞき見すること、または故意に見せること。
- 答案用紙を交換すること。
- 他の受験者と私語をすること。
- 盗用、剽窃、代筆を行う、又はさせること。
- 試験監督者の指示に従わないこと。
- その他不正行為を疑われるような行為をすること。

不正行為をした者については、当該学期に履修登録した演習科目・実技科目をのぞく全授業科目の単位を無効とします。

⑷　追・再試験

学年暦・行事予定を参照のうえ、各自で追・再試験の受験手続きが必要か判断してください。追・再試験日程は Active Academy で発表します。



◆追試験

追試験とは、【追試験対象事由】のようなやむを得ない理由によって、成績評価に該当する試験を未受験の学生に対して、定期試験期間後に実施する試験のことをいいます。

・目的

【追試験対象事由】のようなやむを得ない理由によって、成績評価に該当する試験を未受験の学生に対して、定期試験期間後に実施する試験のことをいいます。

・追試験を許可される科目

【追試験対象事由】のようなやむを得ない理由によって、成績評価に該当する試験を未受験となった科目。

・受験手続き

①受験希望者は期日内に必要な証明書を添えて「追試験願」を教務課に提出してください。

②追試験料は不要です。

③追試験時間割はActiveAcademyにより発表します。

【追試験対象事由】

欠 席 理 由	証 明 書	備考
疾病等(病気・怪我等)	医師の診断書	自身が病気、怪我等で入院・加療が必要な場合に限ります。
忌引	公的証明書(写し可)と印鑑	父母(養父母を含む)3日以内祖 父母1日以内 実兄弟姉妹2日以内 法事による欠席は認めません。
就職試験等を受験	企業等が発行した就職試験受験を証明するもの	会社訪問、セミナー、研修等は認めません。
交通障害	遅延証明書・事故証明書	20分以内の遅延は認めません。 バイク、マイカー使用に起因する交通事故及び交通渋滞による遅刻は認めません。
災害 (地震・台風・火災・水害等)	官公庁による被災証明書	本人又は家族の居住地が被災した場合に限ります。
その他(本人の不注意によらない理由であること)	公的な証明書	事前に判明している場合は、教務課に問い合わせてください。 資格試験等は認められません。

◆再試験

再試験とは、成績評価の合格点に達していない学生に対してのみ実施することがあります。再試験の機会設定の有無は、科目担当教員が設定します。

・目的

成績評価が不可となった科目について、定期試験期間後に実施する試験のことをいいます。

・再試験を許可される科目

成績評価が不可となった科目で、当該科目に再試験が設定されており、かつ、担当教員が受験を認めた科目。

再試験前には、補習が行なわれることがあります。

・受験手続き

①受験希望者は期日内に証明書発行機にて「再試験願」を発行し、教務課に提出してください。

②再試験料は1科目1,000円です。

③再試験時間割はActiveAcademyにより発表します。

⑸　成績評価、単位認定

①成績について

成績は、下表のように 5 段階で表されます。

なお、履修した科目の成績評価は科目担当教員の定める評価基準により行われます。詳細はシラバスで確認してください。

点数	評価	成績証明書の記載	単位
90点～100点	秀	秀	単位認定（修得）
80点～89点	優	優	
70点～79点	良	良	
60点～69点	可	可	
0点～59点	不可	表示しない	単位不認定（未修得）

②成績発表

学期末の成績発表は、学期末（前期末および後期末）に ActiveAcademy で発表します。成績発表の日程については、学年暦で確認してください。保護者には学期末（前期末および後期末）に自宅へ成績通知書（成績・履修状況一覧表）を郵送します。

成績に関する問い合わせについて

成績に関する問い合わせは、成績発表後、2週間以内に教務課に申し出て、「成績評価問い合わせ票」に必要事項を記入・捺印のうえ提出してください。

電話やメールでの問い合わせは受け付けません。

5.　他大学等で修得した単位の認定について

本学に入学する前に他の大学・短期大学および高等専門学校の専攻科等で修得した単位のうち、本学で開講している授業科目と内容が同等であるものについて、本学において修得した単位として認定しています。

単位が認定された科目は、60　単位を上限として卒業要件等に算入することができます。ただし、成績評価は通常の「秀」「優」「良」「可」ではなく、「認定」となります。

入学前修得単位認定の申請期日は、入学年度の 4月22日です。手続きの詳細は、教務課に問い合わせてください。

●申請に必要な書類

1)既修得単位認定申請書(教務課窓口に所定の様式があります)

2)在籍していた他大学等の成績証明書

3)認定を受けようとする授業科目の講義概要(シラバス)の写し

6.　卒業の要件

卒業するためには次の要件を満たす必要があります。

・休学期間を除き4年以上の在学期間があること。

・履修規定に定められた卒業に必要な科目を履修し単位を修得していること。

※卒業に必要な科目及び単位数については、各学科「履修の手引」の該当ページを参照してください。

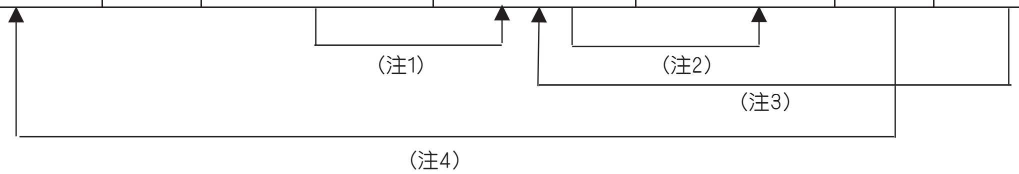
学科・専攻		入学年度	ページ
人間教育学科	人間教育学専攻	2020～2024年度	p.
	中等(数学・音楽)専攻	2020～2024年度	p.
看護学科		2022年度以降	p.
リハビリテーション学科		2023年度以降	p.

【卒業所要単位一覧】

■人間教育学部 人間教育学科 人間教育学専攻 1〜5年次生対象

[平成31年度 〜 令和5 年度(2019 〜 2023)入学生]

共通教育科目		専 門 科 目 (注 4)				関連科目	合計
必修•選択	小計	基礎科目 必修•選択	発展科目 必修•選択	演習実習科目 必修•選択	小計	選 択	
26	26	32(注 1)	47(注 2)	19	98	(注 3)	124

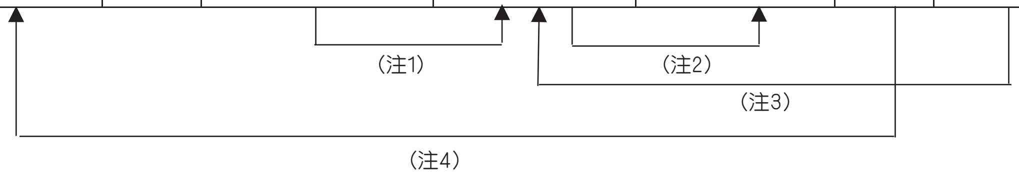


(注 1)専門科目の基礎科目において、卒業に必要な単位数を超えて修得した場合、その超えた単位数は専門科目の発展科目の単位数として認められる。
(注 2)専門科目の発展科目において、卒業に必要な単位数を超えて修得した場合、その超えた単位数は専門科目の演習実習科目の単位数として認められる。
(注 3)関連科目において、修得した単位数は専門科目の単位として認められる。
(注 4)専門科目において、卒業に必要な単位数を超えて修得した場合、その超えた単位数の8単位を限度として、共通教育科目の単位として認められる。
(注 5)他専攻において、修得した単位数については8単位を上限として、専門科目の発展科目の単位として認められる。

■人間教育学部 人間教育学科 中等(数学•音楽)専攻 1〜5年次生対象

[平成31年度 〜 令和5 年度(2019 〜 2023)入学生]

共通教育科目		専 門 科 目 (注 4)				関連科目	合計
必修•選択	小計	基礎科目 必修•選択	発展科目 必修•選択	演習実習科目 必修•選択	小計	選 択	
26	26	32(注 1)	47(注 2)	19	98	(注 3)	124



(注 1)専門科目の基礎科目において、卒業に必要な単位数を超えて修得した場合、その超えた単位数は専門科目の発展科目の単位数として認められる。
(注 2)専門科目の発展科目において、卒業に必要な単位数を超えて修得した場合、その超えた単位数は専門科目の演習実習科目の単位数として認められる。
(注 3)関連科目において、修得した単位数は専門科目の単位として認められる。
(注 4)専門科目において、卒業に必要な単位数を超えて修得した場合、その超えた単位数の8単位を限度として、共通教育科目の単位として認められる。
(注 5)他専攻において、修得した単位数については8単位を上限として、専門科目の発展科目の単位として認められる。

7.　GPA制度

⑴ GPA制度導入の趣旨

本学では成績評価に加えて、GPA(Grade　Point　Average)を導入しています。
GPA とは成績評価方法の１ つで、履修科目の成績の平均を数値化したものです。また、ただ単位を修得すればいいということではなく、その質（成績の評価）も重要となるため、学生の皆さんが自主的・意欲的に学修し、自分の学修成果を正確に把握して、計画的な履修ができるよう制度を設けています。

⑵　GPAの算出方法

履修登録科目のうち GPA　対象科目について、各科目の成績評価（秀・優・良・可・不可）に応じて ５ 段階（４、３、２、１、０）に分けて数値化した評価点（Grade Point）にその科目の単位数を掛けたものを合計し、履修登録科目の総単位数で割ることにより算出します。(小数第4位を四捨五入)

$$\mathrm{GPA} = \frac{【(\text{対象科目の単位数})\times(\text{その科目の GP})】\text{の合計}}{\text{履修登録科目の単位数の合計}}$$

⑶　GPAの算定基準

判定	得点	評価	評価点(GP)
合 格	100～90点	秀	４
	89～80点	優	３
	79～70点	良	２
	69～60点	可	１
不合格	０～59点	不可	０
その他	他大学等で修得し、本学で認定された単位	認定	－

⑷　GPAの算出例

授業科目名	単位数	成績	評価点(GP)	単位数×評価点
言葉の理解	2	秀	4	8
教育原理A(初等)	2	優	3	6
現代教育論	2	良	2	4
スポーツ実技Ⅰ	1	可	1	1
情報機器の操作	2	不可	0	0
合計	9			19
	[単位数×評価点(GP)の合計]÷[単位数の合計] ＝　19　÷9　＝　2.111　　(※ 小数第4位を四捨五入)			

⑸　GPAの確認方法

GPA は Active Academy 上で確認できます。GPA 値には、学期 GPA、年度 GPA、累積 GPA があり、学期 GPA は当該学期の GPA 値を、年度 GPA は当該年度の GPA 値を、累積 GPA は通算した GPA 値を示します。

各年次の GPA など詳細は自宅へ送付する「成績・履修状況一覧表」にも記載されます。

8.　オフィスアワー

オフィスアワーとは、教員が指定した曜日・時間帯に学生が自由に研究室を訪れ、授業内容・学修上の問題等について質問や相談ができる制度です。

各教員が指定した曜日・時間帯は、新学期当初に掲示します。授業科目担当の教員を始め、多くの教員に、授業や学生生活に関することなどを相談してください。なお、相談に際してはマナーを心がけ、有効に活用してください。

奈良学園大学公欠に関する申し合わせ

（制　　定　平成２０年　８月２２日
最近改正　平成３０年　４月　１日）

（定義）

第１条　奈良学園大学（以下「本学」という。）において、公欠は、「公欠届」及び「公欠願」に分けて、次の通り定義する。

（公欠届）

第２条　公欠届の適用は、次の各号に掲げる場合とし、手続きを行った者に対して、当該授業を欠席したものとして取扱わないものとする。

(1) 父母（養父母を含む)、祖父母、実兄弟または実姉妹が死亡したとき
(2) 学校保健安全法施行規則第１８条に規定された感染症に感染したとき
(3) 交通機関の事故・ストライキ等により登学が不能もしくは遅延したとき
(4) 災害等により被災したとき
(5) 実習及び実習に係る事前訪問で、学部長が許可するとき
(6) 単位互換協定大学等の試験を受けるとき
(7) 国または都道府県を代表して、諸行事に参加するとき
(8) その他特別の事由により学長または学部長が許可するとき

（公欠願）

第３条　公欠願の適用は、次の各号に掲げる場合とし、手続きを行った者に対して、原則３回まで、当該授業を欠席したものとして取扱わないものとする。

(1) 本学課外活動において学長が認めた公式試合及び行事等に参加するとき
(2) 本学が認めるボランティア活動に参加するとき
(3) 就職試験等を受験するとき（説明会、ガイダンス等は含まない）
(4) その他特別の事由により学長または学部長が許可するとき

（期間）

第４条　公欠を許可する期間は、次のとおりとする。

(1) 父母（養父母を含む）が死亡したときは３日以内、祖父母のときは１日以内、実兄弟または実姉妹のときは２日以内
(2) 第２条第２号のときは、学校保健安全法施行規則第１９条に規定された期間
(3) その他の時は、原則その当日

２　遠隔地のとき、その他特別の事由のあるときは、前項第１号または第３号の日数に必要日数を加えることができる。

（手続き）

第５条　公欠の取扱いを受けようとする者は、所定の用紙に必要事項を記入し、次の各号によってすみやかに提出しなければならない。

(1) 第２条に該当するときは、事務局教務課、学生支援センターまたはキャリアセンターに提出する。
(2) 第３条に該当するときは、学生支援センターまたはキャリアセンターに提出する。

（取扱い）

第６条　授業科目担当教員は、公欠届を受けたときは第２条、公欠願提出を受けたときは第３条によ

り取扱う。
２　学部長は、受け取る際の条件等を学部毎に付与することができる。
３　授業科目担当教員は、学生に補講の実施またはその授業時間を補うための課題等により、学生の指導を行うものとする。
４　当該時間に試験があったときは、本学学則及び各学部履修規程による。
（改廃）
第７条　本申し合わせの改廃は、教務委員会または学生委員会の発議により、企画運営会議においてこれを行う。

附　則
この申し合わせは、平成２０年８月２２日から施行する。

附　則
この申し合わせは、平成２６年４月１日から施行する。

附　則
この申し合わせは、平成２９年４月１日から施行する。

附　則
この申し合わせは、平成３０年４月１日から施行する。

奈良学園大学 定期試験時の不正行為に関する申し合わせ

（目的）

第１条　定期試験時における不正行為の防止を目的とし、奈良学園大学学生懲戒手続規程第１条第２項に定める、定期試験時（定期試験として定められた期間外に行われるものを含む。）における不正行為に関する対応、措置及び処分について、必要な事項を申し合わせる。

（定期試験の種類）

第２条　定期試験時における不正行為の形式を次の通りとする。

（１）　対面形式で行われる試験における不正行為

（２）　対面形式をとらない試験における不正行為

（不正行為）

第３条　試験中の次の行為は、不正行為とみなす。

（１）　持込みを許可されていない物品を参照すること。

（２）　物品の貸借をすること。

（３）　他人に受験させ、または他人の代わりに受験すること。

（４）　他人の答案をのぞき見することまたは故意に見せること。

（５）　答案用紙を交換すること。

（６）　他の受験者と私語をすること。

（７）　盗用、剽窃、代筆を行う、又はさせること。

（８）　試験監督者の指示に従わないこと。

（対面形式で行われる試験における不正行為に対する措置）

第４条　試験監督者は、不正行為があったと判断した場合には、次の各号の措置を行うものとする。ただし、疑わしい行為の場合は、即時に不正行為とみなすのではなく、一度警告を与えて改善が見られない場合に、次の各号の措置を行うものとする。

（１）　当該受験者の受験を直ちに中止し、学生証、答案用紙を回収する。

（２）　不正行為の証拠物品がある場合は押収する。

（３）　不正行為の証明を確認後、試験終了時刻まで着座のまま待機するよう伝える。

（４）　試験終了後、当該受験者を教務課に引率する。

２ 当該受験者の所属学部教務委員は、当該受験者及び試験監督者への聞き取り調査を行い、「不正行為調書」を作成し、学部長に報告する。

３ 学部長は、教授会の議を経て、不正行為の認定を行う。

（対面形式をとらない試験における不正行為に対する措置）
第５条　科目担当者は、不正行為があったと判断した場合には、試験終了後１週間以内に教務課を通じて、当該受験者の所属学部に調査依頼を行うこととする。この時、不正行為が疑われる証拠となる資料を提出する 。

２ 当該学部の教務委員は、教務課が受理した証拠書類を基に、不正行為に関する聞き取り調査を行い、「不正行為調書」を作成し、学部長に報告する。聞き取り調査の構成員は次の通りとする。ただし、科目担当者が以下の（ア）及び（イ）に該当する場合は、学部長が指名した他の教員に代えることができる。

（ア） 教務委員１名（別の教務委員１名は陪席することができる）
（イ） 当該学生の所属学科または専修の長
（ウ） 教務課長

３ 学部長は、教授会の議を経て、不正行為の認定を行う。

（不正行為に対する処分）
第６条　不正行為と認定された場合は、原則、当該学期に履修登録した全授業科目の単位を無効とする。ただし、演習科目・実技科目についてはこの限りではない。

（処分の通知）
第７条　学部長は、処分決定後すみやかに不正行為を行った学生に対して処分内容を通告し、教育的指導を行うものとする。

（学生の弁明）
第８条　学部長は、当該学生に対し、口頭又は文書による弁明の機会を、前条の通告後１週間以内に与えるものとする。この場合において、当該学生が正当な理由なく口頭による弁明の場に出席しなかった場合又は弁明書を提出しなかった場合には、弁明する権利を放棄したものとみなす。

２ 学部長は、当該学生からの弁明が妥当であると判断した場合には、再調査を行うことができるものとする。

（改廃）
第９条 この申し合わせの改廃は、大学評議会においてこれを行う。

奈良学園大学入学前既修得単位認定細則

制　　定　平成２８年　４月　１日
最近改正

（趣旨）

第１条　この細則は、奈良学園大学学則第２１条の規定に基づき、奈良学園大学（以下「本学」という。）に入学した者が、入学前に他の大学、短期大学、高等専門学校の専攻科等（以下「他大学等」という。）において修得した単位(以下「既修得単位」という。)の認定に関し、必要な事項を定めるものとする。

（認定の申請）

第２条　第１年次に入学し，既修得単位等の認定を受けようとする者（以下「第１年次入学者」という。）は、入学した年度の指定の期日までに、次の書類を学長に提出するものとする。

(1) 既修得単位認定申請書（別記様式第１号）
(2) 単位認定に係る他大学等の成績証明書
(3) 認定を受けようとする授業科目の講義概要を記載した書類

２　編入学し，既修得単位等の認定を受けようとする者（以下「編入学者」という。）は、入学の日までに、次の書類を学長に提出するものとする。

(1) 単位認定に係る他大学等の成績証明書
(2) 認定を受けようとする授業科目の講義概要を記載した書類

（認定の基準）

第３条　単位認定は、他大学等で履修した授業科目が、本学の授業科目と科目名又は講義内容に類似性があり、かつ単位数が同等以上で、本学の授業科目として読み替えが可能であるかどうかによって判断するものとする。

２　単位認定にあたっては、必要に応じて、当該授業科目担当教員の意見を求めることができることとする。

（認定の方法）

第４条　第１年次入学者の単位認定は、既修得単位認定申請書及び関係書類に基づき、学部長が承認し、学長がこれを認める。なお、学部長は教授会の意見を徴することができる。

２　編入学者の単位認定は、教務委員会が原案を作成し、編入学予定の学部長が承認し、学長がこれを認める。なお、学部長は教授会の意見を徴することができる。

（認定の通知）

第５条　学長は、単位認定の結果を、既修得単位認定通知書（別記様式第２号）により申請者に通知するものとする。

（認定科目の成績評価）

第６条　認定された授業科目の成績評価は、学則第２６条の規定に関わらず「認定」と表記する。

（事務）

第７条　この細則に関わる事務は、事務局教務課においてこれを行う。

（改廃）

第８条　この細則の改廃は、企画運営会議においてこれを行う。

附　則

この細則は、平成 28 年 4 月 1 日から施行する。

奈良学園大学 GPA 制度に関する規程

（目的）

第1条　この規程は、奈良学園大学大学（以下「本学」という。）における履修科目の成績評価の指標となる Grade Point Average（以下 GPA という。）に関して、その取扱いについて必要な事項を定め、組織的な学修の成績評価を行うことにより、学生の学習意欲を高めるとと もに、適切な修学指導に資することを目的とする。

（評価および GP）

第2条　Grade Point（以下 GP という。）は、成績評価に基づき、次の通りとする。

点数	成績評価	GP
100 点から 90 点まで	秀	4
89 点から 80 点まで	優	3
79 点から 70 点まで	良	2
69 点から 60 点まで	可	1
59 点以下	不可	0

（GPA の算出方法および種類）

第3条　GPA とは、評価を受けた各授業科目の GP に当該科目の単位数を乗じた値を合計し、その値を、評価を受けた授業科目の総単位数で除して得られる数値をいう。

$$\text{GPA} = \frac{\text{（評価を受けた履修登録科目の GP×単位数）の合計}}{\text{評価を受けた授業科目の総単位数}}$$

数値は、小数点以下第 4 位を四捨五入して第 3 位までを表記する。

当該学期に履修した科目を対象とする GPA を「学期 GPA」、当該年度に履修した科目を対象とする GPA を「年度 GPA」、在学中に履修した科目を対象とする GPA を「累積 GPA」とする。

（GPA 対象授業科目）

第4条　履修規程に定める卒業に必要な単位に算入されるすべての科目を GPA の計算対象とする。次の授業科目については、GPA の計算対象科目から除くものとする。

（1）　本学で履修し成績評価を受けた科目であるが、卒業必要単位に計上しない授業科目

（2）　本学以外の大学で修得した授業科目または入学前に他大学等において修得した授業科目

（3）　別に定める履修登録削除可能期間内に履修登録を取り消した科目

（4）　GPA 算出期日に成績が保留または未確定の科目

（GPA の算出期日）

第5条　GPA の算出は、前期は9月 1 日、後期は3月20日までに確定した成績に基づいて行う。

（GPA データの活用）

第6条　GPA は次の事項等に利用する。

（1） 学修指導の基礎資料
（2） 特定の授業科目や選択課程の受講資格基準
（3） 成績優秀者に対する奨学金や授業料減免の基準
（4） 学生表彰の基準
（5） 履修上限単位数の緩和基準
（6） 退学勧告の基準
（7） その他

（履修上限の緩和）
第7条 2年次生以上で、前年度 40 単位以上を修得し、前年度 GPA が 3.000 以上の者については、各学科履修規程に定める履修制限を 2 単位緩和する。
2 1年次生で、前期 20 単位以上を修得し前期 GPA の値が 3.000 以上の者については、各学科履修規程に定める履修制限を当該年度 2 単位緩和する。

（退学勧告）
第8条 2 年以上在籍し、次の各号に該当する者については、学長が退学を勧告する。
（1）累積 GPA が 1.000 未満の者
（2）修得単位数が（在籍年数）×15 未満の者

（GPA の通知）
第9条 GPA の学生への通知は、教務システムにおいて、学期 GPA 、年度 GPA および累積 GPA を表示することにより行う。学科、学年ごとの GPA の分布は、大学ウェブサイト上で公開する。

（成績証明書への記載）
第10条 成績証明書には、累積 GPA を記載するものとする。

（学修指導）
第11条 各学科は、GPA に基づく学修指導を行うものとし、前年度 GPA が 2.000 未満の者については、特に各学科の教員が学習に関して指導・助言を行う。

（改廃）
第12条 この規程の改廃は、大学評議会においてこれを行う。

人間教育学部の講義を受けるにあたって

人間教育学部は学校園の教員を養成することを第一の目的としています。そのうえもっと学修を望む人は、専修以外の免許も取得できます。

3 年生と 4 年生で学校園に教育実習に行きます。そのためには、1 年生と 2 年生で、教育実習に行くための必要な科目を学習していなければいけません。高校生から大学生になった解放感から、大学の 1 年や 2 年はのんびりと好きなことをして 3 年生から頑張れば間に合うと考えている人は、卒業ができなくなります。なぜなら、人間教育学部は所属する専修校種の免許を取得しないと卒業ができないからです。 1 年と 2 年の履修状況が、4 年後の大学を卒業できるかどうかまでもを左右するといっても過言ではありません。

授業に出席さえしていれば、単位はもらえるという考えも間違っています。人間教育学部では、授業中での発言や質問等の参加度を大切にした授業をします。

また授業中に一方的に教えてもらうだけでなく、自分で復習をすることも大切になります。

そこで、講義や演習を実効性のあるものとするため、以下の講義ルールを定めます。

（1） 授業を受けるにあたり

① 授業開始の時点では、学生は移動を終わり、着席していてください。

② 座席は、少人数の講義を除いて指定制です。科目担当教員が学生一人ひとりの名前を早く覚え、講義を双方向のものとするためです。

③ 授業においては毎回出席をとります。確認方法は、各担当者によります。

④ 携帯電話は、授業中はマナーモードにして、かばんの中に入れてください。

⑤ 教室の中は飲食禁止です。

⑥ 机上には授業に必要のないものを置かない。

（2） 授業中と試験について

① 第 1 回目の授業で科目ごとに SA（スチュデントアシスタント）を 2 名決めます。

SA の役割

・授業の開始に「起立」「礼」「お願いします」、終わりに「起立」「礼」「ありがとうございました」の 挨拶を相互に行う際の号令をかけます。

・教員の指示で授業中に使用する教具の準備や、資料の配付を行います。

・講義が終わった後の教室のかたづけや点検をします。

・学生による授業アンケートの実施を行います。

② 遅刻は正当な理由がある場合、15 分以内は出席扱いとします。20 分以上の遅刻は欠席扱いとします。（正当な理由には証明が必要です）

③ 早退は、事前に早退届を教務課からもらって、担当教員に提出してください。早退届がない場合は、緊急を要する場合以外は認めません。

④ 遅刻・早退は 3 回で欠席 1 回となります。

⑤ 前期・後期それぞれで当該科目の開講予定回数のうち 3 分の 2 の出席を下回ると、当該科目の単位習得ができません。なお、15 回開講予定の場合、9 回出席に加え 1 回以上の遅刻・早退も 3 分の 2 の出席を下回るものとみなします。

⑥ 各科目で成績不良の場合は、指名制の補習を行う場合があります。

奈良学園大学 人間教育学部　人間教育学科　人間教育学専攻　履修規程
－令和５年～６年度入学生対象－

（総則）
第１条　本学学則第１３条第３項の規定に基づき、人間教育学部人間教育学科人間教育専攻（以下「本専攻」という。）における授業科目、履修、修得単位及び卒業要件等に関する事項について定める。
（卒業資格）
第２条　本専攻を卒業するためには、４年以上在学し、次条以下の規定に従い、１２４単位以上を修得しなければならない。
（授業科目の区分）
第３条　授業科目は、これを共通教育科目、専門科目及び関連科目に区分する。
２　共通教育科目は、これを基礎教養科目、共生教養科目、奈良・国際科目、情報教養科目及び、キャリア形成科目に区分する。
３　専門科目は、これを基礎科目、発展科目及び演習実習科目に区分する。
４　基礎科目は、これを教育学の基礎に関する理解及び人間教育学の基礎に関する理解に区分する。
５　発展科目は、これを現代教育・教育経営に関する理解、教育実践の理解及び教職キャリア形成に区分する。
６　演習実習科目は、これを教育実践演習、ゼミナールに区分する。
７　関連科目は、これを学校図書館司書教諭免許取得に区分する。
（授業科目の履修）
第４条　本専攻授業科目表の各授業科目のうちから、次の各号の科目を履修し、所定の単位を修得しなければならない。

（１）共通教育科目	２６単位以上
（２）専門科目	９８単位以上
うち基礎科目	３２単位以上
うち発展科目	４７単位以上
うち演習実習科目	１９単位以上

２　前項の規定にかかわらず、以下の各号を適用することができる。
（１）　専門科目の基礎科目において、卒業に必要な単位数を超えて修得した場合、その超えた単位数は専門科目の発展科目の単位数として認められる。
（２）　専門科目の発展科目において、卒業に必要な単位数を超えて修得した場合、その超えた単位数は専門科目の演習実習科目の単位数として認められる。
（３）　関連科目において、修得した単位数は専門科目の単位数として認められる。
（４）　専門科目において、卒業に必要な単位数を超えて修得した場合、その超えた単位数の８単位を限度として、共通教育科目の単位数として認められる。
３　前項の規定にかかわらず、本専攻以外において開講されている授業科目のうち、本専攻が指定した科目については８単位を上限として卒業要件単位として認めることができる。また、当該授業科目は、専門科目の発展科目の単位数として認められる。
４　授業科目の配当年次等必要事項を表１及び表３から表１３、表１８、表１９に定める。本専攻の学生の履修は、表１に基づくものとする。また、教諭免許を取得する場合の履修は、表３から表１３、表１８、表１９に基づくこととする。
（教育職員免許状の授与を得るための資格）
第５条　教育職員免許状の授与を得るためには、次の各号に従い、教育職員免許法及び同法施行規則を満たすため、本専攻が定める所定の単位を修得しなければならない。
（１）幼稚園教諭一種免許状、小学校教諭一種免許状、中学校教諭一種免許状（国語）、高等学校教諭一種免許状（国語）又は特別支援学校教諭一種免許状（知的障害者・肢体不自由者・病弱者）、（以

下「免許状」という。）の授与を得るための「領域及び保育内容の指導法に関する科目」又は「教科及び教科の指導法に関する科目」は、教育職員免許法施行規則に定める科目区分に対応する単位数以上の単位を修得しなければならない。
（２）免許状の授与を得るための「教育の基礎的理解に関する科目等」は、教育職員免許法施行規則に定める科目区分に対応する単位数以上の単位を修得しなければならない。
（３）免許状の授与を得るための「大学が独自に設定する科目」は、教育職員免許法施行規則に定める科目区分に対応する単位数以上の単位を修得しなければならない。
（４）免許状の授与を得るための「特別支援教育に関する科目」は、教育職員免許法施行規則に定める科目区分に対応する単位数以上の単位を修得しなければならない。
（５）免許状の授与を得るための「教育職員免許法施行規則第６６条の６に定める科目」は、教育職員免許法施行規則に定める科目区分に対応する単位数以上の単位を修得しなければならない。
２　教育実習を受講するには、次の各号いずれにも該当しなければならない。
（１）卒業に必要な単位のうち、７６単位以上を修得していること。
（２）人間教育学部長及び教職・保育課程委員長が適当と認めた学生であること。
（単位）
第６条　各授業科目の単位数は、４５時間の学修を必要とする内容をもって１単位とする。
２　各授業科目については、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、学則第１７条の規定により単位数を計算する。
（配当年次）
第７条　各授業科目に、それぞれ配当年次を指定するものとし、その指定された年次以降において履修することができる。
（授業科目の履修制限）
第８条　授業科目については、原則として、年間４８単位を超えて履修することができない。ただし、学部長が認めた場合は、この限りではない。
２　前項の履修単位数の制限は、１年を２学期に分けて履修する場合において、１学期で３０単位を超えて履修することができないものとする。ただし、学部長が認めた場合は、この限りではない。
３　第一項の規定に関わらず、優秀な成績を修めた者は、年間４８単位を超えて履修することができる。
４　前項に関し、必要な事項は別に定める。
（履修登録）
第９条　履修登録は、各学期始めに年２回行わなければならない。
（履修登録の制限）
第１０条　授業科目の教員、教室等の都合により、履修登録者の人数、資格等について制限を設けることがある。
２　同時限に開講される授業科目は、１科目しか登録することができない。
（再登録）
第１１条　単位を修得した授業科目は、再登録をすることができない。
２　単位を修得することができなかった授業科目は、第８条に定める履修制限内において再登録をすることができる。
（履修登録の変更）
第１２条　履修登録は、正当な理由がなければ、変更、追加または取り消しをすることができない。
２　学部長が教授会に諮り、特に認める場合は、前項の規定を適用しない。
（授業科目の開講）
第１３条　授業科目は、教員、履修者等の都合により、毎年度開講されない場合がある。
（授業の組分け）

第１４条　履修登録者数が多数に上る授業科目は、適宜に組分けを行い、時限を定めることがある。

（単位の認定）

第１５条　担当教員は、授業科目を履修した学生に対し、試験、論文、研究報告等（以下「試験等」という。）により学修の成果を評価して単位を与える。

２　前項に定めるほか、教育上有益と認めるときは、学部長は、教授会に諮り当該授業科目の単位を与えることができる。

（単位認定を受ける資格）

第１６条　次の各号のいずれかに該当する場合は、前条による単位の認定を受けることができない。

（１）授業料その他諸納入金が未納であるとき

（２）履修登録をしていないとき

（試験等の成績評価）

第１７条　試験等の成績評価は、次の基準によって評語で示される。

（１）100 点から 90 点まで　　秀

（２） 89 点から 80 点まで　　優

（３） 79 点から 70 点まで　　良

（４） 69 点から 60 点まで　　可

（５） 59 点以下　　不可（不合格）

（受験上の注意）

第１８条　学生は、試験を受けるに際しては、別に定める注意事項を厳守しなければならない。

（再試験等）

第１９条　試験等で授業科目が不合格となった者は、再試験等を受けることができる。

２　再試験等の実施については、別に定める。

３　再試験等で合格した者の成績評価は、６０点（可）とする。

（追試験等）

第２０条　病気またはやむを得ない理由により所定の日時に受験できなかった者は、追試験等を受けることができる。

２　追試験等の実施については、別に定める。

３　追試験等の結果の成績評価は、一割減とする。

（改廃）

第２１条　この規程の改廃は、人間教育学部教授会においてこれを行う。

附　則

この規程は、令和５年４月１日から施行する。

奈良学園大学 人間教育学部 人間教育学科 中等(数学・音楽)専攻 履修規程
－令和５年～６年度入学生対象－

（趣旨）

第１条　本学学則第１３条第３項の規定に基づき、人間教育学部人間教育学科中等（数学・音楽）専攻（以下「本専攻」という。）における授業科目、履修、修得単位及び卒業要件等に関する事項について定める。

（卒業資格）

第２条　本専攻を卒業するためには、４年以上在学し、次条以下の規定に従い、１２４単位以上を修得しなければならない。

（授業科目の区分）

第３条　授業科目は、これを共通教育科目、専門科目及び関連科目に区分する。

２　共通教育科目は、これを基礎教養科目、共生教養科目、奈良・国際科目、情報教養科目及び、キャリア形成科目に区分する。

３　専門科目は、これを基礎科目、発展科目及び演習実習科目に区分する。

４　基礎科目は、これを教育学の基礎に関する理解及び人間教育学の基礎に関する理解に区分する。

５　発展科目は、これを現代教育・教育経営に関する理解、教育実践の理解及び教職キャリア形成に区分する。

６　演習実習科目は、これを教育実践演習、ゼミナールに区分する。

７　関連科目は、これを学校図書館司書教諭免許取得に区分する。

（授業科目の履修）

第４条　本専攻授業科目表の各授業科目のうちから、次の各号の科目を履修し、所定の単位を修得しなければならない。

（１）共通教育科目	２６単位以上
（２）専門科目	９８単位以上
うち基礎科目	３２単位以上
うち発展科目	４７単位以上
うち演習実習科目	１９単位以上

２　前項の規定にかかわらず、以下の各号を適用することができる。

（１）　専門科目の基礎科目において、卒業に必要な単位数を超えて修得した場合、その超えた単位数は専門科目の発展科目の単位数として認められる。

（２）　専門科目の発展科目において、卒業に必要な単位数を超えて修得した場合、その超えた単位数は専門科目の演習実習科目の単位数として認められる。

（３）　関連科目において、修得した単位数は専門科目の単位数として認められる。

（４）　専門科目において、卒業に必要な単位数を超えて修得した場合、その超えた単位数の８単位を限度として、共通教育科目の単位数として認められる。

３　前項の規定にかかわらず、本専攻以外において開講されている授業科目のうち、本専攻が指定した科目については８単位を上限として卒業要件単位として認めることができる。また、当該授業科目は、専門科目の発展科目の単位数として認められる。

４　授業科目の配当年次等必要事項を表２及び表１４から表１８に定める。本専攻の学生の履修は、表２に基づくものとする。また、教諭免許を取得する場合の履修は、表１４から表１８に基づくこととする。

（教育職員免許状の授与を得るための資格）

第５条　教育職員免許状の授与を得るためには、次の各号に従い、教育職員免許法及び同法施行規則を満たすため、本専攻が定める所定の単位を修得しなければならない。

（１）中学校教諭一種免許状 (数学) 又は高等学校教諭一種免許状 (数学)、中学校教諭一種免許状 (音

楽）又は高等学校教諭一種免許状（音楽）、（以下「免許状」という。）の授与を得るための「教科及び教科の指導法に関する科目」は、教育職員免許法施行規則に定める科目区分に対応する単位数以上の単位を修得しなければならない。

（２）免許状の授与を得るための「教育の基礎的理解に関する科目等」は、教育職員免許法施行規則に定める科目区分に対応する単位数以上の単位を修得しなければならない。

（３）免許状の授与を得るための「大学が独自に設定する科目」は、教育職員免許法施行規則に定める科目区分に対応する単位数以上の単位を修得しなければならない。

（４）免許状の授与を得るための「教育職員免許法施行規則第６６条の６に定める科目」は、教育職員免許法施行規則に定める科目区分に対応する単位数以上の単位を修得しなければならない。

２　教育実習を受講するには、次の各号いずれにも該当しなければならない。

（１）卒業に必要な単位のうち、７６単位以上を修得していること。

（２）人間教育学部長及び教職・保育課程委員長が適当と認めた学生であること。

（単位）

第６条　各授業科目の単位数は、４５時間の学修を必要とする内容をもって１単位とする。

２　各授業科目については、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、学則第１７条の規定により単位数を計算する。

（配当年次）

第７条　各授業科目に、それぞれ配当年次を指定するものとし、その指定された年次以降において履修することができる。

（授業科目の履修制限）

第８条　授業科目については、原則として、年間４８単位を超えて履修することができない。ただし、学部長が認めた場合は、この限りではない。

２　前項の履修単位数の制限は、１年を２学期に分けて履修する場合において、１学期で３０単位を超えて履修することができないものとする。ただし、学部長が認めた場合は、この限りではない。

３　第一項の規定に関わらず、優秀な成績を修めた者は、年間４８単位を超えて履修することができる。

４　前項に関し、必要な事項は別に定める。

（履修登録）

第９条　履修登録は、各学期始めに年２回行わなければならない。

（履修登録の制限）

第１０条　授業科目の教員、教室等の都合により、履修登録者の人数、資格等について制限を設けることがある。

２　同時限に開講される授業科目は、１科目しか登録することができない。

（再登録）

第１１条　単位を修得した授業科目は、再登録をすることができない。

２　単位を修得することができなかった授業科目は、第８条に定める履修制限内において再登録をすることができる。

（履修登録の変更）

第１２条　履修登録は、正当な理由がなければ、変更、追加または取り消しをすることができない。

２　学部長が教授会に諮り、特に認める場合は、前項の規定を適用しない。

（授業科目の開講）

第１３条　授業科目は、教員、履修者等の都合により、毎年度開講されない場合がある。

（授業の組分け）

第１４条　履修登録者数が多数に上る授業科目は、適宜に組分けを行い、時限を定めることがある。

（単位の認定）

第１５条　担当教員は、授業科目を履修した学生に対し、試験、論文、研究報告等（以下「試験等」という。）により学修の成果を評価して単位を与える。
２　前項に定めるほか、教育上有益と認めるときは、学部長は、教授会に諮り当該授業科目の単位を与えることができる。

（単位認定を受ける資格）
第１６条　次の各号のいずれかに該当する場合は、前条による単位の認定を受けることができない。
（１）授業料その他諸納入金が未納であるとき
（２）履修登録をしていないとき

（試験等の成績評価）
第１７条　試験等の成績評価は、次の基準によって評語で示される。
（１）100 点から 90 点まで　　秀
（２）　89 点から 80 点まで　　優
（３）　79 点から 70 点まで　　良
（４）　69 点から 60 点まで　　可
（５）　59 点以下　　　　　　不可（不合格）

（受験上の注意）
第１８条　学生は、試験を受けるに際しては、別に定める注意事項を厳守しなければならい。

（再試験等）
第１９条　試験等で授業科目が不合格となった者は、再試験等を受けることができる。
２　再試験等の実施については、別に定める。
３　再試験等で合格した者の成績評価は、６０点（可）とする。

（追試験等）
第２０条　病気またはやむを得ない理由により所定の日時に受験できなかった者は、追試験等を受けることができる。
２　追試験等の実施については、別に定める。
３　追試験等の結果の成績評価は、一割減とする。

（改廃）
第２１条　この規程の改廃は、人間教育学部教授会においてこれを行う。

附　則
この規程は、令和５年４月１日から施行する。

【表１】

人間教育学部 人間教育学科 人間教育学専攻

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	資格要件に関する科目 幼稚園	資格要件に関する科目 小学校	資格要件に関する科目 中国語	資格要件に関する科目 高国語	資格要件に関する科目 特別支援
共通教育科目	基礎教養科目	英語Ⅰ	1･2･3･4前		1		○							
		英語Ⅱ	1･2･3･4後		1		○							
		英会話Ⅰ	1･2･3･4前	1				○		●	●	●	●	
		英会話Ⅱ	1･2･3･4後	1				○		●	●	●	●	
		中国語基礎Ⅰ	1･2･3･4前		1		○							
		中国語基礎Ⅱ	1･2･3･4後		1		○							
		中国語会話	1･2･3･4後		1			○						
		スペイン語基礎Ⅰ	1･2･3･4前		1		○							
		スペイン語基礎Ⅱ	1･2･3･4後		1		○							
		スペイン語会話	1･2･3･4前		1			○						
		日本語Ⅰ	1･2･3･4前		1		○							
		日本語Ⅱ	1･2･3･4後		1		○							
		日本語表現Ⅰ	1･2･3･4前		1			○						
		日本語表現Ⅱ	1･2･3･4後		1			○						
		日本語表現Ⅲ	1･2･3･4前		1			○						
		日本語表現Ⅳ	1･2･3･4後		1			○						
		文学	1･2･3･4前		2		○					●	●	
		哲学	1･2･3･4後		2		○							
		倫理学	1･2･3･4後		2		○							
		心理学	1･2･3･4後		2		○							
		行動の科学	1･2･3･4前		2		○							
		文化人類学	1･2･3･4前		2		○							
		音楽の世界	1･2･3･4前		2		○							
		社会学	1･2･3･4前		2		○							
		日本国憲法	1･2･3･4後	2			○			●	●	●	●	
		歴史学	1･2･3･4前		2		○							
		地理学	1･2･3･4前		2		○							
		数学の世界	1･2･3･4前		2		○							
		自然科学の基礎	1･2･3･4後		2		○							
		環境化学の基礎	1･2･3･4前		2		○							
		健康スポーツ(理論)	1･2･3･4前	1			○			●	●	●	●	
		健康スポーツ(実技)	1･2･3･4後	1					○	●	●	●	●	
		パラスポーツ指導論	1･2･3･4後		1			○						
		スポーツ実技Ⅰ	1･2･3･4前		1				○					
		スポーツ実技Ⅱ	1･2･3･4後		1				○					
	共生教養科目	共生と社会	1･2･3･4前		2		○							
		人権論	1･2･3･4前		2		○							
		ボランティア活動	1･2･3･4後		2		○							
		生活と環境	1･2･3･4前		2		○							
	奈良・国際科目	奈良学	1･2･3･4前		2		○							
		けいはんな学研都市学	1･2･3･4前		1		○							
		異文化コミュニケーション	1･2･3･4後		2		○							
		国際事情	1･2･3･4前		2		○							
	情報教養科目	情報機器の操作	1･2･3･4前	2			○			●	●	●	●	
		情報倫理とセキュリティ	1･2･3･4後		2		○							
		データの世界	1･2･3･4後		2		○							
		ＣＧの基礎と演習	1･2･3･4前		2		○							
		情報と分析	1･2･3･4前		2		○							
	キャリア形成科目	キャリアデザイン	2前		1			○						
		キャリアディベロップメント	2後		1			○						
		キャリアスキルアップⅠ	3前		1			○						
		キャリアスキルアップⅡ	3後		1			○						
		インターンシップ	3後		2				○					
	共通教育科目小計（ 53科目）		－	8	72	0	－			－				

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	資格要件に関する科目 幼稚園	資格要件に関する科目 小学校	資格要件に関する科目 中国語	資格要件に関する科目 高国語	資格要件に関する科目 特別支援
専門科目	基礎科目	教育学の基礎に関する理解	発達・教育心理学	2前		2		○			●	●	●	●	
			保育の心理学	2後		2		○							
			子どもの理解と援助	3後		1			○						
			子ども家庭支援の心理学	3後		2		○							
			教育行政学	2前		2		○			◎	◎	◎	◎	
			教育社会学	2後		2		○			◎	◎	◎	◎	
			教職入門	1前		2		○			●	●	●	●	
			社会福祉	1前		2		○							
			幼児理解	1前		2		○			●				
			保育者論	1後		2		○							
			教育原理	1後		2		○			●	●	●	●	
			保育原理	2前		2		○							
			幼児教育課程総論	1後		2		○			●				
			保育の計画と評価	2後		2		○							
			保育内容総論	1前		2			○		●				
			子どもと健康	1後		2			○		●				
			子どもと人間関係	1後		2			○		●				
			子どもと環境	1前		2			○		●				
			子どもと言葉	1前		2			○		●				
			子どもと表現（体育）	1前		2			○		●				
			子どもと表現（図工）	1後		2			○		●				
			子どもと表現（音楽）	1後		2			○		●				
			言葉の理解	1後		2		○				●			
			社会の理解	1後		2		○				●			
			数の理解	1後		2		○				●			
			自然の理解	1前		2		○				●			
			生活の理解	1後		2		○				●			
			音楽の理解	1前		2		○				●			
			美術の理解	1前		2		○				●			
			衣食住の理解	1前		2		○				○			
			運動・健康の理解	1後		2		○				●			
			外国語の理解	1前		2		○				●			
			書写演習（小）	2後		2			○			○			
			器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器）	1前		2			○			○			
			器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器）	2後		2			○			○			
			食の心理	2後		2		○							
			国語学入門	1前		2		○					●	●	
			国語学Ⅰ	1後		2		○					●	●	
			国文学入門	1前		2		○					●	●	
			国文学Ⅰ	1後		2		○					●	●	
			漢文学入門	1前		2		○					●	●	
			漢文学Ⅰ	1後		2		○					●	●	
			書写・書道入門	1後		2		○					●		
			書写・書道Ⅰ	2前		2		○					○		
			小計（ 44科目）		0	87	0	－			－				
		人間教育学の基礎に関する理解	人間教育学	1前	2			○							
			ことばとコミュニケーション	1後		2		○					●	●	
			教育と日本の伝統文化	2後		2		○							
			英米文学	2後		2		○							
			言語学概論	4前		2		○							
			社会言語学	3後		2		○							
			日本事情	3前		2		○							
			小計（ 7科目）	－	2	12	0	－			－				
		基礎科目小計（ 51科目）			2	99	0	－			－				

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目				
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	幼稚園	小学校	中国語	高国語	特別支援
専門科目	発展科目	現代教育・教育経営に関する理解	現代教育課題A(不登校・いじめ)	3前		2		○							
			現代教育課題B(特別支援)	3前		2		○							
			現代教育課題C(学校と安全)	3前		2		○							
			現代教育課題D(学校における異文化理解)	3後		2		○							
			幼児教育相談支援	3前		2			○		●				
			子ども家庭支援論	3前		2		○							
			子育て支援	3前		1			○						
			子ども家庭福祉	3前		2		○							
			社会的養護Ⅰ	2前		2		○							
			教育相談の理論と方法	3後		2		○				●	●	●	
			小計（ 10科目）		0	19	0		－				－		
		教育実践の理解	社会的養護Ⅱ	2後		1			○						
			乳児保育Ⅰ	2前		2		○							
			乳児保育Ⅱ	2後		1			○						
			障害児保育	3前		2			○						
			子どもの保健	3前		2		○							
			子どもの健康と安全	3後		1			○						
			子どもの食と栄養	2後		2			○						
			特別支援	1後		2		○			●	●	●	●	
			教育課程論	3前		2		○				●	●	●	
			道徳教育の指導法	3前		2		○				●	●	○	
			特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	3後		2		○				●	●	●	
			教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	3後		2		○			●	●	●	●	
			生徒指導・進路指導論	2後		2		○				●	●	●	
			子どもと健康の指導法	2前		2		○			●				
			子どもと人間関係の指導法	2後		2		○			●				
			子どもと環境の指導法	3前		2		○			●				
			子どもと言葉の指導法	3前		2		○			●				
			子どもと表現の指導法	3後		2		○			●				
			国語科指導法	3前		2		○				●			
			社会科指導法	2前		2		○				●			
			算数科指導法	2前		2		○				●			
			理科指導法	3前		2		○				●			
			生活科指導法	2後		2		○				●			
			音楽科指導法	2後		2		○				●			
			器楽･歌唱の指導法	3後		2			○						
			図工科指導法	2後		2		○				●			
			家庭科指導法	2前		2		○				●			
			体育科指導法	3前		2		○				●			
			体育実技の指導法	3後		2			○						
			外国語科指導法	2後		2			○			●			

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	資格要件に関する科目 幼稚園	資格要件に関する科目 小学校	資格要件に関する科目 中国語	資格要件に関する科目 高国語	資格要件に関する科目 特別支援
専門科目	発展科目	教育実践の理解	国語学Ⅱ	2前		2		○					●	●	
			国語学特論	4前		2		○					○	○	
			語学・文学総合演習Ⅰ(国語学)	2後		2			○				●	●	
			国文学Ⅱ	2前		2		○					●	●	
			国文学特論	3前		2		○					○	○	
			語学・文学総合演習Ⅱ(国文学)	2後		2			○				●	●	
			漢文学Ⅱ	2前		2		○					●	●	
			漢文学特論	3後		2		○					○	○	
			語学・文学総合演習Ⅲ(漢文学)	2後		2			○				●	●	
			書写・書道Ⅱ	3前		2			○				○		
			国語科教育法Ⅰ	1後		2		○					●	●	
			国語科教育法Ⅱ	2前		2		○					●	●	
			国語科教育法Ⅲ	2後		2		○					●	○	
			国語科教育法Ⅳ	4前		2		○					●	○	
			特別支援教育総論	1前		2		○							●
			知的障害者の心理	2前		2		○							●
			知的障害者の生理・病理	2前		2		○							●
			肢体不自由者の心理・生理・病理	2前		2		○							●
			病弱者の心理・生理・病理	2後		2		○							●
			知的障害者教育課程論と指導論	2後		2		○							●
			肢体不自由者教育課程論と指導論	2後		2		○							●
			病弱者教育課程論と指導論	3前		2		○							●
			障害の検査と評価	3前		2		○							●
			重度・重複障害者教育課程論と指導論	3後		2		○							●
			視覚障害者教育総論	3前		2		○							●
			聴覚障害者教育総論	3後		2		○							●
			発達障害者教育総論	3後		2		○							●
			発達障害者の心理	2後		2		○							○
			小計(58科目)	−	0	113	0	−			−				
	発展科目	教職キャリア形成	教職表現力演習	1通年		2			○						
			保育表現力演習	2通年		2			○						
			国語表現力演習	2通年		2			○						
			人間教育実践力開発演習Ⅰ	1通年		2			○						
			人間教育実践力開発演習Ⅱ	2通年		2			○						
			人間教育実践力開発演習Ⅲ	3通年		2			○						
			人間教育実践力開発演習Ⅳ	4通年		2			○						
			小計(7科目)	−	0	14	0	−			−				
		発展科目小計(75科目)			0	146	0	−			−				
	演習実習科目	教育実践実習	保育所実習Ⅰ	3前		2				○					
			保育所実習指導Ⅰ	3前		1			○						
			施設実習Ⅰ	2後		2				○					
			施設実習指導Ⅰ	2後		1			○						
			保育所実習Ⅱ	3後		2				○					
			保育所実習指導Ⅱ	3後		1			○						
			施設実習Ⅱ	4後		2				○					
			施設実習指導Ⅱ	4後		1			○						
			教育実習事前事後指導(幼・小)	3通年		1			○		●	●			
			教育実習Ⅰ(幼・小)	3前		2				○	●	●			
			教育実習Ⅱ(幼・小)	3前		2				○	●	●			
			教育実習事前事後指導(中・高)	3通年		1			○				●	●	
			教育実習Ⅰ(中・高)	3前		2				○			●	●	
			教育実習Ⅱ(中)	3前		2				○			●	○	
			特別支援教育実習(事前事後指導1単位含む)	4通年		3			○						●
			保育実践演習	4後		2			○						
			教職実践演習	4後		2			○		●	●	●	●	
			小計(17科目)	−	0	29	0	−			−				

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	資格要件に関する科目 幼稚園	資格要件に関する科目 小学校	資格要件に関する科目 中国語	資格要件に関する科目 高国語	資格要件に関する科目 特別支援
専門科目	演習実習科目	ゼミナール	基礎ゼミナールⅠ	1通年	2				○						
			基礎ゼミナールⅡ	2通年	2				○						
			人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)	3通年	4				○						
			人間教育学ゼミナールⅡ(応用)	4通年	4				○						
			卒業研究	4後		4			○						
			小計（ 5科目）	—	12	4	0	—			—				
		演習実習科目小計（ 22科目）			12	33	0	—			—				
	専門科目小計（小計 148科目）				14	278	0	—			—				
関連科目	学校図書館司書教諭免許取得		学校経営と学校図書館	4前		2		○							
			学校図書館メディアの構成	4前		2		○							
			学習指導と学校図書館	4後		2		○							
			読書と豊かな人間性	4後		2		○							
			情報メディアの活用	4前		2		○							
	関連科目小計（ 5科目）			—	0	10	0	—			—				
合計（ 206科目）				—	22	360	0	—			—				

「資格要件科目」欄の「●」は免許必修科目、「◎」は免許選択必修科目、「○」は免許選択科目を表す。

註１：下記「教育実践実習」区分の授業科目①～③のいずれかを選択必修科目とする。

① 教育実習事前事後指導（幼）、教育実習Ⅰ（幼）、教育実習Ⅱ（幼）、教職実践演習（幼・小）

② 教育実習事前事後指導（小）、教育実習Ⅰ（小）、教育実習Ⅱ（小）、教職実践演習（幼・小）

③ 教育実習事前事後指導（中・高）、教育実習Ⅰ（中・高）、教育実習Ⅱ（中）、教職実践演習（中・高）

【表２】

人間教育学部 人間教育学科 中等(数学・音楽)専攻

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	中数学	高数学	中音楽	高音楽
共通教育科目	基礎教養科目	英語Ⅰ	1･2･3･4前		1		○						
		英語Ⅱ	1･2･3･4後		1		○						
		英会話Ⅰ	1･2･3･4前	1				○		●	●	●	●
		英会話Ⅱ	1･2･3･4後	1				○		●	●	●	●
		中国語基礎Ⅰ	1･2･3･4前		1		○						
		中国語基礎Ⅱ	1･2･3･4後		1		○						
		中国語会話	1･2･3･4前		1			○					
		スペイン語基礎Ⅰ	1･2･3･4前		1		○						
		スペイン語基礎Ⅱ	1･2･3･4後		1		○						
		スペイン語会話	1･2･3･4後		1			○					
		日本語Ⅰ	1･2･3･4前		1		○						
		日本語Ⅱ	1･2･3･4後		1		○						
		日本語表現Ⅰ	1･2･3･4前		1			○					
		日本語表現Ⅱ	1･2･3･4後		1			○					
		日本語表現Ⅲ	1･2･3･4前		1			○					
		日本語表現Ⅳ	1･2･3･4後		1			○					
		文学	1･2･3･4前		2		○						
		哲学	1･2･3･4後		2		○						
		倫理学	1･2･3･4後		2		○						
		心理学	1･2･3･4後		2		○						
		行動の科学	1･2･3･4前		2		○						
		文化人類学	1･2･3･4前		2		○						
		音楽の世界	1･2･3･4前		2		○						
		社会学	1･2･3･4前		2		○						
		日本国憲法	1･2･3･4後	2			○			●	●	●	●
		歴史学	1･2･3･4前		2		○						
		地理学	1･2･3･4前		2		○						
		数学の世界	1･2･3･4前		2		○						
		自然科学の基礎	1･2･3･4後		2		○						
		環境化学の基礎	1･2･3･4前		2		○						
		健康スポーツ(理論)	1･2･3･4前	1			○			●	●	●	●
		健康スポーツ(実技)	1･2･3･4後	1					○	●	●	●	●
		パラスポーツ指導論	1･2･3･4後		1			○					
		スポーツ実技Ⅰ	1･2･3･4前		1				○				
		スポーツ実技Ⅱ	1･2･3･4後		1				○				
	共生教養科目	共生と社会	1･2･3･4前		2		○						
		人権論	1･2･3･4前		2		○						
		ボランティア活動	1･2･3･4後		2		○						
		生活と環境	1･2･3･4前		2		○						
	奈良・国際科目	奈良学	1･2･3･4前		2		○						
		けいはんな学研都市学	1･2･3･4前		1		○						
		異文化コミュニケーション	1･2･3･4後		2		○						
		国際事情	1･2･3･4前		2		○						
	情報教養科目	情報機器の操作	1･2･3･4前	2			○			●	●	●	●
		情報倫理とセキュリティ	1･2･3･4後		2		○						
		データの世界	1･2･3･4後		2		○						
		ＣＧの基礎と演習	1･2･3･4前		2		○						
		情報と分析	1･2･3･4前		2		○						
	キャリア形成科目	キャリアデザイン	1前		1			○					
		キャリアディベロップメント	2前		1			○					
		キャリアスキルアップⅠ	3前		1			○					
		キャリアスキルアップⅡ	3後		1			○					
		インターンシップ	3後		2				○				
	共通教育科目小計（ 53科目）		－	8	72	0	－			－			

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目			
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	中数学	高数学	中音楽	高音楽
専門科目	基礎科目	教育学の基礎に関する理解	発達・教育心理学	2前		2		○			●	●	●	●
			教育行政学	2前		2		○			◎	◎	◎	◎
			教育社会学	2後		2		○			◎	◎	◎	◎
			教職入門	1前		2		○			●	●	●	●
			教育原理	1後		2		○			●	●	●	●
			数の理解	1後		2		○						
			音楽の理解	1前		2		○						
			器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	1前		2			○					
			器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2後		2			○					
			食の心理	2前		2		○						
			代数学基礎	1後		2		○			●	●		
			解析学基礎	1後		2		○			●	●		
			コンピュータ基礎	1後		2		○			●	●		
			代数学Ａ（線形写像）	2前		2		○			●	●		
			幾何学基礎	1前		2		○			●	●		
			解析学Ａ（テーラー展開）	2前		2		○			●	●		
			確率・統計基礎	2前		2		○			●	●		
			代数学Ｂ（群論）	2後		2		○			●	●		
			幾何学Ａ（集合と位相）	2前		2		○			●	●		
			解析学Ｂ（複素関数）	2後		2		○			●	●		
			コンピュータＡ（アルゴリズム論）	2後		2		○			●	●		
			楽典	1後		2		○					●	●
			ソルフェージュⅠ	2前		1			○				●	●
			ソルフェージュⅡ	2後		1			○				●	●
			キーボードハーモニーⅠ	3前		1			○				●	●
			キーボードハーモニーⅡ	3後		1			○				●	●
			音楽表現ⅠＡ（ピアノ・歌）	1通年		2			○				○	○
			音楽表現ⅠＢ（リズム＆ダンス）	1通年		2			○				○	○
			音楽表現ⅡＡ（ピアノ・歌）	2通年		2			○				○	○
			音楽表現ⅡＢ（リズム＆ダンス）	2通年		2			○				○	○
			小計（ 30科目）		0	56	0	－			－			
		人間教育学の基礎に関する理解	人間教育学	1前	2			○						
			教育と日本の伝統文化	2後		2		○						
			英米文学	2後		2		○						
			数学入門	1前		2		○						
			西洋の音楽史と理論	2前		2		○					●	●
			諸民族の音楽（日本伝統音楽を含む）	2後		2		○					●	●
			言語学概論	4前		2		○						
			社会言語学	3後		2		○						
			日本事情	3後		2		○						
			小計（ 9科目）	－	2	16	0	－			－			
		基礎科目小計（ 39科目）			2	72	0	－			－			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	中数学	高数学	中音楽	高音楽
専門科目 発展科目 現代教育・教育経営に関する理解	現代教育課題A(不登校・いじめ)	3前		2		○						
	現代教育課題B(特別支援)	3前		2		○						
	現代教育課題C(学校と安全)	3前		2		○						
	現代教育課題D(学校における異文化理解)	3後		2		○						
	教育相談の理論と方法	3後		2		○			●	●	●	●
	小計（5科目）		0	10	0	－			－			
教育実践の理解	特別支援	1後		2		○			●	●	●	●
	教育課程論	3前		2		○			●	●	●	●
	道徳教育の指導法	3前		2		○			●	○	●	○
	教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	3後		2		○			●	●	●	●
	生徒指導・進路指導論	2後		2		○			●	●	●	●
	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	3後		2		○			●	●	●	●
	代数学Ⅰ（数論）	3前		2		○			○	○		
	幾何学Ｂ（位相空間）	2後		2		○			●	●		
	確率・統計応用	3前		2		○			●	●		
	代数学Ⅱ（環と体）	3後		2		○			○	○		
	解析学Ⅰ（ルベーグ積分）	3後		2		○			○	○		
	コンピュータＢ（統計データ分析）	3後		2		○			●	●		
	応用数学Ⅰ（位相幾何）	4前		2		○			○	○		
	解析学Ⅱ（関数解析）	4前		2		○			○	○		
	応用数学Ⅱ（応用代数学）	4後		2		○			○	○		
	応用数学Ⅲ（微分方程式）	4後		2		○			○	○		
	数学科教育法Ⅰ	1後		2		○			●	●		
	数学科教育法Ⅱ	2前		2		○			●	●		
	数学科教育法Ⅲ	2後		2		○			●	○		
	数学科教育法Ⅳ	4前		2		○			●	○		
	合唱Ⅰ	1後		1			○				●	●
	合唱Ⅱ	2前		1			○				●	●
	器楽演習ⅠＡ（ピアノ）	3前		1			○				○	○
	器楽演習ⅠＢ（管打）	3前		1			○				○	○
	身体表現演習Ⅰ	3前		1			○				○	○
	声楽実技Ⅰ（日本伝統歌唱を含む）	2後		1			○				○	○
	器楽演習ⅡＡ（ピアノ）	3後		1			○				○	○
	器楽演習ⅡＢ（管打）	3後		1			○				○	○
	身体表現演習Ⅱ	3後		1			○				○	○
	声楽実技Ⅱ（日本伝統歌唱を含む）	3前		1			○				○	○
	器楽特殊演習ⅠＡ（ピアノ）	4前		1			○				○	○
	器楽特殊演習ⅠＢ（管打）	4前		1			○				○	○
	身体表現特殊演習Ⅰ	4前		1			○				○	○
	声楽演奏法演習Ⅰ	3後		1			○				○	○
	器楽特殊演習ⅡＡ（ピアノ）	4後		1			○				○	○
	器楽特殊演習ⅡＢ（管打）	4後		1			○				○	○
	身体表現特殊演習Ⅱ	4後		1			○				○	○
	声楽演奏法演習Ⅱ	4前		1			○				○	○
	器楽合奏Ⅰ（和楽器を含む）	1通年		2			○				●	●
	器楽合奏Ⅱ	2通年		2			○					
	器楽合奏Ⅲ	3通年		2			○					
	器楽合奏Ⅳ	4通年		2			○					
	指揮法	3前		2		○					●	●
	作曲法基礎（編曲法を含む）	3後		2		○						
	作曲法応用（編曲法を含む）	4前		1			○					
	音楽科教育法Ⅰ	1後		2		○					●	●
	音楽科教育法Ⅱ	2前		2		○					●	●
	音楽科教育法Ⅲ	2後		2		○					●	○
	音楽科教育法Ⅳ	4前		2		○					●	○
	小計（ 49科目）	－	0	79	0	－			－			
教職キャリア形成	教職表現力演習	1通年		2			○					
	数学表現力演習	2通年		2			○					
	音楽表現力演習	2通年		2			○					
	人間教育実践力開発演習Ⅰ	1通年		2			○					
	人間教育実践力開発演習Ⅱ	2通年		2			○					
	人間教育実践力開発演習Ⅲ	3通年		2			○					
	人間教育実践力開発演習Ⅳ	4通年		2			○					
	小計（ 7科目）	－	0	14	0	－			－			
	発展科目小計（ 61科目）		0	103	0	－			－			

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目			
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	中数学	高数学	中音楽	高音楽
専門科目	演習実習科目	教育実践実習	教育実習事前事後指導(中・高)	3通年	1				○		●	●	●	●
			教育実習Ⅰ(中・高)	3前	2					○	●	●	●	●
			教育実習Ⅱ(中)	3前	2					○	●	○	●	○
			教職実践演習	4後	2				○		●	●	●	●
			小計（4科目）	－	7	0	0	－			－			
		ゼミナール	基礎ゼミナールⅠ	1通年	2				○					
			基礎ゼミナールⅡ	2通年	2				○					
			人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)	3通年	4				○					
			人間教育学ゼミナールⅡ(応用)	4通年	4				○					
			卒業研究	4後		4			○					
			小計（ 5科目）	－	12	4	0	－			－			
		演習実習科目小計（9科目）			19	4	0	－			－			
	専門科目小計（小計109科目）				21	179	0	－			－			
関連科目	教諭免許取得	学校図書館司書	学校経営と学校図書館	4前		2		○						
			学校図書館メディアの構成	4前		2		○						
			学習指導と学校図書館	4後		2		○						
			読書と豊かな人間性	4後		2		○						
			情報メディアの活用	4前		2		○						
	関連科目小計（ 5科目）			－	0	10	0	－			－			
合計（ 167科目）				－	29	261	0	－			－			

「資格要件科目」欄の「●」は免許必修科目、「◎」は免許選択必修科目、「○」は免許選択科目を表す。

註　声楽実技Ⅰ(日本伝統歌唱を含む)、器楽演習ⅠＡ(ピアノ)、器楽演習ⅠＢ(管打)の３科目から最低１科目１単位選択必修

註　声楽実技Ⅱ(日本伝統歌唱を含む)、器楽演習ⅡＡ(ピアノ)、器楽演習ⅡＢ(管打)の３科目から最低１科目１単位選択必修

註　声楽演奏法演習Ⅰ、器楽特殊演習ⅠＡ(ピアノ)、器楽特殊演習ⅠＢ(管打)の３科目から最低１科目１単位選択必修

註　声楽演奏法演習Ⅱ、器楽特殊演習ⅡＡ(ピアノ)、器楽特殊演習ⅡＢ(管打)の３科目から最低１科目１単位選択必修

【表３】幼一種免を取得するために必要な領域及び保育内容の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
科目区分		各科目に含めることが必要な事項		必修	選択	
領域及び保育内容の指導法に関する科目	領域に関する専門的事項	健康	子どもと健康	2		
		人間関係	子どもと人間関係	2		
		環境	子どもと環境	2		
		言葉	子どもと言葉	2		
		表現	子どもと表現（体育）	2		
			子どもと表現（図工）	2		
			子どもと表現（音楽）	2		
	領域及び保育内容の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目		保育内容総論	2		

【表４】幼一種免を取得するために必要な領域及び保育内容の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
科目区分			必修	選択	
領域及び保育内容の指導法に関する科目	保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	子どもと健康の指導法	2		
		子どもと人間関係の指導法	2		
		子どもと環境の指導法	2		
		子どもと言葉の指導法	2		
		子どもと表現の指導法	2		

【表５】幼一種免を取得するために必要な教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	１０	教育原理	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職入門	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政学 教育社会学		2 2	左記２科目から１科目選択必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		発達・教育心理学	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援	2		
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		幼児教育課程総論	2		
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	4	教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2		
	幼児理解の理論及び方法		幼児理解	2		
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		幼児教育相談支援	2		
教育実践に関する科目	教育実習	5	教育実習事前事後指導（幼・小）	1		
			教育実習Ⅰ（幼・小）	2		
			教育実習Ⅱ（幼・小）	2		
	学校体験活動					
	教職実践演習	2	教職実践演習	2		

【表６】幼一種免を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	上記領域及び保育内容の指導法に関する科目、教育の基礎的理解に関する科目等		１４	

最低修得単位を超えて履修した「領域及び保育内容の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて 14 単位以上を修得

【表７】小一種免を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
科目区分		各科目に含めることが必要な事項		必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	国語（書写を含む。）	言語の理解	2		
			書写演習（小）		2	
		社会	社会の理解	2		
		算数	数の理解	2		
		理科	自然の理解	2		
		生活	生活の理解	2		
		音楽	音楽の理解	2		
			器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器）		2	
			器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器）		2	
		図画工作	美術の理解	2		
		家庭	衣食住の理解		2	
		体育	運動・健康の理解	2		
		外国語	外国語の理解	2		

【表８】小一種免を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
科目区分		各科目に含めることが必要な事項		必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	国語（書写を含む。）	国語科指導法	2		
		社会	社会科指導法	2		
		算数	算数科指導法	2		
		理科	理科指導法	2		
		生活	生活科指導法	2		
		音楽	音楽科指導法	2		
		図画工作	図工科指導法	2		
		家庭	家庭科指導法	2		
		体育	体育科指導法	2		
		外国語	外国語科指導法	2		

【表９】小一種免を取得するために必要な教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	１０	教育原理	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職入門	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政学 教育社会学		2 2	左記２科目から１科目選択必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		発達・教育心理学	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援	2		

	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論	2		
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	１０	道徳教育の指導法	2		
	総合的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2		
	教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2		
	生徒指導の理論及び方法		生徒指導・進路指導論	2		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む。
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談の理論と方法	2		
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
教育実践に関する科目	教育実習	5	教育実習事前事後指導（幼・小）	1		
			教育実習Ⅰ（幼・小）	2		
			教育実習Ⅱ（幼・小）	2		
	学校体験活動					
	教職実践演習	2	教職実践演習	2		

【表１０】小一種免を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	上記教科及び教科の指導法に関する科目、教育の基礎的理解に関する科目等		2	

最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて 2 単位以上を修得

【表１１－１】中一種免（国語）を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
科目区分		各科目に含めることが必要な事項		必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	国語学入門	2		
			国語学Ⅰ	2		
			国語学Ⅱ	2		
			国語学特論		2	
			語学・文学総合演習Ⅰ（国語学）	2		
			ことばとコミュニケーション	2		
		国文学（国文学史を含む。）	国文学入門	2		
			国文学Ⅰ	2		
			国文学Ⅱ	2		
			国文学特論		2	
			語学・文学総合演習Ⅱ（国文学）	2		
			文学	2		
		漢文学	漢文学入門	2		
			漢文学Ⅰ	2		
			漢文学Ⅱ	2		
			漢文学特論		2	
			語学・文学総合演習Ⅲ（漢文学）	2		
		書道（書写を中心とする。）	書写・書道入門	2		
			書写・書道Ⅰ		2	
			書写・書道Ⅱ		2	

	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目				
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	国語科教育法Ⅰ	2		
		国語科教育法Ⅱ	2		
		国語科教育法Ⅲ	2		
		国語科教育法Ⅳ	2		

【表１１－２】高一種免（国語）を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
科目区分		各科目に含めることが必要な事項		必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	国語学入門	2		
			国語学Ⅰ	2		
			国語学Ⅱ	2		
			国語学特論		2	
			語学・文学総合演習Ⅰ(国語学)	2		
			ことばとコミュニケーション	2		
		国文学（国文学史を含む。）	国文学入門	2		
			国文学Ⅰ	2		
			国文学Ⅱ	2		
			国文学特論		2	
			語学・文学総合演習Ⅱ(国文学)	2		
			文学	2		
		漢文学	漢文学入門	2		
			漢文学Ⅰ	2		
			漢文学Ⅱ	2		
			漢文学特論		2	
			語学・文学総合演習Ⅲ(漢文学)	2		
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		国語科教育法Ⅰ	2		
			国語科教育法Ⅱ	2		
			国語科教育法Ⅲ		2	
			国語科教育法Ⅳ		2	

【表１２】中一種免（国語）又は高一種免（国語）を取得するために必要な教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	１０	教育原理	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職入門	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政学 教育社会学		2 2	左記２科目から１科目選択必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		発達・教育心理学	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援	2		
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論	2		
道徳、総合	道徳の理論及び指導法	中	道徳教育の指導法	2		中免のみ

的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	総合的な学習の時間の指導法(中) 総合的な探求の時間の指導法(高) 特別活動の指導法	１０ ・ 高 8	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2		
	教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2		
	生徒指導の理論及び方法		生徒指導・進路指導論	2		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む。
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談の理論と方法	2		
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
教育実践に関する科目	教育実習	中 5 ・ 高 3	教育実習事前事後指導（中・高）	1		
			教育実習Ⅰ（中・高）	2		
			教育実習Ⅱ（中）		2	中免のみ必修
	学校体験活動					
	教職実践演習	2	教職実践演習	2		

【表１３－１】中一種免（国語）を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	上記教科及び教科の指導法に関する科目、教育の基礎的理解に関する科目等		4	

最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて 4 単位以上を修得

【表１３－２】高一種免（国語）を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	道徳教育の指導法		2	

「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて 12 単位以上修得

【表１４－１】中一種免（数学）を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
科目区分		各科目に含めることが必要な事項		必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	代数学	代数学基礎	2		
			代数学Ａ(線形写像)	2		
			代数学Ｂ(群論)	2		
			代数学Ⅰ(数論)		2	
			代数学Ⅱ(環と体)		2	
			応用数学Ⅱ(応用代数学)		2	
		幾何学	幾何学基礎	2		
			幾何学Ａ(集合と位相)	2		
			幾何学Ｂ(位相空間)	2		
			応用数学Ⅰ(位相幾何)		2	
		解析学	解析学基礎	2		
			解析学Ａ(テーラー展開)	2		
			解析学Ｂ(複素関数)	2		
			解析学Ⅰ(ルベーグ積分)		2	
			解析学Ⅱ(関数解析)		2	
			応用数学Ⅲ(微分方程式)		2	
		「確率論、統計学」	確率・統計基礎	2		

			確率・統計応用	2		
		コンピュータ	コンピュータ基礎	2		
			コンピュータＡ(アルゴリズム論)	2		
			コンピュータＢ(統計データ分析)	2		
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		数学科教育法Ⅰ	2		
			数学科教育法Ⅱ	2		
			数学科教育法Ⅲ	2		
			数学科教育法Ⅳ	2		

【表１４－２】高一種免（数学）を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
科目区分		各科目に含めることが必要な事項		必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	代数学	代数学基礎	2		
			代数学Ａ(線形写像)	2		
			代数学Ｂ(群論)	2		
			代数学Ⅰ(数論)		2	
			代数学Ⅱ(環と体)		2	
			応用数学Ⅱ(応用代数学)		2	
		幾何学	幾何学基礎	2		
			幾何学Ａ(集合と位相)	2		
			幾何学Ｂ(位相空間)	2		
			応用数学Ⅰ(位相幾何)		2	
		解析学	解析学基礎	2		
			解析学Ａ(テーラー展開)	2		
			解析学Ｂ(複素関数)	2		
			解析学Ⅰ(ルベーグ積分)		2	
			解析学Ⅱ(関数解析)		2	
			応用数学Ⅲ(微分方程式)		2	
		「確率論、統計学」	確率・統計基礎	2		
			確率・統計応用	2		
		コンピュータ	コンピュータ基礎	2		
			コンピュータＡ(アルゴリズム論)	2		
			コンピュータＢ(統計データ分析)	2		
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		数学科教育法Ⅰ	2		
			数学科教育法Ⅱ	2		
			数学科教育法Ⅲ		2	
			数学科教育法Ⅳ		2	

【表１５－１】中一種免（音楽）を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
科目区分		各科目に含めることが必要な事項		必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	ソルフェージュ	ソルフェージュⅠ	1		
			ソルフェージュⅡ	1		
			キーボードハーモニーⅠ	1		
			キーボードハーモニーⅡ	1		
			音楽表現ⅠＡ(ピアノ・歌)		2	
			音楽表現ⅡＡ(ピアノ・歌)		2	
		声楽（合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。）	声楽実技Ⅰ(日本伝統歌唱を含む)		1	※１
			声楽実技Ⅱ(日本伝統歌唱を含む)		1	※２
			声楽演奏法演習Ⅰ		1	※３
			声楽演奏法演習Ⅱ		1	※４
			合唱Ⅰ	1		
			合唱Ⅱ	1		

		器楽（合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。）	器楽演習ＩＡ(ピアノ)		1	左記２科目と「※１」の科目を含む３科目から最低１科目１単位選択必修
			器楽演習ＩＢ(管打)		1	
			器楽演習ⅡＡ(ピアノ)		1	左記２科目と「※２」の科目を含む３科目から最低１科目１単位選択必修
			器楽演習ⅡＢ(管打)		1	
			器楽特殊演習ＩＡ(ピアノ)		1	左記２科目と「※３」の科目を含む３科目から最低１科目１単位選択必修
			器楽特殊演習ＩＢ(管打)		1	
			器楽特殊演習ⅡＡ(ピアノ)		1	左記２科目と「※４」の科目を含む３科目から最低１科目１単位選択必修
			器楽特殊演習ⅡＢ(管打)		1	
			器楽合奏Ｉ(和楽器を含む)	2		
		指揮法	指揮法	2		
		音楽理論･作曲法(編曲法を含む。)・音楽史（日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。）	楽典	2		
			西洋の音楽史と理論	2		
			諸民族の音楽(日本伝統音楽を含む)	2		
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		音楽科教育法Ｉ	2		
			音楽科教育法Ⅱ	2		
			音楽科教育法Ⅲ	2		
			音楽科教育法Ⅳ	2		

【表１５－２】高一種免（音楽）を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
科目区分		各科目に含めることが必要な事項		必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	ソルフェージュ	ソルフェージュＩ	1		
			ソルフェージュⅡ	1		
			キーボードハーモニーＩ	1		
			キーボードハーモニーⅡ	1		
			音楽表現ＩＡ(ピアノ・歌)		2	
			音楽表現ⅡＡ(ピアノ・歌)		2	
		声楽（合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。）	声楽実技Ｉ(日本伝統歌唱を含む)		1	※1
			声楽実技Ⅱ(日本伝統歌唱を含む)		1	※2
			声楽演奏法演習Ｉ		1	※3
			声楽演奏法演習Ⅱ		1	※4
			合唱Ｉ	1		
			合唱Ⅱ	1		
		器楽（合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。）	器楽演習ＩＡ(ピアノ)		1	左記２科目と「※１」の科目を含む３科目から
			器楽演習ＩＢ(管打)		1	

						最低１科目１単位選択必修
			器楽演習ⅡＡ（ピアノ）		1	左記２科目と「※２」の科目を含む３科目から最低１科目１単位選択必修
			器楽演習ⅡＢ（管打）		1	
			器楽特殊演習ⅠＡ（ピアノ）		1	左記２科目と「※３」の科目を含む３科目から最低１科目１単位選択必修
			器楽特殊演習ⅠＢ（管打）		1	
			器楽特殊演習ⅡＡ（ピアノ）		1	左記２科目と「※４」の科目を含む３科目から最低１科目１単位選択必修
			器楽特殊演習ⅡＢ（管打）		1	
			器楽合奏Ⅰ（和楽器を含む）	2		
		指揮法	指揮法	2		
		音楽理論・作曲法（編曲法を含む。）・音楽史（日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。）	楽典	2		
			西洋の音楽史と理論	2		
			諸民族の音楽（日本伝統音楽を含む）	2		
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		音楽科教育法Ⅰ	2		
			音楽科教育法Ⅱ	2		
			音楽科教育法Ⅲ		2	
			音楽科教育法Ⅳ		2	

【表１６－１】中一種免（数学）又は高一種免（数学）を取得するために必要な教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	１０	教育原理	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職入門	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政学 教育社会学		2 2	左記２科目から１科目選択必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		発達・教育心理学	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援	2		
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論	2		
道徳、総合	道徳の理論及び指導法		道徳教育の指導法	2		中免のみ

的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	総合的な学習の時間の指導法(中) 総合的な探求の時間の指導法(高) 特別活動の指導法	中１０・高８	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2		
	教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2		
	生徒指導の理論及び方法		生徒指導・進路指導論	2		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む。
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談の理論と方法	2		
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
教育実践に関する科目	教育実習	中５・高３	教育実習事前事後指導（中・高）	1		
			教育実習Ⅰ（中・高）	2		
			教育実習Ⅱ（中）		2	中免のみ必修
	学校体験活動					
	教職実践演習	2	教職実践演習	2		

【表１６－２】中一種免（音楽）又は高一種免（音楽）を取得するために必要な教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	１０	教育原理	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職入門	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政学 教育社会学		2 2	左記２科目から１科目選択必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		発達・教育心理学	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援	2		
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論	2		
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	中１０・高８	道徳教育の指導法	2		中免のみ
	総合的な学習の時間の指導法(中) 総合的な探求の時間の指導法(高) 特別活動の指導法		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2		
	教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2		
	生徒指導の理論及び方法		生徒指導・進路指導論	2		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む。
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談の理論と方法	2		
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					

教育実践に関する科目	教育実習	中5・高3	教育実習事前事後指導（中・高）	1		
			教育実習Ⅰ（中・高）	2		
			教育実習Ⅱ（中）		2	中免のみ必修
	学校体験活動					
	教職実践演習	2	教職実践演習	2		

【表１７－１】中一種免（数学）を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	上記教科及び教科の指導法に関する科目、教育の基礎的理解に関する科目等		4	

最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて 4 単位以上を修得

【表１７－２】高一種免（数学）を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	道徳教育の指導法		2	

「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて 12 単位以上修得

【表１７－３】中一種免（音楽）を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	音楽表現ⅠＢ(リズム＆ダンス)		2	
	音楽表現ⅡＢ(リズム＆ダンス)		2	
	身体表現演習Ⅰ		1	
	身体表現演習Ⅱ		1	
	身体表現特殊演習Ⅰ		1	
	身体表現特殊演習Ⅱ		1	

「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて 4 単位以上修得

【表１７－４】高一種免（音楽）を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	道徳教育の指導法		2	
	音楽表現ⅠＢ(リズム＆ダンス)		2	
	音楽表現ⅡＢ(リズム＆ダンス)		2	
	身体表現演習Ⅰ		1	
	身体表現演習Ⅱ		1	
	身体表現特殊演習Ⅰ		1	
	身体表現特殊演習Ⅱ		1	

「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて 12 単位以上修得

【表１８】特支一種免を取得するために必要な特別支援教育の基礎理論に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分		単位数	左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
				必修	選択	
特別支援教育の基礎理論に関する科目		2	特別支援教育総論	2		
特別支援教育領域	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関す	１６	知的障害者の心理	2		
			知的障害者の生理・病理	2		

<table>
<tr><td rowspan="6">に関する科目</td><td rowspan="2">る科目</td><td rowspan="6"></td><td>肢体不自由者の心理・生理・病理</td><td>2</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>病弱者の心理・生理・病理</td><td>2</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目</td><td>知的障害者教育課程論と指導論</td><td>2</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>肢体不自由者教育課程論と指導論</td><td>2</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>病弱者教育課程論と指導論</td><td>2</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目
・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目</td><td>障害の検査と評価</td><td>2</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="5">免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目</td><td>心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目</td><td rowspan="5">5</td><td>重度・重複障害者教育課程論と指導論</td><td>2</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="4">・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目
・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目</td><td>視覚障害者教育総論</td><td>2</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>聴覚障害者教育総論</td><td>2</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>発達障害者教育総論</td><td>2</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>発達障害者の心理</td><td></td><td>2</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習</td><td>3</td><td>特別支援教育実習</td><td>3</td><td></td><td>事前事後指導1単位含む</td></tr>
</table>

【表１９】幼一種免又は小一種免又は中一種免（国語）又は中一種免（数学）又は中一種免（音楽）又は高一種免（国語）又は高一種免（数学）又は高一種免（音楽）を取得するために必要な教育職員免許法施行規則第６６条の６に定める科目

<table>
<tr><td colspan="2">免許法施行規則第６６条の６に定める科目</td><td rowspan="2">左記に対応する本学の授業科目</td><td colspan="2">単位数</td><td rowspan="2">備考</td></tr>
<tr><td>科目区分</td><td>単位数</td><td>必修</td><td>選択</td></tr>
<tr><td>日本国憲法</td><td>2</td><td>日本国憲法</td><td>2</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">体育</td><td rowspan="2">2</td><td>健康スポーツ(理論)</td><td>1</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>健康スポーツ(実技)</td><td>1</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">外国語コミュニケーション</td><td rowspan="2">2</td><td>英会話Ⅰ</td><td>1</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>英会話Ⅱ</td><td>1</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>情報機器の操作</td><td>2</td><td>情報機器の操作</td><td>2</td><td></td><td></td></tr>
</table>

奈良学園大学 人間教育学部　人間教育学科　人間教育学専攻　履修規程
－令和４年度入学生対象－

（総則）

第１条　本学学則第１３条第３項の規定に基づき、人間教育学部人間教育学科人間教育専攻（以下「本専攻」という。）における授業科目、履修、修得単位及び卒業要件等に関する事項について定める。

（卒業資格）

第２条　本専攻を卒業するためには、４年以上在学し、次条以下の規定に従い、１２４単位以上を修得しなければならない。

（授業科目の区分）

第３条　授業科目は、これを共通教育科目、専門科目及び関連科目に区分する。

２　共通教育科目は、これを基礎教養科目、共生教養科目、奈良・国際科目、情報教養科目及び、キャリア形成科目に区分する。

３　専門科目は、これを基礎科目、発展科目及び演習実習科目に区分する。

４　基礎科目は、これを教育学の基礎に関する理解及び人間教育学の基礎に関する理解に区分する。

５　発展科目は、これを現代教育・教育経営に関する理解、教育実践の理解及び教職キャリア形成に区分する。

６　演習実習科目は、これを教育実践演習、ゼミナールに区分する。

７　関連科目は、これを学校図書館司書教諭免許取得に区分する。

（授業科目の履修）

第４条　本専攻授業科目表の各授業科目のうちから、次の各号の科目を履修し、所定の単位を修得しなければならない。

（１）共通教育科目	２６単位以上
（２）専門科目	９８単位以上
うち基礎科目	３２単位以上
うち発展科目	４７単位以上
うち演習実習科目	１９単位以上

２　前項の規定にかかわらず、以下の各号を適用することができる。

（１）　専門科目の基礎科目において、卒業に必要な単位数を超えて修得した場合、その超えた単位数は専門科目の発展科目の単位数として認められる。

（２）　専門科目の発展科目において、卒業に必要な単位数を超えて修得した場合、その超えた単位数は専門科目の演習実習科目の単位数として認められる。

（３）　関連科目において、修得した単位数は専門科目の単位数として認められる。

（４）　専門科目において、卒業に必要な単位数を超えて修得した場合、その超えた単位数の８単位を限度として、共通教育科目の単位数として認められる。

３　前項の規定にかかわらず、本専攻以外において開講されている授業科目のうち、本専攻が指定した科目については８単位を上限として卒業要件単位として認めることができる。また、当該授業科目は、専門科目の発展科目の単位数として認められる。

４　授業科目の配当年次等必要事項を表１及び表３から表１３、表１８、表１９に定める。本専攻の学生の履修は、表１に基づくものとする。また、教諭免許を取得する場合の履修は、表３から表１３、表１８、表１９に基づくこととする。

（教育職員免許状の授与を得るための資格）

第５条　教育職員免許状の授与を得るためには、次の各号に従い、教育職員免許法及び同法施行規則を満たすため、本専攻が定める所定の単位を修得しなければならない。

（１）幼稚園教諭一種免許状、小学校教諭一種免許状、中学校教諭一種免許状（国語）、高等学校教諭一種免許状（国語）又は特別支援学校教諭一種免許状（知的障害者・肢体不自由者・病弱者）、（以

下「免許状」という。）の授与を得るための「領域及び保育内容の指導法に関する科目」又は「教科及び教科の指導法に関する科目」は、教育職員免許法施行規則に定める科目区分に対応する単位数以上の単位を修得しなければならない。

（２）免許状の授与を得るための「教育の基礎的理解に関する科目等」は、教育職員免許法施行規則に定める科目区分に対応する単位数以上の単位を修得しなければならない。

（３）免許状の授与を得るための「大学が独自に設定する科目」は、教育職員免許法施行規則に定める科目区分に対応する単位数以上の単位を修得しなければならない。

（４）免許状の授与を得るための「特別支援教育に関する科目」は、教育職員免許法施行規則に定める科目区分に対応する単位数以上の単位を修得しなければならない。

（５）免許状の授与を得るための「教育職員免許法施行規則第６６条の６に定める科目」は、教育職員免許法施行規則に定める科目区分に対応する単位数以上の単位を修得しなければならない。

２　教育実習を受講するには、次の各号いずれにも該当しなければならない。

（１）卒業に必要な単位のうち、７６単位以上を修得していること。

（２）人間教育学部長及び教職・保育課程委員長が適当と認めた学生であること。

（単位）

第６条　各授業科目の単位数は、４５時間の学修を必要とする内容をもって１単位とする。

２　各授業科目については、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、学則第１７条の規定により単位数を計算する。

（配当年次）

第７条　各授業科目に、それぞれ配当年次を指定するものとし、その指定された年次以降において履修することができる。

（授業科目の履修制限）

第８条　授業科目については、原則として、年間４８単位を超えて履修することができない。ただし、学部長が認めた場合は、この限りではない。

２　前項の履修単位数の制限は、１年を２学期に分けて履修する場合において、１学期で３０単位を超えて履修することができないものとする。ただし、学部長が認めた場合は、この限りではない。

（履修登録）

第９条　履修登録は、各学期始めに年２回行わなければならない。

（履修登録の制限）

第１０条　授業科目の教員、教室等の都合により、履修登録者の人数、資格等について制限を設けることがある。

２　同時限に開講される授業科目は、１科目しか登録することができない。

（再登録）

第１１条　単位を修得した授業科目は、再登録をすることができない。

２　単位を修得することができなかった授業科目は、第８条に定める履修制限内において再登録をすることができる。

（履修登録の変更）

第１２条　履修登録は、正当な理由がなければ、変更、追加または取り消しをすることができない。

２　学部長が教授会に諮り、特に認める場合は、前項の規定を適用しない。

（授業科目の開講）

第１３条　授業科目は、教員、履修者等の都合により、毎年度開講されない場合がある。

（授業の組分け）

第１４条　履修登録者数が多数に上る授業科目は、適宜に組分けを行い、時限を定めることがある。

（単位の認定）

第１５条　担当教員は、授業科目を履修した学生に対し、試験、論文、研究報告等（以下「試験等」という。）により学修の成果を評価して単位を与える。

２　前項に定めるほか、教育上有益と認めるときは、学部長は、教授会に諮り当該授業科目の単位を与えることができる。

（単位認定を受ける資格）

第１６条　次の各号のいずれかに該当する場合は、前条による単位の認定を受けることができない。

（１）授業料その他諸納入金が未納であるとき

（２）履修登録をしていないとき

（試験等の成績評価）

第１７条　試験等の成績評価は、次の基準によって評語で示される。

（１）	100 点から 90 点まで	秀
（２）	89 点から 80 点まで	優
（３）	79 点から 70 点まで	良
（４）	69 点から 60 点まで	可
（５）	59 点以下	不可（不合格）

（受験上の注意）

第１８条　学生は、試験を受けるに際しては、別に定める注意事項を厳守しなければならない。

（再試験等）

第１９条　試験等で授業科目が不合格となった者は、再試験等を受けることができる。

２　再試験等の実施については、別に定める。

３　再試験等で合格した者の成績評価は、６０点（可）とする。

（追試験等）

第２０条　病気またはやむを得ない理由により所定の日時に受験できなかった者は、追試験等を受けることができる。

２　追試験等の実施については、別に定める。

３　追試験等の結果の成績評価は、一割減とする。

（改廃）

第２１条　この規程の改廃は、人間教育学部教授会においてこれを行う。

附　則

この規程は、令和４年４月１日から施行する。

附　則

この規程は、令和５年４月１日から施行する。

奈良学園大学 人間教育学部 人間教育学科 中等(数学・音楽)専攻 履修規程
－令和４年度入学生対象－

（趣旨）

第１条　本学学則第１３条第３項の規定に基づき、人間教育学部人間教育学科中等（数学・音楽）専攻（以下「本専攻」という。）における授業科目、履修、修得単位及び卒業要件等に関する事項について定める。

（卒業資格）

第２条　本専攻を卒業するためには、４年以上在学し、次条以下の規定に従い、１２４単位以上を修得しなければならない。

（授業科目の区分）

第３条　授業科目は、これを共通教育科目、専門科目及び関連科目に区分する。

２　共通教育科目は、これを基礎教養科目、共生教養科目、奈良・国際科目、情報教養科目及び、キャリア形成科目に区分する。

３　専門科目は、これを基礎科目、発展科目及び演習実習科目に区分する。

４　基礎科目は、これを教育学の基礎に関する理解及び人間教育学の基礎に関する理解に区分する。

５　発展科目は、これを現代教育・教育経営に関する理解、教育実践の理解及び教職キャリア形成に区分する。

６　演習実習科目は、これを教育実践演習、ゼミナールに区分する。

７　関連科目は、これを学校図書館司書教諭免許取得に区分する。

（授業科目の履修）

第４条　本専攻授業科目表の各授業科目のうちから、次の各号の科目を履修し、所定の単位を修得しなければならない。

（１）共通教育科目	２６単位以上
（２）専門科目	９８単位以上
うち基礎科目	３２単位以上
うち発展科目	４７単位以上
うち演習実習科目	１９単位以上

２　前項の規定にかかわらず、以下の各号を適用することができる。

（１）　専門科目の基礎科目において、卒業に必要な単位数を超えて修得した場合、その超えた単位数は専門科目の発展科目の単位数として認められる。

（２）　専門科目の発展科目において、卒業に必要な単位数を超えて修得した場合、その超えた単位数は専門科目の演習実習科目の単位数として認められる。

（３）　関連科目において、修得した単位数は専門科目の単位数として認められる。

（４）　専門科目において、卒業に必要な単位数を超えて修得した場合、その超えた単位数の８単位を限度として、共通教育科目の単位数として認められる。

３　前項の規定にかかわらず、本専攻以外において開講されている授業科目のうち、本専攻が指定した科目については８単位を上限として卒業要件単位として認めることができる。また、当該授業科目は、専門科目の発展科目の単位数として認められる。

４　授業科目の配当年次等必要事項を表２及び表１４から表１８に定める。本専攻の学生の履修は、表２に基づくものとする。また、教諭免許を取得する場合の履修は、表１４から表１８に基づくこととする。

（教育職員免許状の授与を得るための資格）

第５条　教育職員免許状の授与を得るためには、次の各号に従い、教育職員免許法及び同法施行規則を満たすため、本専攻が定める所定の単位を修得しなければならない。

（１）中学校教諭一種免許状（数学）又は高等学校教諭一種免許状（数学）、中学校教諭一種免許状（音楽）又は高等学校教諭一種免許状（音楽）、（以下「免許状」という。）の授与を得るための「教科及び教科の指導法に関する科目」は、教育職員免許法施行規則に定める科目区分に対応する単位数以上の単位を修得しなければならない。
（２）免許状の授与を得るための「教育の基礎的理解に関する科目等」は、教育職員免許法施行規則に定める科目区分に対応する単位数以上の単位を修得しなければならない。
（３）免許状の授与を得るための「大学が独自に設定する科目」は、教育職員免許法施行規則に定める科目区分に対応する単位数以上の単位を修得しなければならない。
（４）免許状の授与を得るための「教育職員免許法施行規則第６６条の６に定める科目」は、教育職員免許法施行規則に定める科目区分に対応する単位数以上の単位を修得しなければならない。
２　教育実習を受講するには、次の各号いずれにも該当しなければならない。
（１）卒業に必要な単位のうち、７６単位以上を修得していること。
（２）人間教育学部長及び教職・保育課程委員長が適当と認めた学生であること。

（単位）
第６条　各授業科目の単位数は、４５時間の学修を必要とする内容をもって１単位とする。
２　各授業科目については、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、学則第１７条の規定により単位数を計算する。

（配当年次）
第７条　各授業科目に、それぞれ配当年次を指定するものとし、その指定された年次以降において履修することができる。

（授業科目の履修制限）
第８条　授業科目については、原則として、年間４８単位を超えて履修することができない。ただし、学部長が認めた場合は、この限りではない。
２　前項の履修単位数の制限は、１年を２学期に分けて履修する場合において、１学期で３０単位を超えて履修することができないものとする。ただし、学部長が認めた場合は、この限りではない。

（履修登録）
第９条　履修登録は、各学期始めに年２回行わなければならない。

（履修登録の制限）
第１０条　授業科目の教員、教室等の都合により、履修登録者の人数、資格等について制限を設けることがある。
２　同時限に開講される授業科目は、１科目しか登録することができない。

（再登録）
第１１条　単位を修得した授業科目は、再登録をすることができない。
２　単位を修得することができなかった授業科目は、第８条に定める履修制限内において再登録をすることができる。

（履修登録の変更）
第１２条　履修登録は、正当な理由がなければ、変更、追加または取り消しをすることができない。
２　学部長が教授会に諮り、特に認める場合は、前項の規定を適用しない。

（授業科目の開講）
第１３条　授業科目は、教員、履修者等の都合により、毎年度開講されない場合がある。

（授業の組分け）
第１４条　履修登録者数が多数に上る授業科目は、適宜に組分けを行い、時限を定めることがある。

（単位の認定）
第１５条　担当教員は、授業科目を履修した学生に対し、試験、論文、研究報告等（以下「試験等」という。）により学修の成果を評価して単位を与える。
２　前項に定めるほか、教育上有益と認めるときは、学部長は、教授会に諮り当該授業科目の単位を与

えることができる。
（単位認定を受ける資格）
第１６条　次の各号のいずれかに該当する場合は、前条による単位の認定を受けることができない。
（１）授業料その他諸納入金が未納であるとき
（２）履修登録をしていないとき
（試験等の成績評価）
第１７条　試験等の成績評価は、次の基準によって評語で示される。

（１）100 点から 90 点まで	秀
（２） 89 点から 80 点まで	優
（３） 79 点から 70 点まで	良
（４） 69 点から 60 点まで	可
（５） 59 点以下	不可（不合格）

（受験上の注意）
第１８条　学生は、試験を受けるに際しては、別に定める注意事項を厳守しなければならい。
（再試験等）
第１９条　試験等で授業科目が不合格となった者は、再試験等を受けることができる。
２　再試験等の実施については、別に定める。
３　再試験等で合格した者の成績評価は、６０点（可）とする。
（追試験等）
第２０条　病気またはやむを得ない理由により所定の日時に受験できなかった者は、追試験等を受けることができる。
２　追試験等の実施については、別に定める。
３　追試験等の結果の成績評価は、一割減とする。
（改廃）
第２１条　この規程の改廃は、人間教育学部教授会においてこれを行う。

附　則
この規程は、令和４年４月１日から施行する。

附　則
この規程は、令和５年４月１日から施行する。

【表１】

人間教育学部 人間教育学科 人間教育学専攻

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目				
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	幼稚園	小学校	中国語	高国語	特別支援
共通教育科目	基礎教養科目	英語Ⅰ	1･2･3･4前		1		○							
		英語Ⅱ	1･2･3･4後		1		○							
		英会話Ⅰ	1･2･3･4前	1				○		●	●	●	●	
		英会話Ⅱ	1･2･3･4後	1				○		●	●	●	●	
		中国語基礎Ⅰ	1･2･3･4前		1		○							
		中国語基礎Ⅱ	1･2･3･4後		1		○							
		中国語会話	1･2･3･4後		1			○						
		スペイン語基礎Ⅰ	1･2･3･4前		1		○							
		スペイン語基礎Ⅱ	1･2･3･4後		1		○							
		スペイン語会話	1･2･3･4前		1			○						
		日本語Ⅰ	1･2･3･4前		1		○							
		日本語Ⅱ	1･2･3･4後		1		○							
		日本語表現Ⅰ	1･2･3･4前		1			○						
		日本語表現Ⅱ	1･2･3･4後		1			○						
		日本語表現Ⅲ	1･2･3･4前		1			○						
		日本語表現Ⅳ	1･2･3･4後		1			○						
		文学	1･2･3･4前		2		○					●	●	
		哲学	1･2･3･4後		2		○							
		倫理学	1･2･3･4後		2		○							
		心理学	1･2･3･4後		2		○							
		行動の科学	1･2･3･4前		2		○							
		文化人類学	1･2･3･4前		2		○							
		音楽の世界	1･2･3･4前		2		○							
		社会学	1･2･3･4前		2		○							
		日本国憲法	1･2･3･4後	2			○			●	●	●	●	
		歴史学	1･2･3･4前		2		○							
		地理学	1･2･3･4前		2		○							
		数学の世界	1･2･3･4前		2		○							
		自然科学の基礎	1･2･3･4後		2		○							
		環境化学の基礎	1･2･3･4前		2		○							
		健康スポーツ（理論）	1･2･3･4前	1			○			●	●	●	●	
		健康スポーツ（実技）	1･2･3･4後	1					○	●	●	●	●	
		スポーツ実技Ⅰ	1･2･3･4前		1				○					
		スポーツ実技Ⅱ	1･2･3･4後		1				○					
	共生教養科目	共生と社会	1･2･3･4前		2		○							
		人権論	1･2･3･4前		2		○							
		ボランティア活動	1･2･3･4後		2		○							
		生活と環境	1･2･3･4前		2		○							
	奈良・国際科目	奈良学	1･2･3･4前		2		○							
		異文化コミュニケーション	1･2･3･4後		2		○							
		国際事情	1･2･3･4前		2		○							
	情報教養科目	情報機器の操作	1･2･3･4前	2			○			●	●	●	●	
		情報倫理とセキュリティ	1･2･3･4後		2		○							
		データの世界	1･2･3･4後		2		○							
		ＣＧの基礎と演習	1･2･3･4前		2		○							
		情報と分析	1･2･3･4前		2		○							
	キャリア形成科目	キャリアデザイン	2前		1			○						
		キャリアディベロップメント	2後		1			○						
		キャリアスキルアップⅠ	3前		1			○						
		キャリアスキルアップⅡ	3後		1			○						
		インターンシップ	3後		2				○					
	共通教育科目小計（ 51科目）		ー	8	70	0	ー			ー				

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	資格要件に関する科目 幼稚園	資格要件に関する科目 小学校	資格要件に関する科目 中国語	資格要件に関する科目 高国語	資格要件に関する科目 特別支援
専門科目	基礎科目	教育学の基礎に関する理解	発達・教育心理学	2前		2		○			●	●	●	●	
			保育の心理学	2後		2		○							
			子どもの理解と援助	3後		1			○						
			子ども家庭支援の心理学	3後		2		○							
			教育行政学	2前		2		○			◎	◎	◎	◎	
			教育社会学	2後		2		○			◎	◎	◎	◎	
			教職入門	1前		2		○			●	●	●	●	
			社会福祉	1前		2		○							
			幼児理解	1前		2		○			●				
			保育者論	1後		2		○							
			教育原理	1後		2		○			●	●	●	●	
			保育原理	2前		2		○							
			幼児教育課程総論	1後		2		○			●				
			保育の計画と評価	2後		2		○							
			保育内容総論	1前		2			○		●				
			子どもと健康	1後		2			○		●				
			子どもと人間関係	1後		2			○		●				
			子どもと環境	1前		2			○		●				
			子どもと言葉	1前		2			○		●				
			子どもと表現（体育）	1前		2			○		●				
			子どもと表現（図工）	1後		2			○		●				
			子どもと表現（音楽）	1後		2			○		●				
			言葉の理解	1後		2		○				●			
			社会の理解	1後		2		○				●			
			数の理解	1後		2		○				●			
			自然の理解	1前		2		○				●			
			生活の理解	1後		2		○				●			
			音楽の理解	1前		2		○				●			
			美術の理解	1前		2		○				●			
			衣食住の理解	1前		2		○				○			
			運動・健康の理解	1後		2		○				●			
			外国語の理解	1前		2		○				●			
			書写演習(小)	2後		2			○			○			
			器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	1前		2			○			○			
			器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2後		2			○			○			
			食の心理	2後		2		○							
			国語学入門	1前		2		○					●	●	
			国語学Ⅰ	1後		2		○					●	●	
			国文学入門	1前		2		○					●	●	
			国文学Ⅰ	1後		2		○					●	●	
			漢文学入門	1前		2		○					●	●	
			漢文学Ⅰ	1後		2		○					●	●	
			書写・書道入門	1後		2		○					●		
			書写・書道Ⅰ	2前		2		○					○		
			小計（ 44科目）		0	87	0	－			－				
		人間教育学の基礎に関する理解	人間教育学	1前	2			○							
			ことばとコミュニケーション	1後		2		○					●	●	
			教育と日本の伝統文化	2後		2		○							
			英米文学	2後		2		○							
			言語学概論	4前		2		○							
			社会言語学	3後		2		○							
			日本事情	3前		2		○							
			小計（ 7科目）	－	2	12	0	－			－				
		基礎科目小計（ 51科目）			2	99	0	－			－				

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目				
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	幼稚園	小学校	中国語	高国語	特別支援
専門科目	発展科目	現代教育・教育経営に関する理解	現代教育課題A(不登校・いじめ)	3前		2		○							
			現代教育課題B(特別支援)	3前		2		○							
			現代教育課題C(学校と安全)	3前		2		○							
			現代教育課題D(学校における異文化理解)	3後		2		○							
			幼児教育相談支援	3前		2			○		●				
			子ども家庭支援論	3前		2		○							
			子育て支援	3前		1			○						
			子ども家庭福祉	3前		2		○							
			社会的養護Ⅰ	2前		2		○							
			教育相談の理論と方法	3後		2		○				●	●	●	
			小計（ 10科目）		0	19	0	－			－				
		教育実践の理解	社会的養護Ⅱ	2後		1			○						
			乳児保育Ⅰ	2前		2		○							
			乳児保育Ⅱ	2後		1			○						
			障害児保育	3前		2			○						
			子どもの保健	3前		2		○							
			子どもの健康と安全	3後		1			○						
			子どもの食と栄養	2後		2			○						
			特別支援	3後		2		○			●	●	●	●	
			教育課程論	3前		2		○				●	●	●	
			道徳教育の指導法	3前		2		○				●	●	○	
			特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	3後		2		○				●	●	●	
			教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	3後		2		○			●	●	●	●	
			生徒指導・進路指導論	2後		2		○				●	●	●	
			子どもと健康の指導法	2前		2		○			●				
			子どもと人間関係の指導法	2後		2		○			●				
			子どもと環境の指導法	3前		2		○			●				
			子どもと言葉の指導法	3前		2		○			●				
			子どもと表現の指導法	3後		2		○			●				
			国語科指導法	3前		2		○				●			
			社会科指導法	2前		2		○				●			
			算数科指導法	2前		2		○				●			
			理科指導法	3前		2		○				●			
			生活科指導法	2後		2		○				●			
			音楽科指導法	2後		2		○				●			
			器楽･歌唱の指導法	3後		2			○						
			図工科指導法	2後		2		○				●			
			家庭科指導法	2前		2		○				●			
			体育科指導法	3前		2		○				●			
			体育実技の指導法	3後		2			○						
			外国語科指導法	2後		2			○			●			

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	資格要件に関する科目 幼稚園	資格要件に関する科目 小学校	資格要件に関する科目 中国語	資格要件に関する科目 高国語	資格要件に関する科目 特別支援
専門科目	発展科目	教育実践の理解	国語学Ⅱ	2前		2		○					●	●	
			国語学特論	4前		2		○					○	○	
			語学・文学総合演習Ⅰ(国語学)	2後		2			○				●	●	
			国文学Ⅱ	2前		2		○					●	●	
			国文学特論	3前		2		○					○	○	
			語学・文学総合演習Ⅱ(国文学)	2後		2			○				●	●	
			漢文学Ⅱ	2前		2		○					●	●	
			漢文学特論	3後		2		○					○	○	
			語学・文学総合演習Ⅲ(漢文学)	2後		2			○				●	●	
			書写・書道Ⅱ	3前		2			○				○		
			国語科教育法Ⅰ	1後		2		○					●	●	
			国語科教育法Ⅱ	2前		2		○					●	●	
			国語科教育法Ⅲ	2後		2		○					●	○	
			国語科教育法Ⅳ	4前		2		○					●	○	
			特別支援教育総論	1前		2		○							●
			知的障害者の心理	2前		2		○							●
			知的障害者の生理・病理	2前		2		○							●
			肢体不自由者の心理・生理・病理	2前		2		○							●
			病弱者の心理・生理・病理	2後		2		○							●
			知的障害者教育課程論と指導論	2後		2		○							●
			肢体不自由者教育課程論と指導論	2後		2		○							●
			病弱者教育課程論と指導論	3前		2		○							●
			障害の検査と評価	3前		2		○							●
			重度・重複障害者教育課程論と指導論	3後		2		○							●
			視覚障害者教育総論	3前		2		○							●
			聴覚障害者教育総論	3後		2		○							●
			発達障害者教育総論	3後		2		○							●
			発達障害者の心理	3後		2		○							○
			小計(58科目)	－	0	113	0	－			－				
	発展科目	教職キャリア形成	教職表現力演習	1通年		2			○						
			保育表現力演習	2通年		2			○						
			国語表現力演習	2通年		2			○						
			人間教育実践力開発演習Ⅰ	1通年		2			○						
			人間教育実践力開発演習Ⅱ	2通年		2			○						
			人間教育実践力開発演習Ⅲ	3通年		2			○						
			人間教育実践力開発演習Ⅳ	4通年		2			○						
			小計(7科目)	－	0	14	0	－			－				
		発展科目小計(75科目)			0	146	0	－			－				
	演習実習科目	教育実践実習	保育所実習Ⅰ	3前		2				○					
			保育所実習指導Ⅰ	3前		1			○						
			施設実習Ⅰ	2後		2				○					
			施設実習指導Ⅰ	2後		1			○						
			保育所実習Ⅱ	3後		2				○					
			保育所実習指導Ⅱ	3後		1			○						
			施設実習Ⅱ	4後		2				○					
			施設実習指導Ⅱ	4後		1			○						
			教育実習事前事後指導(幼・小)	3通年		1			○		●	●			
			教育実習Ⅰ(幼・小)	3前		2				○	●	●			
			教育実習Ⅱ(幼・小)	3前		2				○	●	●			
			教育実習事前事後指導(中・高)	3通年		1			○				●	●	
			教育実習Ⅰ(中・高)	3前		2				○			●	●	
			教育実習Ⅱ(中)	3前		2				○			●	○	
			特別支援教育実習(事前事後指導1単位含む)	4通年		3			○						●
			保育実践演習	4後		2			○						
			教職実践演習	4後		2			○		●	●	●	●	
			小計(17科目)	－	0	29	0	－			－				

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	資格要件に関する科目 幼稚園	小学校	中国語	高国語	特別支援
専門科目	演習実習科目	ゼミナール	基礎ゼミナールⅠ	1通年	2				○						
			基礎ゼミナールⅡ	2通年	2				○						
			人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)	3通年	4				○						
			人間教育学ゼミナールⅡ(応用)	4通年	4				○						
			卒業研究	4後		4			○						
			小計（ 5科目）	―	12	4	0	―			―				
	演習実習科目小計（ 22科目）				12	33	0	―			―				
専門科目小計（小計 148科目）					14	278	0	―			―				
関連科目	学校図書館司書教論免許取得		学校経営と学校図書館	4前		2		○							
			学校図書館メディアの構成	4前		2		○							
			学習指導と学校図書館	4後		2		○							
			読書と豊かな人間性	4後		2		○							
			情報メディアの活用	4前		2		○							
	関連科目小計（ 5科目）			―	0	10	0	―			―				
合計（ 204科目）				―	22	358	0	―			―				

「資格要件科目」欄の「●」は免許必修科目、「◎」は免許選択必修科目、「○」は免許選択科目を表す。

註１：下記「教育実践実習」区分の授業科目①～③のいずれかを選択必修科目とする。

① 教育実習事前事後指導（幼）、教育実習Ⅰ（幼）、教育実習Ⅱ（幼）、教職実践演習（幼・小）

② 教育実習事前事後指導（小）、教育実習Ⅰ（小）、教育実習Ⅱ（小）、教職実践演習（幼・小）

③ 教育実習事前事後指導（中・高）、教育実習Ⅰ（中・高）、教育実習Ⅱ（中）、教職実践演習（中・高）

【表２】

人間教育学部 人間教育学科 中等(数学・音楽)専攻

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	中数学	高数学	中音楽	高音楽
共通教育科目	基礎教養科目	英語Ⅰ	1･2･3･4前		1		○						
		英語Ⅱ	1･2･3･4後		1		○						
		英会話Ⅰ	1･2･3･4前	1				○		●	●	●	●
		英会話Ⅱ	1･2･3･4後	1				○		●	●	●	●
		中国語基礎Ⅰ	1･2･3･4前		1		○						
		中国語基礎Ⅱ	1･2･3･4後		1		○						
		中国語会話	1･2･3･4前		1			○					
		スペイン語基礎Ⅰ	1･2･3･4前		1		○						
		スペイン語基礎Ⅱ	1･2･3･4後		1		○						
		スペイン語会話	1･2･3･4後		1			○					
		日本語Ⅰ	1･2･3･4前		1		○						
		日本語Ⅱ	1･2･3･4後		1		○						
		日本語表現Ⅰ	1･2･3･4前		1			○					
		日本語表現Ⅱ	1･2･3･4後		1			○					
		日本語表現Ⅲ	1･2･3･4前		1			○					
		日本語表現Ⅳ	1･2･3･4後		1			○					
		文学	1･2･3･4前		2		○						
		哲学	1･2･3･4後		2		○						
		倫理学	1･2･3･4後		2		○						
		心理学	1･2･3･4後		2		○						
		行動の科学	1･2･3･4前		2		○						
		文化人類学	1･2･3･4前		2		○						
		音楽の世界	1･2･3･4前		2		○						
		社会学	1･2･3･4前		2		○						
		日本国憲法	1･2･3･4後	2			○			●	●	●	●
		歴史学	1･2･3･4前		2		○						
		地理学	1･2･3･4前		2		○						
		数学の世界	1･2･3･4前		2		○						
		自然科学の基礎	1･2･3･4後		2		○						
		環境化学の基礎	1･2･3･4前		2		○						
		健康スポーツ(理論)	1･2･3･4前	1			○			●	●	●	●
		健康スポーツ(実技)	1･2･3･4後	1					○	●	●	●	●
		スポーツ実技Ⅰ	1･2･3･4前		1				○				
		スポーツ実技Ⅱ	1･2･3･4後		1				○				
	共生教養科目	共生と社会	1･2･3･4前		2		○						
		人権論	1･2･3･4前		2		○						
		ボランティア活動	1･2･3･4後		2		○						
		生活と環境	1･2･3･4前		2		○						
	奈良・国際科目	奈良学	1･2･3･4前		2		○						
		異文化コミュニケーション	1･2･3･4後		2		○						
		国際事情	1･2･3･4前		2		○						
	情報教養科目	情報機器の操作	1･2･3･4前	2			○			●	●	●	●
		情報倫理とセキュリティ	1･2･3･4後		2		○						
		データの世界	1･2･3･4後		2		○						
		ＣＧの基礎と演習	1･2･3･4前		2		○						
		情報と分析	1･2･3･4前		2		○						
	キャリア形成科目	キャリアデザイン	1前		1			○					
		キャリアディベロップメント	2前		1			○					
		キャリアスキルアップⅠ	3前		1			○					
		キャリアスキルアップⅡ	3後		1			○					
		インターンシップ	3後		2				○				
	共通教育科目小計（ 51科目）		－	8	70	0	－			－			

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	資格要件に関する科目 中数学	資格要件に関する科目 高数学	資格要件に関する科目 中音楽	資格要件に関する科目 高音楽
専門科目	基礎科目	教育学の基礎に関する理解	発達・教育心理学	2前		2		○			●	●	●	●
			教育行政学	2前		2		○			◎	◎	◎	◎
			教育社会学	2後		2		○			◎	◎	◎	◎
			教職入門	1前		2		○			●	●	●	●
			教育原理	1後		2		○			●	●	●	●
			数の理解	1後		2		○						
			音楽の理解	1前		2		○						
			器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	1前		2			○					
			器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2後		2			○					
			食の心理	2前		2		○						
			代数学基礎	1後		2		○			●	●		
			解析学基礎	1後		2		○			●	●		
			コンピュータ基礎	1後		2		○			●	●		
			代数学Ａ（線形写像）	2前		2		○			●	●		
			幾何学基礎	1前		2		○			●	●		
			解析学Ａ（テーラー展開）	2前		2		○			●	●		
			確率・統計基礎	2前		2		○			●	●		
			代数学Ｂ（群論）	2後		2		○			●	●		
			幾何学Ａ（集合と位相）	2前		2		○			●	●		
			解析学Ｂ（複素関数）	2後		2		○			●	●		
			コンピュータＡ（アルゴリズム論）	2後		2		○			●	●		
			楽典	1後		2		○					●	●
			ソルフェージュⅠ	2前		1			○				●	●
			ソルフェージュⅡ	2後		1			○				●	●
			キーボードハーモニーⅠ	3前		1			○				●	●
			キーボードハーモニーⅡ	3後		1			○				●	●
			音楽表現ⅠＡ（ピアノ・歌）	1通年		2			○				○	○
			音楽表現ⅠＢ（リズム＆ダンス）	1通年		2			○				○	○
			音楽表現ⅡＡ（ピアノ・歌）	2通年		2			○				○	○
			音楽表現ⅡＢ（リズム＆ダンス）	2通年		2			○				○	○
			小計（ 30科目）		0	56	0	－			－			
		人間教育学の基礎に関する理解	人間教育学	1前	2			○						
			教育と日本の伝統文化	2後		2		○						
			英米文学	2後		2		○						
			数学入門	1前		2		○						
			西洋の音楽史と理論	2前		2		○					●	●
			諸民族の音楽（日本伝統音楽を含む）	2後		2		○					●	●
			言語学概論	4前		2		○						
			社会言語学	3後		2		○						
			日本事情	3後		2		○						
			小計（ 9科目）	－	2	16	0	－			－			
		基礎科目小計（ 39科目）			2	72	0	－			－			

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目			
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	中数学	高数学	中音楽	高音楽
専門科目	発展科目	現代教育・教育経営に関する理解	現代教育課題A(不登校・いじめ)	3前		2		○						
			現代教育課題B(特別支援)	3前		2		○						
			現代教育課題C(学校と安全)	3前		2		○						
			現代教育課題D(学校における異文化理解)	3後		2		○						
			教育相談の理論と方法	3後		2		○			●	●	●	●
			小計（5科目）		0	10	0		－			－		
		教育実践の理解	特別支援	3後		2		○			●	●	●	●
			教育課程論	3前		2		○			●	●	●	●
			道徳教育の指導法	3前		2		○			●	○	●	○
			教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	3後		2		○			●	●	●	●
			生徒指導・進路指導論	2後		2		○			●	●	●	●
			特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	3後		2		○			●	●	●	●
			代数学Ⅰ（数論）	3前		2		○			○	○		
			幾何学Ｂ（位相空間）	2後		2		○			●	●		
			確率・統計応用	3前		2		○			●	●		
			代数学Ⅱ（環と体）	3後		2		○			○	○		
			解析学Ⅰ（ルベーグ積分）	3後		2		○			○	○		
			コンピュータＢ（統計データ分析）	3後		2		○			●	●		
			応用数学Ⅰ（位相幾何）	4前		2		○			○	○		
			解析学Ⅱ（関数解析）	4前		2		○			○	○		
			応用数学Ⅱ（応用代数学）	4後		2		○			○	○		
			応用数学Ⅲ（微分方程式）	4後		2		○			○	○		
			数学科教育法Ⅰ	1後		2		○			●	●		
			数学科教育法Ⅱ	2前		2		○			●	●		
			数学科教育法Ⅲ	2後		2		○			●	○		
			数学科教育法Ⅳ	4前		2		○			●	○		
			合唱Ⅰ	1後		1			○				●	●
			合唱Ⅱ	2前		1			○				●	●
			器楽演習ⅠＡ（ピアノ）	3前		1			○				○	○
			器楽演習ⅠＢ（管打）	3前		1			○				○	○
			身体表現演習Ⅰ	3前		1			○				○	○
			声楽実技Ⅰ（日本伝統歌唱を含む）	2後		1			○				○	○
			器楽演習ⅡＡ（ピアノ）	3後		1			○				○	○
			器楽演習ⅡＢ（管打）	3後		1			○				○	○
			身体表現演習Ⅱ	3後		1			○				○	○
			声楽実技Ⅱ（日本伝統歌唱を含む）	3前		1			○				○	○
			器楽特殊演習ⅠＡ（ピアノ）	4前		1			○				○	○
			器楽特殊演習ⅠＢ（管打）	4前		1			○				○	○
			身体表現特殊演習Ⅰ	4前		1			○				○	○
			声楽演奏法演習Ⅰ	3後		1			○				○	○
			器楽特殊演習ⅡＡ（ピアノ）	4後		1			○				○	○
			器楽特殊演習ⅡＢ（管打）	4後		1			○				○	○
			身体表現特殊演習Ⅱ	4後		1			○				○	○
			声楽演奏法演習Ⅱ	4前		1			○				○	○
			器楽合奏Ⅰ（和楽器を含む）	1通年		2			○				●	●
			器楽合奏Ⅱ	2通年		2			○					
			器楽合奏Ⅲ	3通年		2			○					
			器楽合奏Ⅳ	4通年		2			○					
			指揮法	3前		2		○					●	●
			作曲法基礎（編曲法を含む）	3後		2		○						
			作曲法応用（編曲法を含む）	4前		1			○					
			音楽科教育法Ⅰ	1後		2		○					●	●
			音楽科教育法Ⅱ	2前		2		○					●	●
			音楽科教育法Ⅲ	2後		2		○					●	○
			音楽科教育法Ⅳ	4前		2		○					●	○
			小計(49科目)	－	0	79	0		－			－		
		教職キャリア形成	教職表現力演習	1通年		2			○					
			数学表現力演習	2通年		2			○					
			音楽表現力演習	2通年		2			○					
			人間教育実践力開発演習Ⅰ	1通年		2			○					
			人間教育実践力開発演習Ⅱ	2通年		2			○					
			人間教育実践力開発演習Ⅲ	3通年		2			○					
			人間教育実践力開発演習Ⅳ	4通年		2			○					
			小計（ 7科目）	－	0	14	0		－			－		
		発展科目小計（ 61科目）			0	103	0		－			－		

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	資格要件に関する科目 中数学	資格要件に関する科目 高数学	資格要件に関する科目 中音楽	資格要件に関する科目 高音楽
専門科目	演習実習科目	教育実践実習	教育実習事前事後指導(中・高)	3通年	1				○		●	●	●	●
			教育実習Ⅰ(中・高)	3前	2					○	●	●	●	●
			教育実習Ⅱ(中)	3前	2					○	●	○	●	○
			教職実践演習	4後	2				○		●	●	●	●
			小計(4科目)	－	7	0	0	－			－			
		ゼミナール	基礎ゼミナールⅠ	1通年	2				○					
			基礎ゼミナールⅡ	2通年	2				○					
			人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)	3通年	4				○					
			人間教育学ゼミナールⅡ(応用)	4通年	4				○					
			卒業研究	4後		4			○					
			小計(5科目)	－	12	4	0	－			－			
		演習実習科目小計(9科目)			19	4	0	－			－			
	専門科目小計(小計109科目)				21	179	0	－			－			
関連科目	学校図書館司書教諭免許取得		学校経営と学校図書館	4前		2		○						
			学校図書館メディアの構成	4前		2		○						
			学習指導と学校図書館	4後		2		○						
			読書と豊かな人間性	4後		2		○						
			情報メディアの活用	4前		2		○						
	関連科目小計(5科目)			－	0	10	0	－			－			
合計(165科目)				－	29	259	0	－			－			

「資格要件科目」欄の「●」は免許必修科目、「◎」は免許選択必修科目、「○」は免許選択科目を表す。

註　声楽実技Ⅰ(日本伝統歌唱を含む)、器楽演習ⅠA(ピアノ)、器楽演習ⅠB(管打)の３科目から最低１科目１単位選択必修

註　声楽実技Ⅱ(日本伝統歌唱を含む)、器楽演習ⅡA(ピアノ)、器楽演習ⅡB(管打)の３科目から最低１科目１単位選択必修

註　声楽演奏法演習Ⅰ、器楽特殊演習ⅠA(ピアノ)、器楽特殊演習ⅠB(管打)の３科目から最低１科目１単位選択必修

註　声楽演奏法演習Ⅱ、器楽特殊演習ⅡA(ピアノ)、器楽特殊演習ⅡB(管打)の３科目から最低１科目１単位選択必修

【表３】幼一種免を取得するために必要な領域及び保育内容の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
科目区分		各科目に含めることが必要な事項		必修	選択	
領域及び保育内容の指導法に関する科目	領域に関する専門的事項	健康	子どもと健康	2		
		人間関係	子どもと人間関係	2		
		環境	子どもと環境	2		
		言葉	子どもと言葉	2		
		表現	子どもと表現（体育）	2		
			子どもと表現（図工）	2		
			子どもと表現（音楽）	2		
	領域及び保育内容の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目		保育内容総論	2		

【表４】幼一種免を取得するために必要な領域及び保育内容の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
科目区分			必修	選択	
領域及び保育内容の指導法に関する科目	保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	子どもと健康の指導法	2		
		子どもと人間関係の指導法	2		
		子どもと環境の指導法	2		
		子どもと言葉の指導法	2		
		子どもと表現の指導法	2		

【表５】幼一種免を取得するために必要な教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	１０	教育原理	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職入門	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政学 教育社会学		2 2	左記２科目から１科目選択必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		発達・教育心理学	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援	2		
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		幼児教育課程総論	2		
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	4	教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2		
	幼児理解の理論及び方法		幼児理解	2		
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		幼児教育相談支援	2		
教育実践に関する科目	教育実習	5	教育実習事前事後指導（幼・小）	1		
			教育実習Ⅰ（幼・小）	2		
			教育実習Ⅱ（幼・小）	2		
	学校体験活動					
	教職実践演習	2	教職実践演習	2		

【表６】幼一種免を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	上記領域及び保育内容の指導法に関する科目、教育の基礎的理解に関する科目等		１４	

最低修得単位を超えて履修した「領域及び保育内容の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて 14 単位以上を修得

【表７】小一種免を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
科目区分		各科目に含めることが必要な事項		必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	国語（書写を含む。）	言語の理解	2		
			書写演習（小）		2	
		社会	社会の理解	2		
		算数	数の理解	2		
		理科	自然の理解	2		
		生活	生活の理解	2		
		音楽	音楽の理解	2		
			器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器）		2	
			器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器）		2	
		図画工作	美術の理解	2		
		家庭	衣食住の理解		2	
		体育	運動・健康の理解	2		
		外国語	外国語の理解	2		

【表８】小一種免を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
科目区分		各科目に含めることが必要な事項		必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	国語（書写を含む。）	国語科指導法	2		
		社会	社会科指導法	2		
		算数	算数科指導法	2		
		理科	理科指導法	2		
		生活	生活科指導法	2		
		音楽	音楽科指導法	2		
		図画工作	図工科指導法	2		
		家庭	家庭科指導法	2		
		体育	体育科指導法	2		
		外国語	外国語科指導法	2		

【表９】小一種免を取得するために必要な教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	１０	教育原理	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職入門	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政学 教育社会学		2 2	左記２科目から１科目選択必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		発達・教育心理学	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援	2		

	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論	2		
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	１０	道徳教育の指導法	2		
	総合的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2		
	教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2		
	生徒指導の理論及び方法		生徒指導・進路指導論	2		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む。
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談の理論と方法	2		
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
教育実践に関する科目	教育実習	5	教育実習事前事後指導（幼・小）	1		
			教育実習Ⅰ（幼・小）	2		
			教育実習Ⅱ（幼・小）	2		
	学校体験活動					
	教職実践演習	2	教職実践演習	2		

【表１０】小一種免を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	上記教科及び教科の指導法に関する科目、教育の基礎的理解に関する科目等		2	

最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて 2 単位以上を修得

【表１１－１】中一種免（国語）を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
科目区分		各科目に含めることが必要な事項		必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	国語学入門	2		
			国語学Ⅰ	2		
			国語学Ⅱ	2		
			国語学特論		2	
			語学・文学総合演習Ⅰ（国語学）	2		
			ことばとコミュニケーション	2		
		国文学（国文学史を含む。）	国文学入門	2		
			国文学Ⅰ	2		
			国文学Ⅱ	2		
			国文学特論		2	
			語学・文学総合演習Ⅱ（国文学）	2		
			文学	2		
		漢文学	漢文学入門	2		
			漢文学Ⅰ	2		
			漢文学Ⅱ	2		
			漢文学特論		2	
			語学・文学総合演習Ⅲ（漢文学）	2		
		書道（書写を中心とする。）	書写・書道入門	2		
			書写・書道Ⅰ		2	
			書写・書道Ⅱ		2	

	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		国語科教育法Ⅰ	2		
			国語科教育法Ⅱ	2		
			国語科教育法Ⅲ	2		
			国語科教育法Ⅳ	2		

【表１１－２】高一種免（国語）を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
科目区分		各科目に含めることが必要な事項		必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	国語学入門	2		
			国語学Ⅰ	2		
			国語学Ⅱ	2		
			国語学特論		2	
			語学・文学総合演習Ⅰ(国語学)	2		
			ことばとコミュニケーション	2		
		国文学（国文学史を含む。）	国文学入門	2		
			国文学Ⅰ	2		
			国文学Ⅱ	2		
			国文学特論		2	
			語学・文学総合演習Ⅱ(国文学)	2		
			文学	2		
		漢文学	漢文学入門	2		
			漢文学Ⅰ	2		
			漢文学Ⅱ	2		
			漢文学特論		2	
			語学・文学総合演習Ⅲ(漢文学)	2		
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		国語科教育法Ⅰ	2		
			国語科教育法Ⅱ	2		
			国語科教育法Ⅲ		2	
			国語科教育法Ⅳ		2	

【表１２】中一種免（国語）又は高一種免（国語）を取得するために必要な教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	１０	教育原理	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職入門	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政学 教育社会学		2 2	左記２科目から１科目選択必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		発達・教育心理学	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援	2		
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論	2		
道徳、総合	道徳の理論及び指導法	中	道徳教育の指導法	2		中免のみ

的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	総合的な学習の時間の指導法(中) 総合的な探求の時間の指導法(高) 特別活動の指導法	１０ ・ 高 8	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2		
	教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2		
	生徒指導の理論及び方法		生徒指導・進路指導論	2		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む。
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談の理論と方法	2		
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
教育実践に関する科目	教育実習	中 5 ・ 高 3	教育実習事前事後指導（中・高)	1		
			教育実習Ⅰ（中・高)	2		
			教育実習Ⅱ（中)		2	中免のみ必修
	学校体験活動					
	教職実践演習	2	教職実践演習	2		

【表１３－１】中一種免（国語）を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	上記教科及び教科の指導法に関する科目、教育の基礎的理解に関する科目等		4	

最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて 4 単位以上を修得

【表１３－２】高一種免（国語）を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	道徳教育の指導法		2	

「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて 12 単位以上修得

【表１４－１】中一種免（数学）を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
科目区分		各科目に含めることが必要な事項		必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	代数学	代数学基礎	2		
			代数学Ａ(線形写像)	2		
			代数学Ｂ(群論)	2		
			代数学Ⅰ(数論)		2	
			代数学Ⅱ(環と体)		2	
			応用数学Ⅱ(応用代数学)		2	
		幾何学	幾何学基礎	2		
			幾何学Ａ(集合と位相)	2		
			幾何学Ｂ(位相空間)	2		
			応用数学Ⅰ(位相幾何)		2	
		解析学	解析学基礎	2		
			解析学Ａ(テーラー展開)	2		
			解析学Ｂ(複素関数)	2		
			解析学Ⅰ(ルベーグ積分)		2	
			解析学Ⅱ(関数解析)		2	
			応用数学Ⅲ(微分方程式)		2	
		「確率論、統計学」	確率・統計基礎	2		

			確率・統計応用	2		
		コンピュータ	コンピュータ基礎	2		
			コンピュータＡ(アルゴリズム論)	2		
			コンピュータＢ(統計データ分析)	2		
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		数学科教育法Ⅰ	2		
			数学科教育法Ⅱ	2		
			数学科教育法Ⅲ	2		
			数学科教育法Ⅳ	2		

【表１４－２】高一種免（数学）を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
科目区分		各科目に含めることが必要な事項		必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	代数学	代数学基礎	2		
			代数学Ａ(線形写像)	2		
			代数学Ｂ(群論)	2		
			代数学Ⅰ(数論)		2	
			代数学Ⅱ(環と体)		2	
			応用数学Ⅱ(応用代数学)		2	
		幾何学	幾何学基礎	2		
			幾何学Ａ(集合と位相)	2		
			幾何学Ｂ(位相空間)	2		
			応用数学Ⅰ(位相幾何)		2	
		解析学	解析学基礎	2		
			解析学Ａ(テーラー展開)	2		
			解析学Ｂ(複素関数)	2		
			解析学Ⅰ(ルベーグ積分)		2	
			解析学Ⅱ(関数解析)		2	
			応用数学Ⅲ(微分方程式)		2	
		「確率論、統計学」	確率・統計基礎	2		
			確率・統計応用	2		
		コンピュータ	コンピュータ基礎	2		
			コンピュータＡ(アルゴリズム論)	2		
			コンピュータＢ(統計データ分析)	2		
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		数学科教育法Ⅰ	2		
			数学科教育法Ⅱ	2		
			数学科教育法Ⅲ		2	
			数学科教育法Ⅳ		2	

【表１５－１】中一種免（音楽）を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
科目区分		各科目に含めることが必要な事項		必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	ソルフェージュ	ソルフェージュⅠ	1		
			ソルフェージュⅡ	1		
			キーボードハーモニーⅠ	1		
			キーボードハーモニーⅡ	1		
			音楽表現ⅠＡ(ピアノ・歌)		2	
			音楽表現ⅡＡ(ピアノ・歌)		2	
		声楽（合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。）	声楽実技Ⅰ(日本伝統歌唱を含む)		1	※１
			声楽実技Ⅱ(日本伝統歌唱を含む)		1	※２
			声楽演奏法演習Ⅰ		1	※３
			声楽演奏法演習Ⅱ		1	※４
			合唱Ⅰ	1		
			合唱Ⅱ	1		

		器楽（合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。）	器楽演習ⅠＡ(ピアノ)		1	左記２科目と「※１」の科目を含む３科目から最低１科目１単位選択必修
			器楽演習ⅠＢ(管打)		1	
			器楽演習ⅡＡ(ピアノ)		1	左記２科目と「※２」の科目を含む３科目から最低１科目１単位選択必修
			器楽演習ⅡＢ(管打)		1	
			器楽特殊演習ⅠＡ(ピアノ)		1	左記２科目と「※３」の科目を含む３科目から最低１科目１単位選択必修
			器楽特殊演習ⅠＢ(管打)		1	
			器楽特殊演習ⅡＡ(ピアノ)		1	左記２科目と「※４」の科目を含む３科目から最低１科目１単位選択必修
			器楽特殊演習ⅡＢ(管打)		1	
			器楽合奏Ⅰ(和楽器を含む)	2		
		指揮法	指揮法	2		
		音楽理論･作曲法(編曲法を含む。)・音楽史（日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。）	楽典	2		
			西洋の音楽史と理論	2		
			諸民族の音楽(日本伝統音楽を含む)	2		
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		音楽科教育法Ⅰ	2		
			音楽科教育法Ⅱ	2		
			音楽科教育法Ⅲ	2		
			音楽科教育法Ⅳ	2		

【表１５－２】高一種免（音楽）を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
科目区分		各科目に含めることが必要な事項		必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	ソルフェージュ	ソルフェージュⅠ	1		
			ソルフェージュⅡ	1		
			キーボードハーモニーⅠ	1		
			キーボードハーモニーⅡ	1		
			音楽表現ⅠＡ(ピアノ・歌)		2	
			音楽表現ⅡＡ(ピアノ・歌)		2	
		声楽（合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。）	声楽実技Ⅰ(日本伝統歌唱を含む)		1	※1
			声楽実技Ⅱ(日本伝統歌唱を含む)		1	※2
			声楽演奏法演習Ⅰ		1	※3
			声楽演奏法演習Ⅱ		1	※4
			合唱Ⅰ	1		
			合唱Ⅱ	1		
		器楽（合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。）	器楽演習ⅠＡ(ピアノ)		1	左記２科目と「※１」の科目を含む３科目から
			器楽演習ⅠＢ(管打)		1	

						最低１科目１単位選択必修
			器楽演習ⅡＡ（ピアノ）		1	左記２科目と「※２」の科目を含む３科目から最低１科目１単位選択必修
			器楽演習ⅡＢ（管打）		1	
			器楽特殊演習ⅠＡ（ピアノ）		1	左記２科目と「※３」の科目を含む３科目から最低１科目１単位選択必修
			器楽特殊演習ⅠＢ（管打）		1	
			器楽特殊演習ⅡＡ（ピアノ）		1	左記２科目と「※４」の科目を含む３科目から最低１科目１単位選択必修
			器楽特殊演習ⅡＢ（管打）		1	
			器楽合奏Ⅰ（和楽器を含む）	2		
		指揮法	指揮法	2		
		音楽理論・作曲法（編曲法を含む。）・音楽史（日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。）	楽典	2		
			西洋の音楽史と理論	2		
			諸民族の音楽（日本伝統音楽を含む）	2		
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		音楽科教育法Ⅰ	2		
			音楽科教育法Ⅱ	2		
			音楽科教育法Ⅲ		2	
			音楽科教育法Ⅳ		2	

【表１６－１】中一種免（数学）又は高一種免（数学）を取得するために必要な教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備考
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	１０	教育原理	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職入門	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政学 教育社会学		2 2	左記２科目から１科目選択必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		発達・教育心理学	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援	2		
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論	2		
道徳、総合	道徳の理論及び指導法		道徳教育の指導法	2		中免のみ

科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	左記に対応する開設授業科目	必修	選択	備考
的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	総合的な学習の時間の指導法(中) 総合的な探求の時間の指導法(高) 特別活動の指導法	中 １０ ・ 高 ８	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2		
	教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2		
	生徒指導の理論及び方法		生徒指導・進路指導論	2		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む。
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談の理論と方法	2		
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
教育実践に関する科目	教育実習	中 ５ ・ 高 ３	教育実習事前事後指導（中・高）	1		
			教育実習Ⅰ（中・高）	2		
			教育実習Ⅱ（中）		2	中免のみ必修
	学校体験活動					
	教職実践演習	2	教職実践演習	2		

【表１６－２】中一種免（音楽）又は高一種免（音楽）を取得するために必要な教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備考
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	１０	教育原理	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職入門	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政学 教育社会学		2 2	左記２科目から１科目選択必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		発達・教育心理学	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援	2		
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論	2		
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	中 １０ ・ 高 ８	道徳教育の指導法	2		中免のみ
	総合的な学習の時間の指導法(中) 総合的な探求の時間の指導法(高) 特別活動の指導法		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2		
	教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2		
	生徒指導の理論及び方法		生徒指導・進路指導論	2		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む。
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談の理論と方法	2		
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					

教育実践に関する科目	教育実習	中5・高3	教育実習事前事後指導（中・高）	1		
			教育実習Ⅰ（中・高）	2		
			教育実習Ⅱ（中）		2	中免のみ必修
	学校体験活動					
	教職実践演習	2	教職実践演習	2		

【表１７－１】中一種免（数学）を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	上記教科及び教科の指導法に関する科目、教育の基礎的理解に関する科目等		4	

最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて 4 単位以上を修得

【表１７－２】高一種免（数学）を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	道徳教育の指導法		2	

「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて 12 単位以上修得

【表１７－３】中一種免（音楽）を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	音楽表現ⅠＢ(リズム＆ダンス)		2	
	音楽表現ⅡＢ(リズム＆ダンス)		2	
	身体表現演習Ⅰ		1	
	身体表現演習Ⅱ		1	
	身体表現特殊演習Ⅰ		1	
	身体表現特殊演習Ⅱ		1	

「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて 4 単位以上修得

【表１７－４】高一種免（音楽）を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	道徳教育の指導法		2	
	音楽表現ⅠＢ(リズム＆ダンス)		2	
	音楽表現ⅡＢ(リズム＆ダンス)		2	
	身体表現演習Ⅰ		1	
	身体表現演習Ⅱ		1	
	身体表現特殊演習Ⅰ		1	
	身体表現特殊演習Ⅱ		1	

「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて 12 単位以上修得

【表１８】特支一種免を取得するために必要な特別支援教育の基礎理論に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分		単位数	左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
				必修	選択	
特別支援教育の基礎理論に関する科目		2	特別支援教育総論	2		
特別支援教育領域	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関す	１６	知的障害者の心理	2		
			知的障害者の生理・病理	2		

に関する科目	る科目		肢体不自由者の心理・生理・病理	2		
			病弱者の心理・生理・病理	2		
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目		知的障害者教育課程論と指導論	2		
			肢体不自由者教育課程論と指導論	2		
			病弱者教育課程論と指導論	2		
	・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 ・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目		障害の検査と評価	2		
免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	5	重度・重複障害者教育課程論と指導論	2		
	・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 ・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目		視覚障害者教育総論	2		
			聴覚障害者教育総論	2		
			発達障害者教育総論	2		
			発達障害者の心理		2	
心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習		3	特別支援教育実習	3		事前事後指導1単位含む

【表１９】幼一種免又は小一種免又は中一種免（国語）又は中一種免（数学）又は中一種免（音楽）又は高一種免（国語）又は高一種免（数学）又は高一種免（音楽）を取得するために必要な教育職員免許法施行規則第６６条の６に定める科目

免許法施行規則第６６条の６に定める科目		左記に対応する本学の授業科目	単位数		備 考
科目区分	単位数		必修	選択	
日本国憲法	2	日本国憲法	2		
体育	2	健康スポーツ(理論)	1		
		健康スポーツ(実技)	1		
外国語コミュニケーション	2	英会話Ⅰ	1		
		英会話Ⅱ	1		
情報機器の操作	2	情報機器の操作	2		

奈良学園大学 人間教育学部 人間教育学科 人間教育学専攻　履修規程

－令和２年度～３年度入学生対象－

（総則）

第１条　本学学則第１３条第３項の規定に基づき、人間教育学部人間教育学科人間教育専攻（以下「本専攻」という。）における授業科目、履修、修得単位及び卒業要件等に関する事項について定める。

（卒業資格）

第２条　本専攻を卒業するためには、４年以上在学し、次条以下の規定に従い、１２４単位以上を修得しなければならない。

（授業科目の区分）

第３条　授業科目は、これを共通教育科目、専門科目及び関連科目に区分する。

２　共通教育科目は、これを基礎教養科目、共生教養科目、奈良・国際科目、情報教養科目及び、キャリア形成科目に区分する。

３　専門科目は、これを基礎科目、発展科目及び演習実習科目に区分する。

４　基礎科目は、これを教育学の基礎に関する理解及び人間教育学の基礎に関する理解に区分する。

５　発展科目は、これを現代教育・教育経営に関する理解、教育実践の理解及び教職キャリア形成に区分する。

６　演習実習科目は、これを教育実践演習、ゼミナールに区分する。

７　関連科目は、これを学校図書館司書教諭免許取得及び日本語教師資格に区分する。

（授業科目の履修）

第４条　本専攻授業科目表の各授業科目のうちから、次の各号の科目を履修し、所定の単位を修得しなければならない。

（１）共通教育科目	２６単位以上
（２）専門科目	９８単位以上
うち基礎科目	３２単位以上
うち発展科目	４７単位以上
うち演習実習科目	１９単位以上

２　前項の規定にかかわらず、以下の各号を適用することができる。

（１）　専門科目の基礎科目において、卒業に必要な単位数を超えて修得した場合、その超えた単位数は専門科目の発展科目の単位数として認められる。

（２）　専門科目の発展科目において、卒業に必要な単位数を超えて修得した場合、その超えた単位数は専門科目の演習実習科目の単位数として認められる。

（３）　関連科目において、修得した単位数は専門科目の単位数として認められる。

（４）　専門科目において、卒業に必要な単位数を超えて修得した場合、その超えた単位数の８単位を限度として、共通教育科目の単位数として認められる。

３　前項の規定にかかわらず、本専攻以外において開講されている授業科目のうち、本専攻が指定した科目については８単位を上限として卒業要件単位として認めることができる。また、当該授業科目は、専門科目の発展科目の単位数として認められる。

４　授業科目の配当年次等必要事項を表１及び表３から表１３、表１８、表１９に定める。本専攻の学生の履修は、表１に基づくものとする。また、教諭免許を取得する場合の履修は、表３から表１３、表１８、表１９に基づくこととする。

（教育職員免許状の授与を得るための資格）

第５条　教育職員免許状の授与を得るためには、次の各号に従い、教育職員免許法及び同法施行規則を満たすため、本専攻が定める所定の単位を修得しなければならない。

（１）幼稚園教諭一種免許状、小学校教諭一種免許状、中学校教諭一種免許状（国語）、高等学校教諭一種免許状（国語）又は特別支援学校教諭一種免許状（知的障害者・肢体不自由者・病弱者）、（以下「免許状」という。）の授与を得るための「領域及び保育内容の指導法に関する科目」又は「教科及び教科の指導法に関する科目」は、教育職員免許法施行規則に定める科目区分に対応する単位数以上の単位を修得しなければならない。

（２）免許状の授与を得るための「教育の基礎的理解に関する科目等」は、教育職員免許法施行規則に定める科目区分に対応する単位数以上の単位を修得しなければならない。

（３）免許状の授与を得るための「大学が独自に設定する科目」は、教育職員免許法施行規則に定める科目区分に対応する単位数以上の単位を修得しなければならない。

（４）免許状の授与を得るための「特別支援教育に関する科目」は、教育職員免許法施行規則に定める科目区分に対応する単位数以上の単位を修得しなければならない。

（５）免許状の授与を得るための「教育職員免許法施行規則第６６条の６に定める科目」は、教育職員免許法施行規則に定める科目区分に対応する単位数以上の単位を修得しなければならない。

２　教育実習を受講するには、次の各号いずれにも該当しなければならない。

（１）卒業に必要な単位のうち、７６単位以上を修得していること。

（２）教職・保育課程委員会が定める授業科目を履修していること。

（３）人間教育学部長及び教職・保育課程委員長が適当と認めた学生であること。

（単位）

第６条　各授業科目の単位数は、４５時間の学修を必要とする内容をもって１単位とする。

２　各授業科目については、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、学則第１７条の規定により単位数を計算する。

（配当年次）

第７条　各授業科目に、それぞれ配当年次を指定するものとし、その指定された年次以降において履修することができる。

（授業科目の履修制限）

第８条　授業科目については、原則として、年間４８単位を超えて履修することができない。ただし、学部長が認めた場合は、この限りではない。

２　前項の履修単位数の制限は、１年を２学期に分けて履修する場合において、１学期で３０単位を超えて履修することができないものとする。ただし、学部長が認めた場合は、この限りではない。

（履修登録）

第９条　履修登録は、各学期始めに年２回行わなければならない。

（履修登録の制限）

第１０条　授業科目の教員、教室等の都合により、履修登録者の人数、資格等について制限を設けることがある。

２　同時限に開講される授業科目は、１科目しか登録することができない。

（再登録）

第１１条　単位を修得した授業科目は、再登録をすることができない。

２　単位を修得することができなかった授業科目は、第８条に定める履修制限内において再登録をすることができる。

（履修登録の変更）

第１２条　履修登録は、正当な理由がなければ、変更、追加または取り消しをすることができない。
２　学部長が教授会に諮り、特に認める場合は、前項の規定を適用しない。

（授業科目の開講）

第１３条　授業科目は、教員、履修者等の都合により、毎年度開講されない場合がある。

（授業の組分け）

第１４条　履修登録者数が多数に上る授業科目は、適宜に組分けを行い、時限を定めることがある。

（単位の認定）

第１５条　担当教員は、授業科目を履修した学生に対し、試験、論文、研究報告等（以下「試験等」という。）により学修の成果を評価して単位を与える。
２　前項に定めるほか、教育上有益と認めるときは、学部長は、教授会に諮り当該授業科目の単位を与えることができる。

（単位認定を受ける資格）

第１６条　次の各号のいずれかに該当する場合は、前条による単位の認定を受けることができない。
（１）授業料その他諸納入金が未納であるとき
（２）履修登録をしていないとき

（試験等の成績評価）

第１７条　試験等の成績評価は、次の基準によって評語で示される。

（１）100 点から 90 点まで	秀
（２） 89 点から 80 点まで	優
（３） 79 点から 70 点まで	良
（４） 69 点から 60 点まで	可
（５） 59 点以下	不可（不合格）

（受験上の注意）

第１８条　学生は、試験を受けるに際しては、別に定める注意事項を厳守しなければならない。

（再試験等）

第１９条　試験等で授業科目が不合格となった者は、再試験等を受けることができる。
２　再試験等の実施については、別に定める。
３　再試験等で合格した者の成績評価は、６０点（可）とする。

（追試験等）

第２０条　病気またはやむを得ない理由により所定の日時に受験できなかった者は、追試験等を受けることができる。
２　追試験等の実施については、別に定める。
３　追試験等の結果の成績評価は、一割減とする。

（改廃）

第２１条　この規程の改廃は、人間教育学部教授会においてこれを行う。

附　則

この規程は、令和２年４月１日から施行する。

附　則

この規程は、令和４年４月１日から施行する。

附　則

この規程は、令和５年４月１日から施行する。

奈良学園大学 人間教育学部 人間教育学科 中等(数学・音楽)専攻 履修規程

－令和２～３年度以降入学生対象－

（総則）

第１条　本学学則第１３条第３項の規定に基づき、人間教育学部人間教育学科中等（数学・音楽）専攻（以下「本専攻」という。）における授業科目、履修、修得単位及び卒業要件等に関する事項について定める。

（卒業資格）

第２条　本専攻を卒業するためには、４年以上在学し、次条以下の規定に従い、１２４単位以上を修得しなければならない。

（授業科目の区分）

第３条　授業科目は、これを共通教育科目、専門科目及び関連科目に区分する。

２　共通教育科目は、これを基礎教養科目、共生教養科目、奈良・国際科目、情報教養科目及び、キャリア形成科目に区分する。

３　専門科目は、これを基礎科目、発展科目及び演習実習科目に区分する。

４　基礎科目は、これを教育学の基礎に関する理解及び人間教育学の基礎に関する理解に区分する。

５　発展科目は、これを現代教育・教育経営に関する理解、教育実践の理解及び教職キャリア形成に区分する。

６　演習実習科目は、これを教育実践演習、ゼミナールに区分する。

７　関連科目は、これを学校図書館司書教諭免許取得及び日本語教師資格に区分する。

（授業科目の履修）

第４条　本専攻授業科目表の各授業科目のうちから、次の各号の科目を履修し、所定の単位を修得しなければならない。

（１）共通教育科目	２６単位以上
（２）専門科目	９８単位以上
うち基礎科目	３２単位以上
うち発展科目	４７単位以上
うち演習実習科目	１９単位以上

２　前項の規定にかかわらず、以下の各号を適用することができる。

（１）　専門科目の基礎科目において、卒業に必要な単位数を超えて修得した場合、その超えた単位数は専門科目の発展科目の単位数として認められる。

（２）　専門科目の発展科目において、卒業に必要な単位数を超えて修得した場合、その超えた単位数は専門科目の演習実習科目の単位数として認められる。

（３）　関連科目において、修得した単位数は専門科目の単位数として認められる。

（４）　専門科目において、卒業に必要な単位数を超えて修得した場合、その超えた単位数の８単位を限度として、共通教育科目の単位数として認められる。

３　前項の規定にかかわらず、本専攻以外において開講されている授業科目のうち、本専攻が指定した科目については８単位を上限として卒業要件単位として認めることができる。また、当該授業科目は、専門科目の発展科目の単位数として認められる。

４　授業科目の配当年次等必要事項を表２及び表１４から表１８に定める。本専攻の学生の履修は、表２に基づくものとする。また、教諭免許を取得する場合の履修は、表１４から表１８に基づくこととする。

（教育職員免許状の授与を得るための資格）

第５条　教育職員免許状の授与を得るためには、次の各号に従い、教育職員免許法及び同法施行規則を満たすため、本専攻が定める所定の単位を修得しなければならない。

（１）中学校教諭一種免許状（数学）又は高等学校教諭一種免許状（数学)、中学校教諭一種免許状（音楽）又は高等学校教諭一種免許状（音楽)、(以下「免許状」という。）の授与を得るための「教科及び教科の指導法に関する科目」は、教育職員免許法施行規則に定める科目区分に対応する単位数以上の単位を修得しなければならない。

（２）免許状の授与を得るための「教育の基礎的理解に関する科目等」は、教育職員免許法施行規則に定める科目区分に対応する単位数以上の単位を修得しなければならない。

（３）免許状の授与を得るための「大学が独自に設定する科目」は、教育職員免許法施行規則に定める科目区分に対応する単位数以上の単位を修得しなければならない。

（４）免許状の授与を得るための「教育職員免許法施行規則第６６条の６に定める科目」は、教育職員免許法施行規則に定める科目区分に対応する単位数以上の単位を修得しなければならない。

２　教育実習を受講するには、次の各号いずれにも該当しなければならない。

（１）卒業に必要な単位のうち、７６単位以上を修得していること。

（２）教職・保育課程委員会が定める授業科目を履修していること。

（３）人間教育学部長及び教職・保育課程委員長が適当と認めた学生であること。

（単位）

第６条　各授業科目の単位数は、４５時間の学修を必要とする内容をもって１単位とする。

２　各授業科目については、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、学則第１７条の規定により単位数を計算する。

（配当年次）

第７条　各授業科目に、それぞれ配当年次を指定するものとし、その指定された年次以降において履修することができる。

（授業科目の履修制限）

第８条　授業科目については、原則として、年間４８単位を超えて履修することができない。ただし、学部長が認めた場合は、この限りではない。

２　前項の履修単位数の制限は、１年を２学期に分けて履修する場合において、１学期で３０単位を超えて履修することができないものとする。ただし、学部長が認めた場合は、この限りではない。

（履修登録）

第９条　履修登録は、各学期始めに年２回行わなければならない。

（履修登録の制限）

第１０条　授業科目の教員、教室等の都合により、履修登録者の人数、資格等について制限を設けることがある。

２　同時限に開講される授業科目は、１科目しか登録することができない。

（再登録）

第１１条　単位を修得した授業科目は、再登録をすることができない。

２　単位を修得することができなかった授業科目は、第８条に定める履修制限内において再登録をすることができる。

（履修登録の変更）

第１２条　履修登録は、正当な理由がなければ、変更、追加または取り消しをすることができない。

２　学部長が教授会に諮り、特に認める場合は、前項の規定を適用しない。

（授業科目の開講）

第１３条　授業科目は、教員、履修者等の都合により、毎年度開講されない場合がある。

（授業の組分け）
第１４条　履修登録者数が多数に上る授業科目は、適宜に組分けを行い、時限を定めることがある。
（単位の認定）
第１５条　担当教員は、授業科目を履修した学生に対し、試験、論文、研究報告等（以下「試験等」という。）により学修の成果を評価して単位を与える。
２　前項に定めるほか、教育上有益と認めるときは、学部長は、教授会に諮り当該授業科目の単位を与えることができる。
（単位認定を受ける資格）
第１６条　次の各号のいずれかに該当する場合は、前条による単位の認定を受けることができない。
（１）授業料その他諸納入金が未納であるとき
（２）履修登録をしていないとき
（試験等の成績評価）
第１７条　試験等の成績評価は、次の基準によって評語で示される。
（１）100 点から 90 点まで　秀
（２）89 点から 80 点まで　優
（３）79 点から 70 点まで　良
（４）69 点から 60 点まで　可
（５）59 点以下　不可（不合格）
（受験上の注意）
第１８条　学生は、試験を受けるに際しては、別に定める注意事項を厳守しなければならない。
（再試験等）
第１９条　試験等で授業科目が不合格となった者は、再試験等を受けることができる。
２　再試験等の実施については、別に定める。
３　再試験等で合格した者の成績評価は、６０点（可）とする。
（追試験等）
第２０条　病気またはやむを得ない理由により所定の日時に受験できなかった者は、追試験等を受けることができる。
２　追試験等の実施については、別に定める。
３　追試験等の結果の成績評価は、一割減とする。
（改廃）
第２１条　この規程の改廃は、人間教育学部教授会においてこれを行う。

附　則
この規程は、令和２年４月１日から施行する。
附　則
この規程は、令和４年４月１日から施行する。
附　則
この規程は、令和５年４月１日から施行する。

【表１】

人間教育学部 人間教育学科 人間教育学専攻

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目				
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	幼稚園	小学校	中国語	高国語	特別支援
共通教育科目	基礎教養科目	英語Ⅰ	1･2･3･4前		1		○							
		英語Ⅱ	1･2･3･4後		1		○							
		英会話Ⅰ	1･2･3･4前	1				○		●	●	●	●	
		英会話Ⅱ	1･2･3･4後	1				○		●	●	●	●	
		中国語基礎Ⅰ	1･2･3･4前		1		○							
		中国語基礎Ⅱ	1･2･3･4後		1		○							
		中国語会話	1･2･3･4後		1			○						
		スペイン語基礎Ⅰ	1･2･3･4前		1		○							
		スペイン語基礎Ⅱ	1･2･3･4後		1		○							
		スペイン語会話	1･2･3･4前		1			○						
		日本語Ⅰ	1･2･3･4前		1		○							
		日本語Ⅱ	1･2･3･4後		1		○							
		日本語表現Ⅰ	1･2･3･4前		1			○						
		日本語表現Ⅱ	1･2･3･4後		1			○						
		日本語表現Ⅲ	1･2･3･4前		1			○						
		日本語表現Ⅳ	1･2･3･4後		1			○						
		文学	1･2･3･4前		2		○					●	●	
		哲学	1･2･3･4後		2		○							
		倫理学	1･2･3･4後		2		○							
		心理学	1･2･3･4後		2		○							
		行動の科学	1･2･3･4前		2		○							
		文化人類学	1･2･3･4前		2		○							
		音楽の世界	1･2･3･4前		2		○							
		社会学	1･2･3･4前		2		○							
		日本国憲法	1･2･3･4後	2			○			●	●	●	●	
		歴史学	1･2･3･4前		2		○							
		地理学	1･2･3･4前		2		○							
		数学の世界	1･2･3･4前		2		○							
		自然科学の基礎	1･2･3･4後		2		○							
		環境化学の基礎	1･2･3･4前		2		○							
		健康スポーツ(理論)	1･2･3･4前	1			○			●	●	●	●	
		健康スポーツ(実技)	1･2･3･4後	1					○	●	●	●	●	
		スポーツ実技Ⅰ	1･2･3･4前		1				○					
		スポーツ実技Ⅱ	1･2･3･4後		1				○					
	共生教養科目	共生と社会	1･2･3･4前		2		○							
		人権論	1･2･3･4前		2		○							
		ボランティア活動	1･2･3･4後		2		○							
		生活と環境	1･2･3･4前		2		○							
	奈良・国際科目	奈良学	1･2･3･4前		2		○							
		異文化コミュニケーション	1･2･3･4後		2		○							
		国際事情	1･2･3･4前		2		○							
	情報教養科目	情報機器の操作	1･2･3･4前	2			○			●	●	●	●	
		情報倫理とセキュリティ	1･2･3･4後		2		○							
		データの世界	1･2･3･4後		2		○							
		ＣＧの基礎と演習	1･2･3･4前		2		○							
		情報と分析	1･2･3･4前		2		○							
	キャリア形成科目	キャリアデザイン	2前		1			○						
		キャリアディベロップメント	2後		1			○						
		キャリアスキルアップⅠ	3前		1			○						
		キャリアスキルアップⅡ	3後		1			○						
		インターンシップ	3後		2				○					
	共通教育科目小計（ 51科目）		－	8	70	0	－			－				

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	資格要件に関する科目 幼稚園	資格要件に関する科目 小学校	資格要件に関する科目 中国語	資格要件に関する科目 高国語	資格要件に関する科目 特別支援
専門科目	基礎科目	教育学の基礎に関する理解	発達・教育心理学Ａ（初等）	2前		2		○			●	●			
			発達・教育心理学Ｂ（中等）	2前		2		○					●	●	
			保育の心理学	2後		2		○							
			子どもの理解と援助	3後		1			○						
			子ども家庭支援の心理学	3後		2		○							
			教育行政学Ａ（初等）	2前		2		○			◎	◎			
			教育行政学Ｂ（中等）	2前		2		○					◎	◎	
			教育社会学Ａ（初等）	2後		2		○			◎	◎			
			教育社会学Ｂ（中等）	2後		2		○					◎	◎	
			教職入門Ａ（初等）	1前		2		○			●	●			
			教職入門Ｂ（中等）	1前		2		○					●	●	
			社会福祉	1前		2		○							
			幼児理解	1前		2		○			●				
			保育者論	1後		2		○							
			教育原理Ａ（初等）	1後		2		○			●	●			
			教育原理Ｂ（中等）	1後		2		○					●	●	
			保育原理	2前		2		○							
			幼児教育課程総論	1後		2		○			●				
			保育の計画と評価	2後		2		○							
			保育内容総論	1前		2			○		●				
			子どもと健康	1後		2			○		●				
			子どもと人間関係	1後		2			○		●				
			子どもと環境	1前		2			○		●				
			子どもと言葉	1前		2			○		●				
			子どもと表現（体育）	1前		2			○		●				
			子どもと表現（図工）	1後		2			○		●				
			子どもと表現（音楽）	1後		2			○		●				
			言葉の理解	1後		2		○				●			
			社会の理解	1後		2		○				●			
			数の理解	1後		2		○				●			
			自然の理解	1前		2		○				●			
			生活の理解	1後		2		○				●			
			音楽の理解	1前		2		○				●			
			美術の理解	1前		2		○				●			
			衣食住の理解	1前		2		○				○			
			運動・健康の理解	1後		2		○				●			
			外国語の理解	1前		2		○				●			
			書写演習(小)	2後		2			○			○			
			器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	1前		2			○			○			
			器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2後		2			○			○			
			食の心理	2後		2		○							
			国語学入門	1前		2		○					●	●	
			国語学Ⅰ	1後		2		○					●	●	
			国文学入門	1前		2		○					●	●	
			国文学Ⅰ	1後		2		○					●	●	
			漢文学入門	1前		2		○					●	●	
			漢文学Ⅰ	1後		2		○					●	●	
			書写・書道入門	1後		2		○					●		
			書写・書道Ⅰ	2前		2		○					○		
			小計（ 49科目）		0	97	0	－			－				
		人間教育学の基礎に関する理解	人間教育学	1前	2			○							
			ことばとコミュニケーション	1後		2		○					●	●	
			教育と日本の伝統文化	2後		2		○							
			英米文学	2後		2		○							
			言語学概論	4前		2		○							
			社会言語学	3後		2		○							
			日本事情	3前		2		○							
			小計（ 7科目）	－	2	12	0	－			－				
	基礎科目小計（ 56科目）				2	109	0	－			－				
	発展科目	現代教育・教育経営に関する理解	現代教育課題A(不登校・いじめ)	3前		2		○							
			現代教育課題B(特別支援)	3前		2		○							
			現代教育課題C(学校と安全)	3前		2		○							
			現代教育課題D(学校における異文化理解)	3後		2		○							
			幼児教育相談支援	3前		2			○		●				
			子ども家庭支援論	3前		2		○							
			子育て支援	3前		1			○						
			子ども家庭福祉	3前		2		○							
			社会的養護Ⅰ	2前		2		○							
			教育相談の理論と方法Ａ（初等）	3後		2		○				●			
			教育相談の理論と方法Ｂ（中等）	3後		2		○					●	●	
			小計（ 11科目）		0	21	0	－			－				

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	資格要件に関する科目 幼稚園	資格要件に関する科目 小学校	資格要件に関する科目 中国語	資格要件に関する科目 高国語	資格要件に関する科目 特別支援
専門科目	発展科目	社会的養護Ⅱ	2後		1			○						
		乳児保育Ⅰ	2前		2		○							
		乳児保育Ⅱ	2後		1			○						
		障害児保育	3前		2			○						
		子どもの保健	3前		2		○							
		子どもの健康と安全	3後		1			○						
		子どもの食と栄養	2後		2			○						
		特別支援Ａ（初等）	3後		2		○			●	●			
		特別支援Ｂ（中等）	3後		2		○					●	●	
		教育課程論Ａ（初等）	3前		2		○				●			
		教育課程論Ｂ（中等）	3前		2		○					●	●	
		道徳教育の指導法Ａ（初等）	3前		2		○				●			
		道徳教育の指導法Ｂ（中等）	3前		2		○					●	○	
		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法Ａ（初等）	3後		2		○				●			
		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法Ｂ（中等）	3後		2		○					●	●	
		教育方法・技術論Ａ（初等）	3後		2		○			●	●			
		教育方法・技術論Ｂ（中等）	3後		2		○					●	●	
		生徒指導・進路指導論Ａ（初等）	2後		2		○				●			
		生徒指導・進路指導論Ｂ（中等）	2前		2		○					●	●	
		子どもと健康の指導法	2前		2		○			●				
		子どもと人間関係の指導法	2後		2		○			●				
		子どもと環境の指導法	3前		2		○			●				
		子どもと言葉の指導法	3前		2		○			●				
		子どもと表現の指導法	3後		2		○			●				
		国語科指導法	3前		2		○				●			
		社会科指導法	2前		2		○				●			
		算数科指導法	2前		2		○				●			
		理科指導法	3前		2		○				●			
		生活科指導法	2後		2		○				●			
		音楽科指導法	2後		2		○				●			
		器楽･歌唱の指導法	3後		2			○						
		図工科指導法	2後		2		○				●			
		家庭科指導法	2前		2		○				●			
		体育科指導法	3前		2		○				●			
		体育実技の指導法	3後		2			○						
		外国語科指導法	2後		2			○			●			
		国語学Ⅱ	2前		2		○					●	●	
		国語学特論	4前		2		○					○	○	
		語学・文学総合演習Ⅰ(国語学)	2後		2			○				●	●	
		国文学Ⅱ	2前		2		○					●	●	
		国文学特論	3前		2		○					○	○	
		語学・文学総合演習Ⅱ(国文学)	2後		2			○				●	●	
		漢文学Ⅱ	2前		2		○					●	●	
		漢文学特論	3後		2		○					○	○	
		語学・文学総合演習Ⅲ(漢文学)	2後		2			○				●	●	
		書写・書道Ⅱ	3前		2			○				○		
		国語科教育法Ⅰ	2後		2		○					●	●	
		国語科教育法Ⅱ	3前		2		○					●	●	
		国語科教育法Ⅲ	3後		2		○					●	○	
		国語科教育法Ⅳ	4前		2		○					●	○	
		特別支援教育総論	1前		2		○							●
		知的障害者の心理	2前		2		○							●
		知的障害者の生理・病理	2前		2		○							●
		肢体不自由者の心理・生理・病理	2前		2		○							●
		病弱者の心理・生理・病理	2後		2		○							●
		知的障害者教育課程論と指導論	2後		2		○							●
		肢体不自由者教育課程論と指導論	2後		2		○							●
		病弱者教育課程論と指導論	3前		2		○							●
		障害の検査と評価	3前		2		○							●
		重度・重複障害者教育課程論と指導論	3後		2		○							●
		視覚障害者教育総論	3前		2		○							●
		聴覚障害者教育総論	3後		2		○							●
		発達障害者教育総論	3後		2		○							●
		発達障害者の心理	3後		2		○							○
		小計(64科目)	ー	0	123	0	ー			ー				

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目				
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	幼稚園	小学校	中国語	高国語	特別支援
専門科目	発展科目	教職キャリア形成	教職表現力演習Ⅰ	1通年		1			○						
			教職表現力演習Ⅱ	2通年		1			○						
			人間教育実践力開発演習Ⅰ	1通年		2			○						
			人間教育実践力開発演習Ⅱ	2通年		2			○						
			人間教育実践力開発演習Ⅲ	3通年		2			○						
			人間教育実践力開発演習Ⅳ	4通年		2			○						
			小計（ 6科目）	－	0	10	0	－			－				
	発展科目小計（ 81科目）				0	154	0	－			－				
専門科目	演習実習科目	教育実践実習	保育所実習Ⅰ	3前		2				○					
			保育所実習指導Ⅰ	3前		1			○						
			施設実習Ⅰ	2後		2				○					
			施設実習指導Ⅰ	2後		1			○						
			保育所実習Ⅱ	3後		2				○					
			保育所実習指導Ⅱ	3後		1			○						
			施設実習Ⅱ	4後		2				○					
			施設実習指導Ⅱ	4後		1			○						
			教育実習事前事後指導(幼)	3通年		1			○		●				
			教育実習Ⅰ(幼)	3前		2				○	●				
			教育実習Ⅱ(幼)	3前		2				○	●				
			教育実習事前事後指導(小)	3通年		1			○			●			
			教育実習Ⅰ(小)	3前		2				○		●			
			教育実習Ⅱ(小)	3前		2				○		●			
			教育実習事前事後指導(中・高)	3通年		1			○				●	●	
			教育実習Ⅰ(中・高)	3前		2				○			●	●	
			教育実習Ⅱ(中)	3前		2				○			●	○	
			特別支援教育実習(事前事後指導1単位含む)	4通年		3			○						●
			保育実践演習	4後		2			○						
			教職実践演習(幼・小)	4後		2			○		●	●			
			教職実践演習(中・高)	4後		2			○				●	●	
			小計（ 21科目）	－	0	36	0	－			－				
	演習実習科目	ゼミナール	基礎ゼミナールⅠ	1通年	2				○						
			基礎ゼミナールⅡ	2通年	2				○						
			人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)	3通年	4				○						
			人間教育学ゼミナールⅡ(応用)	4通年	4				○						
			卒業研究	4後		4			○						
			小計（ 5科目）	－	12	4	0	－			－				
	演習実習科目小計（ 26科目）				12	40	0	－			－				
	専門科目小計（小計 163科目）				14	303	0	－			－				
関連科目	免許取得	学校図書館司書教諭	学校経営と学校図書館	4前		2		○							
			学校図書館メディアの構成	4前		2		○							
			学習指導と学校図書館	4後		2		○							
			読書と豊かな人間性	4後		2		○							
			情報メディアの活用	4前		2		○							
	関連科目小計（ 5科目）			－	0	10	0	－			－				
合計（ 219科目）				－	22	383	0	－			－				

註１：下記「教育実践実習」区分の授業科目①～③のいずれかを選択必修科目とする。

①　教育実習事前事後指導（幼）、教育実習Ⅰ（幼）、教育実習Ⅱ（幼）、教職実践演習（幼・小）

②　教育実習事前事後指導（小）、教育実習Ⅰ（小）、教育実習Ⅱ（小）、教職実践演習（幼・小）

③　教育実習事前事後指導（中・高）、教育実習Ⅰ（中・高）、教育実習Ⅱ（中）、教職実践演習（中・高）

「資格要件科目」欄の「●」は免許必修科目、「◎」は免許選択必修科目、「○」は免許選択科目を表す。

【表２】

人間教育学部 人間教育学科 中等(数学・音楽)専攻

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	中数学	高数学	中音楽	高音楽
共通教育科目	基礎教養科目	英語Ⅰ	1･2･3･4前		1		○						
		英語Ⅱ	1･2･3･4後		1		○						
		英会話Ⅰ	1･2･3･4前	1				○		●	●	●	●
		英会話Ⅱ	1･2･3･4後	1				○		●	●	●	●
		中国語基礎Ⅰ	1･2･3･4前		1		○						
		中国語基礎Ⅱ	1･2･3･4後		1		○						
		中国語会話	1･2･3･4後		1			○					
		スペイン語基礎Ⅰ	1･2･3･4前		1		○						
		スペイン語基礎Ⅱ	1･2･3･4後		1		○						
		スペイン語会話	1･2･3･4前		1			○					
		日本語Ⅰ	1･2･3･4前		1		○						
		日本語Ⅱ	1･2･3･4後		1		○						
		日本語表現Ⅰ	1･2･3･4前		1			○					
		日本語表現Ⅱ	1･2･3･4後		1			○					
		日本語表現Ⅲ	1･2･3･4前		1			○					
		日本語表現Ⅳ	1･2･3･4後		1			○					
		文学	1･2･3･4前		2		○						
		哲学	1･2･3･4後		2		○						
		倫理学	1･2･3･4後		2		○						
		心理学	1･2･3･4後		2		○						
		行動の科学	1･2･3･4前		2		○						
		文化人類学	1･2･3･4前		2		○						
		音楽の世界	1･2･3･4前		2		○						
		社会学	1･2･3･4前		2		○						
		日本国憲法	1･2･3･4後	2			○			●	●	●	●
		歴史学	1･2･3･4前		2		○						
		地理学	1･2･3･4前		2		○						
		数学の世界	1･2･3･4前		2		○						
		自然科学の基礎	1･2･3･4後		2		○						
		環境化学の基礎	1･2･3･4前		2		○						
		健康スポーツ(理論)	1･2･3･4前	1			○			●	●	●	●
		健康スポーツ(実技)	1･2･3･4後	1					○	●	●	●	●
		スポーツ実技Ⅰ	1･2･3･4前		1				○				
		スポーツ実技Ⅱ	1･2･3･4後		1				○				
	共生教養科目	共生と社会	1･2･3･4前		2		○						
		人権論	1･2･3･4前		2		○						
		ボランティア活動	1･2･3･4後		2		○						
		生活と環境	1･2･3･4前		2		○						
	奈良・国際科目	奈良学	1･2･3･4前		2		○						
		異文化コミュニケーション	1･2･3･4後		2		○						
		国際事情	1･2･3･4前		2		○						
	情報教養科目	情報機器の操作	1･2･3･4前	2			○			●	●	●	●
		情報倫理とセキュリティ	1･2･3･4後		2		○						
		データの世界	1･2･3･4後		2		○						
		ＣＧの基礎と演習	1･2･3･4前		2		○						
		情報と分析	1･2･3･4前		2		○						
	キャリア形成科目	キャリアデザイン	1前		1			○					
		キャリアディベロップメント	2前		1			○					
		キャリアスキルアップⅠ	3前		1			○					
		キャリアスキルアップⅡ	3後		1			○					
		インターンシップ	3後		2				○				
	共通教育科目小計（ 51科目）		－	8	70	0	－			－			

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目			
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	中数学	高数学	中音楽	高音楽
専門科目	基礎科目	教育学の基礎に関する理解	発達・教育心理学Ｂ（中等）	2前		2		○			●	●	●	●
			教育行政学Ｂ（中等）	2前		2		○			◎	◎	◎	◎
			教育社会学Ｂ（中等）	2後		2		○			◎	◎	◎	◎
			教職入門Ｂ（中等）	1前		2		○			●	●	●	●
			教育原理Ｂ（中等）	1後		2		○			●	●	●	●
			数の理解	1後		2		○						
			音楽の理解	1前		2		○						
			器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	1前		2			○					
			器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2後		2			○					
			食の心理	2前		2		○						
			代数学基礎	1後		2		○			●	●		
			解析学基礎	1後		2		○			●	●		
			コンピュータ基礎	1後		2		○			●	●		
			代数学Ａ（線形写像）	2前		2		○			●	●		
			幾何学基礎	2前		2		○			●	●		
			解析学Ａ（テーラー展開）	2前		2		○			●	●		
			確率・統計基礎	2前		2		○			●	●		
			代数学Ｂ（群論）	2後		2		○			●	●		
			幾何学Ａ（集合と位相）	2後		2		○			●	●		
			解析学Ｂ（複素関数）	2後		2		○			●	●		
			コンピュータＡ（アルゴリズム論）	2後		2		○			●	●		
			楽典	1後		2		○					●	●
			ソルフェージュⅠ	2前		1			○				●	●
			ソルフェージュⅡ	2後		1			○				●	●
			キーボードハーモニーⅠ	3前		1			○				●	●
			キーボードハーモニーⅡ	3後		1			○				●	●
			音楽表現ⅠＡ（ピアノ・歌）	1通年		2			○				○	○
			音楽表現ⅠＢ（リズム＆ダンス）	1通年		2			○				○	○
			音楽表現ⅡＡ（ピアノ・歌）	2通年		2			○				○	○
			音楽表現ⅡＢ（リズム＆ダンス）	2通年		2			○				○	○
			小計（ 30科目）		0	56	0	－			－			
		人間教育学の基礎に関する理解	人間教育学	1前	2			○						
			教育と日本の伝統文化	2後		2		○						
			英米文学	2後		2		○						
			数学入門	1前		2		○						
			西洋の音楽史と理論	2前		2		○					●	●
			諸民族の音楽（日本伝統音楽を含む）	2後		2		○					●	●
			言語学概論	4前		2		○						
			社会言語学	3後		2		○						
			日本事情	3後		2		○						
			小計（ 9科目）	－	2	16	0	－			－			
		基礎科目小計（ 39科目）			2	72	0	－			－			
	発展科目	現代教育・教育経営に関する理解	現代教育課題A(不登校・いじめ)	3前		2		○						
			現代教育課題B(特別支援)	3前		2		○						
			現代教育課題C(学校と安全)	3前		2		○						
			現代教育課題D(学校における異文化理解)	3後		2		○						
			教育相談の理論と方法Ｂ（中等）	3後		2		○			●	●	●	●
			小計（5科目）		0	10	0	－			－			
		教育実践の理解	特別支援Ｂ(中等)	3後		2		○			●	●	●	●
			教育課程論Ｂ（中等）	3前		2		○			●	●	●	●
			道徳教育の指導法Ｂ（中等）	3前		2		○			●	○	●	○
			教育方法・技術論Ｂ（中等）	3後		2		○			●	●	●	●
			生徒指導・進路指導論Ｂ（中等）	2後		2		○			●	●	●	●
			特別活動及び総合的な学習の時間の指導法Ｂ（中等）	3後		2		○			●	●	●	●
			代数学Ⅰ（数論）	3前		2		○			○	○		
			幾何学Ｂ（位相空間）	2後		2		○			●	●		
			確率・統計応用	3前		2		○			●	●		
			代数学Ⅱ（環と体）	3後		2		○			○	○		
			解析学Ⅰ（ルベーグ積分）	3後		2		○			○	○		
			コンピュータＢ（統計データ分析）	3後		2		○			●	●		
			応用数学Ⅰ（位相幾何）	4前		2		○			○	○		
			解析学Ⅱ（関数解析）	4前		2		○			○	○		
			応用数学Ⅱ（応用代数学）	4後		2		○			○	○		
			応用数学Ⅲ（微分方程式）	4後		2		○			○	○		
			数学科教育法Ⅰ	2後		2		○			●	●		
			数学科教育法Ⅱ	3前		2		○			●	●		
			数学科教育法Ⅲ	3後		2		○			●	○		
			数学科教育法Ⅳ	4前		2		○			●	○		

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	資格要件に関する科目 中数学	資格要件に関する科目 高数学	資格要件に関する科目 中音楽	資格要件に関する科目 高音楽
専門科目	発展科目	教育実践の理解	合唱Ⅰ	2前		1			○				●	●
			合唱Ⅱ	2後		1			○				●	●
			器楽演習ⅠＡ（ピアノ）	3前		1			○				○	○
			器楽演習ⅠＢ（管打）	3前		1			○				○	○
			身体表現演習Ⅰ	3前		1			○				○	○
			声楽実技Ⅰ（日本伝統歌唱を含む）	3前		1			○				○	○
			器楽演習ⅡＡ（ピアノ）	3後		1			○				○	○
			器楽演習ⅡＢ（管打）	3後		1			○				○	○
			身体表現演習Ⅱ	3後		1			○				○	○
			声楽実技Ⅱ（日本伝統歌唱を含む）	3後		1			○				○	○
			器楽特殊演習ⅠＡ（ピアノ）	4前		1			○				○	○
			器楽特殊演習ⅠＢ（管打）	4前		1			○				○	○
			身体表現特殊演習Ⅰ	4前		1			○				○	○
			声楽演奏法演習Ⅰ	4前		1			○				○	○
			器楽特殊演習ⅡＡ（ピアノ）	4後		1			○				○	○
			器楽特殊演習ⅡＢ（管打）	4後		1			○				○	○
			身体表現特殊演習Ⅱ	4後		1			○				○	○
			声楽演奏法演習Ⅱ	4後		1			○				○	○
			器楽合奏Ⅰ（和楽器を含む）	1通年		2			○				●	●
			器楽合奏Ⅱ	2通年		2			○					
			器楽合奏Ⅲ	3通年		2			○					
			器楽合奏Ⅳ	4通年		2			○					
			指揮法	3前		2		○					●	●
			作曲法基礎（編曲法を含む）	3後		2		○						
			作曲法応用（編曲法を含む）	4前		1			○					
			音楽科教育法Ⅰ	2後		2		○					●	●
			音楽科教育法Ⅱ	3前		2		○					●	●
			音楽科教育法Ⅲ	3後		2		○					●	○
			音楽科教育法Ⅳ	4前		2		○					●	○
			小計（ 49科目）	−	0	77	0	−			−			
		教職キャリア形成	教職表現力演習Ⅰ	1通年		1			○					
			教職表現力演習Ⅱ	2通年		1			○					
			人間教育実践力開発演習Ⅰ	1通年		2			○					
			人間教育実践力開発演習Ⅱ	2通年		2			○					
			人間教育実践力開発演習Ⅲ	3通年		2			○					
			人間教育実践力開発演習Ⅳ	4通年		2			○					
			小計（ 6科目）	−	0	10	0	−			−			
	発展科目小計（ 60科目）				0	97	0	−			−			
	演習実習科目	教育実践実習	教育実習事前事後指導（中・高）	3通年	1				○		●	●	●	●
			教育実習Ⅰ（中・高）	3前	2					○	●	●	●	●
			教育実習Ⅱ（中）	3前	2					○	●	○	●	○
			教職実践演習（中・高）	4後	2				○		●	●	●	●
			小計（4科目）	−	7	0	0	−			−			
		ゼミナール	基礎ゼミナールⅠ	1通年	2				○					
			基礎ゼミナールⅡ	2通年	2				○					
			人間教育学ゼミナールⅠ（基礎）	3通年	4				○					
			人間教育学ゼミナールⅡ（応用）	4通年	4				○					
			卒業研究	4後		4			○					
			小計（ 5科目）	−	12	4	0	−			−			
	演習実習科目小計（9科目）				19	4	0	−			−			
専門科目小計（小計108科目）					21	173	0	−			−			
関連科目		教諭免許取得 学校図書館司書	学校経営と学校図書館	4前		2		○						
			学校図書館メディアの構成	4前		2		○						
			学習指導と学校図書館	4後		2		○						
			読書と豊かな人間性	4後		2		○						
			情報メディアの活用	4前		2		○						
	関連科目小計（ 5科目）			−	0	10	0	−			−			
合計（ 164科目）				−	29	253	0	−			−			

「資格要件科目」欄の「●」は免許必修科目、「◎」は免許選択必修科目、「○」は免許選択科目を表す。

註　声楽実技Ⅰ（日本伝統歌唱を含む）、器楽演習ⅠＡ（ピアノ）、器楽演習ⅠＢ（管打）の３科目から最低１科目１単位選択必修

註　声楽実技Ⅱ（日本伝統歌唱を含む）、器楽演習ⅡＡ（ピアノ）、器楽演習ⅡＢ（管打）の３科目から最低１科目１単位選択必修

註　声楽演奏法演習Ⅰ、器楽特殊演習ⅠＡ（ピアノ）、器楽特殊演習ⅠＢ（管打）の３科目から最低１科目１単位選択必修

註　声楽演奏法演習Ⅱ、器楽特殊演習ⅡＡ（ピアノ）、器楽特殊演習ⅡＢ（管打）の３科目から最低１科目１単位選択必修

【表３】幼一種免を取得するために必要な領域及び保育内容の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
科目区分		各科目に含めることが必要な事項		必修	選択	
領域及び保育内容の指導法に関する科目	領域に関する専門的事項	健康	子どもと健康	2		
		人間関係	子どもと人間関係	2		
		環境	子どもと環境	2		
		言葉	子どもと言葉	2		
		表現	子どもと表現（体育）	2		
			子どもと表現（図工）	2		
			子どもと表現（音楽）	2		
	領域及び保育内容の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目		保育内容総論	2		

【表４】幼一種免を取得するために必要な領域及び保育内容の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
科目区分			必修	選択	
領域及び保育内容の指導法に関する科目	保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	子どもと健康の指導法	2		
		子どもと人間関係の指導法	2		
		子どもと環境の指導法	2		
		子どもと言葉の指導法	2		
		子どもと表現の指導法	2		

【表５】幼一種免を取得するために必要な教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	１０	教育原理Ａ（初等）	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職入門Ａ（初等）	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政学Ａ（初等） 教育社会学Ａ（初等）		2 2	左記２科目から１科目選択必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		発達・教育心理学Ａ（初等）	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援Ａ（初等）	2		
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		幼児教育課程総論	2		
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	4	教育方法・技術論Ａ（初等）	2		
	幼児理解の理論及び方法		幼児理解	2		
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		幼児教育相談支援	2		
教育実践に関する科目	教育実習	5	教育実習事前事後指導（幼）	1		
			教育実習Ⅰ(幼)	2		
			教育実習Ⅱ(幼)	2		
	学校体験活動					
	教職実践演習	2	教職実践演習(幼・小)	2		

【表６】幼一種免を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	上記領域及び保育内容の指導法に関する科目、教育の基礎的理解に関する科目等		１４	

最低修得単位を超えて履修した「領域及び保育内容の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて 14 単位以上を修得

【表７】小一種免を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
科目区分		各科目に含めることが必要な事項		必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	国語（書写を含む。）	言語の理解	2		
			書写演習（小）		2	
		社会	社会の理解	2		
		算数	数の理解	2		
		理科	自然の理解	2		
		生活	生活の理解	2		
		音楽	音楽の理解	2		
			器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器）		2	
			器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器）		2	
		図画工作	美術の理解	2		
		家庭	衣食住の理解		2	
		体育	運動・健康の理解	2		
		外国語	外国語の理解	2		

【表８】小一種免を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
科目区分		各科目に含めることが必要な事項		必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	国語（書写を含む。）	国語科指導法	2		
		社会	社会科指導法	2		
		算数	算数科指導法	2		
		理科	理科指導法	2		
		生活	生活科指導法	2		
		音楽	音楽科指導法	2		
		図画工作	図工科指導法	2		
		家庭	家庭科指導法	2		
		体育	体育科指導法	2		
		外国語	外国語科指導法	2		

【表９】小一種免を取得するために必要な教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	１０	教育原理Ａ（初等）	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職入門Ａ（初等）	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政学Ａ（初等） 教育社会学Ａ（初等）		2 2	左記２科目から１科目選択必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		発達・教育心理学Ａ（初等）	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援Ａ（初等）	2		

	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論Ａ（初等）	2		
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	１０	道徳教育の指導法Ａ（初等）	2		
	総合的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法Ａ（初等）	2		
	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		教育方法・技術論Ａ（初等）	2		
	生徒指導の理論及び方法		生徒指導・進路指導論Ａ（初等）	2		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む。
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談の理論と方法Ａ（初等）	2		
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
教育実践に関する科目	教育実習	5	教育実習事前事後指導(小)	1		
			教育実習Ⅰ(小)	2		
			教育実習Ⅱ(小)	2		
	学校体験活動					
	教職実践演習	2	教職実践演習(幼・小)	2		

【表１０】小一種免を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	上記教科及び教科の指導法に関する科目、教育の基礎的理解に関する科目等		2	

最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて 2 単位以上を修得

【表１１－１】中一種免（国語）を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
科目区分		各科目に含めることが必要な事項		必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	国語学入門	2		
			国語学Ⅰ	2		
			国語学Ⅱ	2		
			国語学特論		2	
			語学・文学総合演習Ⅰ(国語学)	2		
			ことばとコミュニケーション	2		
		国文学（国文学史を含む。）	国文学入門	2		
			国文学Ⅰ	2		
			国文学Ⅱ	2		
			国文学特論		2	
			語学・文学総合演習Ⅱ(国文学)	2		
			文学	2		
		漢文学	漢文学入門	2		
			漢文学Ⅰ	2		
			漢文学Ⅱ	2		
			漢文学特論		2	
			語学・文学総合演習Ⅲ(漢文学)	2		
		書道（書写を中心とする。）	書写・書道入門	2		
			書写・書道Ⅰ		2	

			書写・書道Ⅱ		2	
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
	各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）		国語科教育法Ⅰ	2		
			国語科教育法Ⅱ	2		
			国語科教育法Ⅲ	2		
			国語科教育法Ⅳ	2		

【表１１－２】高一種免（国語）を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
科目区分		各科目に含めることが必要な事項		必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	国語学入門	2		
			国語学Ⅰ	2		
			国語学Ⅱ	2		
			国語学特論		2	
			語学・文学総合演習Ⅰ(国語学)	2		
			ことばとコミュニケーション	2		
		国文学（国文学史を含む。）	国文学入門	2		
			国文学Ⅰ	2		
			国文学Ⅱ	2		
			国文学特論		2	
			語学・文学総合演習Ⅱ(国文学)	2		
			文学	2		
		漢文学	漢文学入門	2		
			漢文学Ⅰ	2		
			漢文学Ⅱ	2		
			漢文学特論		2	
			語学・文学総合演習Ⅲ(漢文学)	2		
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
	各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）		国語科教育法Ⅰ	2		
			国語科教育法Ⅱ	2		
			国語科教育法Ⅲ		2	
			国語科教育法Ⅳ		2	

【表１２】中一種免（国語）又は高一種免（国語）を取得するために必要な教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	１０	教育原理Ｂ（中等）	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職入門Ｂ（中等）	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政学Ｂ（中等） 教育社会学Ｂ（中等）		2 2	左記２科目から１科目選択必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		発達・教育心理学Ｂ（中等）	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援Ｂ（中等）	2		
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論Ｂ（中等）	2		
道徳、総合的な学習	道徳の理論及び指導法	中 １０	道徳教育の指導法Ｂ（中等）	2		中免のみ

の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	総合的な学習の時間の指導法(中) 総合的な探求の時間の指導法(高) 特別活動の指導法	・ 高 8	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法Ｂ（中等）	2		
	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		教育方法・技術論Ｂ（中等）	2		
	生徒指導の理論及び方法		生徒指導・進路指導論Ｂ（中等）	2		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む。
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談の理論と方法Ｂ（中等）	2		
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
教育実践に関する科目	教育実習	中 5 ・ 高 3	教育実習事前事後指導（中・高）	1		
			教育実習Ⅰ（中・高）	2		
			教育実習Ⅱ（中）		2	中免のみ必修
	学校体験活動					
	教職実践演習	2	教職実践演習（中・高）	2		

【表１３－１】中一種免（国語）を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	上記教科及び教科の指導法に関する科目、教育の基礎的理解に関する科目等		4	

最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて 4 単位以上を修得

【表１３－２】高一種免（国語）を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	道徳教育の指導法Ｂ（中等）		2	

「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて 12 単位以上修得

【表１４－１】中一種免（数学）を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
科目区分		各科目に含めることが必要な事項		必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	代数学	代数学基礎	2		
			代数学Ａ(線形写像)	2		
			代数学Ｂ(群論)	2		
			代数学Ⅰ(数論)		2	
			代数学Ⅱ(環と体)		2	
			応用数学Ⅱ(応用代数学)		2	
		幾何学	幾何学基礎	2		
			幾何学Ａ(集合と位相)	2		
			幾何学Ｂ(位相空間)	2		
			応用数学Ⅰ(位相幾何)		2	
		解析学	解析学基礎	2		
			解析学Ａ(テーラー展開)	2		
			解析学Ｂ(複素関数)	2		
			解析学Ⅰ(ルベーグ積分)		2	
			解析学Ⅱ(関数解析)		2	
			応用数学Ⅲ(微分方程式)		2	
		「確率論、統計学」	確率・統計基礎	2		

			確率・統計応用	2		
		コンピュータ	コンピュータ基礎	2		
			コンピュータA（アルゴリズム論）	2		
			コンピュータB（統計データ分析）	2		
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
	各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）		数学科教育法Ⅰ	2		
			数学科教育法Ⅱ	2		
			数学科教育法Ⅲ	2		
			数学科教育法Ⅳ	2		

【表１４－２】高一種免（数学）を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
科目区分		各科目に含めることが必要な事項		必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	代数学	代数学基礎	2		
			代数学A（線形写像）	2		
			代数学B（群論）	2		
			代数学Ⅰ（数論）		2	
			代数学Ⅱ（環と体）		2	
			応用数学Ⅱ（応用代数学）		2	
		幾何学	幾何学基礎	2		
			幾何学A（集合と位相）	2		
			幾何学B（位相空間）	2		
			応用数学Ⅰ（位相幾何）		2	
		解析学	解析学基礎	2		
			解析学A（テーラー展開）	2		
			解析学B（複素関数）	2		
			解析学Ⅰ（ルベーグ積分）		2	
			解析学Ⅱ（関数解析）		2	
			応用数学Ⅲ（微分方程式）		2	
		「確率論、統計学」	確率・統計基礎	2		
			確率・統計応用	2		
		コンピュータ	コンピュータ基礎	2		
			コンピュータA（アルゴリズム論）	2		
			コンピュータB（統計データ分析）	2		
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
	各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）		数学科教育法Ⅰ	2		
			数学科教育法Ⅱ	2		
			数学科教育法Ⅲ		2	
			数学科教育法Ⅳ		2	

【表１５－１】中一種免（音楽）を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
科目区分		各科目に含めることが必要な事項		必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	ソルフェージュ	ソルフェージュⅠ	1		
			ソルフェージュⅡ	1		
			キーボードハーモニーⅠ	1		
			キーボードハーモニーⅡ	1		
			音楽表現ⅠA（ピアノ・歌）		2	
			音楽表現ⅡA（ピアノ・歌）		2	
		声楽（合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。）	声楽実技Ⅰ（日本伝統歌唱を含む）		1	※1
			声楽実技Ⅱ（日本伝統歌唱を含む）		1	※2
			声楽演奏法演習Ⅰ		1	※3
			声楽演奏法演習Ⅱ		1	※4
			合唱Ⅰ	1		
			合唱Ⅱ	1		

		器楽（合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。）	器楽演習ⅠA（ピアノ）		1	左記２科目と「※１」の科目を含む３科目から最低１科目１単位選択必修
			器楽演習ⅠB（管打）		1	
			器楽演習ⅡA（ピアノ）		1	左記２科目と「※２」の科目を含む３科目から最低１科目１単位選択必修
			器楽演習ⅡB（管打）		1	
			器楽特殊演習ⅠA（ピアノ）		1	左記２科目と「※３」の科目を含む３科目から最低１科目１単位選択必修
			器楽特殊演習ⅠB（管打）		1	
			器楽特殊演習ⅡA（ピアノ）		1	左記２科目と「※４」の科目を含む３科目から最低１科目１単位選択必修
			器楽特殊演習ⅡB（管打）		1	
			器楽合奏Ⅰ（和楽器を含む）	2		
		指揮法	指揮法	2		
		音楽理論・作曲法（編曲法を含む。）・音楽史（日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。）	楽典	2		
			西洋の音楽史と理論	2		
			諸民族の音楽（日本伝統音楽を含む）	2		
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
	各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）		音楽科教育法Ⅰ	2		
			音楽科教育法Ⅱ	2		
			音楽科教育法Ⅲ	2		
			音楽科教育法Ⅳ	2		

【表１５－２】高一種免（音楽）を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
科目区分		各科目に含めることが必要な事項		必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	ソルフェージュ	ソルフェージュⅠ	1		
			ソルフェージュⅡ	1		
			キーボードハーモニーⅠ	1		
			キーボードハーモニーⅡ	1		
			音楽表現ⅠA（ピアノ・歌）		2	
			音楽表現ⅡA（ピアノ・歌）		2	
		声楽（合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。）	声楽実技Ⅰ（日本伝統歌唱を含む）		1	※1
			声楽実技Ⅱ（日本伝統歌唱を含む）		1	※2
			声楽演奏法演習Ⅰ		1	※3
			声楽演奏法演習Ⅱ		1	※4
			合唱Ⅰ	1		
			合唱Ⅱ	1		
		器楽（合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。）	器楽演習ⅠA（ピアノ）		1	左記２科目と「※１」の科目を含む３科目から
			器楽演習ⅠB（管打）		1	

						最低１科目１単位選択必修
			器楽演習ⅡＡ（ピアノ）		1	左記２科目と「※２」の科目を含む３科目から最低１科目１単位選択必修
			器楽演習ⅡＢ（管打）		1	
			器楽特殊演習ⅠＡ（ピアノ）		1	左記２科目と「※３」の科目を含む３科目から最低１科目１単位選択必修
			器楽特殊演習ⅠＢ（管打）		1	
			器楽特殊演習ⅡＡ（ピアノ）		1	左記２科目と「※４」の科目を含む３科目から最低１科目１単位選択必修
			器楽特殊演習ⅡＢ（管打）		1	
			器楽合奏Ⅰ（和楽器を含む）	2		
		指揮法	指揮法	2		
		音楽理論・作曲法（編曲法を含む。）・音楽史（日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。）	楽典	2		
			西洋の音楽史と理論	2		
			諸民族の音楽（日本伝統音楽を含む）	2		
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
	各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）		音楽科教育法Ⅰ	2		
			音楽科教育法Ⅱ	2		
			音楽科教育法Ⅲ		2	
			音楽科教育法Ⅳ		2	

【表１６－１】中一種免（数学）又は高一種免（数学）を取得するために必要な教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	１０	教育原理Ｂ（中等）	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職入門Ｂ（中等）	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政学Ｂ（中等） 教育社会学Ｂ（中等）		2 2	左記２科目から１科目選択必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		発達・教育心理学Ｂ（中等）	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援Ｂ（中等）	2		
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論Ｂ（中等）	2		
道徳、総合的な学習	道徳の理論及び指導法		道徳教育の指導法Ｂ（中等）	2		中免のみ

の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	総合的な学習の時間の指導法(中) 総合的な探求の時間の指導法(高) 特別活動の指導法	中 １０ ・ 高 8	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法Ｂ（中等）	2		
	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		教育方法・技術論Ｂ（中等）	2		
	生徒指導の理論及び方法		生徒指導・進路指導論Ｂ（中等）	2		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む。
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談の理論と方法Ｂ（中等）	2		
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
教育実践に関する科目	教育実習	中 5 ・ 高 3	教育実習事前事後指導（中・高）	1		
			教育実習Ⅰ（中・高）	2		
			教育実習Ⅱ（中）		2	中免のみ必修
	学校体験活動					
	教職実践演習	2	教職実践演習（中・高）	2		

【表１６－２】中一種免（音楽）又は高一種免（音楽）を取得するために必要な教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	１０	教育原理Ｂ（中等）	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職入門Ｂ（中等）	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政学Ｂ（中等） 教育社会学Ｂ（中等）		2 2	左記２科目から１科目選択必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		発達・教育心理学Ｂ（中等）	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援Ｂ（中等）	2		
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論Ｂ（中等）	2		
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	中 １０ ・ 高 8	道徳教育の指導法Ｂ（中等）	2		中免のみ
	総合的な学習の時間の指導法(中) 総合的な探求の時間の指導法(高) 特別活動の指導法		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法Ｂ（中等）	2		
	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		教育方法・技術論Ｂ（中等）	2		
	生徒指導の理論及び方法		生徒指導・進路指導論Ｂ（中等）	2		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む。
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談の理論と方法Ｂ（中等）	2		

	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
教育実践に関する科目	教育実習	中5・高3	教育実習事前事後指導（中・高）	1		
			教育実習Ⅰ（中・高）	2		
			教育実習Ⅱ（中）		2	中免のみ必修
	学校体験活動					
	教職実践演習	2	教職実践演習（中・高）	2		

【表１７－１】中一種免（数学）を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	上記教科及び教科の指導法に関する科目、教育の基礎的理解に関する科目等		4	

最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて 4 単位以上を修得

【表１７－２】高一種免（数学）を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	道徳教育の指導法Ｂ（中等）		2	

「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて 12 単位以上修得

【表１７－３】中一種免（音楽）を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	音楽表現ⅠＢ(リズム＆ダンス)		2	
	音楽表現ⅡＢ(リズム＆ダンス)		2	
	身体表現演習Ⅰ		1	
	身体表現演習Ⅱ		1	
	身体表現特殊演習Ⅰ		1	
	身体表現特殊演習Ⅱ		1	

「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて 4 単位以上修得

【表１７－４】高一種免（音楽）を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	道徳教育の指導法Ｂ（中等）		2	
	音楽表現ⅠＢ(リズム＆ダンス)		2	
	音楽表現ⅡＢ(リズム＆ダンス)		2	
	身体表現演習Ⅰ		1	
	身体表現演習Ⅱ		1	
	身体表現特殊演習Ⅰ		1	
	身体表現特殊演習Ⅱ		1	

「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて 12 単位以上修得

【表１８】特支一種免を取得するために必要な特別支援教育の基礎理論に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分		単位数	左記に対応する開設授業科目	単位数		備　考
				必修	選択	
特別支援教育の基礎理論に関する科目		2	特別支援教育総論	2		
特別支援	心身に障害のある幼児、児童又は	１６	知的障害者の心理	2		

教育領域に関する科目	生徒の心理、生理及び病理に関する科目		知的障害者の生理・病理	2		
			肢体不自由者の心理・生理・病理	2		
			病弱者の心理・生理・病理	2		
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目		知的障害者教育課程論と指導論	2		
			肢体不自由者教育課程論と指導論	2		
			病弱者教育課程論と指導論	2		
	・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 ・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目		障害の検査と評価	2		
免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	5	重度・重複障害者教育課程論と指導論	2		
	・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 ・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目		視覚障害者教育総論	2		
			聴覚障害者教育総論	2		
			発達障害者教育総論	2		
			発達障害者の心理		2	
心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習		3	特別支援教育実習	3		事前事後指導1単位含む

【表１９】幼一種免又は小一種免又は中一種免（国語）又は中一種免（数学）又は中一種免（音楽）又は高一種免（国語）又は高一種免（数学）又は高一種免（音楽）を取得するために必要な教育職員免許法施行規則第６６条の６に定める科目

免許法施行規則第６６条の６に定める科目		左記に対応する本学の授業科目	単位数		備考
科目区分	単位数		必修	選択	
日本国憲法	2	日本国憲法	2		
体育	2	健康スポーツ(理論)	1		
		健康スポーツ(実技)	1		
外国語コミュニケーション	2	英会話Ⅰ	1		
		英会話Ⅱ	1		
情報機器の操作	2	情報機器の操作	2		

奈良学園大学 人間教育学部 人間教育学科 保育士養成課程 履修細則
（2021 年度以降入学生対象）

（総則）

第１条　本学学則第１５条第４項の規定に基づき、人間教育学部人間教育学科の学生で、保育士資格の取得を希望する者は、児童福祉法（昭和２２年法律第１６４号）及び児童福祉法施行規則（昭和２３年厚生省令第１１号）によるほか、この細則により履修しなければならない。

（履修）

第２条　保育士資格を取得するためには、別表に定める単位を修得し、当該学科を卒業しなければならない。

（対象）

第３条　前条の履修をするためには、人間教育学部長が定める選抜基準により、選抜されなければならない。

（課程名称・定員）

第４条　選抜された者は、人間教育学部人間教育学科保育士養成課程に所属する。この保育士養成課程の定員は４０名とする。

（他機関・入学前取得単位の認定）

第５条　学長は、在学中に他の指定保育士養成施設等において履修した教科目又は入学前に指定保育士養成施設等で履修した教科目について取得した単位を、３０単位を超えない範囲で当該教科目に相当するものとみなし、単位を認定することができる。

（卒業単位への算入）

第６条　この課程の授業科目の履修により修得した単位のうち、人間教育学部人間教育学科履修規程により同学科の授業科目と同一と人間教育学部教授会が認めた場合は、卒業単位に算入することができる。

（雑則）

第７条　この細則に定めるものの他は、人間教育学部人間教育学科履修規程に準じる。

（改廃）

第８条　この細則の改廃は、人間教育学部教授会においてこれを行う。

附　則

この細則は、令和３年４月１日から施行する。

奈良学園大学 人間教育学部 人間教育学科 保育士養成課程 履修細則
（2020 年度入学生対象）

（総則）

第１条　本学学則第１５条第４項の規定に基づき、人間教育学部人間教育学科の学生で、保育士資格の取得を希望する者は、児童福祉法（昭和２２年法律第１６４号）及び児童福祉法施行規則（昭和２３年厚生省令第１１号）によるほか、この細則により履修しなければならない。

（履修）

第２条　保育士資格を取得するためには、別表に定める単位を修得し、当該学科を卒業しなければならない。

（対象）

第３条　前条の履修をするためには、人間教育学部長が定める選抜基準により、選抜されなければならない。

（課程名称・定員）

第４条　選抜された者は、人間教育学部人間教育学科保育士養成課程に所属する。この保育士養成課程の定員は２０名とする。

（他機関・入学前取得単位の認定）

第５条　学長は、在学中に他の指定保育士養成施設等において履修した教科目又は入学前に指定保育士養成施設等で履修した教科目について取得した単位を、３０単位を超えない範囲で当該教科目に相当するものとみなし、単位を認定することができる。

（卒業単位への算入）

第６条　この課程の授業科目の履修により修得した単位のうち、人間教育学部人間教育学科履修規程により同学科の授業科目と同一と人間教育学部教授会が認めた場合は、卒業単位に算入することができる。

（雑則）

第７条　この細則に定めるものの他は、人間教育学部人間教育学科履修規程に準じる。

（改廃）

第８条　この細則の改廃は、人間教育学部教授会においてこれを行う。

附　則

この細則は、平成２８年４月１日から施行する。

附　則

１　この細則は、平成３０年４月１日から施行する。

２　改正後の規定にかかわらず、平成２９年以前の入学生については、なお従前の例による。

附　則

１　この細則は、平成３１年４月１日から施行する。

２　改正後の規定にかかわらず、平成３０年以前の入学生については、なお従前の例による。

■ 2022年度以降入学生　人間教育学部　人間教育学科　保育士養成課程

告示による教科目				当該養成施設における教科の開設状況等					配当年次	開講時期
系列	教科目	授業形態	単位数	左に対応して開設されている教科目	授業形態	単位数 必修	単位数 選択	単位数 計		
教養科目	外国語、体育以外の科目	不問	6以上	日本国憲法	講義	2		2	1	後期
				情報機器の操作	講義	2		2	1	前期
				文学	講義		2	2	1	前期
				音楽の世界	講義		2	2	1	前期
				数学の世界	講義		2	2	1	前期
				データの世界	講義		2	2	1	後期
				キャリアデザイン	演習		1	1	2	前期
				キャリアディベロップメント	演習		1	1	2	後期
				キャリアスキルアップⅠ	演習		1	1	3	前期
				キャリアスキルアップⅡ	演習		1	1	3	後期
	外国語	演習	2以上	英会話Ⅰ	演習	1		1	1	前期
				英会話Ⅱ	演習	1		1	1	後期
				中国語基礎Ⅰ	講義		1	1	1	前期
				中国語基礎Ⅱ	講義		1	1	1	後期
				中国語会話	演習		1	1	1	後期
				スペイン語基礎Ⅰ	講義		1	1	1	前期
				スペイン語基礎Ⅱ	講義		1	1	1	後期
				スペイン語会話	演習		1	1	1	前期
	体　育	講義	1	健康スポーツ(理論)	講義	1		1	1	前期
		実技	1	健康スポーツ(実技)	実技	1		1	1	後期
合　　計		10単位以上				8	18	26		
				28単位(≧10単位)						

告示による教科目				当該養成施設における教科の開設状況等					配当年次	開講時期
系列	教科目	授業形態	単位数	左に対応して開設されている教科目	授業形態	単位数 必修	単位数 選択	単位数 計		
保育の本質・目的に関する科目	保育原理	講義	2	保育原理	講義	2		2	2	前期
	教育原理	講義	2	教育原理	講義	2		2	1	後期
	子ども家庭福祉	講義	2	子ども家庭福祉	講義	2		2	3	前期
	社会福祉	講義	2	社会福祉	講義	2		2	1	前期
	子どもと家庭支援論	講義	2	子ども家庭支援論	講義	2		2	3	前期
	社会的養護Ⅰ	講義	2	社会的養護Ⅰ	講義	2		2	2	前期
	保育者論	講義	2	保育者論	講義	2		2	1	後期
保育の対象の理解に関する科目	保育の心理学	講義	2	保育の心理学	講義	2		2	2	後期
	子ども家庭支援の心理学	講義	2	子ども家庭支援の心理学	講義	2		2	3	後期
	子どもの理解と援助	演習	1	子どもの理解と援助	演習	1		1	3	後期
	子どもの保健	講義	2	子どもの保健	講義	2		2	3	前期
	子どもの食と栄養	演習	2	子どもの食と栄養	演習	2		2	2	後期
保育の内容・方法に関する科目	保育の計画と評価	講義	2	保育の計画と評価	講義	2		2	2	後期
	保育内容総論	演習	1	保育内容総論	演習	2		2	1	前期
	保育内容演習	演習	5	子どもと健康	演習	2		2	1	後期
				子どもと人間関係	演習	2		2	1	後期
				子どもと環境	演習	2		2	1	前期
				子どもと言葉	演習	2		2	1	前期
	保育内容の理解と方法	演習	4	子どもと表現(体育)	演習	2		2	1	前期
				子どもと表現(図工)	演習	2		2	1	後期
				子どもと表現(音楽)	演習	2		2	1	後期
	乳児保育Ⅰ	講義	2	乳児保育Ⅰ	講義	2		2	2	前期
	乳児保育Ⅱ	演習	1	乳児保育Ⅱ	演習	1		1	2	後期
	子どもの健康と安全	演習	1	子どもの健康と安全	演習	1		1	3	後期
	障害児保育	演習	2	障害児保育	演習	2		2	3	前期
	社会的養護Ⅱ	演習	1	社会的養護Ⅱ	演習	1		1	2	後期
	子育て支援	演習	1	子育て支援	演習	1		1	3	前期
保育実習	保育実習Ⅰ	実習	4	保育所実習Ⅰ	実習	2/4		2/4	3	前期
				施設実習Ⅰ	実習	2/4		2/4	3	後期
	保育実習指導Ⅰ	演習	2	保育所実習指導Ⅰ	演習	1		1	3	前期
				施設実習指導Ⅰ	演習	1		1	3	後期
総合演習	保育実践演習	演習	2	保育実践演習	演習	2		2	4	後期
合　　計		51単位				57		57		
				57単位(≧51単位)						

■ 2022年度以降入学生　人間教育学部　人間教育学科　保育士養成課程

告示による教科目				当該養成施設における教科の開設状況等						
系列	教科目	授業形態	単位数	左に対応して開設されている教科目	授業形態	単位数 必修	単位数 選択	単位数 計	配当年次	開講時期
保育の本質・目的に関する科目	各指定保育士養成施設において設定		15単位以上	教職入門	講義	2		2	1	前期
				教育行政学	講義		2	2	2	前期
				人間教育学	講義	2		2	1	前期
保育の対象の理解に関する科目				発達・教育心理学	講義	2		2	2	前期
				幼児理解	講義	2		2	1	前期
保育の内容・方法に関する科目				教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	講義	2		2	3	後期
				子どもと健康の指導法	講義	2		2	2	前期
				子どもと人間関係の指導法	講義	2		2	2	後期
				子どもと環境の指導法	講義	2		2	3	前期
				子どもと言葉の指導法	講義	2		2	3	前期
				子どもと表現の指導法	講義	2		2	3	後期
保育実習	保育実習II又は保育実習III	実習	2	保育所実習II	実習	2		2	3	後期
				施設実習II	実習		2	2	4	後期
	保育実習指導II 保育実習指導III	演習	1	保育所実習指導II	演習	1		1	3	後期
				施設実習指導II	演習		1	1	4	後期
合　　計		18単位以上				23	5	28		
				28単位（≧18単位）						

	当該養成施設における教科の開設状況等						
	左に対応して開設されている教科目	授業形態	単位数 必修	単位数 選択	単位数 計	配当年次	開講時期
保育士資格取得科目ではないが、学校独自の科目として開設されている教科目	衣食住の理解	講義		2	2	1	前期
	ことばとコミュニケーション	講義		2	2	1	後期
	生活科指導法	講義		2	2	2	後期
	家庭科指導法	講義		2	2	2	前期
	体育科指導法	講義		2	2	3	前期
合　　計			0	10	10		

■ 2020～2021年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　保育士養成課程

告示による教科目				当該養成施設における教科の開設状況等					配当年次	開講時期
系列	教科目	授業形態	単位数	左に対応して開設されている教科目	授業形態	単位数 必修	選択	計		
教養科目	外国語、体育以外の科目	不問	6以上	日本国憲法	講義	2		2	1	後期
				情報機器の操作	講義	2		2	1	前期
				文学	講義		2	2	1	前期
				音楽の世界	講義		2	2	1	前期
				数学の世界	講義		2	2	1	前期
				データの世界	講義		2	2	1	後期
				キャリアデザイン	演習		1	1	2	前期
				キャリアディベロップメント	演習		1	1	2	後期
				キャリアスキルアップⅠ	演習		1	1	3	前期
				キャリアスキルアップⅡ	演習		1	1	3	後期
	外国語	演習	2以上	英会話Ⅰ	演習	1		1	1	前期
				英会話Ⅱ	演習	1		1	1	後期
				中国語基礎Ⅰ	講義		1	1	1	前期
				中国語基礎Ⅱ	講義		1	1	1	後期
				中国語会話	演習		1	1	1	後期
				スペイン語基礎Ⅰ	講義		1	1	1	前期
				スペイン語基礎Ⅱ	講義		1	1	1	後期
				スペイン語会話	演習		1	1	1	前期
	体　育	講義	1	健康スポーツ（理論）	講義	1		1	1	前期
		実技	1	健康スポーツ（実技）	実技	1		1	1	後期
合　　計		10単位以上				8	18	26		
				28単位（≧10単位）						

告示による教科目				当該養成施設における教科の開設状況等					配当年次	開講時期
系列	教科目	授業形態	単位数	左に対応して開設されている教科目	授業形態	単位数 必修	選択	計		
保育の本質・目的に関する科目	保育原理	講義	2	保育原理	講義	2		2	2	前期
	教育原理	講義	2	教育原理A（初等）	講義	2		2	1	後期
	子ども家庭福祉	講義	2	子ども家庭福祉	講義	2		2	3	前期
	社会福祉	講義	2	社会福祉	講義	2		2	1	前期
	子どもと家庭支援論	講義	2	子どもと家庭支援論	講義	2		2	3	前期
	社会的養護Ⅰ	講義	2	社会的養護Ⅰ	講義	2		2	2	前期
	保育者論	講義	2	保育者論	講義	2		2	1	後期
保育の対象の理解に関する科目	保育の心理学	講義	2	保育の心理学	講義	2		2	2	後期
	子ども家庭支援の心理学	講義	2	子ども家庭支援の心理学	講義	2		2	3	後期
	子どもの理解と援助	演習	1	子どもの理解と援助	演習	1		1	3	後期
	子どもの保健	講義	2	子どもの保健	講義	2		2	3	前期
	子どもの食と栄養	演習	2	子どもの食と栄養	演習	2		2	2	後期
保育の内容・方法に関する科目	保育の計画と評価	講義	2	保育の計画と評価	講義	2		2	2	後期
	保育内容総論	演習	1	保育内容総論	演習	2		2	1	前期
	保育内容演習	演習	5	子どもと健康	演習	2		2	1	後期
				子どもと人間関係	演習	2		2	1	後期
				子どもと環境	演習	2		2	1	前期
				子どもと言葉	演習	2		2	1	前期
	保育内容の理解と方法	演習	4	子どもと表現（体育）	演習	2		2	1	前期
				子どもと表現（図工）	演習	2		2	1	後期
				子どもと表現（音楽）	演習	2		2	1	後期
	乳児保育Ⅰ	講義	2	乳児保育Ⅰ	講義	2		2	2	前期
	乳児保育Ⅱ	演習	1	乳児保育Ⅱ	演習	1		1	2	後期
	子どもの健康と安全	演習	1	子どもの健康と安全	演習	1		1	3	後期
	障害児保育	演習	2	障害児保育	演習	2		2	3	前期
	社会的養護Ⅱ	演習	1	社会的養護Ⅱ	演習	1		1	2	後期
	子育て支援	演習	1	子育て支援	演習	1		1	3	前期
保育実習	保育実習Ⅰ	実習	4	保育所実習Ⅰ	実習	2/4		2/4	3	前期
				施設実習Ⅰ	実習	2/4		2/4	3	後期
	保育実習指導Ⅰ	演習	2	保育所実習指導Ⅰ	演習	1		1	3	前期
				施設実習指導Ⅰ	演習	1		1	3	後期
総合演習	保育実践演習	演習	2	保育実践演習	演習	2		2	4	後期
合　　計		51単位				57		57		
				57単位（≧51単位）						

■ 2020～2021年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　保育士養成課程

告示による教科目				当該養成施設における教科の開設状況等					配当年次	開講時期
系列	教科目	授業形態	単位数	左に対応して開設されている教科目	授業形態	単位数 必修	単位数 選択	単位数 計		
保育の本質・目的に関する科目	各指定保育士養成施設において設定		15単位以上	教職入門A（初等）	講義	2		2	1	前期
				教育行政学A（初等）	講義		2	2	2	前期
				人間教育学	講義	2		2	1	前期
保育の対象の理解に関する科目				発達・教育心理学A（初等）	講義	2		2	2	前期
				幼児理解	講義	2		2	1	前期
保育の内容・方法に関する科目				教育方法・技術論A（初等）	講義	2		2	3	後期
				子どもと健康の指導法	講義	2		2	2	前期
				子どもと人間関係の指導法	講義	2		2	2	後期
				子どもと環境の指導法	講義	2		2	3	前期
				子どもと言葉の指導法	講義	2		2	3	前期
				子どもと表現の指導法	講義	2		2	3	後期
保育実習	保育実習Ⅱ又は保育実習Ⅲ	実習	2	保育所実習Ⅱ	実習	2		2	3	後期
				施設実習Ⅱ	実習		2	2	4	後期
	保育実習指導Ⅱ 保育実習指導Ⅲ	演習	1	保育所実習指導Ⅱ	演習	1		1	3	後期
				施設実習指導Ⅱ	演習		1	1	4	後期
合　　計			18単位以上			23	5	28		
				28単位（≧18単位）						

	当該養成施設における教科の開設状況等					配当年次	開講時期
	左に対応して開設されている教科目	授業形態	単位数 必修	単位数 選択	単位数 計		
保育士資格取得科目ではないが、学校独自の科目として開設されている教科目	衣食住の理解	講義		2	2	1	前期
	ことばとコミュニケーション	講義		2	2	1	後期
	生活科指導法	講義		2	2	2	後期
	家庭科指導法	講義		2	2	2	前期
	体育科指導法	講義		2	2	3	前期
合　　計			0	10	10		

奈良学園大学 人間教育学部 人間教育学科 転専攻規程

（趣旨）

第１条　この規程は、奈良学園大学（以下「本学」という。）学則第４１条第２項の規定に基づき、転専攻の取扱いに関し、必要な事項を定めるものとする。

２　この規程における転専攻については、人間教育学部の学生に適用する。

（転学部の時期）

第２条　転専攻の時期は、２年次の学年始めとする。

（受入人員）

第３条　転専攻学生の受け入れは、志望先専攻における転専攻以降の学修等に支障がない場合に限り受け付けるものとする。

（資格）

第４条　転専攻は、転専攻時点において、本学に１ヶ年以上在学する見込みの者が出願できる。

（出願）

第５条　転専攻を志願する者は、次の各号に掲げる書類を人間教育学部長（以下「学部長」という。）に提出しなければならない。

(1) 転専攻願（別紙様式）

(2) 学業成績・単位修得証明書

(3) その他所属学部及び志望先専攻で必要と認める書類

２　転専攻の出願時期は、転専攻を志望する年度の前年度１２月末日までとする。

（選考依頼）

第６条　所属学部長は、前条第１項により提出された書類及び学部長の承諾書を添付して、第２条に定める転専攻の時期の２ヶ月前までに志望先専攻の審査可能教員を適切且つ必要数選択し、審査を指示するものとする。

（選考）

第７条　転専攻願の審査を指示された教員は、志望動機、学業成績、面接、筆記試験等を組み合わせて審査を行わなければならない。

（許可又は不許可の決定）

第８条　学部長は、前条の審査報告を受け、転専攻の許可又は不許可を決定し、当該学生、当該学生の保証人、転専攻先該当教員等に通知する。

（既修得単位の認定）

第９条　転専攻を許可された者の本学において修得した単位（他大学等で修得した単位で本学入学時に認定された単位を含む。）については、学部教授会の議を経て、その全部又は一部を卒業に必要な単位として認定することができる。

（手続）

第１０条　転専攻を許可された者は､所定の期日までに転専攻に必要な手続きをしなければならない。

（その他）

第１１条　この規程に定めるもののほか転専攻に必要な事項は、学部長が別に定める。

（改廃）

第１２条　この規程の改廃は、人間教育学部教授会においてこれを行う。

(1) 教職課程の概要

人間教育学部では幼稚園教諭、小学校教諭、中学校教諭、高等学校教諭、特別支援教諭を目指す者に対して、教職課程が設けられています。

教員には次の世代の人材を育成するという重要な使命があり、そのため、十分な専門知識を持つと同時に、優れた人格や指導力が求められます。このことを踏まえ、免許取得には多くの科目の履修が求められ、履修すべき科目は、いずれも、上記の目的のために必要な科目であるとの認識を十分に持って、相当な覚悟で科目の履修に取り組んでください。

教育実習は、教員になるにふさわしい専門の学力と勉学に対する態度を身につけて、はじめて受講できるものと考えてください。

(2) 免許状の種類と免許教科

本学に在学している学生が取得できる免許状の種類と免許教科は次の通りです。

学科・専攻	免許状の種類	免許教科
人間教育学科・人間教育学専攻	幼稚園教諭一種免許状	―
人間教育学科・人間教育学専攻	小学校教諭一種免許状	―
人間教育学科・人間教育学専攻	中学校教諭一種免許状	国　語
人間教育学科・中等(数学・音楽)専攻	中学校教諭一種免許状	数　学
人間教育学科・中等(数学・音楽)専攻	中学校教諭一種免許状	音　楽
人間教育学科・人間教育学専攻	高等学校教諭一種免許状	国　語
人間教育学科・中等(数学・音楽)専攻	高等学校教諭一種免許状	数　学
人間教育学科・中等(数学・音楽)専攻	高等学校教諭一種免許状	音　楽
人間教育学科・人間教育学専攻	特別支援学校教諭一種免許状 (知的障害者・肢体不自由者・病弱者)	―

(3)教育実習

① 評価について

『教育職員免許法』に基づき、免許状取得条件科目に「教育実習」があります。

【 幼稚園教諭 ・ 小学校教諭 ・ 中学校教諭 】

◆「教育実習」5単位の修得が必要 → 「教育実習Ⅰ・Ⅱ」(各2単位)と「教育実習事前事後指導」(1単位)

【 高等学校教諭 】

◆「教育実習」3単位の修得が必要 → 「教育実習Ⅰ」(2単位)と「教育実習事前事後指導」(1単位)

【 特別支援学校教諭 】

◆「教育実習」3単位の修得が必要 → 「教育実習」(2単位)と「教育実習事前事後指導」(1単位)

※「特別支援教育実習」を受講するためには･･･

「教育実習Ⅰ・Ⅱ」のいずれかを修得済み又は同年度に履修済みであること。

② 履修資格

a.前年度に教職課程登録等の所定の手続きを行っている者

b.前年度までに以下の科目の単位を修得している者

【 幼稚園教諭 ・ 小学校教諭 ・ 中学校教諭 ・ 高等学校教諭 】

◆卒業に必要な124単位のうち、76単位以上の単位を修得していること。

◆人間教育学部教育課程の授業科目のうち、教職・保育課程委員会が定める授業科目を履修していること。

【 特別支援学校教諭 】

◆人間教育学部教育課程の授業科目のうち、教職・保育課程委員会が定める授業科目を履修していること。

◆「教育実習Ⅰ・Ⅱ」を修得済み又は同年度に履修済みであること。

c.人間教育学部長及び教職・保育課程委員長が適当と認めた者

③ 教育実習校の選定

【 幼稚園教諭 ・ 小学校教諭 ・ 中学校教諭 ・ 高等学校教諭 】

「教育実習」は3年次に実施しますが、2年次から準備が必要です。

2年次の前期に、「実習校選定のための説明会」を実施します。

<u>ここでの手続きを怠ると3年次で「教育実習」の履修登録ができません</u>ので、実施案内に注意してください。

【 特別支援学校教諭 】

「教育実習」は4年次に実施しますが、3年次から準備が必要です。

3年次の前期に、「実習校選定のための説明会」を実施します。

<u>ここでの手続きを怠ると4年次で「教育実習」の履修登録ができません</u>ので、実施案内に注意してください。

④ 教育実習費の納入

教育職員免許状の取得を希望する学生は教育実習費を定められた期日に納入してください。

納入方法等については別途連絡します。

<u>※ 複数免許の取得を希望する場合は、事前に教務課で確認してください。</u>

(4)介護等体験 【　小学校教諭　・　中学校教諭　】

小･中学校の普通免許状を授与するための要件として、基礎資格及び所定の単位修得に加え介護等体験を必要とします。「小学校及び中学校教諭の普通免許状に係る教育職員免許法の特例等に関する法律」が、平成10年4月1日から施行され、平成10年度以降大学に入学する学生で小学校または中学校の普通免許状を取得しようとする学生は、文部科学大臣が定める社会福祉施設や特別支援学校等において介護等体験を行い、施設や学校が発行する「介護等体験終了証明書」を免許状の授与申請の際に提出することが義務づけられています。

① 介護等体験内容

障害者、高齢者等に対する介護、介助および交流などの体験7日間

（特別支援学校2日間、社会福祉施設5日間）

② 介護等体験の申込資格

介護等体験を行うためには、以下の条件をすべて満たしていることが必要です。

◆ 介護等体験実施前年度の修得単位数が30単位以上であること。

◆「介護等体験申込書」を期限内に提出し、所定の介護等体験費を納入済みであること。

◆「介護体験に係るガイダンス」にすべて出席すること。

◆「介護等体験に係る誓約書」が提出済であること。

③ 注意事項

介護等体験の具体的な体験日程と派遣先は、教育委員会ならびに社会福祉協議会が調整して決定するため、希望は原則として認められません。

④ 介護等体験実習費の納入

教育職員免許状（小、中･高）の取得を希望する学生は介護等体験実習費を定められた期日に納入してください。納入方法等については別途連絡します。

幼稚園教諭一種

● 教育職員免許状の授与を受けるための基礎資格と最低修得単位数

『教育職員免許法』に定める最低修得単位数は下記の通りです。『教育職員免許法』第5条及び『教育職員免許法施行規則』第66条の6に定める「日本国憲法」(2単位)、「体育」(2単位)、「外国語コミュニケーション」(2単位)、「情報機器の操作」(2単位)が必要です。

所要資格＼免許状の種類	基礎資格	教育職員免許法に定める最低必要単位数			
		領域及び保育内容の指導法に関する科目	教育の基礎的理解に関する科目等	大学が独自に設定する科目	規則第66条の6に定める科目
幼稚園教諭一種免許状	学士の学位を有すること	16	21	14	8

小学校教諭一種

● 教育職員免許状の授与を受けるための基礎資格と最低修得単位数

『教育職員免許法』に定める最低修得単位数は下記の通りです。『教育職員免許法』第5条及び『教育職員免許法施行規則』第66条の6に定める「日本国憲法」(2単位)、「体育」(2単位)、「外国語コミュニケーション」(2単位)、「情報機器の操作」(2単位)が必要です。

所要資格／免許状の種類	基礎資格	教育職員免許法に定める最低必要単位数			
		領域及び保育内容の指導法に関する科目	教育の基礎的理解に関する科目等	大学が独自に設定する科目	規則第66条の6に定める科目
小学校教諭一種免許状	学士の学位を有すること	30	27	2	8

中学校教諭一種

● 教育職員免許状の授与を受けるための基礎資格と最低修得単位数

『教育職員免許法』に定める最低修得単位数は下記の通りです。『教育職員免許法』第5条及び『教育職員免許法施行規則』第66条の6に定める「日本国憲法」(2単位)、「体育」(2単位)、「外国語コミュニケーション」(2単位)、「情報機器の操作」(2単位)が必要です。

所要資格／免許状の種類	基礎資格	教育職員免許法に定める最低必要単位数			
		領域及び保育内容の指導法に関する科目	教育の基礎的理解に関する科目等	大学が独自に設定する科目	規則第66条の6に定める科目
中学校教諭一種免許状	学士の学位を有すること	28	27	4	8

高等学校教諭一種

● 教育職員免許状の授与を受けるための基礎資格と最低修得単位数

『教育職員免許法』に定める最低修得単位数は下記の通りです。『教育職員免許法』第5条及び『教育職員免許法施行規則』第66条の6に定める「日本国憲法」(2単位)、「体育」(2単位)、「外国語コミュニケーション」(2単位)、「情報機器の操作」(2単位)が必要です。

所要資格＼免許状の種類	基礎資格	教育職員免許法に定める最低必要単位数			
		領域及び保育内容の指導法に関する科目	教育の基礎的理解に関する科目等	大学が独自に設定する科目	規則第66条の6に定める科目
高等学校教諭一種免許状	学士の学位を有すること	24	23	12	8

特別支援学校教諭一種

●　教育職員免許状の授与を受けるための基礎資格と最低修得単位数

『教育職員免許法』に定める最低修得単位数は下記の通りです。特別支援学校教諭一種免許状を取得するためには、小学校、中学校・高等学校、幼稚園いずれかの免許状と併せて取得する必要があります。

2020年度以降入学生

<table>
<tr><td rowspan="3">所要資格
免許状の種類</td><td rowspan="3">基礎資格</td><td colspan="7">教育職員免許法に定める最低必要単位数</td></tr>
<tr><td rowspan="2">特別支援教育の基礎理論に関する科目</td><td colspan="3">特別支援教育領域に関する科目</td><td colspan="2">免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目</td><td rowspan="2">心身に障害のある幼児・児童又は生徒についての教育実習</td></tr>
<tr><td>心身に障害のある幼児・児童又は生徒の心理・生理及び病理に関する科目</td><td>心身に障害のある幼児・児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目</td><td>・心身に障害のある幼児・児童又は生徒の心理・生理及び病理に関する科目
・心身に障害のある幼児・児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目</td><td>心身に障害のある幼児・児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目</td><td>・心身に障害のある幼児・児童又は生徒の心理・生理及び病理に関する科目
・身に障害のある幼児・児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目</td></tr>
<tr><td>特別支援学校教諭一種免許状
（知的障害者·肢体不自由者·病弱者）</td><td>・学士の学位を有すること
・小学校・中学校・高等学校・幼稚園いずれかの免許状</td><td>2</td><td colspan="3">16</td><td colspan="2">5</td><td>3</td></tr>
</table>

幼稚園教諭一種

● 教職課程の科目

（教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目）

■ 人間教育学部 人間教育学科［人間教育学専攻］ 2019年度以降入学生

学部・学科等の教育課程（教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目）							
本学における免許状取得に必要な必要最低単位数		免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			配当年次
	単位数		単位数	授業科目	単位数 必修	単位数 選択	
施行規則第66条の6に定める科目	2	日本国憲法	2	○ 日本国憲法	2		1
	2	体育	2	○ 健康スポーツ （理論）	1		1
				○ 健康スポーツ （実技）	1		1
	2	外国語コミュニケーション	2	○ 英会話Ⅰ	1		1
				○ 英会話Ⅱ	1		1
	2	情報機器の操作	2	○ 情報機器の操作	2		1
	8		8		8		

＊ 授業科目の○印は必修科目

（領域及び保育内容の指導法）①

■ 人間教育学部 人間教育学科［人間教育学専攻］ 2019年度以降入学生

学部・学科等の教育課程（領域及び保育内容の指導法に関する科目）								
本学における免許状取得に必要な必要最低単位数			免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			配当年次
科目区分		単位数	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数 必修	単位数 選択	
領域及び保育内容の指導法に関する科目	領域に関する専門的事項	26	健康	16	○ 子どもと健康	2		1
			人間関係		○ 子どもと人間関係	2		1
			環境		○ 子どもと環境	2		1
			言葉		○ 子どもと言葉	2		1
			表現		○ 子どもと表現（体育）	2		1
					○ 子どもと表現（図工）	2		1
					○ 子どもと表現（音楽）	2		1
	領域及び保育内容の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目		領域及び保育内容の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目		○ 保育内容総論	2		1
		26		16		16		

＊ 授業科目の○印は必修科目
＊ 「領域及び保育内容の指導法に関する科目」の単位修得において、１６単位を超えた単位数は、「大学が独自に設定する科目」に含めることができる

（領域及び保育内容の指導法）②

■ 人間教育学部 人間教育学科［人間教育学専攻］ 2019年度以降入学生

学部・学科等の教育課程（領域及び保育内容の指導法に関する科目）								
本学における免許状取得に必要な必要最低単位数			免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			配当年次
科目区分		単位数	科目区分	単位数	授業科目	単位数 必修	単位数 選択	
領域及び保育内容の指導法に関する科目	保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	26	保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	16	○ 子どもと健康の指導法	2		2
					○ 子どもと人間関係の指導法	2		2
					○ 子どもと環境の指導法	2		3
					○ 子どもと言葉の指導法	2		3
					○ 子どもと表現の指導法	2		3
		26		16		10		

＊ 授業科目の○印は必修科目
＊ 「領域及び保育内容の指導法に関する科目」の単位修得において、１６単位を超えた単位数は、「大学が独自に設定する科目」に含めることができる

（教育の基礎的理解に関する科目等）

■ 人間教育学部 人間教育学科［人間教育学専攻］ 2023～2024年度以降入学生

学部・学科等の教育課程（教育の基礎的理解に関する科目等）							
本学における免許状取得に必要な必要最低単位数		免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			配当年次
科目	単位数	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数 必修	単位数 選択	
教育の基礎的理解に関する科目	12	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	○ 教育原理	2		1
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		○ 教職入門	2		1
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		※ 教育行政学 →左記2科目から		2	2
				※ 教育社会学 1科目選択必修		2	2
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		○ 発達・教育心理学	2		2
		特別の支援を必要とする幼児・児童及び生徒に対する理解		○ 特別支援	2		1
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		○ 幼児教育課程総論	2		1
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	6	教育の方法及び技術	4	○ 教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2		3
		幼児理解の理論及び方法		○ 幼児理解	2		1
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		○ 幼児教育相談支援	2		3
教育実践に関する科目	5	教育実習	5	○ 教育実習事前事後指導（幼・小）	1		3
				○ 教育実習Ⅰ（幼・小）	2		3
				○ 教育実習Ⅱ（幼・小）	2		3
		学校体験活動					
	2	教職実践演習	2	○ 教職実践演習	2		4
	25		21		23	4	

＊ 授業科目の○印は必修科目
＊ 「教育の基礎的理解に関する科目等」の単位修得において、２１単位を超えた単位数は、「大学が独自に設定する科目」に含めることができる

■　人間教育学部　人間教育学科［人間教育学専攻］　2022年度入学生

学部・学科等の教育課程（教育の基礎的理解に関する科目等）							
本学における免許状取得に必要な必要最低単位数		免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			配当年次
科目	単位数	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数 必修	単位数 選択	
教育の基礎的理解に関する科目	12	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	○　教育原理	2		1
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		○　教職入門	2		1
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		※　教育行政学　→左記2科目から		2	2
				※　教育社会学　　1科目選択必修		2	2
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		○　発達・教育心理学	2		2
		特別の支援を必要とする幼児・児童及び生徒に対する理解		○　特別支援	2		3
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		○　幼児教育課程総論	2		1
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	6	教育の方法及び技術	4	○　教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2		3
		幼児理解の理論及び方法		○　幼児理解	2		1
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		○　幼児教育相談支援	2		3
教育実践に関する科目	5	教育実習	5	○　教育実習事前事後指導（幼・小）	1		3
				○　教育実習Ⅰ（幼・小）	2		3
				○　教育実習Ⅱ（幼・小）	2		3
		学校体験活動					
	2	教職実践演習	2	○　教職実践演習	2		4
	25		21		23	4	

＊　授業科目の○印は必修科目
＊　「教育の基礎的理解に関する科目等」の単位修得において、２１単位を超えた単位数は、「大学が独自に設定する科目」に含めることができる

■　人間教育学部　人間教育学科［人間教育学専攻］　2020～2021年度入学生

学部・学科等の教育課程（教育の基礎的理解に関する科目等）							
本学における免許状取得に必要な必要最低単位数		免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			配当年次
科目	単位数	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数 必修	単位数 選択	
教育の基礎的理解に関する科目	12	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	○　教育原理Ａ（初等）	2		1
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		○　教職入門Ａ（初等）	2		1
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		※　教育行政学Ａ（初等）　→左記2科目から		2	2
				※　教育社会学Ａ（初等）　　1科目選択必修		2	2
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		○　発達・教育心理学Ａ（初等）	2		2
		特別の支援を必要とする幼児・児童及び生徒に対する理解		○　特別支援Ａ（初等）	2		3
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		○　幼児教育課程総論	2		1
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	6	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	4	○　教育方法・技術論Ａ（初等）	2		3
		幼児理解の理論及び方法		○　幼児理解	2		1
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		○　幼児教育相談支援	2		3
教育実践に関する科目	5	教育実習	5	○　教育実習事前事後指導（幼）	1		3
				○　教育実習Ⅰ（幼）	2		3
				○　教育実習Ⅱ（幼）	2		3
		学校体験活動					
	2	教職実践演習	2	○　教職実践演習（幼・小）	2		4
	25		21		23	4	

＊　授業科目の○印は必修科目
＊　「教育の基礎的理解に関する科目等」の単位修得において、２１単位を超えた単位数は、「大学が独自に設定する科目」に含めることができる

（大学が独自に設定する科目）

■　人間教育学部　人間教育学科［人間教育学専攻］　2019年度以降入学生

学部・学科等の教育課程（大学が独自に設定する科目）							
本学における免許状取得に必要な必要最低単位数		免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			配当年次
科目区分	単位数	科目区分	単位数	授業科目	単位数 必修	単位数 選択	
大学が独自に設定する科目	14	大学が独自に設定する科目	14	「領域及び保育内容の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」		14	

＊　最低修得単位を超えて履修した「領域及び保育内容の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」
「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて14単位以上を修得

小学校教諭一種

●　教職課程の科目

（教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目）

■　人間教育学部　人間教育学科［人間教育学専攻］　2019年度以降入学生

学部・学科等の教育課程（教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目）							
本学における免許状取得に必要な必要最低単位数		免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			
	単位数		単位数	授業科目	単位数 必修	単位数 選択	配当年次
施行規則第66条の6に定める科目	2	日本国憲法	2	○　日本国憲法	2		1
	2	体育	2	○　健康スポーツ　（理論） ○　健康スポーツ　（実技）	1 1		1 1
	2	外国語コミュニケーション	2	○　英会話Ⅰ ○　英会話Ⅱ	1 1		1 1
	2	情報機器の操作	2	○　情報機器の操作	2		1
	8		8		8		

＊　授業科目の○印は必修科目

（教科及び教科の指導法に関する科目）①

■　人間教育学部　人間教育学科［人間教育学専攻］　2019年度以降入学生

学部・学科等の教育課程（教科及び教科の指導法に関する科目）								
本学における免許状取得に必要な必要最低単位数			免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			
科目区分		単位数	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数 必修	単位数 選択	配当年次
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	38	国語（書写を含む）	30	○　言葉の理解	2		1
					書写演習（小）		2	2
			社会		○　社会の理解	2		1
			算数		○　数の理解	2		1
			理科		○　自然の理解	2		1
			生活		○　生活の理解	2		1
			音楽		○　音楽の理解	2		1
					器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器）		2	1
					器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器）		2	2
			図画工作		○　美術の理解	2		1
			家庭		衣食住の理解		2	1
			体育		○　運動・健康の理解	2		1
			外国語		○　外国語の理解	2		1
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
		38		30		18	8	

＊　授業科目の○印は必修科目
＊　「教科及び教科の指導法に関する科目」の単位修得において、３０単位を超えた単位数は、「大学が独自に設定する科目」に含めることができる

（教科及び教科の指導法に関する科目）②

■　人間教育学部　人間教育学科［人間教育学専攻］　2022年度以降入学生

学部・学科等の教育課程（教科及び教科の指導法に関する科目）								
本学における免許状取得に必要な必要最低単位数			免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			
科目区分		単位数	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数 必修	単位数 選択	配当年次
教科及び教科の指導法に関する科目	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	38	国語（書写を含む。）	30	○　国語科指導法	2		3
			社会		○　社会科指導法	2		2
			算数		○　算数科指導法	2		2
			理科		○　理科指導法	2		3
			生活		○　生活科指導法	2		2
			音楽		○　音楽科指導法	2		2
			図画工作		○　図工科指導法	2		2
			家庭		○　家庭科指導法	2		2
			体育		○　体育科指導法	2		3
			外国語		○　外国語科指導法	2		2
		38		30		20		

＊　授業科目の○印は必修科目
＊　「教科及び教科の指導法に関する科目」の単位修得において、３０単位を超えた単位数は、「大学が独自に設定する科目」に含めることができる

■　人間教育学部　人間教育学科［人間教育学専攻］　2019～2021年度入学生

学部・学科等の教育課程（教科及び教科の指導法に関する科目）								
本学における免許状取得に必要な必要最低単位数			免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			
科目区分		単位数	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数 必修	単位数 選択	配当年次
教科及び教科の指導法に関する科目	各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	38	国語（書写を含む。）	30	○　国語科指導法	2		3
			社会		○　社会科指導法	2		2
			算数		○　算数科指導法	2		2
			理科		○　理科指導法	2		3
			生活		○　生活科指導法	2		2
			音楽		○　音楽科指導法	2		2
			図画工作		○　図工科指導法	2		2
			家庭		○　家庭科指導法	2		2
			体育		○　体育科指導法	2		3
			外国語		○　外国語科指導法	2		2
		38		30		20		

＊　授業科目の○印は必修科目
＊　「教科及び教科の指導法に関する科目」の単位修得において、３０単位を超えた単位数は、「大学が独自に設定する科目」に含めることができる

（教育の基礎的理解に関する科目等）

■　人間教育学部　人間教育学科［人間教育学専攻］　2023～2024年度以降入学生

学部・学科等の教育課程（教育の基礎的理解に関する科目等）							
本学における免許状取得に必要な必要最低単位数		免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			配当年次
科目	単位数	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数 必修	単位数 選択	
教育の基礎的理解に関する科目	12	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	○　教育原理	2		1
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		○　教職入門	2		1
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		※　教育行政学　→左記2科目から ※　教育社会学　　1科目選択必修		2 2	2 2
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		○　発達・教育心理学	2		2
		特別の支援を必要とする幼児・児童及び生徒に対する理解		○　特別支援	2		1
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		○　教育課程論	2		3
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	10	道徳の理論及び指導法	10	○　道徳教育の指導法	2		3
		総合的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法		○　特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2		3
		教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		○　教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2		3
		生徒指導の理論及び方法		○　生徒指導・進路指導論	2		2
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		○　教育相談の理論と方法	2		3
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
教育実践に関する科目	5	教育実習	5	○　教育実習事前事後指導（幼・小）	1		3
				○　教育実習Ⅰ（幼・小）	2		3
				○　教育実習Ⅱ（幼・小）	2		3
		学校体験活動					
	2	教職実践演習	2	○　教職実践演習	2		4
	29		27		27	4	

＊　授業科目の○印は必修科目
＊　「教育の基礎的理解に関する科目」の単位修得において、２７単位を超えた単位数は、「大学が独自に設定する科目」に含めることができる

■　人間教育学部　人間教育学科［人間教育学専攻］　2022年度入学生

学部・学科等の教育課程（教育の基礎的理解に関する科目等）							
本学における免許状取得に必要な必要最低単位数		免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			配当年次
科目	単位数	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数 必修	単位数 選択	
教育の基礎的理解に関する科目	12	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	○　教育原理	2		1
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		○　教職入門	2		1
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		※　教育行政学　→左記2科目から ※　教育社会学　　1科目選択必修		2 2	2 2
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		○　発達・教育心理学	2		2
		特別の支援を必要とする幼児・児童及び生徒に対する理解		○　特別支援	2		3
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		○　教育課程論	2		3
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	10	道徳の理論及び指導法	10	○　道徳教育の指導法	2		3
		総合的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法		○　特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2		3
		教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		○　教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2		3
		生徒指導の理論及び方法		○　生徒指導・進路指導論	2		2
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		○　教育相談の理論と方法	2		3
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
教育実践に関する科目	5	教育実習	5	○　教育実習事前事後指導（幼・小）	1		3
				○　教育実習Ⅰ（幼・小）	2		3
				○　教育実習Ⅱ（幼・小）	2		3
		学校体験活動					
	2	教職実践演習	2	○　教職実践演習	2		4
	29		27		27	4	

＊　授業科目の○印は必修科目
＊　「教育の基礎的理解に関する科目」の単位修得において、２７単位を超えた単位数は、「大学が独自に設定する科目」に含めることができる

■　人間教育学部　人間教育学科［人間教育学専攻］　2019～2021年度入学生

学部・学科等の教育課程（教育の基礎的理解に関する科目等）							
本学における免許状取得に必要な必要最低単位数		免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			配当年次
科目	単位数	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数 必修	単位数 選択	
教育の基礎的理解に関する科目	12	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	○　教育原理Ａ（初等）	2		1
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		○　教職入門Ａ（初等）	2		1
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		※　教育行政学Ａ（初等）　→左記2科目から ※　教育社会学Ａ（初等）　1科目選択必修		2 2	2 2
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		○　発達・教育心理学Ａ（初等）	2		2
		特別の支援を必要とする幼児・児童及び生徒に対する理解		○　特別支援Ａ（初等）	2		3
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		○　教育課程論Ａ（初等）	2		3
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	10	道徳の理論及び指導法	10	○　道徳教育の指導法Ａ（初等）	2		3
		総合的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法		○　特別活動及び総合的な学習の時間の指導法Ａ（初等）	2		3
		教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		○　教育方法・技術論Ａ（初等）	2		3
		生徒指導の理論及び方法		○　生徒指導・進路指導論Ａ（初等）	2		2
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		○　教育相談の理論と方法Ａ（初等）	2		3
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
教育実践に関する科目	5	教育実習	5	○　教育実習事前事後指導（小）	1		3
				○　教育実習Ⅰ（小）	2		3
				○　教育実習Ⅱ（小）	2		3
		学校体験活動					
	2	教職実践演習	2	○　教職実践演習（幼・小）	2		4
	29		27		27	4	

＊　授業科目の○印は必修科目
＊　「教育の基礎的理解に関する科目」の単位修得において、２７単位を超えた単位数は、「大学が独自に設定する科目」に含めることができる

（大学が独自に設定する科目）

■　人間教育学部　人間教育学科［人間教育学専攻］　2019年度以降入学生

学部・学科等の教育課程（大学が独自に設定する科目）							
本学における免許状取得に必要な必要最低単位数		免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			配当年次
科目区分	単位数	科目区分	単位数	授業科目	単位数 必修	単位数 選択	
大学が独自に設定する科目	2	大学が独自に設定する科目	2	「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」		2	

＊　最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」
　「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて２単位以上を修得

（ａ）中学校教諭一種　［国語］

●　教職課程の科目

（教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目）

■　人間教育学部　人間教育学科［人間教育学専攻］　2019年度以降入学生

学部・学科等の教育課程（教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目）

本学における免許状取得に必要な必要最低単位数	単位数	免許法施行規則に定める科目区分等	単位数	左記に対応する開設授業科目：授業科目	単位数：必修	単位数：選択	配当年次
施行規則第66条の6に定める科目	2	日本国憲法	2	○　日本国憲法	2		1
	2	体育	2	○　健康スポーツ（理論）	1		1
				○　健康スポーツ（実技）	1		1
	2	外国語コミュニケーション	2	○　英会話Ⅰ	1		1
				○　英会話Ⅱ	1		1
	2	情報機器の操作	2	○　情報機器の操作	2		1
	8		8		8		

＊　授業科目の○印は必修科目

（教科及び教科の指導法に関する科目）

■　人間教育学部　人間教育学科［人間教育学専攻］　2022年度以降入学生

学部・学科等の教育課程（教科及び教科の指導法に関する科目等）

科目区分		単位数	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	必修	選択	配当年次
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	38	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	28	○　国語学入門	2		1
					○　国語学Ⅰ	2		1
					○　国語学Ⅱ	2		2
					国語学特論		2	4
					○　語学・文学総合演習Ⅰ（国語学）	2		2
					○　ことばとコミュニケーション	2		1
			国文学（国文学史を含む。）		○　国文学入門	2		1
					○　国文学Ⅰ	2		1
					○　国文学Ⅱ	2		2
					国文学特論		2	3
					○　語学・文学総合演習Ⅱ（国文学）	2		2
					○　文学	2		1
			漢文学		○　漢文学入門	2		1
					○　漢文学Ⅰ	2		1
					○　漢文学Ⅱ	2		2
					漢文学特論		2	3
					○　語学・文学総合演習Ⅲ（漢文学）	2		2
			書道（書写を中心とする。）		○　書写・書道入門	2		1
					書写・書道Ⅰ		2	2
					書写・書道Ⅱ		2	3
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		○　国語科教育法Ⅰ	2		2
					○　国語科教育法Ⅱ	2		3
					○　国語科教育法Ⅲ	2		3
					○　国語科教育法Ⅳ	2		4
		38		28		38	10	

＊　授業科目の○印は必修科目
＊　「教科及び教科の指導法に関する科目」の単位修得において、２８単位を超えた単位数は、「大学が独自に設定する科目」に含めることができる

■　人間教育学部　人間教育学科［人間教育学専攻］　2019～2021年度入学生

学部・学科等の教育課程（教科及び教科の指導法に関する科目等）

科目区分		単位数	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	必修	選択	配当年次
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	38	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	28	○　国語学入門	2		1
					○　国語学Ⅰ	2		1
					○　国語学Ⅱ	2		2
					国語学特論		2	4
					○　語学・文学総合演習Ⅰ（国語学）	2		2
					○　ことばとコミュニケーション	2		1
			国文学（国文学史を含む。）		○　国文学入門	2		1
					○　国文学Ⅰ	2		1
					○　国文学Ⅱ	2		2
					国文学特論		2	3
					○　語学・文学総合演習Ⅱ（国文学）	2		2
					○　文学	2		1
			漢文学		○　漢文学入門	2		1
					○　漢文学Ⅰ	2		1
					○　漢文学Ⅱ	2		2
					漢文学特論		2	3
					○　語学・文学総合演習Ⅲ（漢文学）	2		2
			書道（書写を中心とする。）		○　書写・書道入門	2		1
					書写・書道Ⅰ		2	2
					書写・書道Ⅱ		2	3
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
	各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）		各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）		○　国語科教育法Ⅰ	2		2
					○　国語科教育法Ⅱ	2		3
					○　国語科教育法Ⅲ	2		3
					○　国語科教育法Ⅳ	2		4
		38		28		38	10	

＊　授業科目の○印は必修科目
＊　「教科及び教科の指導法に関する科目」の単位修得において、２８単位を超えた単位数は、「大学が独自に設定する科目」に含めることができる

（教育の基礎的理解に関する科目等）

■　人間教育学部　人間教育学科［人間教育学専攻］　2023～2024年度以降入学生

学部・学科等の教育課程（教育の基礎的理解に関する科目等）

本学における免許状取得に必要な必要最低単位数 科目	単位数	免許法施行規則に定める科目区分等 各科目に含めることが必要な事項	単位数	左記に対応する開設授業科目 授業科目	単位数 必修	単位数 選択	配当年次
教育の基礎的理解に関する科目	12	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	○　教育原理	2		1
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		○　教職入門	2		1
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		※　教育行政学　→左記2科目から ※　教育社会学　　1科目選択必修		2 2	2 2
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		○　発達・教育心理学	2		2
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		○　特別支援	2		1
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		○　教育課程論	2		3
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	10	道徳の理論及び指導法	10	○　道徳教育の指導法	2		3
		総合的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法		○　特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2		3
		教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		○　教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2		3
		生徒指導の理論及び方法		○　生徒指導・進路指導論	2		2
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		○　教育相談の理論と方法	2		3
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
教育実践に関する科目	5	教育実習	5	○　教育実習事前事後指導（中・高）	1		3
				○　教育実習Ⅰ（中・高）	2		3
				○　教育実習Ⅱ（中）	2		3
		学校体験活動					
	2	教職実践演習	2	○　教職実践演習	2		4
	29		27		27	4	

＊　授業科目の○印は必修科目
＊　「教育の基礎的理解に関する科目等」の単位修得において、27単位を超えた単位数は、「大学が独自に設定する科目」に含めることができる

■　人間教育学部　人間教育学科［人間教育学専攻］　2022年度入学生

学部・学科等の教育課程（教育の基礎的理解に関する科目等）

本学における免許状取得に必要な必要最低単位数 科目	単位数	免許法施行規則に定める科目区分等 各科目に含めることが必要な事項	単位数	左記に対応する開設授業科目 授業科目	単位数 必修	単位数 選択	配当年次
教育の基礎的理解に関する科目	12	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	○　教育原理	2		1
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		○　教職入門	2		1
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		※　教育行政学　→左記2科目から ※　教育社会学　　1科目選択必修		2 2	2 2
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		○　発達・教育心理学	2		2
		特別の支援を必要とする幼児・児童及び生徒に対する理解		○　特別支援	2		3
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		○　教育課程論	2		3
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	10	道徳の理論及び指導法	10	○　道徳教育の指導法	2		3
		総合的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法		○　特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2		3
		教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		○　教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2		3
		生徒指導の理論及び方法		○　生徒指導・進路指導論	2		2
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		○　教育相談の理論と方法	2		3
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
教育実践に関する科目	5	教育実習	5	○　教育実習事前事後指導（中・高）	1		3
				○　教育実習Ⅰ（中・高）	2		3
				○　教育実習Ⅱ（中）	2		3
		学校体験活動					
	2	教職実践演習	2	○　教職実践演習	2		4
	29		27		27	4	

＊　授業科目の○印は必修科目
＊　「教育の基礎的理解に関する科目等」の単位修得において、27単位を超えた単位数は、「大学が独自に設定する科目」に含めることができる

■　人間教育学部　人間教育学科［人間教育学専攻］　2019～2021年度入学生

学部・学科等の教育課程（教育の基礎的理解に関する科目等）

本学における免許状取得に必要な必要最低単位数 科目	単位数	免許法施行規則に定める科目区分等 各科目に含めることが必要な事項	単位数	左記に対応する開設授業科目 授業科目	単位数 必修	単位数 選択	配当年次
教育の基礎的理解に関する科目	12	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	○　教育原理B（中等）	2		1
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		○　教職入門B（中等	2		1
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		※　教育行政学B（中等）　→左記2科目から ※　教育社会学B（中等）　1科目選択必修		2 2	2 2
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		○　発達・教育心理学B（中等）	2		2
		特別の支援を必要とする幼児・児童及び生徒に対する理解		○　特別支援B（中等）	2		3
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		○　教育課程論B（中等）	2		3
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	10	道徳の理論及び指導法	10	○　道徳教育の指導法B（中等）	2		3
		総合的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法		○　特別活動及び総合的な学習の時間の指導法B（中等）	2		3
		教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		○　教育方法・技術論B（中等）	2		3
		生徒指導の理論及び方法		○　生徒指導・進路指導論B（中等）	2		2
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		○　教育相談の理論と方法B（中等）	2		3
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
教育実践に関する科目	5	教育実習	5	○　教育実習事前事後指導（中・高）	1		3
				○　教育実習Ⅰ（中・高）	2		3
				○　教育実習Ⅱ（中）	2		3
		学校体験活動					
	2	教職実践演習	2	○　教職実践演習（中・高）	2		4
	29		27		27	4	

＊　授業科目の○印は必修科目
＊　「教育の基礎的理解に関する科目等」の単位修得において、27単位を超えた単位数は、「大学が独自に設定する科目」に含めることができる

（大学が独自に設定する科目）

■　人間教育学部　人間教育学科［人間教育学専攻］　2019年度以降入学生

学部・学科等の教育課程（大学が独自に設定する科目）							
本学における免許状取得に必要な必要最低単位数		免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			配当年次
科目区分	単位数	科目区分	単位数	授業科目	単位数		
					必修	選択	
大学が独自に設定する科目	４	大学が独自に設定する科目	４	「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」		４	

＊　最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて４単位以上を修得

（ｂ）中学校教諭一種　［数学］

●　教職課程の科目

（教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目）

■　人間教育学部　人間教育学科［中等（数学・音楽）専攻］　2019年度以降入学生

本学における免許状取得に必要な必要最低単位数	単位数	免許法施行規則に定める科目区分等	単位数	授業科目	必修	選択	配当年次
施行規則第66条の6に定める科目	2	日本国憲法	2	○　日本国憲法	2		1
	2	体育	2	○　健康スポーツ　（理論）	1		1
				○　健康スポーツ　（実技）	1		1
	2	外国語コミュニケーション	2	○　英会話Ⅰ	1		1
				○　英会話Ⅱ	1		1
	2	情報機器の操作	2	○　情報機器の操作	2		1
	8		8		8		

＊　授業科目の○印は必修科目

（教科及び教科の指導法に関する科目）

■　人間教育学部　人間教育学科［中等（数学・音楽）専攻］　2022年度以降入学生

科目区分		単位数	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	必修	選択	配当年次
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	36	代数学	28	○　代数学基礎	2		1
					○　代数学Ａ　（線形写像）	2		2
					○　代数学Ｂ　（群論）	2		2
					代数学Ⅰ　（数論）		2	3
					代数学Ⅱ　（環と体）		2	3
					応用数学Ⅱ　（応用代数学）		2	4
			幾何学		○　幾何学基礎	2		1
					○　幾何学Ａ　（集合と位相）	2		2
					○　幾何学Ｂ　（位相空間）	2		2
					応用数学Ⅰ　（位相幾何）		2	4
			解析学		○　解析学基礎	2		1
					○　解析学Ａ　（テーラー展開）	2		2
					○　解析学Ｂ　（複素関数）	2		2
					解析学Ⅰ　（ルベーグ積分）		2	3
					解析学Ⅱ　（関数解析）		2	4
					応用数学Ⅲ　（微分方程式）		2	4
			「確率論、統計学」		○　確率・統計基礎	2		2
					○　確率・統計応用	2		3
			コンピュータ		○　コンピュータ基礎	2		1
					○　コンピュータＡ　（アルゴリズム論）	2		2
					○　コンピュータＢ　（統計データ分析）	2		3
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		○　数学科教育法Ⅰ	2		1
					○　数学科教育法Ⅱ	2		2
					○　数学科教育法Ⅲ	2		2
					○　数学科教育法Ⅳ	2		4
		36		28		36	14	

＊　授業科目の○印は必修科目
＊　「教科及び教科の指導法に関する科目等」の単位修得において、２８単位を超えた単位数は、「大学が独自に設定する科目」に含めることができる

■　人間教育学部　人間教育学科［中等（数学・音楽）専攻］　2019～2021年度入学生

科目区分		単位数	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	必修	選択	配当年次
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	36	代数学	28	○　代数学基礎	2		1
					○　代数学Ａ　（線形写像）	2		2
					○　代数学Ｂ　（群論）	2		2
					代数学Ⅰ　（数論）		2	3
					代数学Ⅱ　（環と体）		2	3
					応用数学Ⅱ　（応用代数学）		2	4
			幾何学		○　幾何学基礎	2		2
					○　幾何学Ａ　（集合と位相）	2		2
					○　幾何学Ｂ　（位相空間）	2		3
					応用数学Ⅰ　（位相幾何）		2	4
			解析学		○　解析学基礎	2		1
					○　解析学Ａ　（テーラー展開）	2		2
					○　解析学Ｂ　（複素関数）	2		2
					解析学Ⅰ　（ルベーグ積分）		2	3
					解析学Ⅱ　（関数解析）		2	4
					応用数学Ⅲ　（微分方程式）		2	4
			「確率論、統計学」		○　確率・統計基礎	2		2
					○　確率・統計応用	2		3
			コンピュータ		○　コンピュータ基礎	2		1
					○　コンピュータＡ　（アルゴリズム論）	2		2
					○　コンピュータＢ　（統計データ分析）	2		3
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
	各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）		各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）		○　数学科教育法Ⅰ	2		2
					○　数学科教育法Ⅱ	2		3
					○　数学科教育法Ⅲ	2		3
					○　数学科教育法Ⅳ	2		4
		36		28		36	14	

＊　授業科目の○印は必修科目
＊　「教科及び教科の指導法に関する科目等」の単位修得において、２８単位を超えた単位数は、「大学が独自に設定する科目」に含めることができる

（教育の基礎的理解に関する科目等）

■　人間教育学部　人間教育学科［人間教育学専攻］　2023～2024年度以降入学生

学部・学科等の教育課程（教育の基礎的理解に関する科目等）							
本学における免許状取得に必要な必要最低単位数		免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			配当年次
科目	単位数	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数 必修	単位数 選択	
教育の基礎的理解に関する科目	12	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	○　教育原理	2		1
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		○　教職入門	2		1
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		※　教育行政学　→左記2科目から ※　教育社会学　　1科目選択必修		2 2	2 2
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		○　発達・教育心理学	2		2
		特別の支援を必要とする幼児・児童及び生徒に対する理解		○　特別支援	2		1
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		○　教育課程論	2		3
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	10	道徳の理論及び指導法	10	○　道徳教育の指導法	2		3
		総合的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法		○　特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2		3
		教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		○　教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2		3
		生徒指導の理論及び方法		○　生徒指導・進路指導論	2		2
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		○　教育相談の理論と方法	2		3
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
教育実践に関する科目	5	教育実習	5	○　教育実習事前事後指導（中・高） ○　教育実習Ⅰ（中・高） ○　教育実習Ⅱ（中）	1 2 2		3 3 3
		学校体験活動					
	2	教職実践演習	2	○　教職実践演習	2		4
	29		27		27	4	

＊　授業科目の○印は必修科目
＊　「教育の基礎的理解に関する科目等」の単位修得において、２７単位を超えた単位数は、「大学が独自に設定する科目」に含めることができる

■　人間教育学部　人間教育学科［人間教育学専攻］　2022年度入学生

学部・学科等の教育課程（教育の基礎的理解に関する科目等）							
本学における免許状取得に必要な必要最低単位数		免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			配当年次
科目	単位数	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数 必修	単位数 選択	
教育の基礎的理解に関する科目	12	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	○　教育原理	2		1
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		○　教職入門	2		1
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		※　教育行政学　→左記2科目から ※　教育社会学　　1科目選択必修		2 2	2 2
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		○　発達・教育心理学	2		2
		特別の支援を必要とする幼児・児童及び生徒に対する理解		○　特別支援	2		3
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを		○　教育課程論	2		3
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	10	道徳の理論及び指導法	10	○　道徳教育の指導法	2		3
		総合的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法		○　特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2		3
		教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		○　教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2		3
		生徒指導の理論及び方法		○　生徒指導・進路指導論	2		2
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		○　教育相談の理論と方法	2		3
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
教育実践に関する科目	5	教育実習	5	○　教育実習事前事後指導（中・高） ○　教育実習Ⅰ（中・高） ○　教育実習Ⅱ（中）	1 2 2		3 3 3
		学校体験活動					
	2	教職実践演習	2	○　教職実践演習	2		4
	29		27		27	4	

＊　授業科目の○印は必修科目
＊　「教育の基礎的理解に関する科目等」の単位修得において、２７単位を超えた単位数は、「大学が独自に設定する科目」に含めることができる

■　人間教育学部　人間教育学科［人間教育学専攻］　2019～2021年度入学生

学部・学科等の教育課程（教育の基礎的理解に関する科目等）							
本学における免許状取得に必要な必要最低単位数		免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			配当年次
科目	単位数	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数 必修	単位数 選択	
教育の基礎的理解に関する科目	12	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	○　教育原理Ｂ（中等）	2		1
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		○　教職入門Ｂ（中等	2		1
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		※　教育行政学Ｂ（中等）　→左記2科目から ※　教育社会学Ｂ（中等）　　1科目選択必修		2 2	2 2
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		○　発達・教育心理学Ｂ（中等）	2		2
		特別の支援を必要とする幼児・児童及び生徒に対する理解		○　特別支援Ｂ（中等）	2		3
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを		○　教育課程論Ｂ（中等）	2		3
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	10	道徳の理論及び指導法	10	○　道徳教育の指導法Ｂ（中等）	2		3
		総合的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法		○　特別活動及び総合的な学習の時間の指導法Ｂ（中等）	2		3
		教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		○　教育方法・技術論Ｂ（中等）	2		3
		生徒指導の理論及び方法		○　生徒指導・進路指導論Ｂ（中等）	2		2
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		○　教育相談の理論と方法Ｂ（中等）	2		3
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
教育実践に関する科目	5	教育実習	5	○　教育実習事前事後指導（中・高） ○　教育実習Ⅰ（中・高） ○　教育実習Ⅱ（中）	1 2 2		3 3 3
		学校体験活動					
	2	教職実践演習	2	○　教職実践演習（中・高）	2		4
	29		27		27	4	

＊　授業科目の○印は必修科目
＊　「教育の基礎的理解に関する科目等」の単位修得において、２７単位を超えた単位数は、「大学が独自に設定する科目」に含めることができる

（大学が独自に設定する科目）

■　人間教育学部　人間教育学科［中等（数学・音楽）専攻］　2019年度以降入学生

学部・学科等の教育課程（大学が独自に設定する科目）							
本学における免許状取得に必要な必要最低単位数		免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			配当年次
科目区分	単位数	科目区分	単位数	授業科目	単位数 必修	単位数 選択	
大学が独自に設定する科目	4	大学が独自に設定する科目	4	「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」		4	

＊　最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」
「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて４単位以上を修得

（ｃ）中学校教諭一種　［音楽］

●　教職課程の科目

（教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目）

■　人間教育学部　人間教育学科［中等（数学・音楽）専攻］　2019年度以降入学生

学部・学科等の教育課程（教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目）							
本学における免許状取得に必要な必要最低単位数		免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			配当年次
	単位数		単位数	授業科目	単位数 必修	単位数 選択	
施行規則第66条の6に定める科目	2	日本国憲法	2	○　日本国憲法	2		1
	2	体育	2	○　健康スポーツ　（理論）	1		1
				○　健康スポーツ　（実技）	1		1
	2	外国語コミュニケーション	2	○　英会話Ⅰ	1		1
				○　英会話Ⅱ	1		1
	2	情報機器の操作	2	○　情報機器の操作	2		1
	8		8		8		

＊　授業科目の○印は必修科目

（教科及び教科の指導法に関する科目）

■　人間教育学部　人間教育学科［中等（数学・音楽）専攻］　2022年度以降入学生

学部・学科等の教育課程（教科及び教科の指導法に関する科目等）									
本学における免許状取得に必要な必要最低単位数			免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				配当年次
科目区分		単位数	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目		単位数 必修	単位数 選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	32	ソルフェージュ	28	○　ソルフェージュⅠ		1		2
					○　ソルフェージュⅡ		1		2
					○　キーボードハーモニーⅠ		1		3
					○　キーボードハーモニーⅡ		1		3
					音楽表現ⅠＡ　（ピアノ・歌）			2	1
					音楽表現ⅡＡ　（ピアノ・歌）			2	2
			声楽（合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。）		声楽実技Ⅰ　（日本伝統歌唱を含む）※1			1	2
					声楽実技Ⅱ　（日本伝統歌唱を含む）※2			1	3
					声楽演奏法演習Ⅰ　※3			1	3
					声楽演奏法演習Ⅱ　※4			1	4
					○　合唱Ⅰ		1		1
					○　合唱Ⅱ		1		2
			器楽（合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。）		器楽演習ⅠＡ（ピアノ）	左記２科目と「※1」の科目を含む３科目から最低１科目１単位選択必修		1	3
					器楽演習ⅠＢ（管打）			1	3
					器楽演習ⅡＡ（ピアノ）	左記２科目と「※2」の科目を含む３科目から最低１科目１単位選択必修		1	3
					器楽演習ⅡＢ（管打）			1	3
					器楽特殊演習ⅠＡ（ピアノ）	左記２科目と「※3」の科目を含む３科目から最低１科目１単位選択必修		1	4
					器楽特殊演習ⅠＢ（管打）			1	4
					器楽特殊演習ⅡＡ（ピアノ）	左記２科目と「※4」の科目を含む３科目から最低１科目１単位選択必修		1	4
					器楽特殊演習ⅡＢ（管打）			1	4
					○　器楽合奏Ⅰ　（和楽器を含む）		2		1
			指揮法		○　指揮法		2		3
			音楽理論、作曲法（編曲法を含む。）及び音楽史（日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。）		○　楽典		2		1
					○　西洋の音楽史と理論		2		2
					○　諸民族の音楽（日本伝統音楽を含む）		2		2
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目						
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		○　音楽科教育法Ⅰ		2		1
					○　音楽科教育法Ⅱ		2		2
					○　音楽科教育法Ⅲ		2		2
					○　音楽科教育法Ⅳ		2		4
		32		28			24	16	

＊　授業科目の○印は必修科目
＊　「教科及び教科の指導法に関する科目等」の単位修得において、２８単位を超えた単位数は、「大学が独自に設定する科目」に含めることができる

■　人間教育学部　人間教育学科［中等（数学・音楽）専攻］　2019～2021年度入学生

学部・学科等の教育課程（教科及び教科の指導法に関する科目等）									
本学における免許状取得に必要な必要最低単位数			免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				配当年次
科目区分		単位数	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目		単位数 必修	単位数 選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	32	ソルフェージュ	28	○　ソルフェージュⅠ		1		2
					○　ソルフェージュⅡ		1		2
					○　キーボードハーモニーⅠ		1		3
					○　キーボードハーモニーⅡ		1		3
					音楽表現ⅠＡ　（ピアノ・歌）			2	1
					音楽表現ⅡＡ　（ピアノ・歌）			2	2
			声楽（合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。）		声楽実技Ⅰ　（日本伝統歌唱を含む）※1			1	3
					声楽実技Ⅱ　（日本伝統歌唱を含む）※2			1	3
					声楽演奏法演習Ⅰ　※3			1	4
					声楽演奏法演習Ⅱ　※4			1	4
					○　合唱Ⅰ		1		2
					○　合唱Ⅱ		1		2
			器楽（合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。）		器楽演習ⅠＡ（ピアノ）	左記２科目と「※1」の科目を含む３科目から最低１科目１単位選択必修		1	3
					器楽演習ⅠＢ（管打）			1	3
					器楽演習ⅡＡ（ピアノ）	左記２科目と「※2」の科目を含む３科目から最低１科目１単位選択必修		1	3
					器楽演習ⅡＢ（管打）			1	3
					器楽特殊演習ⅠＡ（ピアノ）	左記２科目と「※3」の科目を含む３科目から最低１科目１単位選択必修		1	4
					器楽特殊演習ⅠＢ（管打）			1	4
					器楽特殊演習ⅡＡ（ピアノ）	左記２科目と「※4」の科目を含む３科目から最低１科目１単位選択必修		1	4
					器楽特殊演習ⅡＢ（管打）			1	4
					○　器楽合奏Ⅰ　（和楽器を含む）		2		1
			指揮法		○　指揮法		2		3
			音楽理論、作曲法（編曲法を含む。）及び音楽史（日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。）		○　楽典		2		1
					○　西洋の音楽史と理論		2		2
					○　諸民族の音楽（日本伝統音楽を含む）		2		2
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目						
	各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）		各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）		○　音楽科教育法Ⅰ		2		2
					○　音楽科教育法Ⅱ		2		3
					○　音楽科教育法Ⅲ		2		3
					○　音楽科教育法Ⅳ		2		4
		32		28			24	16	

＊　授業科目の○印は必修科目
＊　「教科及び教科の指導法に関する科目等」の単位修得において、２８単位を超えた単位数は、「大学が独自に設定する科目」に含めることができる

（教育の基礎的理解に関する科目等）

■　人間教育学部　人間教育学科［中等（数学・音楽）専攻］　2023～2024年度以降入学生

学部・学科等の教育課程（教育の基礎的理解に関する科目等）							
本学における免許状取得に必要な必要最低単位数		免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			配当年次
科目	単位数	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数 必修	単位数 選択	
教育の基礎的理解に関する科目	12	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	○　教育原理	2		1
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		○　教職入門	2		1
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		※　教育行政学　→左記2科目から		2	2
				※　教育社会学　　1科目選択必修		2	2
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		○　発達・教育心理学	2		2
		特別の支援を必要とする幼児・児童及び生徒に対する理解		○　特別支援	2		1
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		○　教育課程論	2		3
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	10	道徳の理論及び指導法	10	○　道徳教育の指導法	2		3
		総合的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法		○　特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2		3
		教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		○　教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2		3
		生徒指導の理論及び方法		○　生徒指導・進路指導論	2		2
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		○　教育相談の理論と方法	2		3
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
教育実践に関する科目	5	教育実習	5	○　教育実習事前事後指導（中・高）	1		3
				○　教育実習Ⅰ（中・高）	2		3
				○　教育実習Ⅱ（中）	2		3
		学校体験活動					
	2	教職実践演習	2	○　教職実践演習	2		4
	29		27		27	4	

＊　授業科目の○印は必修科目
＊　「教育の基礎的理解に関する科目等」の単位修得において、２７単位を超えた単位数は、「大学が独自に設定する科目」に含めることができる

■　人間教育学部　人間教育学科［中等（数学・音楽）専攻］　2022年度入学生

学部・学科等の教育課程（教育の基礎的理解に関する科目等）

本学における免許状取得に必要な必要最低単位数		免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			
科目	単位数	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数 必修	単位数 選択	配当年次
教育の基礎的理解に関する科目	12	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	○　教育原理	2		1
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		○　教職入門	2		1
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		※　教育行政学　→左記2科目から		2	2
				※　教育社会学　　1科目選択必修		2	2
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		○　発達・教育心理学	2		2
		特別の支援を必要とする幼児・児童及び生徒に対する理解		○　特別支援	2		3
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		○　教育課程論	2		3
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	10	道徳の理論及び指導法	10	○　道徳教育の指導法	2		3
		総合的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法		○　特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2		3
		教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		○　教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2		3
		生徒指導の理論及び方法		○　生徒指導・進路指導論	2		2
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		○　教育相談の理論と方法	2		3
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
教育実践に関する科目	5	教育実習	5	○　教育実習事前事後指導（中・高）	1		3
				○　教育実習Ⅰ（中・高）	2		3
				○　教育実習Ⅱ（中）	2		3
		学校体験活動					
	2	教職実践演習	2	○　教職実践演習	2		4
	29		27		27	4	

＊　授業科目の○印は必修科目
＊　「教育の基礎的理解に関する科目等」の単位修得において、２７単位を超えた単位数は、「大学が独自に設定する科目」に含めることができる

■　人間教育学部　人間教育学科［中等（数学・音楽）専攻］　2019～2021年度入学生

学部・学科等の教育課程（教育の基礎的理解に関する科目等）

本学における免許状取得に必要な必要最低単位数		免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			
科目	単位数	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数 必修	単位数 選択	配当年次
教育の基礎的理解に関する科目	12	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	○　教育原理B（中等）	2		1
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		○　教職入門B（中等	2		1
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		※　教育行政学B（中等）　→左記2科目から		2	2
				※　教育社会学B（中等）　　1科目選択必修		2	2
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		○　発達・教育心理学B（中等）	2		2
		特別の支援を必要とする幼児・児童及び生徒に対する理解		○　特別支援B（中等）	2		3
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		○　教育課程論B（中等）	2		3
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	10	道徳の理論及び指導法	10	○　道徳教育の指導法B（中等）	2		3
		総合的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法		○　特別活動及び総合的な学習の時間の指導法B（中等）	2		3
		教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		○　教育方法・技術論B（中等）	2		3
		生徒指導の理論及び方法		○　生徒指導・進路指導論B（中等）	2		2
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		○　教育相談の理論と方法B（中等）	2		3
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
教育実践に関する科目	5	教育実習	5	○　教育実習事前事後指導（中・高）	1		3
				○　教育実習Ⅰ（中・高）	2		3
				○　教育実習Ⅱ（中）	2		3
		学校体験活動					
	2	教職実践演習	2	○　教職実践演習（中・高）	2		4
	29		27		27	4	

＊　授業科目の○印は必修科目
＊　「教育の基礎的理解に関する科目等」の単位修得において、２７単位を超えた単位数は、「大学が独自に設定する科目」に含めることができる

（大学が独自に設定する科目）

■　人間教育学部　人間教育学科［中等（数学・音楽）専攻］　2019年度以降入学生

学部・学科等の教育課程（大学が独自に設定する科目）

本学における免許状取得に必要な必要最低単位数		免許法施行規則に定める科目及び区分等		左記に対応する開設授業科目			
科目区分	単位数	科目区分	単位数	授業科目	単位数 必修	単位数 選択	配当年次
大学が独自に設定する科目	4	大学が独自に設定する科目	4	音楽表現ⅠB　（リズム&ダンス）		2	1
				音楽表現ⅡB　（リズム&ダンス）		2	2
				身体表現演習Ⅰ		1	3
				身体表現演習Ⅱ		1	3
				身体表現特殊演習Ⅰ		1	4
				身体表現特殊演習Ⅱ		1	4

＊「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は
「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて４単位以上

（ａ）高等学校教諭一種　［国語］

●　教職課程の科目

（教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目）

■　人間教育学部　人間教育学科［人間教育学専攻］　2019年度以降入学生

学部・学科等の教育課程（教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目）							
本学における免許状取得に必要な必要最低単位数		免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			
	単位数		単位数	授業科目	単位数 必修	単位数 選択	配当年次
施行規則第66条の6に定める科目	2	日本国憲法	2	○　日本国憲法	2		1
	2	体育	2	○　健康スポーツ（理論）	1		1
				○　健康スポーツ（実技）	1		1
	2	外国語コミュニケーション	2	○　英会話Ⅰ	1		1
				○　英会話Ⅱ	1		1
	2	情報機器の操作	2	○　情報機器の操作	2		1
	8		8		8		

＊　授業科目の○印は必修科目

（教科及び教科の指導法に関する科目）

■　人間教育学部　人間教育学科［人間教育学専攻］　2022年度以降入学生

学部・学科等の教育課程（教科及び教科の指導法に関する科目等）								
本学における免許状取得に必要な必要最低単位数			免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			
科目区分		単位数	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数 必修	単位数 選択	配当年次
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	32	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	24	○　国語学入門	2		1
					○　国語学Ⅰ	2		1
					○　国語学Ⅱ	2		2
					国語学特論		2	4
					○　語学・文学総合演習Ⅰ（国語学）	2		2
					○　ことばとコミュニケーション	2		1
			国文学（国文学史を含む。）		○　国文学入門	2		1
					○　国文学Ⅰ	2		1
					○　国文学Ⅱ	2		2
					国文学特論		2	3
					○　語学・文学総合演習Ⅱ（国文学）	2		2
					○　文学	2		1
			漢文学		○　漢文学入門	2		1
					○　漢文学Ⅰ	2		1
					○　漢文学Ⅱ	2		2
					漢文学特論		2	3
					○　語学・文学総合演習Ⅲ（漢文学）	2		2
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		○　国語科教育法Ⅰ	2		2
					○　国語科教育法Ⅱ	2		3
					国語科教育法Ⅲ		2	3
					国語科教育法Ⅳ		2	4
		32		24		32	10	

＊　授業科目の○印は必修科目
＊　「教科及び教科の指導法に関する科目」の単位修得において、２４単位を超えた単位数は、「大学が独自に設定する科目」に含めることができる

■　人間教育学部　人間教育学科［人間教育学専攻］　2019～2021年度入学生

学部・学科等の教育課程（教科及び教科の指導法に関する科目等）								
本学における免許状取得に必要な必要最低単位数			免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			
科目区分		単位数	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数 必修	単位数 選択	配当年次
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	32	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	24	○　国語学入門	2		1
					○　国語学Ⅰ	2		1
					○　国語学Ⅱ	2		2
					国語学特論		2	4
					○　語学・文学総合演習Ⅰ（国語学）	2		2
					○　ことばとコミュニケーション	2		1
			国文学（国文学史を含む。）		○　国文学入門	2		1
					○　国文学Ⅰ	2		1
					○　国文学Ⅱ	2		2
					国文学特論		2	3
					○　語学・文学総合演習Ⅱ（国文学）	2		2
					○　文学	2		1
			漢文学		○　漢文学入門	2		1
					○　漢文学Ⅰ	2		1
					○　漢文学Ⅱ	2		2
					漢文学特論		2	3
					○　語学・文学総合演習Ⅲ（漢文学）	2		2
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
	各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）		各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）		○　国語科教育法Ⅰ	2		2
					○　国語科教育法Ⅱ	2		3
					国語科教育法Ⅲ		2	3
					国語科教育法Ⅳ		2	4
		32		24		32	10	

＊　授業科目の○印は必修科目
＊　「教科及び教科の指導法に関する科目」の単位修得において、２４単位を超えた単位数は、「大学が独自に設定する科目」に含めることができる

（教育の基礎的理解に関する科目等）

■　人間教育学部　人間教育学科［人間教育学専攻］　2023～2024年度以降入学生

学部・学科等の教育課程（教育の基礎的理解に関する科目等）							
本学における免許状取得に必要な必要最低単位数		免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			配当年次
				授業科目	単位数		
科目	単位数	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	12	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	○　教育原理	2		1
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		○　教職入門	2		1
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		※　教育行政学　→左記2科目から		2	2
				※　教育社会学　　1科目選択必修		2	2
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		○　発達・教育心理学	2		2
		特別の支援を必要とする幼児・児童及び生徒に対する理解		○　特別支援	2		1
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		○　教育課程論	2		3
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	8	総合的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法	8	○　特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2		3
		教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。） 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		○　教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2		3
		生徒指導の理論及び方法		○　生徒指導・進路指導論	2		2
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		○　教育相談の理論と方法	2		3
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
教育実践に関する科目	3	教育実習	3	○　教育実習事前事後指導（中・高）	1		3
				○　教育実習Ⅰ（中・高）	2		3
		学校体験活動					
	2	教職実践演習	2	○　教職実践演習	2		4
	25		23		23	4	

＊　授業科目の○印は必修科目
＊　「教育の基礎的理解に関する科目等」の単位修得において、２３単位を超えた単位数は、「大学が独自に設定する科目」に含めることができる

■　人間教育学部　人間教育学科［人間教育学専攻］　2022年度入学生

学部・学科等の教育課程（教育の基礎的理解に関する科目等）							
本学における免許状取得に必要な必要最低単位数		免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			配当年次
				授業科目	単位数		
科目	単位数	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	12	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	○　教育原理	2		1
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		○　教職入門	2		1
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		※　教育行政学　→左記2科目から		2	2
				※　教育社会学　　1科目選択必修		2	2
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		○　発達・教育心理学	2		2
		特別の支援を必要とする幼児・児童及び生徒に対する理解		○　特別支援	2		3
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		○　教育課程論	2		3
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	8	総合的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法	8	○　特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2		3
		教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。） 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		○　教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2		3
		生徒指導の理論及び方法		○　生徒指導・進路指導論	2		2
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		○　教育相談の理論と方法	2		3
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
教育実践に関する科目	3	教育実習	3	○　教育実習事前事後指導（中・高）	1		3
				○　教育実習Ⅰ（中・高）	2		3
		学校体験活動					
	2	教職実践演習	2	○　教職実践演習	2		4
	25		23		23	4	

＊　授業科目の○印は必修科目
＊　「教育の基礎的理解に関する科目等」の単位修得において、２３単位を超えた単位数は、「大学が独自に設定する科目」に含めることができる

■　人間教育学部　人間教育学科［人間教育学専攻］　2019～2021年度入学生

学部・学科等の教育課程（教育の基礎的理解に関する科目等）							
本学における免許状取得に必要な必要最低単位数		免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			配当年次
				授業科目	単位数		
科目	単位数	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	12	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	○　教育原理Ｂ（中等）	2		1
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		○　教職入門Ｂ（中等）	2		1
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		※　教育行政学Ｂ（中等）　→左記2科目から		2	2
				※　教育社会学Ｂ（中等）　　1科目選択必修		2	2
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		○　発達・教育心理学Ｂ（中等）	2		2
		特別の支援を必要とする幼児・児童及び生徒に対する理解		○　特別支援Ｂ（中等）	2		3
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		○　教育課程論Ｂ（中等）	2		3
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	8	総合的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法	8	○　特別活動及び総合的な学習の時間の指導法Ｂ（中等）	2		3
		教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		○　教育方法・技術論Ｂ（中等）	2		3
		生徒指導の理論及び方法		○　生徒指導・進路指導論Ｂ（中等）	2		2
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		○　教育相談の理論と方法Ｂ（中等）	2		3
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
教育実践に関する科目	3	教育実習	3	○　教育実習事前事後指導（中・高）	1		3
				○　教育実習Ⅰ（中・高）	2		3
		学校体験活動					
	2	教職実践演習	2	○　教職実践演習（中・高）	2		4
	25		23		23	4	

＊　授業科目の○印は必修科目
＊　「教育の基礎的理解に関する科目等」の単位修得において、２３単位を超えた単位数は、「大学が独自に設定する科目」に含めることができる

（大学が独自に設定する科目）

■　人間教育学部　人間教育学科［人間教育学専攻］　2019年度以降入学生

学部・学科等の教育課程（大学が独自に設定する科目）							
本学における免許状取得に必要な必要最低単位数		免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			配当年次
科目区分	単位数	科目区分	単位数	授業科目	単位数		
					必修	選択	
大学が独自に設定する科目	12	大学が独自に設定する科目	12	道徳教育の指導法Ｂ（中等）		2	3

＊　「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて１２単位以上を修得

（ｂ）高等学校教諭一種　［数学］

●　教職課程の科目

（教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目）

■　人間教育学部　人間教育学科［中等（数学・音楽）専攻］　2019年度以降入学生

学部・学科等の教育課程（教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目）							
本学における免許状取得に必要な必要最低単位数		免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			
	単位数		単位数	授業科目	単位数 必修	単位数 選択	配当年次
施行規則第66条の6に定める科目	2	日本国憲法	2	○　日本国憲法	2		1
	2	体育	2	○　健康スポーツ　（理論）	1		1
				○　健康スポーツ　（実技）	1		1
	2	外国語コミュニケーション	2	○　英会話Ⅰ	1		1
				○　英会話Ⅱ	1		1
	2	情報機器の操作	2	○　情報機器の操作	2		1
	8		8		8		

＊　授業科目の○印は必修科目

（教科及び教科の指導法に関する科目）

■　人間教育学部　人間教育学科［中等（数学・音楽）専攻］　2022年度以降入学生

学部・学科等の教育課程（教科及び教科の指導法に関する科目等）								
本学における免許状取得に必要な必要最低単位数			免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			
科目区分		単位数	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数 必修	単位数 選択	配当年次
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	32	代数学	24	○　代数学基礎	2		1
					○　代数学Ａ　（線形写像）	2		2
					○　代数学Ｂ　（群論）	2		2
					代数学Ⅰ　（数論）		2	3
					代数学Ⅱ　（環と体）		2	3
					応用数学Ⅱ　（応用代数学）		2	4
			幾何学		○　幾何学基礎	2		1
					○　幾何学Ａ　（集合と位相）	2		2
					○　幾何学Ｂ　（位相空間）	2		2
					応用数学Ⅰ　（位相幾何）		2	4
			解析学		○　解析学基礎	2		1
					○　解析学Ａ　（テーラー展開）	2		2
					○　解析学Ｂ　（複素関数）	2		2
					解析学Ⅰ　（ルベーグ積分）		2	3
					解析学Ⅱ　（関数解析）		2	4
					応用数学Ⅲ　（微分方程式）		2	4
			「確率論、統計学」		○　確率・統計基礎	2		2
					○　確率・統計応用	2		3
			コンピュータ		○　コンピュータ基礎	2		1
					○　コンピュータＡ　（アルゴリズム論）	2		2
					○　コンピュータＢ　（統計データ分析）	2		3
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		○　数学科教育法Ⅰ	2		1
					○　数学科教育法Ⅱ	2		2
					数学科教育法Ⅲ		2	2
					数学科教育法Ⅳ		2	4
		32		24		32	18	

＊　授業科目の○印は必修科目
＊　「教科及び教科の指導法に関する科目等」の単位修得において、２４単位を超えた単位数は、「大学が独自に設定する科目」に含めることができる

■　人間教育学部　人間教育学科［中等（数学・音楽）専攻］　2019～2021年度入学生

学部・学科等の教育課程（教科及び教科の指導法に関する科目等）								
本学における免許状取得に必要な必要最低単位数			免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			
科目区分		単位数	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数 必修	単位数 選択	配当年次
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	32	代数学	24	○　代数学基礎	2		1
					○　代数学Ａ　（線形写像）	2		2
					○　代数学Ｂ　（群論）	2		2
					代数学Ⅰ　（数論）		2	3
					代数学Ⅱ　（環と体）		2	3
					応用数学Ⅱ　（応用代数学）		2	4
			幾何学		○　幾何学基礎	2		2
					○　幾何学Ａ　（集合と位相）	2		2
					○　幾何学Ｂ　（位相空間）	2		3
					応用数学Ⅰ　（位相幾何）		2	4
			解析学		○　解析学基礎	2		1
					○　解析学Ａ　（テーラー展開）	2		2
					○　解析学Ｂ　（複素関数）	2		2
					解析学Ⅰ　（ルベーグ積分）		2	3
					解析学Ⅱ　（関数解析）		2	4
					応用数学Ⅲ　（微分方程式）		2	4
			「確率論、統計学」		○　確率・統計基礎	2		2
					○　確率・統計応用	2		3
			コンピュータ		○　コンピュータ基礎	2		1
					○　コンピュータＡ　（アルゴリズム論）	2		2
					○　コンピュータＢ　（統計データ分析）	2		3
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
	各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）		各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）		○　数学科教育法Ⅰ	2		2
					○　数学科教育法Ⅱ	2		3
					数学科教育法Ⅲ		2	3
					数学科教育法Ⅳ		2	4
		32		24		32	18	

＊　授業科目の○印は必修科目
＊　「教科及び教科の指導法に関する科目等」の単位修得において、２４単位を超えた単位数は、「大学が独自に設定する科目」に含めることができる

（教育の基礎的理解に関する科目等）

■　人間教育学部　人間教育学科［人間教育学専攻］　2023～2024年度以降 入学生

学部・学科等の教育課程（教育の基礎的理解に関する科目等）							
本学における免許状取得に必要な必要最低単位数		免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			配当年次
				授業科目	単位数		
科目	単位数	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	12	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	○　教育原理	2		1
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		○　教職入門	2		1
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		※　教育行政学　→左記2科目から ※　教育社会学　　1科目選択必修		2 2	2 2
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		○　発達・教育心理学	2		2
		特別の支援を必要とする幼児・児童及び生徒に対する理解		○　特別支援	2		1
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		○　教育課程論	2		3
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	8	総合的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法	8	○　特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2		3
		教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。） 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		○　教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2		3
		生徒指導の理論及び方法		○　生徒指導・進路指導論	2		2
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		○　教育相談の理論と方法	2		3
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
教育実践に関する科目	3	教育実習	3	○　教育実習事前事後指導（中・高）	1		3
				○　教育実習Ⅰ（中・高）	2		3
		学校体験活動					
	2	教職実践演習	2	○　教職実践演習	2		4
	25		23		23	4	

＊　授業科目の○印は必修科目
＊　「教育の基礎的理解に関する科目等」の単位修得において、２３単位を超えた単位数は、「大学が独自に設定する科目」に含めることができる

■　人間教育学部　人間教育学科［人間教育学専攻］　2022年度入学生

学部・学科等の教育課程（教育の基礎的理解に関する科目等）							
本学における免許状取得に必要な必要最低単位数		免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			配当年次
				授業科目	単位数		
科目	単位数	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	12	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	○　教育原理	2		1
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		○　教職入門	2		1
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		※　教育行政学　→左記2科目から ※　教育社会学　　1科目選択必修		2 2	2 2
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		○　発達・教育心理学	2		2
		特別の支援を必要とする幼児・児童及び生徒に対する理解		○　特別支援	2		3
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		○　教育課程論	2		3
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	8	総合的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法	8	○　特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2		3
		教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。） 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		○　教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2		3
		生徒指導の理論及び方法		○　生徒指導・進路指導論	2		2
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		○　教育相談の理論と方法	2		3
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
教育実践に関する科目	3	教育実習	3	○　教育実習事前事後指導（中・高）	1		3
				○　教育実習Ⅰ（中・高）	2		3
		学校体験活動					
	2	教職実践演習	2	○　教職実践演習	2		4
	25		23		23	4	

＊　授業科目の○印は必修科目
＊　「教育の基礎的理解に関する科目等」の単位修得において、２３単位を超えた単位数は、「大学が独自に設定する科目」に含めることができる

■　人間教育学部　人間教育学科［人間教育学専攻］　2019～2021年度入学生

学部・学科等の教育課程（教育の基礎的理解に関する科目等）							
本学における免許状取得に必要な必要最低単位数		免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			配当年次
				授業科目	単位数		
科目	単位数	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	12	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	○　教育原理Ｂ（中等）	2		1
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		○　教職入門Ｂ（中等	2		1
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		※　教育行政学Ｂ（中等）　→左記2科目から ※　教育社会学Ｂ（中等）　　1科目選択必修		2 2	2 2
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		○　発達・教育心理学Ｂ（中等）	2		2
		特別の支援を必要とする幼児・児童及び生徒に対する理解		○　特別支援Ｂ（中等）	2		3
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		○　教育課程論Ｂ（中等）	2		3
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	8	総合的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法	8	○　特別活動及び総合的な学習の時間の指導法Ｂ（中等）	2		3
		教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		○　教育方法・技術論Ｂ（中等）	2		3
		生徒指導の理論及び方法		○　生徒指導・進路指導論Ｂ（中等）	2		2
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		○　教育相談の理論と方法Ｂ（中等）	2		3
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
教育実践に関する科目	3	教育実習	3	○　教育実習事前事後指導（中・高）	1		3
				○　教育実習Ⅰ（中・高）	2		3
		学校体験活動					
	2	教職実践演習	2	○　教職実践演習（中・高）	2		4
	25		23		23	4	

＊　授業科目の○印は必修科目
＊　「教育の基礎的理解に関する科目等」の単位修得において、２３単位を超えた単位数は、「大学が独自に設定する科目」に含めることができる

（大学が独自に設定する科目）

■　人間教育学部　人間教育学科［中等（数学・音楽）専攻］　2019年度以降入学生

学部・学科等の教育課程（大学が独自に設定する科目）							
本学における免許状取得に必要な必要最低単位数		免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			配当年次
				授業科目	単位数		
科目区分	単位数	科目区分	単位数		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	12	大学が独自に設定する科目	12	道徳教育の指導法Ｂ（中等）		2	3

＊　「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は
「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、
併せて１２単位以上を修得

（ｃ）高等学校教諭一種　［音楽］

●　教職課程の科目

（教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目）

■　人間教育学部　人間教育学科［中等（数学・音楽）専攻］　2019年度以降入学生

学部・学科等の教育課程（教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目）							
本学における免許状取得に必要な必要最低単位数		免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			配当年次
	単位数		単位数	授業科目	単位数 必修	単位数 選択	
施行規則第66条の6に定める科目	2	日本国憲法	2	○　日本国憲法	2		1
	2	体育	2	○　健康スポーツ　（理論） ○　健康スポーツ　（実技）	1 1		1 1
	2	外国語コミュニケーション	2	○　英会話Ⅰ ○　英会話Ⅱ	1 1		1 1
	2	情報機器の操作	2	○　情報機器の操作	2		1
	8		8		8		

＊　授業科目の○印は必修科目

（教科及び教科の指導法に関する科目）

■　人間教育学部　人間教育学科［中等（数学・音楽）専攻］　2022年度以降入学生

学部・学科等の教育課程（教科及び教科の指導法に関する科目等）									
本学における免許状取得に必要な必要最低単位数			免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				配当年次
科目区分		単位数	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目		単位数 必修	単位数 選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	28	ソルフェージュ	24	○　ソルフェージュⅠ		1		2
					○　ソルフェージュⅡ		1		2
					○　キーボードハーモニーⅠ		1		3
					○　キーボードハーモニーⅡ		1		3
					音楽表現ⅠＡ　（ピアノ・歌）			2	1
					音楽表現ⅡＡ　（ピアノ・歌）			2	2
			声楽（合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。）		声楽実技Ⅰ　（日本伝統歌唱を含む）※1			1	2
					声楽実技Ⅱ　（日本伝統歌唱を含む）※2			1	3
					声楽演奏法演習Ⅰ　※3			1	3
					声楽演奏法演習Ⅱ　※4			1	4
					○　合唱Ⅰ		1		1
					○　合唱Ⅱ		1		2
			器楽（合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。）		器楽演習ⅠＡ（ピアノ）	左記２科目と「※1」の科目を含む３科目から最低１科目１単位選択必修		1	3
					器楽演習ⅠＢ（管打）			1	3
					器楽演習ⅡＡ（ピアノ）	左記２科目と「※2」の科目を含む３科目から最低１科目１単位選択必修		1	3
					器楽演習ⅡＢ（管打）			1	3
					器楽特殊演習ⅠＡ（ピアノ）	左記２科目と「※3」の科目を含む３科目から最低１科目１単位選択必修		1	4
					器楽特殊演習ⅠＢ（管打）			1	4
					器楽特殊演習ⅡＡ（ピアノ）	左記２科目と「※4」の科目を含む３科目から最低１科目１単位選択必修		1	4
					器楽特殊演習ⅡＢ（管打）			1	4
					○　器楽合奏Ⅰ　（和楽器を含む）		2		1
			指揮法		○　指揮法		2		3
			音楽理論、作曲法（編曲法を含む。）及び音楽史（日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。）		○　楽典		2		1
					○　西洋の音楽史と理論		2		2
					○　諸民族の音楽（日本伝統音楽を含む）		2		2
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目						
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		○　音楽科教育法Ⅰ		2		1
					○　音楽科教育法Ⅱ		2		2
					音楽科教育法Ⅲ			2	2
					音楽科教育法Ⅳ			2	4
		28		24			20	20	

＊　授業科目の○印は必修科目

＊　「教科及び教科の指導法に関する科目等」の単位修得において、２４単位を超えた単位数は、「大学が独自に設定する科目」に含めることができる

■　人間教育学部　人間教育学科［中等（数学・音楽）専攻］　2019～2021年度入学生

学部・学科等の教育課程（教科及び教科の指導法に関する科目等）

本学における免許状取得に必要な必要最低単位数 科目区分		単位数	免許法施行規則に定める科目区分等 各科目に含めることが必要な事項	単位数	左記に対応する開設授業科目 授業科目		単位数 必修	単位数 選択	配当年次
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	28	ソルフェージュ	24	○　ソルフェージュⅠ		1		2
					○　ソルフェージュⅡ		1		2
					○　キーボードハーモニーⅠ		1		3
					○　キーボードハーモニーⅡ		1		3
					音楽表現ⅠＡ　（ピアノ・歌）			2	1
					音楽表現ⅡＡ　（ピアノ・歌）			2	2
			声楽（合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。）		声楽実技Ⅰ　（日本伝統歌唱を含む）※1			1	3
					声楽実技Ⅱ　（日本伝統歌唱を含む）※2			1	3
					声楽演奏法演習Ⅰ　※3			1	4
					声楽演奏法演習Ⅱ　※4			1	4
					○　合唱Ⅰ		1		2
					○　合唱Ⅱ		1		2
			器楽（合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。）		器楽演習ⅠＡ（ピアノ）	左記２科目と「※1」の科目を含む３科目から最低１科目１単位選択必修		1	3
					器楽演習ⅠＢ（管打）			1	3
					器楽演習ⅡＡ（ピアノ）	左記２科目と「※2」の科目を含む３科目から最低１科目１単位選択必修		1	3
					器楽演習ⅡＢ（管打）			1	3
					器楽特殊演習ⅠＡ（ピアノ）	左記２科目と「※3」の科目を含む３科目から最低１科目１単位選択必修		1	4
					器楽特殊演習ⅠＢ（管打）			1	4
					器楽特殊演習ⅡＡ（ピアノ）	左記２科目と「※4」の科目を含む３科目から最低１科目１単位選択必修		1	4
					器楽特殊演習ⅡＢ（管打）			1	4
					○　器楽合奏Ⅰ　（和楽器を含む）		2		1
			指揮法		○　指揮法		2		3
			音楽理論、作曲法（編曲法を含む。）及び音楽史（日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。）		○　楽典		2		1
					○　西洋の音楽史と理論		2		2
					○　諸民族の音楽（日本伝統音楽を含む）		2		2
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目						
	各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）		各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）		○　音楽科教育法Ⅰ		2		2
					○　音楽科教育法Ⅱ		2		3
					音楽科教育法Ⅲ			2	3
					音楽科教育法Ⅳ			2	4
		28		24			20	20	

＊　授業科目の○印は必修科目
＊　「教科及び教科の指導法に関する科目等」の単位修得において、２４単位を超えた単位数は、「大学が独自に設定する科目」に含めることができる

（教育の基礎的理解に関する科目等）

■　人間教育学部　人間教育学科［中等（数学・音楽）専攻］　2023～2024年度入学生

学部・学科等の教育課程（教育の基礎的理解に関する科目等）

本学における免許状取得に必要な必要最低単位数 科目	単位数	免許法施行規則に定める科目区分等 各科目に含めることが必要な事項	単位数	左記に対応する開設授業科目 授業科目	単位数 必修	単位数 選択	配当年次
教育の基礎的理解に関する科目	12	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	○　教育原理	2		1
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		○　教職入門	2		1
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		※　教育行政学　→左記2科目から		2	2
				※　教育社会学　　1科目選択必修		2	2
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		○　発達・教育心理学	2		2
		特別の支援を必要とする幼児・児童及び生徒に対する理解		○　特別支援	2		1
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを		○　教育課程論	2		3
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	8	総合的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法	8	○　特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2		3
		教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。） 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		○　教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2		3
		生徒指導の理論及び方法		○　生徒指導・進路指導論	2		2
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		○　教育相談の理論と方法	2		3
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
教育実践に関する科目	3	教育実習	3	○　教育実習事前事後指導（中・高）	1		3
				○　教育実習Ⅰ（中・高）	2		3
		学校体験活動					
	2	教職実践演習	2	○　教職実践演習	2		4
	25		23		23	4	

＊　授業科目の○印は必修科目
＊　「教育の基礎的理解に関する科目等」の単位修得において、２３単位を超えた単位数は、「大学が独自に設定する科目」に含めることができる

■ 人間教育学部　人間教育学科［中等（数学・音楽）専攻］　2022年度入学生

学部・学科等の教育課程（教育の基礎的理解に関する科目等）							
本学における免許状取得に必要な必要最低単位数		免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			
				授業科目	単位数		配当年次
科目	単位数	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	12	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	○　教育原理	2		1
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		○　教職入門	2		1
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		※　教育行政学　→左記2科目から		2	2
				※　教育社会学　　1科目選択必修		2	2
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		○　発達・教育心理学	2		2
		特別の支援を必要とする幼児・児童及び生徒に対する理解		○　特別支援	2		3
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを		○　教育課程論	2		3
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	8	総合的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法	8	○　特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2		3
		教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。） 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		○　教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2		3
		生徒指導の理論及び方法		○　生徒指導・進路指導論	2		2
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		○　教育相談の理論と方法	2		3
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
教育実践に関する科目	3	教育実習	3	○　教育実習事前事後指導（中・高）	1		3
				○　教育実習Ⅰ（中・高）	2		3
		学校体験活動					
	2	教職実践演習	2	○　教職実践演習	2		4
	25		23		23	4	

＊　授業科目の○印は必修科目
＊　「教育の基礎的理解に関する科目等」の単位修得において、２３単位を超えた単位数は、「大学が独自に設定する科目」に含めることができる

■ 人間教育学部　人間教育学科［中等（数学・音楽）専攻］　2019～2021年度入学生

学部・学科等の教育課程（教育の基礎的理解に関する科目等）							
本学における免許状取得に必要な必要最低単位数		免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			
				授業科目	単位数		配当年次
科目	単位数	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	12	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	○　教育原理Ｂ（中等）	2		1
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		○　教職入門Ｂ（中等）	2		1
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		※　教育行政学Ｂ（中等）　→左記2科目から		2	2
				※　教育社会学Ｂ（中等）　　1科目選択必修		2	2
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		○　発達・教育心理学Ｂ（中等）	2		2
		特別の支援を必要とする幼児・児童及び生徒に対する理解		○　特別支援Ｂ（中等）	2		3
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを		○　教育課程論Ｂ（中等）	2		3
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	8	総合的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法	8	○　特別活動及び総合的な学習の時間の指導法Ｂ（中等）	2		3
		教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		○　教育方法・技術論Ｂ（中等）	2		3
		生徒指導の理論及び方法		○　生徒指導・進路指導論Ｂ（中等）	2		2
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		○　教育相談の理論と方法Ｂ（中等）	2		3
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
教育実践に関する科目	3	教育実習	3	○　教育実習事前事後指導（中・高）	1		3
				○　教育実習Ⅰ（中・高）	2		3
		学校体験活動					
	2	教職実践演習	2	○　教職実践演習（中・高）	2		4
	25		23		23	4	

＊　授業科目の○印は必修科目
＊　「教育の基礎的理解に関する科目等」の単位修得において、２３単位を超えた単位数は、「大学が独自に設定する科目」に含めることができる

（大学が独自に設定する科目）

■ 人間教育学部　人間教育学科［中等（数学・音楽）専攻］　2019年度以降入学生

学部・学科等の教育課程（大学が独自に設定する科目）							
本学における免許状取得に必要な必要最低単位数		免許法施行規則に定める科目及び区分等		左記に対応する開設授業科目			
				授業科目	単位数		配当年次
科目区分	単位数	科目区分	単位数		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	12	大学が独自に設定する科目	12	道徳教育の指導法Ｂ（中等）		2	3
				音楽表現ⅠＢ　（リズム&ダンス）		2	1
				音楽表現ⅡＢ　（リズム&ダンス）		2	2
				身体表現演習Ⅰ		1	3
				身体表現演習Ⅱ		1	3
				身体表現特殊演習Ⅰ		1	4
				身体表現特殊演習Ⅱ		1	4

＊　「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は
「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、
併せて１２単位以上修得

特別支援学校教諭一種（知的障害者・肢体不自由者・病弱者）

● 教職課程の科目

■ 人間教育学部　人間教育学科［人間教育学専攻］　2020年度以降入学生

学部・学科等の教育課程（特別支援教育に関する科目）											
本学における免許状取得に必要な必要最低単位数			免許法施行規則に定める科目区分		単位数	左記に対応する開設授業科目					配当年次
科目区分		単位数				授業科目	単位数 必修	単位数 選択	中心となる領域	含む領域	
特別支援教育の基礎理論に関する科目		2	特別支援教育の基礎理論に関する科目		2	○　特別支援教育総論	2				1
特別支援教育領域に関する科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	16	特別支援教育領域に関する科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	16	○　知的障害者の心理	2		知的障害者		2
						○　知的障害者の生理・病理	2		知的障害者		2
						○　肢体不自由者の心理・生理・病理	2		肢体不自由者		2
						○　病弱者の心理・生理・病理	2		病弱者		2
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目			心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目		○　知的障害者教育課程論と指導論	2		知的障害者		2
						○　肢体不自由者教育課程論と指導論	2		肢体不自由者		2
						○　病弱者教育課程論と指導論	2		病弱者		3
	・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 ・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目			・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 ・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目		○　障害の検査と評価	2		知的障害者	肢体不自由者 病弱者	3
免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	8	免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	5	○　重度・重複障害者教育課程論と指導論	2		重複･LD等領域		3
	・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 ・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目			・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 ・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目		○　視覚障害者教育総論	2		視覚障害者		3
						○　聴覚障害者教育総論	2		聴覚障害者		3
						○　発達障害者教育総論	2		重複･LD等領域		3
						発達障害者の心理		2	重複･LD等領域		2
心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習		3	心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習		3	○　特別支援教育実習	3				4
		29			26		29	2			

＊　授業科目の○印は必修科目
＊　小学校、中学校・高等学校、幼稚園いずれかの免許状と併せて取得する必要がある。
＊　「特別支援教育実習」を受講するためには「教育実習Ⅰ(幼)・Ⅱ(幼)」、「教育実習Ⅰ(小)・Ⅱ(小)」、「教育実習Ⅰ(中･高)・Ⅱ(中)」のいずれかを修得済み又は同年度に履修済みであるこ

保育士養成課程

（1）保育士養成課程の概要

本学の保育士養成課程は、人間教育学部人間教育学科に定員20名の課程として2016年度に設置されました。本学の保育士養成課程を修了し、都道府県知事より保育士証の交付を受け、かつ保育士登録事務処理センターで登録申請し、保育士として登録されることにより、保育士として活躍することができます。本学保育士養成課程では、保育士として働く意志を持ち、乳幼児を保育・教育する人としてふさわしい教養や人的資質を、一生を通じて養っていくことができる資質を育成することを目指していきます。

（2）保育士資格の取得要件

・学士の学位を有すること。

・保育士資格取得に必要な必修科目51単位、選択必修科目18単位以上、教養科目10単位以上を修得すること。

（3）保育士養成課程の科目の履修要件

１年次の後期期間中に保育士養成課程志願書を提出してください。登録希望者が40名を超えた場合は選考の上、登録許可者を決定します。尚、40名以下であっても面談は行います。

保育士養成課程に関する説明会、保育士養成課程志願書の提出期間及び選考や面談に関する日時等は、別途案内します。

保育士養成課程の科目は保育士養成課程を登録許可された学生に限り履修することができますが、保育実習科目及び保育実践演習を除いて、支障のない限り、保育士養成課程登録を行っていない人間教育学部生でも履修することができます。

（4）保育士養成課程登録者の選考方法

選考が行われる場合の選考方法は、以下の2点です。

① 1年次の累積GPA。ただし1年次履修単位が30単位未満の学生は、対象外とします。

② 面接

（5）保育実習について

①実習科目

ａ．必修科目

・「保育所実習Ⅰ」は原則として3年次の8月～9月上旬に、保育所において12日間（80時間以上）実施される観察実習です。

・「施設実習Ⅰ」は原則として3年次の11月～12月に、保育所以外の児童福祉施設等において10日間（80時間）実施される観察実践実習です。

・「保育所実習Ⅱ」は原則として3年次の2月～3月に、保育所において行われる実践実習です。

ｂ．選択科目

・「施設実習Ⅱ」は、保育所以外の児童福祉施設等で行われる実践実習です。

②事前・事後指導科目

「保育所実習Ⅰ」は「保育所実習指導Ⅰ」、「施設実習Ⅰ」は「施設実習指導Ⅰ」、「保育所実習Ⅱ」は「保育所実習指導Ⅱ」、「施設実習Ⅱ」は「施設実習指導Ⅱ」において、それぞれの実習科目の事前・事後指導を行います。実習指導科目とそれに対応する実習科目はセットで履修登録する必要があります。

③保育実習履修のための条件

保育実習を履修するためには、以下の条件をすべて満たしておく必要があります。

・当該実習科目が開講される前の期の GPA が2.0以上であること。

・当該実習科目が開講される前の期までに開講された保育士養成課程の科目のうち、8割以上の単位が取得できていること。

（6）保育士養成課程の科目

（教養科目）

■　人間教育学部人間教育学科　2020年度以降入学生

本学における必要最低単位数	単位数	告示による教科目	単位数	左記に対応する開設授業科目 授業科目	単位数 必修	単位数 選択	配当年次
外国語、体育以外の科目	18	外国語、体育以外の科目	6	○　日本国憲法	2		1
				○　情報機器の操作	2		1
				文学		2	1
				音楽の世界		2	1
				数学の世界		2	1
				データの世界		2	1
				キャリアデザイン		1	2
				キャリアディベロップメント		1	2
				キャリアスキルアップⅠ		1	3
				キャリアスキルアップⅡ		1	3
外国語	8	外国語	2	○　英会話Ⅰ	1		1
				○　英会話Ⅱ	1		1
				中国語基礎Ⅰ		1	1
				中国語基礎Ⅱ		1	1
				中国語会話		1	1
				スペイン語基礎Ⅰ		1	1
				スペイン語基礎Ⅱ		1	1
				スペイン語会話		1	1
体　育	2	体　育	2	○　健康スポーツ　（理論）	1		1
				○　健康スポーツ　（実技）	1		1
	28		10		8	18	

＊　授業科目の○印は必修科目

（告示別表第１による教科目）

■　人間教育学部人間教育学科　2022年度以降入学生

本学における必要最低単位数	告示による教科目	単位数	左記に対応する開設授業科目 授業科目	単位数 必修	単位数 選択	配当年次
保育の本質・目的に関する科目	保育原理	14	○　保育原理	2		2
	教育原理		○　教育原理	2		1
	子ども家庭福祉		○　子ども家庭福祉	2		3
	社会福祉		○　社会福祉	2		1
	子ども家庭支援論		○　子ども家庭支援論	2		3
	社会的養護Ⅰ		○　社会的養護Ⅰ	2		2
	保育者論		○　保育者論	2		1
保育の対象の理解に関する科目	保育の心理学	9	○　保育の心理学	2		2
	子ども家庭支援の心理学		○　子ども家庭支援の心理学	2		3
	子どもの理解と援助		○　子どもの理解と援助	1		3
	子どもの保健		○　子どもの保健	2		3
	子どもの食と栄養		○　子どもの食と栄養	2		2
保育の内容・方法に関する科目	保育の計画と評価	2	○　保育の計画と評価	2		2
	保育内容総論	1	○　保育内容総論	2		1
	保育内容演習	5	○　子どもと健康	2		1
			○　子どもと人間関係	2		1
			○　子どもと環境	2		1
			○　子どもと言葉	2		1
	保育内容の理解と方法	4	○　子どもと表現（体育）	2		1
			○　子どもと表現（図工）	2		1
			○　子どもと表現（音楽）	2		1
	乳児保育Ⅰ	2	○　乳児保育Ⅰ	2		2
	乳児保育Ⅱ	1	○　乳児保育Ⅱ	1		2
	子どもの健康と安全	1	○　子どもの健康と安全	1		3
	障害児保育	2	○　障害児保育	2		3
	社会的養護Ⅱ	1	○　社会的養護Ⅱ	1		2
	子育て支援	1	○　子育て支援	1		3
保育実習	保育実習Ⅰ	4	○　保育所実習Ⅰ	2/4		3
			○　施設実習Ⅰ	2/4		3
	保育実習指導Ⅰ	2	○　保育所実習指導Ⅰ	1		3
			○　施設実習指導Ⅰ	1		3
総合演習	保育実践演習	2	○　保育実践演習	2		4
		51		57		

＊　授業科目の○印は必修科目

■　人間教育学部人間教育学科　2020～2021年度入学生

本学における必要最低単位数	告示による教科目	単位数	左記に対応する開設授業科目 授業科目	単位数 必修	単位数 選択	配当年次
保育の本質・目的に関する科目	保育原理	14	○　保育原理	2		2
	教育原理		○　教育原理Ａ　（初等）	2		1
	子ども家庭福祉		○　子ども家庭福祉	2		3
	社会福祉		○　社会福祉	2		1
	子ども家庭支援論		○　子ども家庭支援論	2		3
	社会的養護Ⅰ		○　社会的養護Ⅰ	2		2
	保育者論		○　保育者論	2		1
保育の対象の理解に関する科目	保育の心理学	9	○　保育の心理学	2		2
	子ども家庭支援の心理学		○　子ども家庭支援の心理学	2		3
	子どもの理解と援助		○　子どもの理解と援助	1		3
	子どもの保健		○　子どもの保健	2		3
	子どもの食と栄養		○　子どもの食と栄養	2		2
保育の内容・方法に関する科目	保育の計画と評価	2	○　保育の計画と評価	2		2
	保育内容総論	1	○　保育内容総論	2		1
	保育内容演習	5	○　子どもと健康	2		1
			○　子どもと人間関係	2		1
			○　子どもと環境	2		1
			○　子どもと言葉	2		1
	保育内容の理解と方法	4	○　子どもと表現（体育）	2		1
			○　子どもと表現（図工）	2		1
			○　子どもと表現（音楽）	2		1
	乳児保育Ⅰ	2	○　乳児保育Ⅰ	2		2
	乳児保育Ⅱ	1	○　乳児保育Ⅱ	1		2
	子どもの健康と安全	1	○　子どもの健康と安全	1		3
	障害児保育	2	○　障害児保育	2		3
	社会的養護Ⅱ	1	○　社会的養護Ⅱ	1		2
	子育て支援	1	○　子育て支援	1		3
保育実習	保育実習Ⅰ	4	○　保育所実習Ⅰ	2/4		3
			○　施設実習Ⅰ	2/4		3
	保育実習指導Ⅰ	2	○　保育所実習指導Ⅰ	1		3
			○　施設実習指導Ⅰ	1		3
総合演習	保育実践演習	2	○　保育実践演習	2		4
		51		57		

＊　授業科目の○印は必修科目

（告示別表第２による教科目）

■　人間教育学部人間教育学科　2022年度以降入学生

本学における免許状取得に必要な必要最低単位数	単位数	免許法施行規則に定める科目及び区分等 科　目	単位数	左記に対応する開設授業科目 授業科目	単位数 必修	単位数 選択	配当年次
保育の本質・目的に関する科目	20	保育の本質・目的に関する科目	15	○　教職入門	2		1
				教育行政学		2	2
				○　人間教育学	2		1
保育の対象の理解に関する科目		保育の対象の理解に関する科目		○　発達・教育心理学	2		2
				○　幼児理解	2		1
保育の内容・方法に関する科目		保育の内容・方法に関する科目		○　教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2		3
				○　子どもと健康の指導法	2		2
				○　子どもと人間関係の指導法	2		2
				○　子どもと環境の指導法	2		3
				○　子どもと言葉の指導法	2		3
				○　子どもと表現の指導法	2		3
保育実習	3	保育実習Ⅱ又は保育実習Ⅲ	3	○　保育所実習Ⅱ	2		3
				施設実習Ⅱ		2	4
		保育実習指導Ⅱ保育実習指導Ⅲ		○　保育所実習指導Ⅱ	1		3
				施設実習指導Ⅱ		1	4
	23		18		23	5	

＊　授業科目の○印は必修科目

■　人間教育学部人間教育学科　2020～2021年度入学生

本学における免許状取得に必要な必要最低単位数		免許法施行規則に定める科目及び区分等		左記に対応する開設授業科目			配当年次
	単位数	科　目	単位数	授業科目	単位数 必修	単位数 選択	
保育の本質・目的に関する科目	20	保育の本質・目的に関する科目	15	○　教職入門Ａ　（初等）	2		1
				教育行政学Ａ　（初等）		2	2
				○　人間教育学	2		1
保育の対象の理解に関する科目		保育の対象の理解に関する科目		○　発達・教育心理学Ａ　（初等）	2		2
				○　幼児理解	2		1
保育の内容・方法に関する科目		保育の内容・方法に関する科目		○　教育方法・技術論Ａ　（初等）	2		3
				○　子どもと健康の指導法	2		2
				○　子どもと人間関係の指導法	2		2
				○　子どもと環境の指導法	2		3
				○　子どもと言葉の指導法	2		3
				○　子どもと表現の指導法	2		3
保育実習	3	保育実習Ⅱ又は保育実習Ⅲ	3	○　保育所実習Ⅱ	2		3
				施設実習Ⅱ		2	4
		保育実習指導Ⅱ保育実習指導Ⅲ		○　保育所実習指導Ⅱ	1		3
				施設実習指導Ⅱ		1	4
	23		18		23	5	

＊　授業科目の○印は必修科目

（保育士資格取得科目ではないが、学校独自の科目として開設されている教科目）

■　人間教育学部人間教育学科　2020年度以降入学生

本学における免許状取得に必要な必要最低単位数		免許法施行規則に定める科目及び区分等	左記に対応する開設授業科目			配当年次
	単位数	科　目	授業科目	単位数 必修	単位数 選択	
保育士資格取得科目ではないが、学校独自の科目として開設されている科目		保育士資格取得科目ではないが、学校独自の科目として開設されている科目	衣食住の理解		2	1
			ことばとコミュニケーション		2	1
			生活科指導法		2	2
			家庭科指導法		2	2
			体育科指導法		2	3
					10	

学校図書館司書教諭

（1）学校図書館司書教諭の概要

学校図書館司書教諭とは、小学校、中学校及び高等学校に設置された学校図書館の専門的職務を行う、学校図書館法で定められた資格です（学校図書館法第５条）。

学校図書館司書教諭は、教科等の免許を持った教員が、さらに専門性を身につけたという付加資格であることから、この資格の修了証書取得を希望する場合は、教育職員免許状（小一種・中一種・高一種）の免許取得が前提となります。

（2）学校図書館司書教諭資格の取得要件

学校図書館法および学校図書館司書教諭講習規程に基づき、本学においても学校図書館司書教諭講習規程第３条に定める科目に相当する授業科目を設置しています。

学校図書館司書教諭の資格を取得するためには、次の条件を満たすことが必要です。
ただし、学校図書館司書教諭の資格は、所持する教員免許状について効力があるものなので、教員免許状を所持しなければ、資格を取得したことにはなりません。また、学校図書館司書教諭修了書は在学中に申込みを行いますが、取得は卒業してから１年後となります。

・卒業時に教育職員免許状の授与を受けるか、大学に２年以上在学して６２単位以上修得すること。
・学校図書館司書教諭講習規程第３条に定める科目に相当する授業科目の単位を修得すること。
・所定の学校図書館司書教諭講習修了申請手続きを行うこと。

（3）学校図書館司書教諭講習規程に相当する授業科目

学校図書館司書教諭講習規程の科目	単位	左記に相当する本学授業科目	単位	配当年次
学校経営と学校図書館	2	学校経営と学校図書館	2	4
学校図書館メディアの構成	2	学校図書館メディアの構成	2	4
学習指導と学校図書館	2	学習指導と学校図書館	2	4
読書と豊かな人間性	2	読書と豊かな人間性	2	4
情報メディアの活用	2	情報メディアの活用	2	4
計	１０	計	１０	

（4）学校図書館司書教諭講習修了証書取得までの流れ

「修了証書」の申請は大学から一括で行います。大学から指示された申請申込書類（仮）に必要事項を記入の上、期限内に教務課へ提出してください。
※申請手続きには手数料が必要となります。手数料等については、申請時に改めて連絡しますので、掲示等で必ず確認してください。

手続き完了後「学校図書館司書教諭講習修了書」が自宅に送付されます。

※学校図書館司書教諭講習修了書は在学中に申込みを行いますが、取得は卒業してから１年後となります。

■　2024年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　人間教育学専攻　授業科目表（案）

＜乳幼児教育専修＞

Ⅰ．共通教育科目

科目区分		授業科目の名称	単位数	配当年次												資格要件科目			授業形態			履修区分卒業要件
				1年			2年			3年			4年			教員免許		保育士				
				前期	後期	通年	前期	後期	通年	前期	後期	通年	前期	後期	通年	幼稚園	特別支援		講義	演習	実験・実習	
共通教育科目	基礎教養科目	英語Ⅰ	1	○			○			○			○						○			26単位以上
		英語Ⅱ	1		○			○			○			○					○			
		英会話Ⅰ	1	◎			◎			◎			◎			●		▲		○		
		英会話Ⅱ	1		◎			◎			◎			◎		●		▲		○		
		中国語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○						○			
		中国語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○					○			
		中国語会話	1		○			○			○			○						○		
		スペイン語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○						○			
		スペイン語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○					○			
		スペイン語会話	1	○			○			○			○							○		
		日本語Ⅰ	1	○			○			○			○						○			
		日本語Ⅱ	1		○			○			○			○					○			
		日本語表現Ⅰ	1	○			○			○			○							○		
		日本語表現Ⅱ	1		○			○			○			○						○		
		日本語表現Ⅲ	1	○			○			○			○							○		
		日本語表現Ⅳ	1		○			○			○			○						○		
		文学	2	○			○			○			○						○			
		哲学	2	○			○			○			○						○			
		倫理学	2		○			○			○			○					○			
		心理学	2		○			○			○			○					○			
		行動の科学	2		○			○			○			○					○			
		文化人類学	2	○			○			○			○						○			
		音楽の世界	2	○			○			○			○						○			
		社会学	2	○			○			○			○						○			
		日本国憲法	2		◎			◎			◎			◎		●		▲	○			
		歴史学	2	○			○			○			○						○			
		地理学	2	○			○			○			○						○			
		数学の世界	2	○			○			○			○						○			
		自然科学の基礎	2		○			○			○			○					○			
		環境化学の基礎	2	○			○			○			○						○			
		健康スポーツ（理論）	1	◎			◎			◎			◎			●		▲	○			
		健康スポーツ（実技）	1		◎			◎			◎			◎		●		▲	○			
		パラスポーツ指導論	1		○			○			○			○						○		
		スポーツ実技Ⅰ	1	○			○			○			○								○	
		スポーツ実技Ⅱ	1		○			○			○			○							○	
	共生教養科目	共生と社会	2	○			○			○			○						○			
		人権論	2	○			○			○			○						○			
		ボランティア活動	2		○			○			○			○					○			
		生活と環境	2		○			○			○			○					○			
	奈良・国際科目	奈良学	2	○			○			○			○						○			
		けいはんな学研都市学	1	○			○			○			○						○			
		異文化コミュニケーション	2		○			○			○			○					○			
		国際事情	2	○			○			○			○						○			
	情報教養科目	情報機器の操作	2	◎			◎			◎			◎			●		▲	○			
		情報倫理とセキュリティ	2		○			○			○			○					○			
		データの世界	2		○			○			○			○					○			
		ＣＧの基礎と演習	2	○			○			○			○						○			
		情報と分析	2	○			○			○			○						○			
	キャリア形成科目	キャリアデザイン	1				○											△		○		
		キャリアディベロップメント	1					○										△		○		
		キャリアスキルアップⅠ	1							○								△		○		
		キャリアスキルアップⅡ	1								○							△		○		
		インターンシップ	2								○									○		

※「中国語基礎Ⅱ」は「中国語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

※「スペイン語基礎Ⅱ」は「スペイン語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

Ⅱ．専門教育科目

科目区分			授業科目の名称	単位数	配当年次 1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 幼稚園	教員免許 特別支援	保育士	授業形態 講義	演習	実験・実習	履修区分卒業要件
専門科目	基礎科目	教育学の基礎に関する理解	発達・教育心理学	2				○									●		▲	○			
			保育の心理学	2					○										▲	○			
			子どもの理解と援助	1								○							▲		○		32単位以上
			子ども家庭支援の心理学	2								○							▲	○			
			教育行政学	2				○									◎1		△	○			
			教育社会学	2					○								◎2			○			
			教職入門	2	○												●		▲	○			
			社会福祉	2	○														▲	○			
			幼児理解	2	○												●		▲	○			
			保育者論	2		○													▲	○			
			教育原理	2		○											●		▲	○			
			保育原理	2				○											▲	○			
			幼児教育課程総論	2		○											●			○			
			保育の計画と評価	2					○										▲	○			
			保育内容総論	2	○												●		▲		○		
			子どもと健康	2		○											●		▲		○		
			子どもと人間関係	2		○											●		▲		○		
			子どもと環境	2	○												●		▲		○		
			子どもと言葉	2	○												●		▲		○		
			子どもと表現（体育）	2	○												●		▲		○		
			子どもと表現（図工）	2		○											●		▲		○		
			子どもと表現（音楽）	2		○											●		▲		○		
			衣食住の理解	2	○														△	○			
			器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器）	2	○																○		
			器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器）	2					○												○		
			食の心理	2					○											○			
		人間教育学の基礎に関する理解	人間教育学	2	◎														▲	○			
			ことばとコミュニケーション	2		○													△	○			
			教育と日本の伝統文化	2					○											○			
			英米文学	2					○											○			
			言語学概論	2										○						○			
			社会言語学	2								○								○			
			日本事情	2							○									○			
	発展科目	現代教育・教育経営に関する理解	現代教育課題Ａ（不登校・いじめ）	2							○									○			
			現代教育課題Ｂ（特別支援）	2							○									○			
			現代教育課題Ｃ（学校と安全）	2							○									○			47単位以上
			現代教育課題Ｄ（学校における異文化理解）	2								○								○			
			幼児教育相談支援	2							○						●				○		
			子ども家庭支援論	2							○								▲	○			
			子育て支援	1							○								▲		○		
			子ども家庭福祉	2							○								▲	○			
			社会的養護Ⅰ	2				○											▲	○			
		教育実践の理解	社会的養護Ⅱ	1					○										▲		○		
			乳児保育Ⅰ	2				○											▲	○			
			乳児保育Ⅱ	1					○										▲		○		
			障害児保育	2							○								▲		○		
			子どもの保健	2							○								▲	○			
			子どもの健康と安全	1								○							▲		○		
			子どもの食と栄養	2					○										▲		○		
			特別支援	2		○											●			○			
			教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2								○					●		▲	○			
			子どもと健康の指導法	2				○									●			○			
			子どもと人間関係の指導法	2					○								●			○			
			子どもと環境の指導法	2							○						●			○			
			子どもと言葉の指導法	2							○						●			○			
			子どもと表現の指導法	2								○					●			○			
			生活科指導法	2					○										△	○			
			器楽･歌唱の指導法	2								○									○		
			家庭科指導法	2				○											△	○			
			体育科指導法	2							○								△	○			
			体育実技の指導法	2								○									○		

Ⅱ．専門教育科目

科目区分			授業科目の名称	単位数	配当年次 1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 幼稚園	教員免許 特別支援	保育士	授業形態 講義	演習	実験・実習	履修区分卒業要件
専門科目	発展科目	教育実践の理解	特別支援教育総論	2	○													●		○			
			知的障害者の心理	2				○										●		○			
			知的障害者の生理・病理	2				○										●		○			
			肢体不自由者の心理・生理・病理	2				○										●		○			
			病弱者の心理・生理・病理	2					○									●		○			
			発達障害者の心理	2					○									○		○			
			知的障害者教育課程論と指導論	2					○									●		○			
			肢体不自由者教育課程論と指導論	2					○									●		○			
			病弱者教育課程論と指導論	2							○							●		○			
			障害の検査と評価	2							○							●		○			
			重度・重複障害者教育課程論と指導論	2								○						●		○			
			視覚障害者教育総論	2							○							●		○			
			聴覚障害者教育総論	2								○						●		○			
			発達障害者教育総論	2								○						●		○			
		教職キャリア形成	教職表現力演習	2			○														○		
			保育表現力演習	2						○											○		
			人間教育実践力開発演習Ⅰ	2			○														○		
			人間教育実践力開発演習Ⅱ	2						○											○		
専門科目	演習実習科目	教育実践実習	保育所実習Ⅰ	2							○								▲			○	19単位以上
			保育所実習指導Ⅰ	1							○								▲		○		
			施設実習Ⅰ	2								○							▲			○	
			施設実習指導Ⅰ	1								○							▲		○		
			保育所実習Ⅱ	2								○							▲			○	
			保育所実習指導Ⅱ	1								○							▲		○		
			施設実習Ⅱ	2											○				△			○	
			施設実習指導Ⅱ	1											○				△		○		
			教育実習事前事後指導（幼・小）	1									◎				●				○		
			教育実習Ⅰ（幼・小）	2							◎						●					○	
			教育実習Ⅱ（幼・小）	2							◎						●					○	
			特別支援教育実習（事前事後指導1単位含む）	3												○		●				○	
			保育実践演習	2											○				▲		○		
			教職実践演習	2											◎		●				○		
		ゼミナール	基礎ゼミナールⅠ	2			◎														○		
			基礎ゼミナールⅡ	2						◎											○		
			人間教育学ゼミナールⅠ（基礎）	4									◎								○		
			人間教育学ゼミナールⅡ（応用）	4												◎					○		
			卒業研究	4											○						○		
関連科目		学校図書館司書教諭免許取得	学校経営と学校図書館	2										○					○				
			学校図書館メディアの構成	2										○					○				
			学習指導と学校図書館	2											○				○				
			読書と豊かな人間性	2											○				○				
			情報メディアの活用	2										○					○				

※「器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器）」は「器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器）」を修得又は履修した者のみが履修できる。

註１　「配当年次」欄の「◎」は卒業必修科目、「○」は卒業選択科目を表す。

註２　「資格要件科目」欄の「●」は免許必修科目、「◎」は免許選択必修科目、　「○」は免許選択科目を表す。

註３　「資格要件科目」欄の「▲」は保育士資格必修科目、「△」は保育士資格選択科目を表す。

註４　【卒業要件単位　１２４単位】

①　共通教育科目２６単位以上（必修８単位を含む）

②　専門科目のうち、基礎科目３２単位以上

③　専門科目のうち、発展科目４７単位以上

④　専門科目のうち、演習実習科目１９単位以上

■　2024年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　人間教育学専攻　授業科目表（案）

＜小学校専修＞

Ⅰ．共通教育科目

科目区分		授業科目の名称	単位数	配当年次 1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 小学校	特別支援	授業形態 講義	演習	実験・実習	履修区分 卒業要件
共通教育科目	基礎教養科目	英語Ⅰ	1	○			○			○			○					○			
		英語Ⅱ	1		○			○			○			○				○			
		英会話Ⅰ	1	◎			◎			◎			◎			●			○		26単位以上
		英会話Ⅱ	1		◎			◎			◎			◎		●			○		
		中国語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○					○			
		中国語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○				○			
		中国語会話	1		○			○			○			○					○		
		スペイン語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○					○			
		スペイン語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○				○			
		スペイン語会話	1	○			○			○			○						○		
		日本語Ⅰ	1	○			○			○			○					○			
		日本語Ⅱ	1		○			○			○			○				○			
		日本語表現Ⅰ	1	○			○			○			○						○		
		日本語表現Ⅱ	1		○			○			○			○					○		
		日本語表現Ⅲ	1	○			○			○			○						○		
		日本語表現Ⅳ	1		○			○			○			○					○		
		文学	2	○			○			○			○					○			
		哲学	2	○			○			○			○					○			
		倫理学	2		○			○			○			○				○			
		心理学	2		○			○			○			○				○			
		行動の科学	2		○			○			○			○				○			
		文化人類学	2	○			○			○			○					○			
		音楽の世界	2	○			○			○			○					○			
		社会学	2	○			○			○			○					○			
		日本国憲法	2		◎			◎			◎			◎		●		○			
		歴史学	2	○			○			○			○					○			
		地理学	2	○			○			○			○					○			
		数学の世界	2	○			○			○			○					○			
		自然科学の基礎	2		○			○			○			○				○			
		環境化学の基礎	2	○			○			○			○					○			
		健康スポーツ(理論)	1	◎			◎			◎			◎			●		○			
		健康スポーツ(実技)	1		◎			◎			◎			◎		●				○	
		パラスポーツ指導論	1		○			○			○			○					○		
		スポーツ実技Ⅰ	1	○			○			○			○							○	
		スポーツ実技Ⅱ	1		○			○			○			○						○	
	共生教養科目	共生と社会	2	○			○			○			○					○			
		人権論	2	○			○			○			○					○			
		ボランティア活動	2		○			○			○			○				○			
		生活と環境	2		○			○			○			○				○			
	奈良・国際科目	奈良学	2	○			○			○			○					○			
		けいはんな学研都市学	1	○			○			○			○					○			
		異文化コミュニケーション	2		○			○			○			○				○			
		国際事情	2	○			○			○			○					○			
	情報教養科目	情報機器の操作	2	◎			◎			◎			◎			●		○			
		情報倫理とセキュリティ	2		○			○			○			○				○			
		データの世界	2		○			○			○			○				○			
		ＣＧの基礎と演習	2	○			○			○			○					○			
		情報と分析	2	○			○			○			○					○			
	キャリア形成科目	キャリアデザイン	1				○												○		
		キャリアディベロップメント	1					○											○		
		キャリアスキルアップⅠ	1							○									○		
		キャリアスキルアップⅡ	1								○								○		
		インターンシップ	2								○								○		

※「中国語基礎Ⅱ」は「中国語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

※「スペイン語基礎Ⅱ」は「スペイン語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

Ⅱ．専門教育科目

科目区分			授業科目の名称	単位数	配当年次 1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 小学校	教員免許 特別支援	授業形態 講義	演習	実験・実習	履修区分 卒業要件
専門科目	基礎科目	教育学の基礎に関する理解	発達・教育心理学	2				○									●		○			32単位以上
			教育行政学	2				○									◎1		○			
			教育社会学	2					○								◎2		○			
			教職入門	2	○												●		○			
			教育原理	2		○											●		○			
			言葉の理解	2		○											●		○			
			社会の理解	2		○											●		○			
			数の理解	2		○											●		○			
			自然の理解	2	○												●		○			
			生活の理解	2		○											●		○			
			音楽の理解	2	○												●		○			
			美術の理解	2	○												●		○			
			衣食住の理解	2	○												○		○			
			運動・健康の理解	2		○											●		○			
			外国語の理解	2	○												●		○			
			書写演習（小）	2					○								○			○		
			器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器）	2	○												○			○		
			器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器）	2					○								○			○		
			食の心理	2					○										○			
		人間教育学の基礎に関する理解	人間教育学	2	◎														○			
			教育と日本の伝統文化	2					○										○			
			言語学概論	2										○					○			
			社会言語学	2								○							○			
			日本事情	2							○								○			
			英米文学	2					○										○			
	発展科目	現代教育・教育経営に関する理解	現代教育課題Ａ（不登校・いじめ）	2							○								○			47単位以
			現代教育課題Ｂ（特別支援）	2							○								○			
			現代教育課題Ｃ（学校と安全）	2							○								○			
			現代教育課題Ｄ（学校における異文化理解）	2								○							○			
			教育相談の理論と方法	2								○					●		○			
		教育実践の理解	特別支援	2		○											●		○			
			教育課程論	2							○						●		○			
			道徳教育の指導法	2							○						●		○			
			特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2								○					●		○			
			教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2								○					●		○			
			生徒指導・進路指導論	2					○								●		○			
			国語科指導法	2							○						●		○			
			社会科指導法	2				○									●		○			
			算数科指導法	2				○									●		○			
			理科指導法	2							○						●		○			
			生活科指導法	2					○								●		○			
			音楽科指導法	2					○								●		○			
			器楽･歌唱の指導法	2								○								○		
			図工科指導法	2					○								●		○			
			家庭科指導法	2				○									●		○			
			体育科指導法	2							○						●		○			
			体育実技の指導法	2								○								○		
			外国語科指導法	2					○								●			○		
			特別支援教育総論	2	○													●	○			
			知的障害者の心理	2				○										●	○			
			知的障害者の生理・病理	2				○										●	○			
			肢体不自由者の心理・生理・病理	2				○										●	○			
			病弱者の心理・生理・病理	2					○									●	○			
			発達障害者の心理	2					○									○	○			
			知的障害者教育課程論と指導論	2					○									●	○			
			肢体不自由者教育課程論と指導論	2					○									●	○			
			病弱者教育課程論と指導論	2							○							●	○			
			障害の検査と評価	2							○							●	○			
			重度・重複障害者教育課程論と指導論	2								○						●	○			
			視覚障害者教育総論	2							○							●	○			
			聴覚障害者教育総論	2								○						●	○			
			発達障害者教育総論	2								○						●	○			
		教職キャリア形成	教職表現力演習	2			○													○		
			人間教育実践力開発演習Ⅰ	2			○													○		
			人間教育実践力開発演習Ⅱ	2						○										○		
			人間教育実践力開発演習Ⅲ	2									○							○		
			人間教育実践力開発演習Ⅳ	2												○				○		

Ⅱ．専門教育科目

科目区分			授業科目の名称	単位数	配当年次 1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 小学校	特別支援	授業形態 講義	演習	実験・実習	履修区分卒業要件
専門科目	演習実習科目	教育実践実習	教育実習事前事後指導（幼・小）	1									◎				●			○		19単位以上
			教育実習Ⅰ（幼・小）	2							◎						●				○	
			教育実習Ⅱ（幼・小）	2							◎						●				○	
			特別支援教育実習（事前事後指導1単位含む）	3												○		●			○	
			教職実践演習	2											◎		●			○		
		ゼミナール	基礎ゼミナールⅠ	2			◎													○		
			基礎ゼミナールⅡ	2						◎										○		
			人間教育学ゼミナールⅠ（基礎）	4									◎							○		
			人間教育学ゼミナールⅡ（応用）	4												◎				○		
			卒業研究	4											○					○		
関連科目		学校図書館司書教諭免許取得	学校経営と学校図書館	2										○					○			
			学校図書館メディアの構成	2										○					○			
			学習指導と学校図書館	2											○				○			
			読書と豊かな人間性	2											○				○			
			情報メディアの活用	2										○					○			

※「器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器）」は「器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器）」を修得又は履修した者のみが履修できる。

註１　「配当年次」欄の「◎」は卒業必修科目、「○」は卒業選択科目を表す。

註２　「資格要件科目」欄の「●」は免許必修科目、「◎」は免許選択必修科目、　「○」は免許選択科目を表す。

註３　【卒業要件単位　１２４単位】

①　共通教育科目２６単位以上（必修８単位を含む）

②　専門科目のうち、基礎科目３２単位以上

③　専門科目のうち、発展科目４７単位以上

④　専門科目のうち、演習実習科目１９単位以上

■　2024年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　人間教育学専攻　授業科目表（案）

＜国語専修＞

Ⅰ．共通教育科目

科目区分		授業科目の名称	単位数	配当年次												資格要件科目 教員免許		授業形態			履修区分 卒業要件
				1年			2年			3年			4年			中高国語	特別支援	講義	演習	実験・実習	
				前期	後期	通年	前期	後期	通年	前期	後期	通年	前期	後期	通年						
共通教育科目	基礎教養科目	英語Ⅰ	1	○			○			○			○					○			26単位以上
		英語Ⅱ	1		○			○			○			○				○			
		英会話Ⅰ	1	◎			◎			◎			◎			●			○		
		英会話Ⅱ	1		◎			◎			◎			◎		●			○		
		中国語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○					○			
		中国語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○				○			
		中国語会話	1		○			○			○			○					○		
		スペイン語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○					○			
		スペイン語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○				○			
		スペイン語会話	1	○			○			○			○						○		
		日本語Ⅰ	1	○			○			○			○					○			
		日本語Ⅱ	1		○			○			○			○				○			
		日本語表現Ⅰ	1	○			○			○			○						○		
		日本語表現Ⅱ	1		○			○			○			○					○		
		日本語表現Ⅲ	1	○			○			○			○						○		
		日本語表現Ⅳ	1		○			○			○			○					○		
		文学	2	○			○			○			○			●		○			
		哲学	2	○			○			○			○					○			
		倫理学	2		○			○			○			○				○			
		心理学	2		○			○			○			○				○			
		行動の科学	2		○			○			○			○				○			
		文化人類学	2	○			○			○			○					○			
		音楽の世界	2	○			○			○			○					○			
		社会学	2	○			○			○			○					○			
		日本国憲法	2		◎			◎			◎			◎		●		○			
		歴史学	2	○			○			○			○					○			
		地理学	2	○			○			○			○					○			
		数学の世界	2	○			○			○			○					○			
		自然科学の基礎	2		○			○			○			○				○			
		環境化学の基礎	2	○			○			○			○					○			
		健康スポーツ(理論)	1	◎			◎			◎			◎			●		○			
		健康スポーツ(実技)	1		◎			◎			◎			◎		●				○	
		パラスポーツ指導論	1		○			○			○			○					○		
		スポーツ実技Ⅰ	1	○			○			○			○							○	
		スポーツ実技Ⅱ	1		○			○			○			○						○	
	共生教養科目	共生と社会	2	○			○			○			○					○			
		人権論	2	○			○			○			○					○			
		ボランティア活動	2		○			○			○			○				○			
		生活と環境	2		○			○			○			○				○			
	奈良・国際科目	奈良学	2	○			○			○			○					○			
		けいはんな学研都市学	1	○			○			○			○					○			
		異文化コミュニケーション	2		○			○			○			○				○			
		国際事情	2	○			○			○			○					○			
	情報教養科目	情報機器の操作	2	◎			◎			◎			◎			●		○			
		情報倫理とセキュリティ	2		○			○			○			○				○			
		データの世界	2		○			○			○			○				○			
		ＣＧの基礎と演習	2	○			○			○			○					○			
		情報と分析	2	○			○			○			○					○			
	キャリア形成科目	キャリアデザイン	1				○												○		
		キャリアディベロップメント	1					○											○		
		キャリアスキルアップⅠ	1							○									○		
		キャリアスキルアップⅡ	1								○								○		
		インターンシップ	2								○								○		

※「中国語基礎Ⅱ」は「中国語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

※「スペイン語基礎Ⅱ」は「スペイン語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

Ⅱ．専門教育科目

科目区分			授業科目の名称	単位数	配当年次 1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 中高国語	教員免許 特別支援	授業形態 講義	演習	実験・実習	履修区分卒業要件
専門科目	基礎科目	教育学の基礎に関する理解	発達・教育心理学	2				○									●		○			
			教育行政学	2				○									◎1		○			
			教育社会学	2					○								◎2		○			32
			教職入門	2	○												●		○			
			教育原理	2		○											●		○			単
			器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	○															○		
			器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2					○											○		位
			食の心理	2					○										○			
			国語学入門	2	○												●		○			以
			国語学Ⅰ	2		○											●		○			
			国文学入門	2	○												●		○			上
			国文学Ⅰ	2		○											●		○			
			漢文学入門	2	○												●		○			
			漢文学Ⅰ	2		○											●		○			
			書写・書道入門	2		○											●		○			
			書写・書道Ⅰ	2				○									○		○			
		人間教育学の基礎に関する理解	人間教育学	2	◎														○			
			ことばとコミュニケーション	2		○											●		○			
			教育と日本の伝統文化	2					○										○			
			英米文学	2					○										○			
			言語学概論	2										○					○			
			社会言語学	2								○							○			
			日本事情	2							○								○			
	発展科目	現代教育・教育経営に関する理解	現代教育課題Ａ(不登校・いじめ)	2							○								○			
			現代教育課題Ｂ(特別支援)	2							○								○			
			現代教育課題Ｃ(学校と安全)	2							○								○			47
			現代教育課題Ｄ(学校における異文化理解)	2								○							○			
			教育相談の理論と方法	2								○					●		○			単
		教育実践の理解	特別支援	2		○											●		○			
			教育課程論	2							○						●		○			位
			道徳教育の指導法	2							○						●		○			
			特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2								○					●		○			以
			教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2								○					●		○			
			生徒指導・進路指導論	2				○									●		○			
			器楽･歌唱の指導法	2								○								○		
			体育実技の指導法	2								○								○		
			国語学Ⅱ	2				○									●		○			
			国語学特論	2										○			○		○			
			語学・文学総合演習Ⅰ(国語学)	2					○								●			○		
			国文学Ⅱ	2				○									●		○			
			国文学特論	2							○						○		○			
			語学・文学総合演習Ⅱ(国文学)	2					○								●			○		
			漢文学Ⅱ	2				○									●		○			
			漢文学特論	2							○						○		○			
			語学・文学総合演習Ⅲ(漢文学)	2					○								●			○		
			書写・書道Ⅱ	2							○						○			○		
			国語科教育法Ⅰ	2		○											●		○			
			国語科教育法Ⅱ	2				○									●		○			
			国語科教育法Ⅲ	2					○								●		○			
			国語科教育法Ⅳ	2										○			●		○			
			特別支援教育総論	2	○													●		○		
			知的障害者の心理	2				○										●		○		
			知的障害者の生理・病理	2				○										●		○		
			肢体不自由者の心理・生理・病理	2				○										●		○		
			病弱者の心理・生理・病理	2					○									●		○		
			発達障害者の心理	2					○									○		○		
			知的障害者教育課程論と指導論	2					○									●		○		
			肢体不自由者教育課程論と指導論	2					○									●		○		
			病弱者教育課程論と指導論	2							○							●		○		
			障害の検査と評価	2							○							●		○		
			重度・重複障害者教育課程論と指導論	2								○						●		○		
			視覚障害者教育総論	2							○							●		○		
			聴覚障害者教育総論	2								○						●		○		
			発達障害者教育総論	2								○						●		○		
		教職キャリア形成	教職表現力演習	2			○													○		
			国語表現力演習	2						○										○		
			人間教育実践力開発演習Ⅰ	2			○													○		
			人間教育実践力開発演習Ⅱ	2						○										○		
			人間教育実践力開発演習Ⅲ	2									○							○		
			人間教育実践力開発演習Ⅳ	2												○				○		

Ⅱ．専門教育科目

科目区分			授業科目の名称	単位数	配当年次 1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 中高国語	特別支援	授業形態 講義	演習	実験・実習	履修区分 卒業要件
専門科目	演習実習科目	教育実践実習	教育実習事前事後指導(中・高)	1									◎				●			○		19単位以上
			教育実習Ⅰ(中・高)	2							◎						●				○	
			教育実習Ⅱ(中)	2							◎						●				○	
			特別支援教育実習(事前事後指導1単位含む)	3												○		●			○	
			教職実践演習	2											◎		●			○		
		ゼミナール	基礎ゼミナールⅠ	2			◎													○		
			基礎ゼミナールⅡ	2						◎										○		
			人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)	4									◎							○		
			人間教育学ゼミナールⅡ(応用)	4												◎				○		
			卒業研究	4											○					○		
関連科目		学校図書館司書教諭免許取得	学校経営と学校図書館	2										○					○			
			学校図書館メディアの構成	2										○					○			
			学習指導と学校図書館	2											○				○			
			読書と豊かな人間性	2											○				○			
			情報メディアの活用	2										○					○			

※「器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器）」は「器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器）」を修得又は履修した者のみが履修できる。

註１　「配当年次」欄の「◎」は卒業必修科目、「○」は卒業選択科目を表す。

註２　「資格要件科目」欄の「●」は免許必修科目、「◎」は免許選択必修科目、　「○」は免許選択科目を表す。

註３　「日本語教師資格」欄の「◆」は日本語教師資格必修科目を表す。

註３　【卒業要件単位　１２４単位】

①　共通教育科目２６単位以上（必修８単位を含む）

②　専門科目のうち、基礎科目３２単位以上

③　専門科目のうち、発展科目４７単位以上

④　専門科目のうち、演習実習科目１９単位以上

■　2024年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　人間教育学専攻　授業科目表（案）

＜数学専修＞

Ⅰ．共通教育科目

科目区分		授業科目の名称	単位数	配当年次												資格要件科目 教員免許	授業形態			履修区分 卒業要件
				1年			2年			3年			4年							
				前期	後期	通年	前期	後期	通年	前期	後期	通年	前期	後期	通年	中高数学	講義	演習	実験・実習	
共通教育科目	基礎教養科目	英語Ⅰ	1	○			○			○			○				○			26単位以上
		英語Ⅱ	1		○			○			○			○			○			
		英会話Ⅰ	1	◎			◎			◎			◎			●		○		
		英会話Ⅱ	1		◎			◎			◎			◎		●		○		
		中国語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○				○			
		中国語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○			○			
		中国語会話	1		○			○			○			○				○		
		スペイン語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○				○			
		スペイン語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○			○			
		スペイン語会話	1	○			○			○			○					○		
		日本語Ⅰ	1	○			○			○			○				○			
		日本語Ⅱ	1		○			○			○			○			○			
		日本語表現Ⅰ	1	○			○			○			○					○		
		日本語表現Ⅱ	1		○			○			○			○				○		
		日本語表現Ⅲ	1	○			○			○			○					○		
		日本語表現Ⅳ	1		○			○			○			○				○		
		文学	2	○			○			○			○				○			
		哲学	2	○			○			○			○				○			
		倫理学	2		○			○			○			○			○			
		心理学	2		○			○			○			○			○			
		行動の科学	2		○			○			○			○			○			
		文化人類学	2	○			○			○			○				○			
		音楽の世界	2	○			○			○			○				○			
		社会学	2	○			○			○			○				○			
		日本国憲法	2		◎			◎			◎			◎		●	○			
		歴史学	2	○			○			○			○				○			
		地理学	2	○			○			○			○				○			
		数学の世界	2	○			○			○			○				○			
		自然科学の基礎	2		○			○			○			○			○			
		環境化学の基礎	2	○			○			○			○				○			
		健康スポーツ（理論）	1	◎			◎			◎			◎			●	○			
		健康スポーツ（実技）	1		◎			◎			◎			◎		●	○			
		パラスポーツ指導論	1		○			○			○			○				○		
		スポーツ実技Ⅰ	1	○			○			○			○						○	
		スポーツ実技Ⅱ	1		○			○			○			○					○	
	共生教養科目	共生と社会	2	○			○			○			○				○			
		人権論	2	○			○			○			○				○			
		ボランティア活動	2		○			○			○			○			○			
		生活と環境	2		○			○			○			○			○			
	奈良・国際科目	奈良学	2	○			○			○			○				○			
		けいはんな学研都市学	1	○			○			○			○				○			
		異文化コミュニケーション	2		○			○			○			○			○			
		国際事情	2	○			○			○			○				○			
	情報教養科目	情報機器の操作	2	◎			◎			◎			◎			●	○			
		情報倫理とセキュリティ	2		○			○			○			○			○			
		データの世界	2		○			○			○			○			○			
		ＣＧの基礎と演習	2	○			○			○			○				○			
		情報と分析	2	○			○			○			○				○			
	キャリア形成科目	キャリアデザイン	1				○											○		
		キャリアディベロップメント	1					○										○		
		キャリアスキルアップⅠ	1							○								○		
		キャリアスキルアップⅡ	1								○							○		
		インターンシップ	2								○							○		

※「中国語基礎Ⅱ」は「中国語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

※「スペイン語基礎Ⅱ」は「スペイン語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

Ⅱ．専門教育科目

科目区分			授業科目の名称	単位数	配当年次 1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 中高数学	授業形態 講義	演習	実験・実習	履修区分卒業要件
専門科目	基礎科目	教育学の基礎に関する理解	発達・教育心理学	2				○									●	○			32単位以上
			教育行政学	2				○									◎1	○			
			教育社会学	2					○								◎2	○			
			教職入門	2	○												●	○			
			教育原理	2		○											●	○			
			数の理解	2		○												○			
			器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	○														○		
			器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2					○										○		
			食の心理	2					○									○			
			代数学基礎	2		○											●	○			
			解析学基礎	2		○											●	○			
			コンピュータ基礎	2		○											●	○			
			代数学Ａ（線形写像）	2				○									●	○			
			幾何学基礎	2	○												●	○			
			解析学Ａ（テーラー展開）	2				○									●	○			
			確率・統計基礎	2				○									●	○			
			代数学Ｂ（群論）	2					○								●	○			
			幾何学Ａ（集合と位相）	2				○									●	○			
			解析学Ｂ（複素関数）	2					○								●	○			
			コンピュータＡ（アルゴリズム論）	2					○								●	○			
		人間教育学の基礎に関する理解	人間教育学	2	◎													○			
			教育と日本の伝統文化	2					○									○			
			英米文学	2					○									○			
			数学入門	2	○													○			
			言語学概論	2										○				○			
			社会言語学	2								○						○			
			日本事情	2							○							○			
	発展科目	現代教育・教育経営に関する理解	現代教育課題Ａ(不登校・いじめ)	2							○							○			47単位以上
			現代教育課題Ｂ(特別支援)	2							○							○			
			現代教育課題Ｃ(学校と安全)	2							○							○			
			現代教育課題Ｄ(学校における異文化理解)	2								○						○			
			教育相談の理論と方法	2								○					●	○			
		教育実践の理解	特別支援	2		○											●	○			
			教育課程論	2							○						●	○			
			道徳教育の指導法	2							○						●	○			
			教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2								○					●	○			
			特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2								○					●	○			
			生徒指導・進路指導論	2				○									●	○			
			代数学Ⅰ（数論）	2							○						○	○			
			幾何学Ｂ（位相空間）	2					○								●	○			
			確率・統計応用	2							○						●	○			
			代数学Ⅱ（環と体）	2								○					○	○			
			解析学Ⅰ（ルベーグ積分）	2								○					○	○			
			コンピュータＢ（統計データ分析）	2							○						●	○			
			応用数学Ⅰ（位相幾何）	2										○			○	○			
			解析学Ⅱ（関数解析）	2										○			○	○			
			応用数学Ⅱ（応用代数学）	2											○		○	○			
			応用数学Ⅲ（微分方程式）	2											○		○	○			
			数学科教育法Ⅰ	2		○											●	○			
			数学科教育法Ⅱ	2				○									●	○			
			数学科教育法Ⅲ	2					○								●	○			
			数学科教育法Ⅳ	2										○			●	○			
		教職キャリア形成	教職表現力演習	2			○												○		
			数学表現力演習	2						○									○		
			人間教育実践力開発演習Ⅰ	2			○												○		
			人間教育実践力開発演習Ⅱ	2						○									○		
			人間教育実践力開発演習Ⅲ	2									○						○		
			人間教育実践力開発演習Ⅳ	2												○			○		
	演習実習科目	教育実践実習	教育実習事前事後指導(中・高)	1									◎				●		○		19単位以上
			教育実習Ⅰ(中・高)	2							◎						●			○	
			教育実習Ⅱ(中)	2							◎						●			○	
			教職実践演習	2											◎		●		○		
		ゼミナール	基礎ゼミナールⅠ	2			◎												○		
			基礎ゼミナールⅡ	2						◎									○		
			人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)	4									◎						○		
			人間教育学ゼミナールⅡ(応用)	4												◎			○		
			卒業研究	4											○				○		
関連科目		学校図書館司書教諭免許取得	学校経営と学校図書館	2										○				○			
			学校図書館メディアの構成	2										○				○			
			学習指導と学校図書館	2											○			○			
			読書と豊かな人間性	2											○			○			
			情報メディアの活用	2										○				○			

※「器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器）」は「器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器）」を修得又は履修した者のみが履修できる。

註１　「配当年次」欄の「◎」は卒業必修科目、「○」は卒業選択科目を表す。

註２　「資格要件科目」欄の「●」は免許必修科目、「◎」は免許選択必修科目、「○」は免許選択科目を表す。

註３　【卒業要件単位　１２４単位】

① 共通教育科目２６単位以上（必修８単位を含む）

② 専門科目のうち、基礎科目３２単位以上

③ 専門科目のうち、発展科目４７単位以上

④ 専門科目のうち、演習実習科目１９単位以上

■　2024年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　人間教育学専攻　授業科目表（案）

＜音楽専修＞

Ⅰ．共通教育科目

科目区分		授業科目の名称	単位数	配当年次												資格要件科目 教員免許	授業形態			履修区分 卒業要件
				1年			2年			3年			4年							
				前期	後期	通年	前期	後期	通年	前期	後期	通年	前期	後期	通年	中高音楽	講義	演習	実験・実習	
共通教育科目	基礎教養科目	英語Ⅰ	1	○			○			○			○				○			26単位以上
		英語Ⅱ	1		○			○			○			○			○			
		英会話Ⅰ	1	◎			◎			◎			◎			●		○		
		英会話Ⅱ	1		◎			◎			◎			◎		●		○		
		中国語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○				○			
		中国語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○			○			
		中国語会話	1		○			○			○			○				○		
		スペイン語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○				○			
		スペイン語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○			○			
		スペイン語会話	1	○			○			○			○					○		
		日本語Ⅰ	1	○			○			○			○				○			
		日本語Ⅱ	1		○			○			○			○			○			
		日本語表現Ⅰ	1	○			○			○			○					○		
		日本語表現Ⅱ	1		○			○			○			○				○		
		日本語表現Ⅲ	1	○			○			○			○					○		
		日本語表現Ⅳ	1		○			○			○			○				○		
		文学	2	○			○			○			○				○			
		哲学	2	○			○			○			○				○			
		倫理学	2		○			○			○			○			○			
		心理学	2		○			○			○			○			○			
		行動の科学	2		○			○			○			○			○			
		文化人類学	2	○			○			○			○				○			
		音楽の世界	2	○			○			○			○				○			
		社会学	2	○			○			○			○				○			
		日本国憲法	2		◎			◎			◎			◎		●	○			
		歴史学	2	○			○			○			○				○			
		地理学	2	○			○			○			○				○			
		数学の世界	2	○			○			○			○				○			
		自然科学の基礎	2		○			○			○			○			○			
		環境化学の基礎	2	○			○			○			○				○			
		健康スポーツ（理論）	1	◎			◎			◎			◎			●	○			
		健康スポーツ（実技）	1		◎			◎			◎			◎		●	○			
		パラスポーツ指導論	1		○			○			○			○				○		
		スポーツ実技Ⅰ	1	○			○			○			○						○	
		スポーツ実技Ⅱ	1		○			○			○			○					○	
	共生教養科目	共生と社会	2	○			○			○			○				○			
		人権論	2	○			○			○			○				○			
		ボランティア活動	2		○			○			○			○			○			
		生活と環境	2		○			○			○			○			○			
	奈良・国際科目	奈良学	2	○			○			○			○				○			
		けいはんな学研都市学	1	○			○			○			○				○			
		異文化コミュニケーション	2		○			○			○			○			○			
		国際事情	2	○			○			○			○				○			
	情報教養科目	情報機器の操作	2	◎			◎			◎			◎			●	○			
		情報倫理とセキュリティ	2		○			○			○			○			○			
		データの世界	2		○			○			○			○			○			
		ＣＧの基礎と演習	2	○			○			○			○				○			
		情報と分析	2	○			○			○			○				○			
	キャリア形成科目	キャリアデザイン	1				○											○		
		キャリアディベロップメント	1					○										○		
		キャリアスキルアップⅠ	1							○								○		
		キャリアスキルアップⅡ	1								○							○		
		インターンシップ	2								○							○		

※「中国語基礎Ⅱ」は「中国語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

※「スペイン語基礎Ⅱ」は「スペイン語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

Ⅱ．専門教育科目

科目区分			授業科目の名称	単位数	1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 中高音楽	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	履修区分 卒業要件
専門科目	基礎科目	教育学の基礎に関する理解	発達・教育心理学	2				○									●	○			
			教育行政学	2				○									◎1	○			
			教育社会学	2					○								◎2	○			32
			教職入門	2	○												●	○			
			教育原理	2		○											●	○			単
			音楽の理解	2	○													○			
			器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	○														○		位
			器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2					○										○		
			食の心理	2					○									○			以
			楽典	2		○											●	○			
			ソルフェージュⅠ	1				○									●		○		上
			ソルフェージュⅡ	1					○								●		○		
			キーボードハーモニーⅠ	1							○						●		○		
			キーボードハーモニーⅡ	1								○					●		○		
			音楽表現ⅠＡ（ピアノ・歌）	2			○										◎1		○		
			音楽表現ⅠＢ（リズム＆ダンス）	2			○										◎2		○		
			音楽表現ⅡＡ（ピアノ・歌）	2						○							◎1		○		
			音楽表現ⅡＢ（リズム＆ダンス）	2						○							◎2		○		
		人間教育学の基礎に関する理解	人間教育学	2	◎													○			
			教育と日本の伝統文化	2					○									○			
			英米文学	2					○									○			
			西洋の音楽史と理論	2				○									●	○			
			諸民族の音楽（日本伝統音楽を含む）	2					○								●	○			
			言語学概論	2										○				○			
			社会言語学	2								○						○			
			日本事情	2							○							○			
	発展科目	現代教育・教育経営に関する理解	現代教育課題Ａ(不登校・いじめ)	2							○							○			
			現代教育課題Ｂ(特別支援)	2							○							○			
			現代教育課題Ｃ(学校と安全)	2							○							○			47
			現代教育課題Ｄ(学校における異文化理解)	2								○						○			
			教育相談の理論と方法	2								○					●	○			単
		教育実践の理解	特別支援	2		○											●	○			
			教育課程論	2							○						●	○			位
			道徳教育の指導法	2							○						●	○			
			教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2								○					●	○			以
			特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2								○					●	○			
			生徒指導・進路指導論	2				○									●	○			上
			合唱Ⅰ	1		○											●		○		
			合唱Ⅱ	1				○									●		○		
			器楽演習ⅠＡ（ピアノ）	1							○						◎1		○		
			器楽演習ⅠＢ（管打）	1							○						◎2		○		
			身体表現演習Ⅰ	1							○								○		
			声楽実技Ⅰ（日本伝統歌唱を含む）	1					○								◎3		○		
			器楽演習ⅡＡ（ピアノ）	1								○					◎1		○		
			器楽演習ⅡＢ（管打）	1								○					◎2		○		
			身体表現演習Ⅱ	1								○							○		
			声楽実技Ⅱ（日本伝統歌唱を含む）	1							○						◎3		○		
			器楽特殊演習ⅠＡ（ピアノ）	1										○			◎1		○		
			器楽特殊演習ⅠＢ（管打）	1										○			◎2		○		
			身体表現特殊演習Ⅰ	1										○					○		
			声楽演奏法演習Ⅰ	1								○					◎3		○		
			器楽特殊演習ⅡＡ（ピアノ）	1											○		◎1		○		
			器楽特殊演習ⅡＢ（管打）	1											○		◎2		○		
			身体表現特殊演習Ⅱ	1											○				○		
			声楽演奏法演習Ⅱ	1										○			◎3		○		
			器楽合奏Ⅰ（和楽器を含む）	2			○										●		○		
			器楽合奏Ⅱ	2						○									○		
			器楽合奏Ⅲ	2									○						○		
			器楽合奏Ⅳ	2												○			○		
			指揮法	2							○						●	○			
			作曲法基礎（編曲法を含む）	2								○						○			
			作曲法応用（編曲法を含む）	1										○					○		
			音楽科教育法Ⅰ	2		○											●	○			
			音楽科教育法Ⅱ	2				○									●	○			
			音楽科教育法Ⅲ	2					○								●	○			
			音楽科教育法Ⅳ	2										○			●	○			
		教職キャリア形成	教職表現力演習	2			○												○		
			音楽表現力演習	2						○									○		
			人間教育実践力開発演習Ⅰ	2			○												○		
			人間教育実践力開発演習Ⅱ	2						○									○		
			人間教育実践力開発演習Ⅲ	2									○						○		
			人間教育実践力開発演習Ⅳ	2												○			○		

Ⅱ．専門教育科目

科目区分			授業科目の名称	単位数	配当年次 1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 中高音楽	授業形態 講義	演習	実験・実習	履修区分卒業要件
専門科目	演習実習科目	教育実践実習	教育実習事前事後指導（中・高）	1									◎				●		○		19単位以上
			教育実習Ⅰ（中・高）	2							◎						●			○	
			教育実習Ⅱ（中）	2							◎						●			○	
			教職実践演習	2											◎		●		○		
		ゼミナール	基礎ゼミナールⅠ	2			◎												○		
			基礎ゼミナールⅡ	2						◎									○		
			人間教育学ゼミナールⅠ（基礎）	4									◎						○		
			人間教育学ゼミナールⅡ（応用）	4												◎			○		
			卒業研究	4											○				○		
関連科目		学校図書館司書教諭免許取得	学校経営と学校図書館	2										○				○			
			学校図書館メディアの構成	2										○				○			
			学習指導と学校図書館	2											○			○			
			読書と豊かな人間性	2											○			○			
			情報メディアの活用	2										○				○			

※「器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器）」は「器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器）」を修得又は履修した者のみが履修できる。

※「合唱Ⅱ」は「合唱Ⅰ」を修得又は履修した者のみが履修できる。

※「声楽実技Ⅱ（日本伝統歌唱を含む）」は「声楽実技Ⅰ（日本伝統歌唱を含む）」を修得又は履修した者のみが履修できる。

※「声楽演奏法演習Ⅱ」は「声楽演奏法演習Ⅰ」を修得又は履修した者のみ履修できる。

※「音楽表現ⅡＢ（リズム＆ダンス）」は「音楽表現ⅠＢ（リズム＆ダンス）」を修得した者のみが履修できる。

※「身体表現演習Ⅱ」は「身体表現演習Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

※「身体表現特殊演習Ⅰ」は「身体表現演習Ⅱ」を修得した者のみが履修できる。

※「身体表現特殊演習Ⅱ」は「身体表現特殊演習Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

註１　「配当年次」欄の「◎」は卒業必修科目、「○」は卒業選択科目を表す。

註２　「資格要件科目」欄の「●」は免許必修科目、「◎」は免許選択必修科目、　「○」は免許選択科目を表す。

註３　【卒業要件単位　１２４単位】

① 共通教育科目２６単位以上（必修８単位を含む）

② 専門科目のうち、基礎科目３２単位以上

③ 専門科目のうち、発展科目４７単位以上

④ 専門科目のうち、演習実習科目１９単位以上

■　2023年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　人間教育学専攻　授業科目表（案）

＜乳幼児教育専修＞

Ⅰ．共通教育科目

科目区分		授業科目の名称	単位数	配当年次 1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 幼稚園	教員免許 特別支援	保育士	授業形態 講義	演習	実験・実習	履修区分 卒業要件
共通教育科目	基礎教養科目	英語Ⅰ	1	○			○			○			○						○			26単位以上
		英語Ⅱ	1		○			○			○			○					○			
		英会話Ⅰ	1	◎			◎			◎			◎			●		▲		○		
		英会話Ⅱ	1		◎			◎			◎			◎		●		▲		○		
		中国語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○						○			
		中国語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○					○			
		中国語会話	1		○			○			○			○						○		
		スペイン語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○						○			
		スペイン語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○					○			
		スペイン語会話	1	○			○			○			○							○		
		日本語Ⅰ	1	○			○			○			○						○			
		日本語Ⅱ	1		○			○			○			○					○			
		日本語表現Ⅰ	1	○			○			○			○							○		
		日本語表現Ⅱ	1		○			○			○			○						○		
		日本語表現Ⅲ	1	○			○			○			○							○		
		日本語表現Ⅳ	1		○			○			○			○						○		
		文学	2	○			○			○			○						○			
		哲学	2	○			○			○			○						○			
		倫理学	2		○			○			○			○					○			
		心理学	2		○			○			○			○					○			
		行動の科学	2		○			○			○			○					○			
		文化人類学	2	○			○			○			○						○			
		音楽の世界	2	○			○			○			○						○			
		社会学	2	○			○			○			○						○			
		日本国憲法	2		◎			◎			◎			◎		●		▲	○			
		歴史学	2	○			○			○			○						○			
		地理学	2	○			○			○			○						○			
		数学の世界	2	○			○			○			○						○			
		自然科学の基礎	2		○			○			○			○					○			
		環境化学の基礎	2	○			○			○			○						○			
		健康スポーツ（理論）	1	◎			◎			◎			◎			●		▲	○			
		健康スポーツ（実技）	1		◎			◎			◎			◎		●		▲	○			
		パラスポーツ指導論	1		○			○			○			○						○		
		スポーツ実技Ⅰ	1	○			○			○			○								○	
		スポーツ実技Ⅱ	1		○			○			○			○							○	
	共生教養科目	共生と社会	2	○			○			○			○						○			
		人権論	2	○			○			○			○						○			
		ボランティア活動	2		○			○			○			○					○			
		生活と環境	2		○			○			○			○					○			
	奈良・国際科目	奈良学	2	○			○			○			○						○			
		けいはんな学研都市学	1	○			○			○			○						○			
		異文化コミュニケーション	2		○			○			○			○					○			
		国際事情	2	○			○			○			○						○			
	情報教養科目	情報機器の操作	2	◎			◎			◎			◎			●		▲	○			
		情報倫理とセキュリティ	2		○			○			○			○					○			
		データの世界	2		○			○			○			○					○			
		ＣＧの基礎と演習	2	○			○			○			○						○			
		情報と分析	2	○			○			○			○						○			
	キャリア形成科目	キャリアデザイン	1				○											△		○		
		キャリアディベロップメント	1					○										△		○		
		キャリアスキルアップⅠ	1							○								△		○		
		キャリアスキルアップⅡ	1								○							△		○		
		インターンシップ	2								○									○		

※「中国語基礎Ⅱ」は「中国語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

※「スペイン語基礎Ⅱ」は「スペイン語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

Ⅱ．専門教育科目

科目区分			授業科目の名称	単位数	配当年次 1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 幼稚園	教員免許 特別支援	保育士	授業形態 講義	演習	実験・実習	履修区分卒業要件
専門科目	基礎科目	教育学の基礎に関する理解	発達・教育心理学	2				○									●		▲	○			32単位以上
			保育の心理学	2					○										▲	○			
			子どもの理解と援助	1								○							▲		○		
			子ども家庭支援の心理学	2								○							▲	○			
			教育行政学	2				○									◎1		△	○			
			教育社会学	2					○								◎2			○			
			教職入門	2	○												●		▲	○			
			社会福祉	2	○														▲	○			
			幼児理解	2	○												●		▲	○			
			保育者論	2		○													▲	○			
			教育原理	2		○											●		▲	○			
			保育原理	2				○											▲	○			
			幼児教育課程総論	2		○											●			○			
			保育の計画と評価	2					○										▲	○			
			保育内容総論	2	○												●		▲		○		
			子どもと健康	2		○											●		▲		○		
			子どもと人間関係	2		○											●		▲		○		
			子どもと環境	2	○												●		▲		○		
			子どもと言葉	2	○												●		▲		○		
			子どもと表現（体育）	2	○												●		▲		○		
			子どもと表現（図工）	2		○											●		▲		○		
			子どもと表現（音楽）	2		○											●		▲		○		
			衣食住の理解	2	○														△	○			
			器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器）	2	○																○		
			器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器）	2					○												○		
			食の心理	2					○											○			
		人間教育学の基礎に関する理解	人間教育学	2	◎														▲	○			
			ことばとコミュニケーション	2		○													△	○			
			教育と日本の伝統文化	2					○											○			
			英米文学	2					○											○			
			言語学概論	2										○						○			
			社会言語学	2								○								○			
			日本事情	2							○									○			
	発展科目	現代教育・教育経営に関する理解	現代教育課題Ａ（不登校・いじめ）	2							○									○			47単位以上
			現代教育課題Ｂ（特別支援）	2							○									○			
			現代教育課題Ｃ（学校と安全）	2							○	○								○			
			現代教育課題Ｄ（学校における異文化理解）	2								○								○			
			幼児教育相談支援	2							○						●				○		
			子ども家庭支援論	2							○								▲	○			
			子育て支援	1							○								▲		○		
			子ども家庭福祉	2							○								▲	○			
			社会的養護Ⅰ	2				○											▲	○			
		教育実践の理解	社会的養護Ⅱ	1					○										▲		○		
			乳児保育Ⅰ	2				○											▲	○			
			乳児保育Ⅱ	1					○										▲		○		
			障害児保育	2							○								▲		○		
			子どもの保健	2							○								▲	○			
			子どもの健康と安全	1								○							▲		○		
			子どもの食と栄養	2					○										▲		○		
			特別支援	2		○											●			○			
			教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2								○					●		▲	○			
			子どもと健康の指導法	2				○									●			○			
			子どもと人間関係の指導法	2					○								●			○			
			子どもと環境の指導法	2							○						●			○			
			子どもと言葉の指導法	2							○						●			○			
			子どもと表現の指導法	2								○					●			○			
			生活科指導法	2					○										△	○			
			器楽・歌唱の指導法	2								○									○		
			家庭科指導法	2				○											△	○			
			体育科指導法	2							○								△	○			
			体育実技の指導法	2								○									○		

Ⅱ．専門教育科目

科目区分			授業科目の名称	単位数	配当年次 1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 幼稚園	教員免許 特別支援	保育士	授業形態 講義	演習	実験・実習	履修区分卒業要件
専門科目	発展科目	教育実践の理解	特別支援教育総論	2	○													●		○			
			知的障害者の心理	2				○										●		○			
			知的障害者の生理・病理	2				○										●		○			
			肢体不自由者の心理・生理・病理	2				○										●		○			
			病弱者の心理・生理・病理	2					○									●		○			
			発達障害者の心理	2					○									○		○			
			知的障害者教育課程論と指導論	2					○									●		○			
			肢体不自由者教育課程論と指導論	2					○									●		○			
			病弱者教育課程論と指導論	2							○							●		○			
			障害の検査と評価	2							○							●		○			
			重度・重複障害者教育課程論と指導論	2								○						●		○			
			視覚障害者教育総論	2							○							●		○			
			聴覚障害者教育総論	2								○						●		○			
			発達障害者教育総論	2								○						●		○			
		教職キャリア形成	教職表現力演習	2			○														○		
			保育表現力演習	2						○											○		
			人間教育実践力開発演習Ⅰ	2			○														○		
			人間教育実践力開発演習Ⅱ	2						○											○		
専門科目	演習実習科目	教育実践実習	保育所実習Ⅰ	2							○								▲			○	
			保育所実習指導Ⅰ	1							○								▲		○		
			施設実習Ⅰ	2								○							▲			○	19
			施設実習指導Ⅰ	1								○							▲		○		
			保育所実習Ⅱ	2								○							▲			○	単
			保育所実習指導Ⅱ	1								○							▲		○		
			施設実習Ⅱ	2											○				△			○	位
			施設実習指導Ⅱ	1											○				△		○		
			教育実習事前事後指導（幼・小）	1									◎				●				○		以
			教育実習Ⅰ（幼・小）	2							◎						●					○	上
			教育実習Ⅱ（幼・小）	2							◎						●					○	
			特別支援教育実習（事前事後指導1単位含む）	3												○		●				○	
			保育実践演習	2											○				▲		○		
			教職実践演習	2											◎		●				○		
		ゼミナール	基礎ゼミナールⅠ	2			◎														○		
			基礎ゼミナールⅡ	2						◎											○		
			人間教育学ゼミナールⅠ（基礎）	4									◎								○		
			人間教育学ゼミナールⅡ（応用）	4												◎					○		
			卒業研究	4											○						○		
関連科目		学校図書館司書教諭免許取得	学校経営と学校図書館	2										○					○				
			学校図書館メディアの構成	2										○					○				
			学習指導と学校図書館	2											○				○				
			読書と豊かな人間性	2											○				○				
			情報メディアの活用	2										○					○				

※「器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器）」は「器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器）」を修得又は履修した者のみが履修できる。

註１　「配当年次」欄の「◎」は卒業必修科目、「○」は卒業選択科目を表す。

註２　「資格要件科目」欄の「●」は免許必修科目、「◎」は免許選択必修科目、「○」は免許選択科目を表す。

註３　「資格要件科目」欄の「▲」は保育士資格必修科目、「△」は保育士資格選択科目を表す。

註４　【卒業要件単位　１２４単位】

①　共通教育科目２６単位以上（必修８単位を含む）

②　専門科目のうち、基礎科目３２単位以上

③　専門科目のうち、発展科目４７単位以上

④　専門科目のうち、演習実習科目１９単位以上

■　2023年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　人間教育学専攻　授業科目表（案）

＜小学校専修＞

Ｉ．共通教育科目

科目区分		授業科目の名称	単位数	配当年次 1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 小学校	特別支援	授業形態 講義	演習	実験・実習	履修区分 卒業要件
共通教育科目	基礎教養科目	英語Ｉ	1	○			○			○			○					○			26単位以上
		英語Ⅱ	1		○			○			○			○				○			
		英会話Ｉ	1	◎			◎			◎			◎			●			○		
		英会話Ⅱ	1		◎			◎			◎			◎		●			○		
		中国語基礎Ｉ	1	○			○			○			○					○			
		中国語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○				○			
		中国語会話	1		○			○			○			○					○		
		スペイン語基礎Ｉ	1	○			○			○			○					○			
		スペイン語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○				○			
		スペイン語会話	1	○			○			○			○						○		
		日本語Ｉ	1	○			○			○			○					○			
		日本語Ⅱ	1		○			○			○			○				○			
		日本語表現Ｉ	1	○			○			○			○						○		
		日本語表現Ⅱ	1		○			○			○			○					○		
		日本語表現Ⅲ	1	○			○			○			○						○		
		日本語表現Ⅳ	1		○			○			○			○					○		
		文学	2	○			○			○			○					○			
		哲学	2	○			○			○			○					○			
		倫理学	2		○			○			○			○				○			
		心理学	2		○			○			○			○				○			
		行動の科学	2		○			○			○			○				○			
		文化人類学	2	○			○			○			○					○			
		音楽の世界	2	○			○			○			○					○			
		社会学	2	○			○			○			○					○			
		日本国憲法	2		◎			◎			◎			◎		●		○			
		歴史学	2	○			○			○			○					○			
		地理学	2	○			○			○			○					○			
		数学の世界	2	○			○			○			○					○			
		自然科学の基礎	2		○			○			○			○				○			
		環境化学の基礎	2	○			○			○			○					○			
		健康スポーツ（理論）	1	◎			◎			◎			◎			●		○			
		健康スポーツ（実技）	1		◎			◎			◎			◎		●				○	
		パラスポーツ指導論	1		○			○			○			○					○		
		スポーツ実技Ｉ	1	○			○			○			○							○	
		スポーツ実技Ⅱ	1		○			○			○			○						○	
	共生教養科目	共生と社会	2	○			○			○			○					○			
		人権論	2	○			○			○			○					○			
		ボランティア活動	2		○			○			○			○				○			
		生活と環境	2		○			○			○			○				○			
	奈良・国際科目	奈良学	2	○			○			○			○					○			
		けいはんな学研都市学	1	○			○			○			○					○			
		異文化コミュニケーション	2		○			○			○			○				○			
		国際事情	2	○			○			○			○					○			
	情報教養科目	情報機器の操作	2	◎			◎			◎			◎			●		○			
		情報倫理とセキュリティ	2		○			○			○			○				○			
		データの世界	2		○			○			○			○				○			
		ＣＧの基礎と演習	2	○			○			○			○					○			
		情報と分析	2	○			○			○			○					○			
	キャリア形成科目	キャリアデザイン	1				○												○		
		キャリアディベロップメント	1					○											○		
		キャリアスキルアップＩ	1							○									○		
		キャリアスキルアップⅡ	1								○								○		
		インターンシップ	2								○								○		

※「中国語基礎Ⅱ」は「中国語基礎Ｉ」を修得した者のみが履修できる。

※「スペイン語基礎Ⅱ」は「スペイン語基礎Ｉ」を修得した者のみが履修できる。

Ⅱ．専門教育科目

科目区分			授業科目の名称	単位数	配当年次												資格要件科目 教員免許		授業形態			履修区分 卒業要件
					1年			2年			3年			4年			小学校	特別支援	講義	演習	実験・実習	
					前期	後期	通年	前期	後期	通年	前期	後期	通年	前期	後期	通年						
専門科目	基礎科目	教育学の基礎に関する理解	発達・教育心理学	2				○									●		○			32単位以上
			教育行政学	2				○									◎1		○			
			教育社会学	2					○								◎2		○			
			教職入門	2	○												●		○			
			教育原理	2		○											●		○			
			言葉の理解	2		○											●		○			
			社会の理解	2		○											●		○			
			数の理解	2		○											●		○			
			自然の理解	2	○												●		○			
			生活の理解	2		○											●		○			
			音楽の理解	2	○												●		○			
			美術の理解	2	○												●		○			
			衣食住の理解	2	○												○		○			
			運動・健康の理解	2		○											●		○			
			外国語の理解	2	○												●		○			
			書写演習（小）	2					○								○			○		
			器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器）	2	○												○			○		
			器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器）	2					○								○			○		
			食の心理	2					○										○			
		人間教育学の基礎に関する理解	人間教育学	2	◎														○			
			教育と日本の伝統文化	2					○										○			
			言語学概論	2										○					○			
			社会言語学	2								○							○			
			日本事情	2							○								○			
			英米文学	2					○										○			
	発展科目	現代教育・教育経営に関する理解	現代教育課題Ａ（不登校・いじめ）	2							○								○			47単位以
			現代教育課題Ｂ（特別支援）	2							○								○			
			現代教育課題Ｃ（学校と安全）	2							○								○			
			現代教育課題Ｄ（学校における異文化理解）	2								○							○			
			教育相談の理論と方法	2								○					●		○			
		教育実践の理解	特別支援	2		○											●		○			
			教育課程論	2							○						●		○			
			道徳教育の指導法	2							○						●		○			
			特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2								○					●		○			
			教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2								○					●		○			
			生徒指導・進路指導論	2					○								●		○			
			国語科指導法	2							○						●		○			
			社会科指導法	2				○									●		○			
			算数科指導法	2				○									●		○			
			理科指導法	2							○						●		○			
			生活科指導法	2					○								●		○			
			音楽科指導法	2					○								●		○			
			器楽･歌唱の指導法	2								○								○		
			図工科指導法	2					○								●		○			
			家庭科指導法	2				○									●		○			
			体育科指導法	2							○						●		○			
			体育実技の指導法	2								○								○		
			外国語科指導法	2					○								●			○		
			特別支援教育総論	2	○													●	○			
			知的障害者の心理	2				○										●	○			
			知的障害者の生理・病理	2				○										●	○			
			肢体不自由者の心理・生理・病理	2				○										●	○			
			病弱者の心理・生理・病理	2					○									●	○			
			発達障害者の心理	2					○									○	○			
			知的障害者教育課程論と指導論	2					○									●	○			
			肢体不自由者教育課程論と指導論	2					○									●	○			
			病弱者教育課程論と指導論	2							○							●	○			
			障害の検査と評価	2							○							●	○			
			重度・重複障害者教育課程論と指導論	2								○						●	○			
			視覚障害者教育総論	2							○							●	○			
			聴覚障害者教育総論	2								○						●	○			
			発達障害者教育総論	2								○						●	○			
		教職キャリア形成	教職表現力演習	2			○													○		
			人間教育実践力開発演習Ⅰ	2			○													○		
			人間教育実践力開発演習Ⅱ	2						○										○		
			人間教育実践力開発演習Ⅲ	2									○							○		
			人間教育実践力開発演習Ⅳ	2												○				○		

Ⅱ．専門教育科目

科目区分			授業科目の名称	単位数	配当年次 1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 小学校	特別支援	授業形態 講義	演習	実験・実習	履修区分 卒業要件
専門科目	演習実習科目	教育実践実習	教育実習事前事後指導（幼・小）	1									◎				●			○		19単位以上
			教育実習Ⅰ（幼・小）	2							◎						●				○	
			教育実習Ⅱ（幼・小）	2							◎						●				○	
			特別支援教育実習（事前事後指導1単位含む）	3												○		●			○	
			教職実践演習	2											◎		●			○		
		ゼミナール	基礎ゼミナールⅠ	2			◎													○		
			基礎ゼミナールⅡ	2						◎										○		
			人間教育学ゼミナールⅠ（基礎）	4									◎							○		
			人間教育学ゼミナールⅡ（応用）	4												◎				○		
			卒業研究	4											○					○		
関連科目		学校図書館司書教諭免許取得	学校経営と学校図書館	2										○					○			
			学校図書館メディアの構成	2										○					○			
			学習指導と学校図書館	2											○				○			
			読書と豊かな人間性	2											○				○			
			情報メディアの活用	2										○					○			

※「器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器）」は「器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器）」を修得又は履修した者のみが履修できる。

註１　「配当年次」欄の「◎」は卒業必修科目、「○」は卒業選択科目を表す。

註２　「資格要件科目」欄の「●」は免許必修科目、「◎」は免許選択必修科目、　「○」は免許選択科目を表す。

註３　【卒業要件単位　１２４単位】

①　共通教育科目２６単位以上（必修８単位を含む）

②　専門科目のうち、基礎科目３２単位以上

③　専門科目のうち、発展科目４７単位以上

④　専門科目のうち、演習実習科目１９単位以上

■　2023年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　人間教育学専攻　授業科目表（案）

＜国語専修＞

Ⅰ．共通教育科目

科目区分		授業科目の名称	単位数	配当年次 1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 中高国語	特別支援	授業形態 講義	演習	実験・実習	履修区分卒業要件
共通教育科目	基礎教養科目	英語Ⅰ	1	○			○			○			○					○			26単位以上
		英語Ⅱ	1		○			○			○			○				○			
		英会話Ⅰ	1	◎			◎			◎			◎			●			○		
		英会話Ⅱ	1		◎			◎			◎			◎		●			○		
		中国語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○					○			
		中国語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○				○			
		中国語会話	1		○			○			○			○					○		
		スペイン語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○					○			
		スペイン語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○				○			
		スペイン語会話	1	○			○			○			○						○		
		日本語Ⅰ	1	○			○			○			○					○			
		日本語Ⅱ	1		○			○			○			○				○			
		日本語表現Ⅰ	1	○			○			○			○						○		
		日本語表現Ⅱ	1		○			○			○			○					○		
		日本語表現Ⅲ	1	○			○			○			○						○		
		日本語表現Ⅳ	1		○			○			○			○					○		
		文学	2	○			○			○			○			●		○			
		哲学	2	○			○			○			○					○			
		倫理学	2		○			○			○			○				○			
		心理学	2		○			○			○			○				○			
		行動の科学	2		○			○			○			○				○			
		文化人類学	2	○			○			○			○					○			
		音楽の世界	2	○			○			○			○					○			
		社会学	2	○			○			○			○					○			
		日本国憲法	2		◎			◎			◎			◎		●		○			
		歴史学	2	○			○			○			○					○			
		地理学	2	○			○			○			○					○			
		数学の世界	2	○			○			○			○					○			
		自然科学の基礎	2		○			○			○			○				○			
		環境化学の基礎	2	○			○			○			○					○			
		健康スポーツ（理論）	1	◎			◎			◎			◎			●		○			
		健康スポーツ（実技）	1		◎			◎			◎			◎		●				○	
		パラスポーツ指導論	1		○			○			○			○					○		
		スポーツ実技Ⅰ	1	○			○			○			○							○	
		スポーツ実技Ⅱ	1		○			○			○			○						○	
	共生教養科目	共生と社会	2	○			○			○			○					○			
		人権論	2	○			○			○			○					○			
		ボランティア活動	2		○			○			○			○				○			
		生活と環境	2		○			○			○			○				○			
	奈良・国際科目	奈良学	2	○			○			○			○					○			
		けいはんな学研都市学	1	○			○			○			○					○			
		異文化コミュニケーション	2		○			○			○			○				○			
		国際事情	2	○			○			○			○					○			
	情報教養科目	情報機器の操作	2	◎			◎			◎			◎			●		○			
		情報倫理とセキュリティ	2		○			○			○			○				○			
		データの世界	2		○			○			○			○				○			
		ＣＧの基礎と演習	2	○			○			○			○					○			
		情報と分析	2	○			○			○			○					○			
	キャリア形成科目	キャリアデザイン	1				○												○		
		キャリアディベロップメント	1					○											○		
		キャリアスキルアップⅠ	1							○									○		
		キャリアスキルアップⅡ	1								○								○		
		インターンシップ	2								○								○		

※「中国語基礎Ⅱ」は「中国語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

※「スペイン語基礎Ⅱ」は「スペイン語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

Ⅱ．専門教育科目

科目区分			授業科目の名称	単位数	配当年次												資格要件科目 教員免許		授業形態			履修区分 卒業要件
					1年			2年			3年			4年			中高国語	特別支援	講義	演習	実験・実習	
					前期	後期	通年	前期	後期	通年	前期	後期	通年	前期	後期	通年						
専門科目	基礎科目	教育学の基礎に関する理解	発達・教育心理学	2				○									●		○			
			教育行政学	2				○									◎1		○			
			教育社会学	2					○								◎2		○			32
			教職入門	2	○												●		○			
			教育原理	2		○											●		○			単
			器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	○															○		
			器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2					○											○		位
			食の心理	2					○										○			
			国語学入門	2	○												●		○			以
			国語学Ⅰ	2		○											●		○			
			国文学入門	2	○												●		○			上
			国文学Ⅰ	2		○											●		○			
			漢文学入門	2	○												●		○			
			漢文学Ⅰ	2		○											●		○			
			書写・書道入門	2		○											●		○			
			書写・書道Ⅰ	2				○									○		○			
		人間教育学の基礎に関する理解	人間教育学	2	◎														○			
			ことばとコミュニケーション	2		○											●		○			
			教育と日本の伝統文化	2					○										○			
			英米文学	2					○										○			
			言語学概論	2										○					○			
			社会言語学	2								○							○			
			日本事情	2							○								○			
	発展科目	現代教育・教育経営に関する理解	現代教育課題Ａ(不登校・いじめ)	2							○								○			
			現代教育課題Ｂ(特別支援)	2							○								○			
			現代教育課題Ｃ(学校と安全)	2							○								○			47
			現代教育課題Ｄ(学校における異文化理解)	2								○							○			
			教育相談の理論と方法	2								○					●		○			単
		教育実践の理解	特別支援	2		○											●		○			
			教育課程論	2							○						●		○			位
			道徳教育の指導法	2							○						●		○			
			特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2								○					●		○			以
			教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2								○					●		○			
			生徒指導・進路指導論	2				○									●		○			
			器楽･歌唱の指導法	2								○								○		
			体育実技の指導法	2								○								○		
			国語学Ⅱ	2				○									●		○			
			国語学特論	2										○			○		○			
			語学・文学総合演習Ⅰ(国語学)	2					○								●			○		
			国文学Ⅱ	2				○									●		○			
			国文学特論	2							○						○		○			
			語学・文学総合演習Ⅱ(国文学)	2					○								●			○		
			漢文学Ⅱ	2				○									●		○			
			漢文学特論	2							○						○		○			
			語学・文学総合演習Ⅲ(漢文学)	2					○								●			○		
			書写・書道Ⅱ	2							○						○			○		
			国語科教育法Ⅰ	2		○											●		○			
			国語科教育法Ⅱ	2				○									●		○			
			国語科教育法Ⅲ	2					○								●		○			
			国語科教育法Ⅳ	2										○			●		○			
			特別支援教育総論	2	○													●		○		
			知的障害者の心理	2				○										●		○		
			知的障害者の生理・病理	2				○										●		○		
			肢体不自由者の心理・生理・病理	2				○										●		○		
			病弱者の心理・生理・病理	2					○									●		○		
			発達障害者の心理	2					○									○		○		
			知的障害者教育課程論と指導論	2					○									●		○		
			肢体不自由者教育課程論と指導論	2					○									●		○		
			病弱者教育課程論と指導論	2							○							●		○		
			障害の検査と評価	2							○							●		○		
			重度・重複障害者教育課程論と指導論	2								○						●		○		
			視覚障害者教育総論	2							○							●		○		
			聴覚障害者教育総論	2								○						●		○		
			発達障害者教育総論	2								○						●		○		
		教職キャリア形成	教職表現力演習	2			○													○		
			国語表現力演習	2						○										○		
			人間教育実践力開発演習Ⅰ	2			○													○		
			人間教育実践力開発演習Ⅱ	2						○										○		
			人間教育実践力開発演習Ⅲ	2									○							○		
			人間教育実践力開発演習Ⅳ	2												○				○		

Ⅱ．専門教育科目

科目区分			授業科目の名称	単位数	配当年次												資格要件科目 教員免許		授業形態			履修区分 卒業要件
					1年			2年			3年			4年			中高国語	特別支援	講義	演習	実験・実習	
					前期	後期	通年	前期	後期	通年	前期	後期	通年	前期	後期	通年						
専門科目	演習実習科目	教育実践実習	教育実習事前事後指導（中・高）	1									◎				●			○		19単位以上
			教育実習Ⅰ（中・高）	2							◎						●				○	
			教育実習Ⅱ（中）	2							◎						●				○	
			特別支援教育実習（事前事後指導1単位含む）	3												○		●			○	
			教職実践演習	2											◎		●			○		
		ゼミナール	基礎ゼミナールⅠ	2			◎													○		
			基礎ゼミナールⅡ	2						◎										○		
			人間教育学ゼミナールⅠ（基礎）	4									◎							○		
			人間教育学ゼミナールⅡ（応用）	4												◎				○		
			卒業研究	4											○					○		
関連科目		学校図書館司書教諭免許取得	学校経営と学校図書館	2										○					○			
			学校図書館メディアの構成	2										○					○			
			学習指導と学校図書館	2											○				○			
			読書と豊かな人間性	2											○				○			
			情報メディアの活用	2										○					○			

※「器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器）」は「器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器）」を修得又は履修した者のみが履修できる。

註１　「配当年次」欄の「◎」は卒業必修科目、「○」は卒業選択科目を表す。

註２　「資格要件科目」欄の「●」は免許必修科目、「◎」は免許選択必修科目、「○」は免許選択科目を表す。

註３　「日本語教師資格」欄の「◆」は日本語教師資格必修科目を表す。

註３　【卒業要件単位　１２４単位】

①　共通教育科目２６単位以上（必修８単位を含む）

②　専門科目のうち、基礎科目３２単位以上

③　専門科目のうち、発展科目４７単位以上

④　専門科目のうち、演習実習科目１９単位以上

■　2023年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　人間教育学専攻　授業科目表（案）

＜数学専修＞

Ⅰ．共通教育科目

科目区分		授業科目の名称	単位数	配当年次 1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 中高数学	授業形態 講義	演習	実験・実習	履修区分 卒業要件
共通教育科目	基礎教養科目	英語Ⅰ	1	○			○			○			○				○			26単位以上
		英語Ⅱ	1		○			○			○			○			○			
		英会話Ⅰ	1	◎			◎			◎			◎			●		○		
		英会話Ⅱ	1		◎			◎			◎			◎		●		○		
		中国語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○				○			
		中国語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○			○			
		中国語会話	1		○			○			○			○				○		
		スペイン語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○				○			
		スペイン語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○			○			
		スペイン語会話	1	○			○			○			○					○		
		日本語Ⅰ	1	○			○			○			○				○			
		日本語Ⅱ	1		○			○			○			○			○			
		日本語表現Ⅰ	1	○			○			○			○					○		
		日本語表現Ⅱ	1		○			○			○			○				○		
		日本語表現Ⅲ	1	○			○			○			○					○		
		日本語表現Ⅳ	1		○			○			○			○				○		
		文学	2	○			○			○			○				○			
		哲学	2	○			○			○			○				○			
		倫理学	2		○			○			○			○			○			
		心理学	2		○			○			○			○			○			
		行動の科学	2		○			○			○			○			○			
		文化人類学	2	○			○			○			○				○			
		音楽の世界	2	○			○			○			○				○			
		社会学	2	○			○			○			○				○			
		日本国憲法	2		◎			◎			◎			◎		●	○			
		歴史学	2	○			○			○			○				○			
		地理学	2	○			○			○			○				○			
		数学の世界	2	○			○			○			○				○			
		自然科学の基礎	2		○			○			○			○			○			
		環境化学の基礎	2	○			○			○			○				○			
		健康スポーツ（理論）	1	◎			◎			◎			◎			●	○			
		健康スポーツ（実技）	1		◎			◎			◎			◎		●	○			
		パラスポーツ指導論	1		○			○			○			○				○		
		スポーツ実技Ⅰ	1	○			○			○			○						○	
		スポーツ実技Ⅱ	1		○			○			○			○					○	
	共生教養科目	共生と社会	2	○			○			○			○				○			
		人権論	2	○			○			○			○				○			
		ボランティア活動	2		○			○			○			○			○			
		生活と環境	2		○			○			○			○			○			
	奈良・国際科目	奈良学	2	○			○			○			○				○			
		けいはんな学研都市学	1	○			○			○			○				○			
		異文化コミュニケーション	2		○			○			○			○			○			
		国際事情	2	○			○			○			○				○			
	情報教養科目	情報機器の操作	2	◎			◎			◎			◎			●	○			
		情報倫理とセキュリティ	2		○			○			○			○			○			
		データの世界	2		○			○			○			○			○			
		ＣＧの基礎と演習	2	○			○			○			○				○			
		情報と分析	2	○			○			○			○				○			
	キャリア形成科目	キャリアデザイン	1				○											○		
		キャリアディベロップメント	1					○										○		
		キャリアスキルアップⅠ	1							○								○		
		キャリアスキルアップⅡ	1								○							○		
		インターンシップ	2								○							○		

※「中国語基礎Ⅱ」は「中国語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

※「スペイン語基礎Ⅱ」は「スペイン語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

Ⅱ．専門教育科目

科目区分			授業科目の名称	単位数	配当年次 1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 中高数学	授業形態 講義	演習	実験・実習	履修区分 卒業要件
専門科目	基礎科目	教育学の基礎に関する理解	発達・教育心理学	2				○									●	○			
			教育行政学	2				○									◎1	○			
			教育社会学	2					○								◎2	○			32
			教職入門	2	○												●	○			
			教育原理	2		○											●	○			単
			数の理解	2		○												○			
			器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	○														○		位
			器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2					○										○		
			食の心理	2					○									○			以
			代数学基礎	2		○											●	○			
			解析学基礎	2		○											●	○			上
			コンピュータ基礎	2		○											●	○			
			代数学Ａ（線形写像）	2				○									●	○			
			幾何学基礎	2	○												●	○			
			解析学Ａ（テーラー展開）	2				○									●	○			
			確率・統計基礎	2				○									●	○			
			代数学Ｂ（群論）	2					○								●	○			
			幾何学Ａ（集合と位相）	2				○									●	○			
			解析学Ｂ（複素関数）	2					○								●	○			
			コンピュータＡ（アルゴリズム論）	2					○								●	○			
		人間教育学の基礎に関する理解	人間教育学	2	◎													○			
			教育と日本の伝統文化	2					○									○			
			英米文学	2					○									○			
			数学入門	2	○													○			
			言語学概論	2										○				○			
			社会言語学	2								○						○			
			日本事情	2							○							○			
	発展科目	現代教育・教育経営に関する理解	現代教育課題Ａ(不登校・いじめ)	2							○							○			
			現代教育課題Ｂ(特別支援)	2							○							○			
			現代教育課題Ｃ(学校と安全)	2							○							○			47
			現代教育課題Ｄ(学校における異文化理解)	2								○						○			
			教育相談の理論と方法	2								○					●	○			単
		教育実践の理解	特別支援	2		○											●	○			
			教育課程論	2							○						●	○			位
			道徳教育の指導法	2							○						●	○			
			教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2								○					●	○			以
			特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2								○					●	○			上
			生徒指導・進路指導論	2				○									●	○			
			代数学Ⅰ（数論）	2							○						○	○			
			幾何学Ｂ（位相空間）	2					○								●	○			
			確率・統計応用	2							○						●	○			
			代数学Ⅱ（環と体）	2								○					○	○			
			解析学Ⅰ（ルベーグ積分）	2								○					○	○			
			コンピュータＢ（統計データ分析）	2							○						●	○			
			応用数学Ⅰ（位相幾何）	2										○			○	○			
			解析学Ⅱ（関数解析）	2										○			○	○			
			応用数学Ⅱ（応用代数学）	2											○		○	○			
			応用数学Ⅲ（微分方程式）	2											○		○	○			
			数学科教育法Ⅰ	2		○											●	○			
			数学科教育法Ⅱ	2				○									●	○			
			数学科教育法Ⅲ	2					○								●	○			
			数学科教育法Ⅳ	2										○			●	○			
		キャリア・教職形成	教職表現力演習	2			○												○		
			数学表現力演習	2						○									○		
			人間教育実践力開発演習Ⅰ	2			○												○		
			人間教育実践力開発演習Ⅱ	2						○									○		
			人間教育実践力開発演習Ⅲ	2									○						○		
			人間教育実践力開発演習Ⅳ	2												○			○		
	演習実習科目	教育実践実習	教育実習事前事後指導(中・高)	1									◎				●		○		
			教育実習Ⅰ(中・高)	2							◎						●			○	
			教育実習Ⅱ(中)	2							◎						●			○	19
			教職実践演習	2											◎		●		○		単
		ゼミナール	基礎ゼミナールⅠ	2			◎												○		位
			基礎ゼミナールⅡ	2						◎									○		以
			人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)	4									◎						○		上
			人間教育学ゼミナールⅡ(応用)	4												◎			○		
			卒業研究	4											○				○		
関連科目		学校図書館司書教諭免許取得	学校経営と学校図書館	2										○				○			
			学校図書館メディアの構成	2										○				○			
			学習指導と学校図書館	2											○			○			
			読書と豊かな人間性	2											○			○			
			情報メディアの活用	2										○				○			

※「器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器）」は「器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器）」を修得又は履修した者のみが履修できる。

註１　「配当年次」欄の「◎」は卒業必修科目、「○」は卒業選択科目を表す。

註２　「資格要件科目」欄の「●」は免許必修科目、「◎」は免許選択必修科目、「○」は免許選択科目を表す。

註３　【卒業要件単位　１２４単位】

①　共通教育科目２６単位以上（必修８単位を含む）

②　専門科目のうち、基礎科目３２単位以上

③　専門科目のうち、発展科目４７単位以上

④　専門科目のうち、演習実習科目１９単位以上

■　2023年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　人間教育学専攻　授業科目表（案）

＜音楽専修＞

Ⅰ．共通教育科目

科目区分		授業科目の名称	単位数	配当年次 1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 中高音楽	授業形態 講義	演習	実験・実習	履修区分 卒業要件
共通教育科目	基礎教養科目	英語Ⅰ	1	○			○			○			○				○			26単位以上
		英語Ⅱ	1		○			○			○			○			○			
		英会話Ⅰ	1	◎			◎			◎			◎			●		○		
		英会話Ⅱ	1		◎			◎			◎			◎		●		○		
		中国語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○				○			
		中国語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○			○			
		中国語会話	1		○			○			○			○				○		
		スペイン語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○				○			
		スペイン語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○			○			
		スペイン語会話	1	○			○			○			○					○		
		日本語Ⅰ	1	○			○			○			○				○			
		日本語Ⅱ	1		○			○			○			○			○			
		日本語表現Ⅰ	1	○			○			○			○					○		
		日本語表現Ⅱ	1		○			○			○			○				○		
		日本語表現Ⅲ	1	○			○			○			○					○		
		日本語表現Ⅳ	1		○			○			○			○				○		
		文学	2	○			○			○			○				○			
		哲学	2	○			○			○			○				○			
		倫理学	2		○			○			○			○			○			
		心理学	2		○			○			○			○			○			
		行動の科学	2		○			○			○			○			○			
		文化人類学	2	○			○			○			○				○			
		音楽の世界	2	○			○			○			○				○			
		社会学	2	○			○			○			○				○			
		日本国憲法	2		◎			◎			◎			◎		●	○			
		歴史学	2	○			○			○			○				○			
		地理学	2	○			○			○			○				○			
		数学の世界	2	○			○			○			○				○			
		自然科学の基礎	2		○			○			○			○			○			
		環境化学の基礎	2	○			○			○			○				○			
		健康スポーツ(理論)	1	◎			◎			◎			◎			●	○			
		健康スポーツ(実技)	1		◎			◎			◎			◎		●	○			
		パラスポーツ指導論	1		○			○			○			○				○		
		スポーツ実技Ⅰ	1	○			○			○			○						○	
		スポーツ実技Ⅱ	1		○			○			○			○					○	
	共生教養科目	共生と社会	2	○			○			○			○				○			
		人権論	2	○			○			○			○				○			
		ボランティア活動	2		○			○			○			○			○			
		生活と環境	2		○			○			○			○			○			
	奈良・国際科目	奈良学	2	○			○			○			○				○			
		けいはんな学研都市学	1	○			○			○			○				○			
		異文化コミュニケーション	2		○			○			○			○			○			
		国際事情	2	○			○			○			○				○			
	情報教養科目	情報機器の操作	2	◎			◎			◎			◎			●	○			
		情報倫理とセキュリティ	2		○			○			○			○			○			
		データの世界	2		○			○			○			○			○			
		ＣＧの基礎と演習	2	○			○			○			○				○			
		情報と分析	2	○			○			○			○				○			
	キャリア形成科目	キャリアデザイン	1				○											○		
		キャリアディベロップメント	1					○										○		
		キャリアスキルアップⅠ	1							○								○		
		キャリアスキルアップⅡ	1								○							○		
		インターンシップ	2								○							○		

※「中国語基礎Ⅱ」は「中国語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

※「スペイン語基礎Ⅱ」は「スペイン語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

Ⅱ. 専門教育科目

科目区分			授業科目の名称	単位数	配当年次 1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 中高音楽	授業形態 講義	演習	実験・実習	履修区分 卒業要件
専門科目	基礎科目	教育学の基礎に関する理解	発達・教育心理学	2				○									●	○			32単位以上
			教育行政学	2				○									◎1	○			
			教育社会学	2					○								◎2	○			
			教職入門	2	○												●	○			
			教育原理	2		○											●	○			
			音楽の理解	2	○													○			
			器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	○														○		
			器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2					○										○		
			食の心理	2					○									○			
			楽典	2		○											●	○			
			ソルフェージュⅠ	1				○									●		○		
			ソルフェージュⅡ	1					○								●		○		
			キーボードハーモニーⅠ	1							○						●		○		
			キーボードハーモニーⅡ	1								○					●		○		
			音楽表現ⅠA(ピアノ・歌)	2			○										◎1		○		
			音楽表現ⅠB(リズム&ダンス)	2			○										◎2		○		
			音楽表現ⅡA(ピアノ・歌)	2						○							◎1		○		
			音楽表現ⅡB(リズム&ダンス)	2						○							◎2		○		
		人間教育学の基礎に関する理解	人間教育学	2	◎													○			
			教育と日本の伝統文化	2					○									○			
			英米文学	2					○									○			
			西洋の音楽史と理論	2				○									●	○			
			諸民族の音楽(日本伝統音楽を含む)	2					○								●	○			
			言語学概論	2										○				○			
			社会言語学	2								○						○			
			日本事情	2							○							○			
	発展科目	現代教育・教育経営に関する理解	現代教育課題A(不登校・いじめ)	2							○							○			47単位以上
			現代教育課題B(特別支援)	2							○							○			
			現代教育課題C(学校と安全)	2							○							○			
			現代教育課題D(学校における異文化理解)	2								○						○			
			教育相談の理論と方法	2								○					●	○			
		教育実践の理解	特別支援	2		○											●	○			
			教育課程論	2							○						●	○			
			道徳教育の指導法	2							○						●	○			
			教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2								○					●	○			
			特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2								○					●	○			
			生徒指導・進路指導論	2				○									●	○			
			合唱Ⅰ	1		○											●		○		
			合唱Ⅱ	1				○									●		○		
			器楽演習ⅠA(ピアノ)	1							○						◎1		○		
			器楽演習ⅠB(管打)	1							○						◎2		○		
			身体表現演習Ⅰ	1							○								○		
			声楽実技Ⅰ(日本伝統歌唱を含む)	1					○								◎3		○		
			器楽演習ⅡA(ピアノ)	1								○					◎1		○		
			器楽演習ⅡB(管打)	1								○					◎2		○		
			身体表現演習Ⅱ	1								○							○		
			声楽実技Ⅱ(日本伝統歌唱を含む)	1							○						◎3		○		
			器楽特殊演習ⅠA(ピアノ)	1										○			◎1		○		
			器楽特殊演習ⅠB(管打)	1										○			◎2		○		
			身体表現特殊演習Ⅰ	1										○					○		
			声楽演奏法演習Ⅰ	1								○					◎3		○		
			器楽特殊演習ⅡA(ピアノ)	1											○		◎1		○		
			器楽特殊演習ⅡB(管打)	1											○		◎2		○		
			身体表現特殊演習Ⅱ	1											○				○		
			声楽演奏法演習Ⅱ	1										○			◎3		○		
			器楽合奏Ⅰ(和楽器を含む)	2			○										●		○		
			器楽合奏Ⅱ	2						○									○		
			器楽合奏Ⅲ	2									○						○		
			器楽合奏Ⅳ	2												○			○		
			指揮法	2							○						●	○			
			作曲法基礎(編曲法を含む)	2								○						○			
			作曲法応用(編曲法を含む)	1										○					○		
			音楽科教育法Ⅰ	2		○											●	○			
			音楽科教育法Ⅱ	2				○									●	○			
			音楽科教育法Ⅲ	2					○								●	○			
			音楽科教育法Ⅳ	2										○			●	○			
		教職キャリア形成	教職表現力演習	2			○												○		
			音楽表現力演習	2						○									○		
			人間教育実践力開発演習Ⅰ	2			○												○		
			人間教育実践力開発演習Ⅱ	2						○									○		
			人間教育実践力開発演習Ⅲ	2									○						○		
			人間教育実践力開発演習Ⅳ	2												○			○		

Ⅱ．専門教育科目

科目区分			授業科目の名称	単位数	配当年次												資格要件科目	授業形態			履修区分 卒業要件
					1年			2年			3年			4年			教員免許				
					前期	後期	通年	前期	後期	通年	前期	後期	通年	前期	後期	通年	中高音楽	講義	演習	実験・実習	
専門科目	演習実習科目	教育実践実習	教育実習事前事後指導（中・高）	1									◎				●		○		19単位以上
			教育実習Ⅰ（中・高）	2							◎						●			○	
			教育実習Ⅱ（中）	2							◎						●			○	
			教職実践演習	2											◎		●		○		
		ゼミナール	基礎ゼミナールⅠ	2			◎												○		
			基礎ゼミナールⅡ	2						◎									○		
			人間教育学ゼミナールⅠ（基礎）	4									◎						○		
			人間教育学ゼミナールⅡ（応用）	4												◎			○		
			卒業研究	4											○				○		
関連科目		学校図書館司書教諭免許取得	学校経営と学校図書館	2										○				○			
			学校図書館メディアの構成	2										○				○			
			学習指導と学校図書館	2											○			○			
			読書と豊かな人間性	2											○			○			
			情報メディアの活用	2										○				○			

※「器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器）」は「器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器）」を修得又は履修した者のみが履修できる。

※「合唱Ⅱ」は「合唱Ⅰ」を修得又は履修した者のみが履修できる。

※「声楽実技Ⅱ（日本伝統歌唱を含む）」は「声楽実技Ⅰ（日本伝統歌唱を含む）」を修得又は履修した者のみが履修できる。

※「声楽演奏法演習Ⅱ」は「声楽演奏法演習Ⅰ」を修得又は履修した者のみ履修できる。

※「音楽表現ⅡＢ（リズム＆ダンス）」は「音楽表現ⅠＢ（リズム＆ダンス）」を修得した者のみが履修できる。

※「身体表現演習Ⅱ」は「身体表現演習Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

※「身体表現特殊演習Ⅰ」は「身体表現演習Ⅱ」を修得した者のみが履修できる。

※「身体表現特殊演習Ⅱ」は「身体表現特殊演習Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

註１　「配当年次」欄の「◎」は卒業必修科目、「○」は卒業選択科目を表す。

註２　「資格要件科目」欄の「●」は免許必修科目、「◎」は免許選択必修科目、「○」は免許選択科目を表す。

註３　【卒業要件単位　１２４単位】

①　共通教育科目２６単位以上（必修８単位を含む）

②　専門科目のうち、基礎科目３２単位以上

③　専門科目のうち、発展科目４７単位以上

④　専門科目のうち、演習実習科目１９単位以上

■　2022年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　人間教育学専攻　授業科目表（案）

＜幼稚園専修＞

Ⅰ．共通教育科目

科目区分		授業科目の名称	単位数	配当年次												資格要件科目			授業形態			履修区分卒業要件
				1年			2年			3年			4年			教員免許		保育士	講義	演習	実験・実習	
				前期	後期	通年	前期	後期	通年	前期	後期	通年	前期	後期	通年	幼稚園	特別支援					
共通教育科目	基礎教養科目	英語Ⅰ	1	○			○			○			○						○			26単位以上
		英語Ⅱ	1		○			○			○			○					○			
		英会話Ⅰ	1	◎			◎			◎			◎			●		▲		○		
		英会話Ⅱ	1		◎			◎			◎			◎		●		▲		○		
		中国語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○						○			
		中国語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○					○			
		中国語会話	1		○			○			○			○						○		
		スペイン語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○						○			
		スペイン語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○					○			
		スペイン語会話	1	○			○			○			○							○		
		日本語Ⅰ	1	○			○			○			○						○			
		日本語Ⅱ	1		○			○			○			○					○			
		日本語表現Ⅰ	1	○			○			○			○							○		
		日本語表現Ⅱ	1		○			○			○			○						○		
		日本語表現Ⅲ	1	○			○			○			○							○		
		日本語表現Ⅳ	1		○			○			○			○						○		
		文学	2	○			○			○			○						○			
		哲学	2	○			○			○			○						○			
		倫理学	2		○			○			○			○					○			
		心理学	2		○			○			○			○					○			
		行動の科学	2		○			○			○			○					○			
		文化人類学	2	○			○			○			○						○			
		音楽の世界	2	○			○			○			○						○			
		社会学	2	○			○			○			○						○			
		日本国憲法	2		◎			◎			◎			◎		●		▲	○			
		歴史学	2	○			○			○			○						○			
		地理学	2	○			○			○			○						○			
		数学の世界	2	○			○			○			○						○			
		自然科学の基礎	2		○			○			○			○					○			
		環境化学の基礎	2	○			○			○			○						○			
		健康スポーツ（理論）	1	◎			◎			◎			◎			●		▲	○			
		健康スポーツ（実技）	1		◎			◎			◎			◎		●		▲	○			
		スポーツ実技Ⅰ	1	○			○			○			○								○	
		スポーツ実技Ⅱ	1		○			○			○			○							○	
	共生教養科目	共生と社会	2	○			○			○			○						○			
		人権論	2	○			○			○			○						○			
		ボランティア活動	2		○			○			○			○					○			
		生活と環境	2		○			○			○			○					○			
	奈良・国際科目	奈良学	2	○			○			○			○						○			
		異文化コミュニケーション	2		○			○			○			○					○			
		国際事情	2	○			○			○			○						○			
	情報教養科目	情報機器の操作	2	◎			◎			◎			◎			●		▲	○			
		情報倫理とセキュリティ	2		○			○			○			○					○			
		データの世界	2		○			○			○			○					○			
		ＣＧの基礎と演習	2	○			○			○			○						○			
		情報と分析	2	○			○			○			○						○			
	キャリア形成科目	キャリアデザイン	1				○											△		○		
		キャリアディベロップメント	1					○										△		○		
		キャリアスキルアップⅠ	1							○								△		○		
		キャリアスキルアップⅡ	1								○							△		○		
		インターンシップ	2								○									○		

※「中国語基礎Ⅱ」は「中国語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

※「スペイン語基礎Ⅱ」は「スペイン語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

Ⅱ．専門教育科目

科目区分			授業科目の名称	単位数	1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 幼稚園	資格要件科目 教員免許 特別支援	資格要件科目 保育士	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	履修区分卒業要件
専門科目	基礎科目	教育学の基礎に関する理解	発達・教育心理学	2				○									●		▲	○			32単位以上
			保育の心理学	2					○										▲	○			
			子どもの理解と援助	1								○							▲		○		
			子ども家庭支援の心理学	2								○							▲	○			
			教育行政学	2				○									◎1		△	○			
			教育社会学	2					○								◎2			○			
			教職入門	2	○												●		▲	○			
			社会福祉	2	○														▲	○			
			幼児理解	2	○												●		▲	○			
			保育者論	2		○													▲	○			
			教育原理	2		○											●		▲	○			
			保育原理	2				○											▲	○			
			幼児教育課程総論	2		○											●			○			
			保育の計画と評価	2					○										▲	○			
			保育内容総論	2	○												●		▲		○		
			子どもと健康	2		○											●		▲		○		
			子どもと人間関係	2		○											●		▲		○		
			子どもと環境	2	○												●		▲		○		
			子どもと言葉	2	○												●		▲		○		
			子どもと表現（体育）	2	○												●		▲		○		
			子どもと表現（図工）	2		○											●		▲		○		
			子どもと表現（音楽）	2		○											●		▲		○		
			衣食住の理解	2	○														△	○			
			器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器）	2	○																○		
			器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器）	2					○												○		
			食の心理	2					○											○			
		人間教育学の基礎に関する理解	人間教育学	2	◎														▲	○			
			ことばとコミュニケーション	2		○													△	○			
			教育と日本の伝統文化	2					○											○			
			英米文学	2					○											○			
			言語学概論	2										○						○			
			社会言語学	2								○								○			
			日本事情	2							○									○			
	発展科目	現代教育・教育経営に関する理解	現代教育課題Ａ（不登校・いじめ）	2							○									○			47単位以上
			現代教育課題Ｂ（特別支援）	2							○									○			
			現代教育課題Ｃ（学校と安全）	2							○	○								○			
			現代教育課題Ｄ（学校における異文化理解）	2								○								○			
			幼児教育相談支援	2							○						●				○		
			子ども家庭支援論	2							○								▲	○			
			子育て支援	1							○								▲		○		
			子ども家庭福祉	2							○								▲	○			
			社会的養護Ⅰ	2				○											▲	○			
		教育実践の理解	社会的養護Ⅱ	1					○										▲		○		
			乳児保育Ⅰ	2				○											▲	○			
			乳児保育Ⅱ	1					○										▲		○		
			障害児保育	2							○								▲		○		
			子どもの保健	2							○								▲	○			
			子どもの健康と安全	1								○							▲		○		
			子どもの食と栄養	2					○										▲		○		
			特別支援	2								○					●			○			
			教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2								○					●		▲	○			
			子どもと健康の指導法	2				○									●			○			
			子どもと人間関係の指導法	2					○								●			○			
			子どもと環境の指導法	2							○						●			○			
			子どもと言葉の指導法	2							○						●			○			
			子どもと表現の指導法	2								○					●			○			
			生活科指導法	2					○										△	○			
			器楽･歌唱の指導法	2								○									○		
			家庭科指導法	2				○											△	○			
			体育科指導法	2							○								△	○			
			体育実技の指導法	2								○									○		

Ⅱ. 専門教育科目

科目区分			授業科目の名称	単位数	配当年次 1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 幼稚園	教員免許 特別支援	保育士	授業形態 講義	演習	実験・実習	履修区分卒業要件
専門科目	発展科目	教育実践の理解	特別支援教育総論	2	○													●		○			
			知的障害者の心理	2				○										●		○			
			知的障害者の生理・病理	2				○										●		○			
			肢体不自由者の心理・生理・病理	2				○										●		○			
			病弱者の心理・生理・病理	2					○									●		○			
			発達障害者の心理	2					○									○		○			
			知的障害者教育課程論と指導論	2					○									●		○			
			肢体不自由者教育課程論と指導論	2					○									●		○			
			病弱者教育課程論と指導論	2							○							●		○			
			障害の検査と評価	2							○							●		○			
			重度・重複障害者教育課程論と指導論	2								○						●		○			
			視覚障害者教育総論	2							○							●		○			
			聴覚障害者教育総論	2								○						●		○			
			発達障害者教育総論	2								○						●		○			
		教職キャリア形成	教職表現力演習	2			○														○		
			保育表現力演習	2						○											○		
			人間教育実践力開発演習Ⅰ	2			○														○		
			人間教育実践力開発演習Ⅱ	2						○											○		
専門科目	演習実習科目	教育実践実習	保育所実習Ⅰ	2							○								▲			○	19単位以上
			保育所実習指導Ⅰ	1							○								▲		○		
			施設実習Ⅰ	2								○							▲			○	
			施設実習指導Ⅰ	1								○							▲		○		
			保育所実習Ⅱ	2								○							▲			○	
			保育所実習指導Ⅱ	1								○							▲		○		
			施設実習Ⅱ	2											○				△			○	
			施設実習指導Ⅱ	1											○				△		○		
			教育実習事前事後指導(幼・小)	1									◎				●				○		
			教育実習Ⅰ(幼・小)	2							◎						●					○	
			教育実習Ⅱ(幼・小)	2							◎						●					○	
			特別支援教育実習(事前事後指導1単位含む)	3												○		●				○	
			保育実践演習	2											○				▲		○		
			教職実践演習	2											◎		●				○		
		ゼミナール	基礎ゼミナールⅠ	2			◎														○		
			基礎ゼミナールⅡ	2						◎											○		
			人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)	4									◎								○		
			人間教育学ゼミナールⅡ(応用)	4												◎					○		
			卒業研究	4											○						○		
関連科目		学校図書館司書教諭免許取得	学校経営と学校図書館	2										○					○				
			学校図書館メディアの構成	2										○					○				
			学習指導と学校図書館	2											○				○				
			読書と豊かな人間性	2											○				○				
			情報メディアの活用	2										○					○				

※「器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器）」は「器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器）」を修得又は履修した者のみが履修できる。

註１　「配当年次」欄の「◎」は卒業必修科目、「○」は卒業選択科目を表す。

註２　「資格要件科目」欄の「●」は免許必修科目、「◎」は免許選択必修科目、　「○」は免許選択科目を表す。

註３　「資格要件科目」欄の「▲」は保育士資格必修科目、「△」は保育士資格選択科目を表す。

註４　【卒業要件単位　１２４単位】

①　共通教育科目２６単位以上（必修８単位を含む）

②　専門科目のうち、基礎科目３２単位以上

③　専門科目のうち、発展科目４７単位以上

④　専門科目のうち、演習実習科目１９単位以上

■ 2022年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　人間教育学専攻　授業科目表（案）

＜小学校専修＞

Ⅰ．共通教育科目

科目区分		授業科目の名称	単位数	1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 小学校	資格要件科目 教員免許 特別支援	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	履修区分 卒業要件
共通教育科目	基礎教養科目	英語Ⅰ	1	○			○			○			○					○			26単位以上
		英語Ⅱ	1		○			○			○			○				○			
		英会話Ⅰ	1	◎			◎			◎			◎			●			○		
		英会話Ⅱ	1		◎			◎			◎			◎		●			○		
		中国語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○					○			
		中国語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○				○			
		中国語会話	1		○			○			○			○					○		
		スペイン語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○					○			
		スペイン語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○				○			
		スペイン語会話	1	○			○			○			○						○		
		日本語Ⅰ	1	○			○			○			○					○			
		日本語Ⅱ	1		○			○			○			○				○			
		日本語表現Ⅰ	1	○			○			○			○						○		
		日本語表現Ⅱ	1		○			○			○			○					○		
		日本語表現Ⅲ	1	○			○			○			○						○		
		日本語表現Ⅳ	1		○			○			○			○					○		
		文学	2	○			○			○			○					○			
		哲学	2	○			○			○			○					○			
		倫理学	2		○			○			○			○				○			
		心理学	2		○			○			○			○				○			
		行動の科学	2		○			○			○			○				○			
		文化人類学	2	○			○			○			○					○			
		音楽の世界	2	○			○			○			○					○			
		社会学	2	○			○			○			○					○			
		日本国憲法	2		◎			◎			◎			◎		●		○			
		歴史学	2	○			○			○			○					○			
		地理学	2	○			○			○			○					○			
		数学の世界	2	○			○			○			○					○			
		自然科学の基礎	2		○			○			○			○				○			
		環境化学の基礎	2	○			○			○			○					○			
		健康スポーツ（理論）	1	◎			◎			◎			◎			●		○			
		健康スポーツ（実技）	1		◎			◎			◎			◎		●				○	
		スポーツ実技Ⅰ	1	○			○			○			○							○	
		スポーツ実技Ⅱ	1		○			○			○			○						○	
	共生教養科目	共生と社会	2	○			○			○			○					○			
		人権論	2	○			○			○			○					○			
		ボランティア活動	2		○			○			○			○				○			
		生活と環境	2		○			○			○			○				○			
	奈良・国際科目	奈良学	2	○			○			○			○					○			
		異文化コミュニケーション	2		○			○			○			○				○			
		国際事情	2	○			○			○			○					○			
	情報教養科目	情報機器の操作	2	◎			◎			◎			◎			●		○			
		情報倫理とセキュリティ	2		○			○			○			○				○			
		データの世界	2		○			○			○			○				○			
		ＣＧの基礎と演習	2	○			○			○			○					○			
		情報と分析	2	○			○			○			○					○			
	キャリア形成科目	キャリアデザイン	1				○												○		
		キャリアディベロップメント	1					○											○		
		キャリアスキルアップⅠ	1							○									○		
		キャリアスキルアップⅡ	1								○								○		
		インターンシップ	2								○								○		

※「中国語基礎Ⅱ」は「中国語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

※「スペイン語基礎Ⅱ」は「スペイン語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

Ⅱ．専門教育科目

科目区分			授業科目の名称	単位数	配当年次 1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 小学校	教員免許 特別支援	授業形態 講義	演習	実験・実習	履修区分 卒業要件
専門科目	基礎科目	教育学の基礎に関する理解	発達・教育心理学	2				○									●		○			
			教育行政学	2				○									◎1		○			
			教育社会学	2					○								◎2		○			32
			教職入門	2	○												●		○			
			教育原理	2		○											●		○			単
			言葉の理解	2		○											●		○			
			社会の理解	2		○											●		○			位
			数の理解	2		○											●		○			
			自然の理解	2	○												●		○			以
			生活の理解	2		○											●		○			
			音楽の理解	2	○												●		○			上
			美術の理解	2	○												●		○			
			衣食住の理解	2	○												○		○			
			運動・健康の理解	2		○											●		○			
			外国語の理解	2	○												●		○			
			書写演習(小)	2					○								○			○		
			器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	○												○			○		
			器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2					○								○			○		
			食の心理	2					○										○			
		人間教育学の基礎に関する理解	人間教育学	2	◎														○			
			教育と日本の伝統文化	2					○										○			
			言語学概論	2										○					○			
			社会言語学	2								○							○			
			日本事情	2							○								○			
			英米文学	2					○										○			
	発展科目	現代教育・教育経営に関する理解	現代教育課題Ａ(不登校・いじめ)	2							○								○			
			現代教育課題Ｂ(特別支援)	2							○								○			
			現代教育課題Ｃ(学校と安全)	2							○								○			47
			現代教育課題Ｄ(学校における異文化理解)	2								○							○			
			教育相談の理論と方法	2								○					●		○			単
		教育実践の理解	特別支援	2								○					●		○			
			教育課程論	2							○						●		○			位
			道徳教育の指導法	2							○						●		○			
			特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2								○					●		○			以
			教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2								○					●		○			
			生徒指導・進路指導論	2					○								●		○			
			国語科指導法	2							○						●		○			
			社会科指導法	2				○									●		○			
			算数科指導法	2				○									●		○			
			理科指導法	2							○						●		○			
			生活科指導法	2					○								●		○			
			音楽科指導法	2					○								●		○			
			器楽･歌唱の指導法	2								○								○		
			図工科指導法	2					○								●		○			
			家庭科指導法	2				○									●		○			
			体育科指導法	2							○						●		○			
			体育実技の指導法	2								○								○		
			外国語科指導法	2					○								●			○		
			特別支援教育総論	2	○													●	○			
			知的障害者の心理	2				○										●	○			
			知的障害者の生理・病理	2				○										●	○			
			肢体不自由者の心理・生理・病理	2				○										●	○			
			病弱者の心理・生理・病理	2					○									●	○			
			発達障害者の心理	2					○									○	○			
			知的障害者教育課程論と指導論	2					○									●	○			
			肢体不自由者教育課程論と指導論	2					○									●	○			
			病弱者教育課程論と指導論	2							○							●	○			
			障害の検査と評価	2							○							●	○			
			重度・重複障害者教育課程論と指導論	2								○						●	○			
			視覚障害者教育総論	2							○							●	○			
			聴覚障害者教育総論	2								○						●	○			
			発達障害者教育総論	2								○						●	○			
		教職キャリア形成	教職表現力演習	2			○													○		
			人間教育実践力開発演習Ⅰ	2			○													○		
			人間教育実践力開発演習Ⅱ	2						○										○		
			人間教育実践力開発演習Ⅲ	2									○							○		
			人間教育実践力開発演習Ⅳ	2												○				○		

Ⅱ．専門教育科目

科目区分			授業科目の名称	単位数	配当年次 1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 小学校	特別支援	授業形態 講義	演習	実験・実習	履修区分卒業要件
専門科目	演習実習科目	教育実践実習	教育実習事前事後指導（幼・小）	1									◎				●			○		19単位以上
			教育実習Ⅰ（幼・小）	2							◎						●				○	
			教育実習Ⅱ（幼・小）	2							◎						●				○	
			特別支援教育実習（事前事後指導1単位含む）	3												○		●			○	
			教職実践演習	2											◎		●			○		
		ゼミナール	基礎ゼミナールⅠ	2			◎													○		
			基礎ゼミナールⅡ	2						◎										○		
			人間教育学ゼミナールⅠ（基礎）	4									◎							○		
			人間教育学ゼミナールⅡ（応用）	4												◎				○		
			卒業研究	4											○					○		
関連科目		学校図書館司書教諭免許取得	学校経営と学校図書館	2										○					○			
			学校図書館メディアの構成	2										○					○			
			学習指導と学校図書館	2											○				○			
			読書と豊かな人間性	2											○				○			
			情報メディアの活用	2										○					○			

※「器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器）」は「器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器）」を修得又は履修した者のみが履修できる。

註１　「配当年次」欄の「◎」は卒業必修科目、「○」は卒業選択科目を表す。

註２　「資格要件科目」欄の「●」は免許必修科目、「◎」は免許選択必修科目、　「○」は免許選択科目を表す。

註３　【卒業要件単位　１２４単位】

①　共通教育科目２６単位以上（必修８単位を含む）

②　専門科目のうち、基礎科目３２単位以上

③　専門科目のうち、発展科目４７単位以上

④　専門科目のうち、演習実習科目１９単位以上

■　2022年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　人間教育学専攻　授業科目表（案）

＜国語専修＞

Ⅰ．共通教育科目

科目区分		授業科目の名称	単位数	配当年次												資格要件科目 教員免許		授業形態			履修区分 卒業要件
				1年			2年			3年			4年			中高国語	特別支援	講義	演習	実験・実習	
				前期	後期	通年	前期	後期	通年	前期	後期	通年	前期	後期	通年						
共通教育科目	基礎教養科目	英語Ⅰ	1	○			○			○			○					○			26単位以上
		英語Ⅱ	1		○			○			○			○				○			
		英会話Ⅰ	1	◎			◎			◎			◎			●			○		
		英会話Ⅱ	1		◎			◎			◎			◎		●			○		
		中国語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○					○			
		中国語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○				○			
		中国語会話	1		○			○			○			○					○		
		スペイン語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○					○			
		スペイン語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○				○			
		スペイン語会話	1	○			○			○			○						○		
		日本語Ⅰ	1	○			○			○			○					○			
		日本語Ⅱ	1		○			○			○			○				○			
		日本語表現Ⅰ	1	○			○			○			○						○		
		日本語表現Ⅱ	1		○			○			○			○					○		
		日本語表現Ⅲ	1	○			○			○			○						○		
		日本語表現Ⅳ	1		○			○			○			○					○		
		文学	2	○			○			○			○			●		○			
		哲学	2	○			○			○			○					○			
		倫理学	2		○			○			○			○				○			
		心理学	2		○			○			○			○				○			
		行動の科学	2		○			○			○			○				○			
		文化人類学	2	○			○			○			○					○			
		音楽の世界	2	○			○			○			○					○			
		社会学	2	○			○			○			○					○			
		日本国憲法	2		◎			◎			◎			◎		●		○			
		歴史学	2	○			○			○			○					○			
		地理学	2	○			○			○			○					○			
		数学の世界	2	○			○			○			○					○			
		自然科学の基礎	2		○			○			○			○				○			
		環境化学の基礎	2	○			○			○			○					○			
		健康スポーツ（理論）	1	◎			◎			◎			◎			●		○			
		健康スポーツ（実技）	1		◎			◎			◎			◎		●				○	
		スポーツ実技Ⅰ	1	○			○			○			○							○	
		スポーツ実技Ⅱ	1		○			○			○			○						○	
	共生教養科目	共生と社会	2	○			○			○			○					○			
		人権論	2	○			○			○			○					○			
		ボランティア活動	2		○			○			○			○				○			
		生活と環境	2		○			○			○			○				○			
	奈良・国際科目	奈良学	2	○			○			○			○					○			
		異文化コミュニケーション	2		○			○			○			○				○			
		国際事情	2	○			○			○			○					○			
	情報教養科目	情報機器の操作	2	◎			◎			◎			◎			●		○			
		情報倫理とセキュリティ	2		○			○			○			○				○			
		データの世界	2		○			○			○			○				○			
		ＣＧの基礎と演習	2	○			○			○			○					○			
		情報と分析	2	○			○			○			○					○			
	キャリア形成科目	キャリアデザイン	1				○												○		
		キャリアディベロップメント	1					○											○		
		キャリアスキルアップⅠ	1							○									○		
		キャリアスキルアップⅡ	1								○								○		
		インターンシップ	2								○								○		

※「中国語基礎Ⅱ」は「中国語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

※「スペイン語基礎Ⅱ」は「スペイン語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

Ⅱ. 専門教育科目

科目区分			授業科目の名称	単位数	配当年次 1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 中高国語	特別支援	授業形態 講義	演習	実験・実習	履修区分卒業要件
専門科目	基礎科目	教育学の基礎に関する理解	発達・教育心理学	2				○									●		○			32単位以上
			教育行政学	2				○									◎1		○			
			教育社会学	2					○								◎2		○			
			教職入門	2	○												●		○			
			教育原理	2		○											●		○			
			器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	○															○		
			器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2					○											○		
			食の心理	2					○										○			
			国語学入門	2	○												●		○			
			国語学Ⅰ	2		○											●		○			
			国文学入門	2	○												●		○			
			国文学Ⅰ	2		○											●		○			
			漢文学入門	2	○												●		○			
			漢文学Ⅰ	2		○											●		○			
			書写・書道入門	2		○											●		○			
			書写・書道Ⅰ	2				○									○		○			
		人間教育学の基礎に関する理解	人間教育学	2	◎														○			
			ことばとコミュニケーション	2		○											●		○			
			教育と日本の伝統文化	2					○										○			
			英米文学	2					○										○			
			言語学概論	2										○					○			
			社会言語学	2								○							○			
			日本事情	2							○								○			
	発展科目	現代教育・教育経営に関する理解	現代教育課題Ａ(不登校・いじめ)	2							○								○			47単位以
			現代教育課題Ｂ(特別支援)	2							○								○			
			現代教育課題Ｃ(学校と安全)	2							○								○			
			現代教育課題Ｄ(学校における異文化理解)	2								○							○			
			教育相談の理論と方法	2								○					●		○			
		教育実践の理解	特別支援	2								○					●		○			
			教育課程論	2							○						●		○			
			道徳教育の指導法	2							○						●		○			
			特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2								○					●		○			
			教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2								○					●		○			
			生徒指導・進路指導論	2				○									●		○			
			器楽･歌唱の指導法	2								○								○		
			体育実技の指導法	2								○								○		
			国語学Ⅱ	2				○									●		○			
			国語学特論	2										○			○		○			
			語学・文学総合演習Ⅰ(国語学)	2					○								●			○		
			国文学Ⅱ	2				○									●		○			
			国文学特論	2							○						○		○			
			語学・文学総合演習Ⅱ(国文学)	2					○								●			○		
			漢文学Ⅱ	2				○									●		○			
			漢文学特論	2							○						○		○			
			語学・文学総合演習Ⅲ(漢文学)	2					○								●			○		
			書写・書道Ⅱ	2							○						○			○		
			国語科教育法Ⅰ	2		○											●		○			
			国語科教育法Ⅱ	2				○									●		○			
			国語科教育法Ⅲ	2					○								●		○			
			国語科教育法Ⅳ	2										○			●		○			
			特別支援教育総論	2	○													●		○		
			知的障害者の心理	2				○										●		○		
			知的障害者の生理・病理	2				○										●		○		
			肢体不自由者の心理・生理・病理	2				○										●		○		
			病弱者の心理・生理・病理	2					○									●		○		
			発達障害者の心理	2					○									○		○		
			知的障害者教育課程論と指導論	2					○									●		○		
			肢体不自由者教育課程論と指導論	2					○									●		○		
			病弱者教育課程論と指導論	2							○							●		○		
			障害の検査と評価	2							○							●		○		
			重度・重複障害者教育課程論と指導論	2								○						●		○		
			視覚障害者教育総論	2							○							●		○		
			聴覚障害者教育総論	2								○						●		○		
			発達障害者教育総論	2								○						●		○		
		教職キャリア形成	教職表現力演習	2			○													○		
			国語表現力演習	2						○										○		
			人間教育実践力開発演習Ⅰ	2			○													○		
			人間教育実践力開発演習Ⅱ	2						○										○		
			人間教育実践力開発演習Ⅲ	2									○							○		
			人間教育実践力開発演習Ⅳ	2												○				○		

Ⅱ. 専門教育科目

科目区分			授業科目の名称	単位数	配当年次 1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 中高国語	教員免許 特別支援	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	履修区分 卒業要件
専門科目	演習実習科目	教育実践実習	教育実習事前事後指導(中・高)	1									◎				●			○		19単位以上
			教育実習Ⅰ(中・高)	2							◎						●				○	
			教育実習Ⅱ(中)	2							◎						●				○	
			特別支援教育実習(事前事後指導1単位含む)	3												○		●			○	
			教職実践演習	2											◎		●			○		
		ゼミナール	基礎ゼミナールⅠ	2			◎													○		
			基礎ゼミナールⅡ	2						◎										○		
			人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)	4									◎							○		
			人間教育学ゼミナールⅡ(応用)	4												◎				○		
			卒業研究	4											○					○		
関連科目		学校図書館司書教諭免許取得	学校経営と学校図書館	2										○					○			
			学校図書館メディアの構成	2										○					○			
			学習指導と学校図書館	2											○				○			
			読書と豊かな人間性	2											○				○			
			情報メディアの活用	2										○					○			

※「器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器）」は「器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器）」を修得又は履修した者のみが履修できる。

註１　「配当年次」欄の「◎」は卒業必修科目、「○」は卒業選択科目を表す。

註２　「資格要件科目」欄の「●」は免許必修科目、「◎」は免許選択必修科目、 「○」は免許選択科目を表す。

註３　「日本語教師資格」欄の「◆」は日本語教師資格必修科目を表す。

註３　【卒業要件単位　１２４単位】

① 共通教育科目２６単位以上（必修８単位を含む）
② 専門科目のうち、基礎科目３２単位以上
③ 専門科目のうち、発展科目４７単位以上
④ 専門科目のうち、演習実習科目１９単位以上

■　2022年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　人間教育学専攻　授業科目表（案）

＜数学専修＞

Ⅰ．共通教育科目

科目区分		授業科目の名称	単位数	配当年次 1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 中高数学	授業形態 講義	演習	実験・実習	履修区分 卒業要件
共通教育科目	基礎教養科目	英語Ⅰ	1	○			○			○			○				○			26単位以上
		英語Ⅱ	1		○			○			○			○			○			
		英会話Ⅰ	1	◎			◎			◎			◎			●		○		
		英会話Ⅱ	1		◎			◎			◎			◎		●		○		
		中国語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○				○			
		中国語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○			○			
		中国語会話	1		○			○			○			○				○		
		スペイン語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○				○			
		スペイン語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○			○			
		スペイン語会話	1	○			○			○			○					○		
		日本語Ⅰ	1	○			○			○			○				○			
		日本語Ⅱ	1		○			○			○			○			○			
		日本語表現Ⅰ	1	○			○			○			○					○		
		日本語表現Ⅱ	1		○			○			○			○				○		
		日本語表現Ⅲ	1	○			○			○			○					○		
		日本語表現Ⅳ	1		○			○			○			○				○		
		文学	2	○			○			○			○				○			
		哲学	2	○			○			○			○				○			
		倫理学	2		○			○			○			○			○			
		心理学	2		○			○			○			○			○			
		行動の科学	2		○			○			○			○			○			
		文化人類学	2	○			○			○			○				○			
		音楽の世界	2	○			○			○			○				○			
		社会学	2	○			○			○			○				○			
		日本国憲法	2		◎			◎			◎			◎		●	○			
		歴史学	2	○			○			○			○				○			
		地理学	2	○			○			○			○				○			
		数学の世界	2	○			○			○			○				○			
		自然科学の基礎	2		○			○			○			○			○			
		環境化学の基礎	2	○			○			○			○				○			
		健康スポーツ（理論）	1	◎			◎			◎			◎			●	○			
		健康スポーツ（実技）	1		◎			◎			◎			◎		●	○			
		スポーツ実技Ⅰ	1	○			○			○			○							
		スポーツ実技Ⅱ	1		○			○			○			○						
	共生教養科目	共生と社会	2	○			○			○			○				○			
		人権論	2	○			○			○			○				○			
		ボランティア活動	2		○			○			○			○			○			
		生活と環境	2		○			○			○			○			○			
	奈良・国際科目	奈良学	2	○			○			○			○				○			
		異文化コミュニケーション	2		○			○			○			○			○			
		国際事情	2	○			○			○			○				○			
	情報教養科目	情報機器の操作	2	◎			◎			◎			◎			●	○			
		情報倫理とセキュリティ	2		○			○			○			○			○			
		データの世界	2		○			○			○			○			○			
		ＣＧの基礎と演習	2	○			○			○			○				○			
		情報と分析	2	○			○			○			○				○			
	キャリア形成科目	キャリアデザイン	1				○											○		
		キャリアディベロップメント	1					○										○		
		キャリアスキルアップⅠ	1							○								○		
		キャリアスキルアップⅡ	1								○							○		
		インターンシップ	2								○							○		

※「中国語基礎Ⅱ」は「中国語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

※「スペイン語基礎Ⅱ」は「スペイン語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

Ⅱ．専門教育科目

科目区分			授業科目の名称	単位数	1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 中高数学	講義	演習	実験・実習	履修区分 卒業要件
専門科目	基礎科目	教育学の基礎に関する理解	発達・教育心理学	2				○									●	○			32単位以上
			教育行政学	2				○									◎1	○			
			教育社会学	2					○								◎2	○			
			教職入門	2	○												●	○			
			教育原理	2		○											●	○			
			数の理解	2		○												○			
			器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	○														○		
			器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2					○										○		
			食の心理	2					○									○			
			代数学基礎	2		○											●	○			
			解析学基礎	2		○											●	○			
			コンピュータ基礎	2		○											●	○			
			代数学Ａ（線形写像）	2				○									●	○			
			幾何学基礎	2	○												●	○			
			解析学Ａ（テーラー展開）	2				○									●	○			
			確率・統計基礎	2				○									●	○			
			代数学Ｂ（群論）	2					○								●	○			
			幾何学Ａ（集合と位相）	2				○									●	○			
			解析学Ｂ（複素関数）	2					○								●	○			
			コンピュータＡ（アルゴリズム論）	2					○								●	○			
		人間教育学の基礎に関する理解	人間教育学	2	◎													○			
			教育と日本の伝統文化	2					○									○			
			英米文学	2					○									○			
			数学入門	2	○													○			
			言語学概論	2										○				○			
			社会言語学	2								○						○			
			日本事情	2							○							○			
	発展科目	現代教育・教育経営に関する理解	現代教育課題Ａ(不登校・いじめ)	2							○							○			47単位以上
			現代教育課題Ｂ(特別支援)	2							○							○			
			現代教育課題Ｃ(学校と安全)	2							○							○			
			現代教育課題Ｄ(学校における異文化理解)	2								○						○			
			教育相談の理論と方法	2								○					●	○			
		教育実践の理解	特別支援	2								○					●	○			
			教育課程論	2							○						●	○			
			道徳教育の指導法	2							○						●	○			
			教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2								○					●	○			
			特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2								○					●	○			
			生徒指導・進路指導論	2				○									●	○			
			代数学Ⅰ（数論）	2							○						○	○			
			幾何学Ｂ（位相空間）	2					○								●	○			
			確率・統計応用	2							○						●	○			
			代数学Ⅱ（環と体）	2								○					○	○			
			解析学Ⅰ（ルベーグ積分）	2								○					○	○			
			コンピュータＢ（統計データ分析）	2							○						●	○			
			応用数学Ⅰ（位相幾何）	2										○			○	○			
			解析学Ⅱ（関数解析）	2										○			○	○			
			応用数学Ⅱ（応用代数学）	2											○		○	○			
			応用数学Ⅲ（微分方程式）	2											○		○	○			
			数学科教育法Ⅰ	2		○											●	○			
			数学科教育法Ⅱ	2				○									●	○			
			数学科教育法Ⅲ	2					○								●	○			
			数学科教育法Ⅳ	2										○			●	○			
		教職キャリア形成	教職表現力演習	2			○												○		
			数学表現力演習	2						○									○		
			人間教育実践力開発演習Ⅰ	2			○												○		
			人間教育実践力開発演習Ⅱ	2						○									○		
			人間教育実践力開発演習Ⅲ	2									○						○		
			人間教育実践力開発演習Ⅳ	2												○			○		
	演習実習科目	教育実践実習	教育実習事前事後指導(中・高)	1									◎				●		○		19単位以上
			教育実習Ⅰ(中・高)	2							◎						●			○	
			教育実習Ⅱ(中)	2							◎						●			○	
			教職実践演習	2											◎		●		○		
		ゼミナール	基礎ゼミナールⅠ	2			◎												○		
			基礎ゼミナールⅡ	2						◎									○		
			人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)	4									◎						○		
			人間教育学ゼミナールⅡ(応用)	4												◎			○		
			卒業研究	4											○				○		
関連科目		学校図書館司書教諭免許取得	学校経営と学校図書館	2										○				○			
			学校図書館メディアの構成	2										○				○			
			学習指導と学校図書館	2											○			○			
			読書と豊かな人間性	2											○			○			
			情報メディアの活用	2										○				○			

※「器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器）」は「器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器）」を修得又は履修した者のみが履修できる。

註１　「配当年次」欄の「◎」は卒業必修科目、「○」は卒業選択科目を表す。

註２　「資格要件科目」欄の「●」は免許必修科目、「◎」は免許選択必修科目、「○」は免許選択科目を表す。

註３　【卒業要件単位　１２４単位】

①　共通教育科目２６単位以上（必修８単位を含む）

②　専門科目のうち、基礎科目３２単位以上

③　専門科目のうち、発展科目４７単位以上

④　専門科目のうち、演習実習科目１９単位以上

■　2022年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　人間教育学専攻　授業科目表（案）

＜音楽専修＞

Ⅰ．共通教育科目

科目区分		授業科目の名称	単位数	配当年次												資格要件科目 教員免許	授業形態			履修区分 卒業要件
				1年			2年			3年			4年			中高音楽	講義	演習	実験・実習	
				前期	後期	通年	前期	後期	通年	前期	後期	通年	前期	後期	通年					
共通教育科目	基礎教養科目	英語Ⅰ	1	○			○			○			○				○			26単位以上
		英語Ⅱ	1		○			○			○			○			○			
		英会話Ⅰ	1	◎			◎			◎			◎			●		○		
		英会話Ⅱ	1		◎			◎			◎			◎		●		○		
		中国語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○				○			
		中国語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○			○			
		中国語会話	1		○			○			○			○				○		
		スペイン語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○				○			
		スペイン語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○			○			
		スペイン語会話	1	○			○			○			○					○		
		日本語Ⅰ	1	○			○			○			○				○			
		日本語Ⅱ	1		○			○			○			○			○			
		日本語表現Ⅰ	1	○			○			○			○					○		
		日本語表現Ⅱ	1		○			○			○			○				○		
		日本語表現Ⅲ	1	○			○			○			○					○		
		日本語表現Ⅳ	1		○			○			○			○				○		
		文学	2	○			○			○			○				○			
		哲学	2	○			○			○			○				○			
		倫理学	2		○			○			○			○			○			
		行動の科学	2		○			○			○			○			○			
		文化人類学	2	○			○			○			○				○			
		音楽の世界	2	○			○			○			○				○			
		社会学	2	○			○			○			○				○			
		日本国憲法	2		◎			◎			◎			◎		●	○			
		歴史学	2	○			○			○			○				○			
		地理学	2	○			○			○			○				○			
		数学の世界	2	○			○			○			○				○			
		自然科学の基礎	2		○			○			○			○			○			
		環境化学の基礎	2	○			○			○			○				○			
		健康スポーツ（理論）	1	◎			◎			◎			◎			●	○			
		健康スポーツ（実技）	1		◎			◎			◎			◎		●	○			
		スポーツ実技Ⅰ	1	○			○			○			○							
		スポーツ実技Ⅱ	1		○			○			○			○						
	共生教養科目	共生と社会	2	○			○			○			○				○			
		人権論	2	○			○			○			○				○			
		ボランティア活動	2		○			○			○			○			○			
		生活と環境	2		○			○			○			○			○			
	奈良・国際科目	奈良学	2	○			○			○			○				○			
		異文化コミュニケーション	2		○			○			○			○			○			
		国際事情	2	○			○			○			○				○			
	情報教養科目	情報機器の操作	2	◎			◎			◎			◎			●	○			
		情報倫理とセキュリティ	2		○			○			○			○			○			
		データの世界	2		○			○			○			○			○			
		ＣＧの基礎と演習	2	○			○			○			○				○			
		情報と分析	2	○			○			○			○				○			
	キャリア形成科目	キャリアデザイン	1				○											○		
		キャリアディベロップメント	1					○										○		
		キャリアスキルアップⅠ	1							○								○		
		キャリアスキルアップⅡ	1								○							○		
		インターンシップ	2								○							○		

※「中国語基礎Ⅱ」は「中国語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

※「スペイン語基礎Ⅱ」は「スペイン語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

Ⅱ．専門教育科目

科目区分			授業科目の名称	単位数	配当年次 1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 中高音楽	授業形態 講義	演習	実験・実習	履修区分 卒業要件
専門科目	基礎科目	教育学の基礎に関する理解	発達・教育心理学	2				○									●	○			32単位以上
			教育行政学	2				○									◎1	○			
			教育社会学	2					○								◎2	○			
			教職入門	2	○												●	○			
			教育原理	2		○											●	○			
			音楽の理解	2	○													○			
			器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	○														○		
			器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2					○										○		
			食の心理	2					○									○			
			楽典	2		○											●	○			
			ソルフェージュⅠ	1				○									●		○		
			ソルフェージュⅡ	1					○								●		○		
			キーボードハーモニーⅠ	1							○						●		○		
			キーボードハーモニーⅡ	1								○					●		○		
			音楽表現ⅠA（ピアノ・歌）	2			○										◎1		○		
			音楽表現ⅠB（リズム＆ダンス）	2			○										◎2		○		
			音楽表現ⅡA（ピアノ・歌）	2						○							◎1		○		
			音楽表現ⅡB（リズム＆ダンス）	2						○							◎2		○		
		人間教育学の基礎に関する理解	人間教育学	2	◎													○			
			教育と日本の伝統文化	2					○									○			
			英米文学	2					○									○			
			西洋の音楽史と理論	2				○									●	○			
			諸民族の音楽（日本伝統音楽を含む）	2					○								●	○			
			言語学概論	2										○				○			
			社会言語学	2								○						○			
			日本事情	2							○							○			
	発展科目	現代教育・教育経営に関する理解	現代教育課題A(不登校・いじめ)	2							○							○			47単位以上
			現代教育課題B(特別支援)	2							○							○			
			現代教育課題C(学校と安全)	2							○							○			
			現代教育課題D(学校における異文化理解)	2								○						○			
			教育相談の理論と方法	2								○					●	○			
		教育実践の理解	特別支援	2								○					●	○			
			教育課程論	2							○						●	○			
			道徳教育の指導法	2							○						●	○			
			教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2								○					●	○			
			特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2								○					●	○			
			生徒指導・進路指導論	2				○									●	○			
			合唱Ⅰ	1		○											●		○		
			合唱Ⅱ	1				○									●		○		
			器楽演習ⅠA（ピアノ）	1							○						◎1		○		
			器楽演習ⅠB（管打）	1							○						◎2		○		
			身体表現演習Ⅰ	1							○								○		
			声楽実技Ⅰ（日本伝統歌唱を含む）	1					○								◎3		○		
			器楽演習ⅡA（ピアノ）	1								○					◎1		○		
			器楽演習ⅡB（管打）	1								○					◎2		○		
			身体表現演習Ⅱ	1								○							○		
			声楽実技Ⅱ（日本伝統歌唱を含む）	1							○						◎3		○		
			器楽特殊演習ⅠA（ピアノ）	1										○			◎1		○		
			器楽特殊演習ⅠB（管打）	1										○			◎2		○		
			身体表現特殊演習Ⅰ	1										○					○		
			声楽演奏法演習Ⅰ	1								○					◎3		○		
			器楽特殊演習ⅡA（ピアノ）	1											○		◎1		○		
			器楽特殊演習ⅡB（管打）	1											○		◎2		○		
			身体表現特殊演習Ⅱ	1											○				○		
			声楽演奏法演習Ⅱ	1										○			◎3		○		
			器楽合奏Ⅰ（和楽器を含む）	2			○										●		○		
			器楽合奏Ⅱ	2						○									○		
			器楽合奏Ⅲ	2									○						○		
			器楽合奏Ⅳ	2												○			○		
			指揮法	2							○						●	○			
			作曲法基礎（編曲法を含む）	2								○						○			
			作曲法応用（編曲法を含む）	1										○					○		
			音楽科教育法Ⅰ	2		○											●	○			
			音楽科教育法Ⅱ	2				○									●	○			
			音楽科教育法Ⅲ	2					○								●	○			
			音楽科教育法Ⅳ	2										○			●	○			
		教職キャリア形成	教職表現力演習	2			○												○		
			音楽表現力演習	2						○									○		
			人間教育実践力開発演習Ⅰ	2			○												○		
			人間教育実践力開発演習Ⅱ	2						○									○		
			人間教育実践力開発演習Ⅲ	2									○						○		
			人間教育実践力開発演習Ⅳ	2												○			○		

Ⅱ．専門教育科目

科目区分			授業科目の名称	単位数	配当年次												資格要件科目	授業形態			履修区分卒業要件
					1年			2年			3年			4年			教員免許				
					前期	後期	通年	前期	後期	通年	前期	後期	通年	前期	後期	通年	中高音楽	講義	演習	実験・実習	
専門科目	演習実習科目	教育実践実習	教育実習事前事後指導（中・高）	1									◎				●		○		19単位以上
			教育実習Ⅰ（中・高）	2							◎						●			○	
			教育実習Ⅱ（中）	2							◎						●			○	
			教職実践演習	2											◎		●		○		
		ゼミナール	基礎ゼミナールⅠ	2			◎												○		
			基礎ゼミナールⅡ	2						◎									○		
			人間教育学ゼミナールⅠ（基礎）	4									◎						○		
			人間教育学ゼミナールⅡ（応用）	4												◎			○		
			卒業研究	4											○				○		
関連科目		学校図書館司書教諭免許取得	学校経営と学校図書館	2										○				○			
			学校図書館メディアの構成	2										○				○			
			学習指導と学校図書館	2											○			○			
			読書と豊かな人間性	2											○			○			
			情報メディアの活用	2										○				○			

※「器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器）」は「器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器）」を修得又は履修した者のみが履修できる。
※「合唱Ⅱ」は「合唱Ⅰ」を修得又は履修した者のみが履修できる。
※「声楽実技Ⅱ（日本伝統歌唱を含む）」は「声楽実技Ⅰ（日本伝統歌唱を含む）」を修得又は履修した者のみが履修できる。
※「声楽演奏法演習Ⅱ」は「声楽演奏法演習Ⅰ」を修得又は履修した者のみ履修できる。
※「音楽表現ⅡＢ（リズム＆ダンス）」は「音楽表現ⅠＢ（リズム＆ダンス）」を修得した者のみが履修できる。
※「身体表現演習Ⅱ」は「身体表現演習Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。
※「身体表現特殊演習Ⅰ」は「身体表現演習Ⅱ」を修得した者のみが履修できる。
※「身体表現特殊演習Ⅱ」は「身体表現特殊演習Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

註１　「配当年次」欄の「◎」は卒業必修科目、「○」は卒業選択科目を表す。
註２　「資格要件科目」欄の「●」は免許必修科目、「◎」は免許選択必修科目、　「○」は免許選択科目を表す。
註３　【卒業要件単位　１２４単位】
　① 共通教育科目２６単位以上（必修８単位を含む）
　② 専門科目のうち、基礎科目３２単位以上
　③ 専門科目のうち、発展科目４７単位以上
　④ 専門科目のうち、演習実習科目１９単位以上

■　2021年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　人間教育学専攻　授業科目表（案）

＜幼稚園専修＞

Ⅰ．共通教育科目

科目区分		授業科目の名称	単位数	配当年次 1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 幼稚園	教員免許 特別支援	保育士	授業形態 講義	演習	実験・実習	履修区分 卒業要件
共通教育科目	基礎教養科目	英語Ⅰ	1	○			○			○			○						○			
		英語Ⅱ	1		○			○			○			○					○			
		英会話Ⅰ	1	◎			◎			◎			◎			●		▲		○		26単位以上
		英会話Ⅱ	1		◎			◎			◎			◎		●		▲		○		
		中国語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○						○			
		中国語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○					○			
		中国語会話	1		○			○			○			○						○		
		スペイン語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○						○			
		スペイン語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○					○			
		スペイン語会話	1	○			○			○			○							○		
		日本語Ⅰ	1	○			○			○			○						○			
		日本語Ⅱ	1		○			○			○			○					○			
		日本語表現Ⅰ	1	○			○			○			○							○		
		日本語表現Ⅱ	1		○			○			○			○						○		
		日本語表現Ⅲ	1	○			○			○			○							○		
		日本語表現Ⅳ	1		○			○			○			○						○		
		文学	2	○			○			○			○						○			
		哲学	2	○			○			○			○						○			
		倫理学	2		○			○			○			○					○			
		心理学	2		○			○			○			○					○			
		行動の科学	2		○			○			○			○				△	○			
		文化人類学	2	○			○			○			○						○			
		音楽の世界	2	○			○			○			○						○			
		社会学	2	○			○			○			○						○			
		日本国憲法	2		◎			◎			◎			◎		●		▲	○			
		歴史学	2	○			○			○			○						○			
		地理学	2	○			○			○			○						○			
		数学の世界	2	○			○			○			○						○			
		自然科学の基礎	2		○			○			○			○					○			
		環境化学の基礎	2	○			○			○			○						○			
		健康スポーツ（理論）	1	◎			◎			◎			◎			●		▲	○			
		健康スポーツ（実技）	1		◎			◎			◎			◎		●		▲	○			
		スポーツ実技Ⅰ	1	○			○			○			○								○	
		スポーツ実技Ⅱ	1		○			○			○			○							○	
	共生教養科目	共生と社会	2	○			○			○			○						○			
		人権論	2	○			○			○			○						○			
		ボランティア活動	2		○			○			○			○					○			
		生活と環境	2		○			○			○			○					○			
	奈良・国際科目	奈良学	2	○			○			○			○						○			
		異文化コミュニケーション	2		○			○			○			○					○			
		国際事情	2	○			○			○			○						○			
	情報教養科目	情報機器の操作	2	◎			◎			◎			◎			●		▲	○			
		情報倫理とセキュリティ	2		○			○			○			○					○			
		データの世界	2		○			○			○			○					○			
		ＣＧの基礎と演習	2	○			○			○			○						○			
		情報と分析	2	○			○			○			○						○			
	キャリア形成科目	キャリアデザイン	1				○											△		○		
		キャリアディベロップメント	1					○										△		○		
		キャリアスキルアップⅠ	1							○								△		○		
		キャリアスキルアップⅡ	1								○							△		○		
		インターンシップ	2								○									○		

※「中国語基礎Ⅱ」は「中国語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

※「スペイン語基礎Ⅱ」は「スペイン語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

■　2021年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　人間教育学専攻　授業科目表（案）

＜幼稚園専修＞

Ⅱ．専門教育科目

科目区分			授業科目の名称	単位数	配当年次 1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 幼稚園	教員免許 特別支援	保育士	授業形態 講義	演習	実験・実習	履修区分卒業要件
専門科目	基礎科目	教育学の基礎に関する理解	発達・教育心理学Ａ（初等）	2				○									●		▲	○			32単位以上
			保育の心理学	2					○										▲	○			
			子どもの理解と援助	1								○							▲		○		
			子ども家庭支援の心理学	2								○							▲	○			
			教育行政学Ａ（初等）	2				○									◎1		△	○			
			教育社会学Ａ（初等）	2					○								◎2			○			
			教職入門Ａ（初等）	2	○												●		▲	○			
			社会福祉	2	○														▲	○			
			幼児理解	2	○												●		▲	○			
			保育者論	2		○													▲	○			
			教育原理Ａ（初等）	2		○											●		▲	○			
			保育原理	2				○											▲	○			
			幼児教育課程総論	2		○											●			○			
			保育の計画と評価	2					○										▲	○			
			保育内容総論	2	○												●		▲		○		
			子どもと健康	2		○											●		▲		○		
			子どもと人間関係	2		○											●		▲		○		
			子どもと環境	2	○												●		▲		○		
			子どもと言葉	2	○												●		▲		○		
			子どもと表現(体育)	2	○												●		▲		○		
			子どもと表現(図工)	2		○											●		▲		○		
			子どもと表現(音楽)	2		○											●		▲		○		
			衣食住の理解	2	○														△	○			
			器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	○																○		
			器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2					○												○		
			食の心理	2					○											○			
		人間教育学の基礎に関する理解	人間教育学	2	◎														▲	○			
			ことばとコミュニケーション	2		○													△	○			
			教育と日本の伝統文化	2					○											○			
			英米文学	2					○											○			
			言語学概論	2										○						○			
			社会言語学	2								○								○			
			日本事情	2							○									○			
	発展科目	現代教育・教育経営に関する理解	現代教育課題Ａ(不登校・いじめ)	2							○									○			47単位以上
			現代教育課題Ｂ(特別支援)	2							○									○			
			現代教育課題Ｃ(学校と安全)	2							○	○								○			
			現代教育課題Ｄ(学校における異文化理解)	2								○								○			
			幼児教育相談支援	2							○						●				○		
			子ども家庭支援論	2							○								▲	○			
			子育て支援	1							○								▲		○		
			子ども家庭福祉	2							○								▲	○			
			社会的養護Ⅰ	2				○											▲	○			
		教育実践の理解	社会的養護Ⅱ	1					○										▲		○		
			乳児保育Ⅰ	2				○											▲	○			
			乳児保育Ⅱ	1					○										▲		○		
			障害児保育	2							○								▲		○		
			子どもの保健	2							○								▲	○			
			子どもの健康と安全	1								○							▲		○		
			子どもの食と栄養	2					○										▲		○		
			特別支援Ａ（初等）	2								○					●			○			
			教育方法・技術論Ａ（初等）	2								○					●		▲	○			
			子どもと健康の指導法	2				○									●			○			
			子どもと人間関係の指導法	2					○								●			○			
			子どもと環境の指導法	2							○						●			○			
			子どもと言葉の指導法	2							○						●			○			
			子どもと表現の指導法	2								○					●			○			
			生活科指導法	2					○										△	○			
			器楽･歌唱の指導法	2								○									○		
			家庭科指導法	2				○											△	○			
			体育科指導法	2							○								△	○			
			体育実技の指導法	2								○									○		

■　2021年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　人間教育学専攻　授業科目表（案）

＜幼稚園専修＞

Ⅱ．専門教育科目

科目区分			授業科目の名称	単位数	配当年次												資格要件科目			授業形態			履修区分 卒業要件
					1年			2年			3年			4年			教員免許		保育士	講義	演習	実験・実習	
					前期	後期	通年	前期	後期	通年	前期	後期	通年	前期	後期	通年	幼稚園	特別支援					
専門科目	発展科目	教育実践の理解	特別支援教育総論	2	○													●		○			
			知的障害者の心理	2				○										●		○			
			知的障害者の生理・病理	2				○										●		○			
			肢体不自由者の心理・生理・病理	2				○										●		○			
			病弱者の心理・生理・病理	2					○									●		○			
			発達障害者の心理	2					○									○		○			
			知的障害者教育課程論と指導論	2					○									●		○			
			肢体不自由者教育課程論と指導論	2					○									●		○			
			病弱者教育課程論と指導論	2							○							●		○			
			障害の検査と評価	2							○							●		○			
			重度・重複障害者教育課程論と指導論	2								○						●		○			
			視覚障害者教育総論	2							○							●		○			
			聴覚障害者教育総論	2								○						●		○			
			発達障害者教育総論	2								○						●		○			
		教職キャリア形成	教職表現力演習Ⅰ	1			○														○		
			教職表現力演習Ⅱ	1						○											○		
			人間教育実践力開発演習Ⅰ	2			○														○		
			人間教育実践力開発演習Ⅱ	2						○											○		
専門科目	演習実習科目	教育実践実習	保育所実習Ⅰ	2							○								▲			○	19単位以上
			保育所実習指導Ⅰ	1							○								▲		○		
			施設実習Ⅰ	2								○							▲			○	
			施設実習指導Ⅰ	1								○							▲		○		
			保育所実習Ⅱ	2								○							▲			○	
			保育所実習指導Ⅱ	1								○							▲		○		
			施設実習Ⅱ	2											○				△			○	
			施設実習指導Ⅱ	1											○				△		○		
			教育実習事前事後指導(幼)	1									◎				●				○		
			教育実習Ⅰ(幼)	2							◎						●					○	
			教育実習Ⅱ(幼)	2							◎						●					○	
			特別支援教育実習(事前事後指導1単位含む)	3												○		●				○	
			保育実践演習	2											○				▲		○		
			教職実践演習（幼・小）	2											◎		●				○		
		ゼミナール	基礎ゼミナールⅠ	2			◎														○		
			基礎ゼミナールⅡ	2						◎											○		
			人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)	4									◎								○		
			人間教育学ゼミナールⅡ(応用)	4												◎					○		
			卒業研究	4											○						○		
関連科目		学校図書館司書教諭免許取得	学校経営と学校図書館	2										○					○				
			学校図書館メディアの構成	2										○					○				
			学習指導と学校図書館	2											○				○				
			読書と豊かな人間性	2											○				○				
			情報メディアの活用	2										○					○				

※「器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器）」は「器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器）」を修得又は履修した者のみが履修できる。

註１　「配当年次」欄の「◎」は卒業必修科目、「○」は卒業選択科目を表す。

註２　「資格要件科目」欄の「●」は免許必修科目、「◎」は免許選択必修科目、　「○」は免許選択科目を表す。

註３　「資格要件科目」欄の「▲」は保育士資格必修科目、「△」は保育士資格選択科目を表す。

註４　【卒業要件単位　１２４単位】

①　共通教育科目２６単位以上（必修８単位を含む）

②　専門科目のうち、基礎科目３２単位以上

③　専門科目のうち、発展科目４７単位以上

④　専門科目のうち、演習実習科目１９単位以上

■　2021年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　人間教育学専攻　授業科目表（案）

＜小学校専修＞

Ⅰ．共通教育科目

科目区分		授業科目の名称	単位数	配当年次 1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 小学校	特別支援	授業形態 講義	演習	実験・実習	履修区分 卒業要件
共通教育科目	基礎教養科目	英語Ⅰ	1	○			○			○			○					○			26単位以上
		英語Ⅱ	1		○			○			○			○				○			
		英会話Ⅰ	1	◎			◎			◎			◎			●			○		
		英会話Ⅱ	1		◎			◎			◎			◎		●			○		
		中国語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○					○			
		中国語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○				○			
		中国語会話	1		○			○			○			○					○		
		スペイン語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○					○			
		スペイン語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○				○			
		スペイン語会話	1	○			○			○			○						○		
		日本語Ⅰ	1	○			○			○			○					○			
		日本語Ⅱ	1		○			○			○			○				○			
		日本語表現Ⅰ	1	○			○			○			○						○		
		日本語表現Ⅱ	1		○			○			○			○					○		
		日本語表現Ⅲ	1	○			○			○			○						○		
		日本語表現Ⅳ	1		○			○			○			○					○		
		文学	2	○			○			○			○					○			
		哲学	2	○			○			○			○					○			
		倫理学	2		○			○			○			○				○			
		心理学	2		○			○			○			○				○			
		行動の科学	2		○			○			○			○				○			
		文化人類学	2	○			○			○			○					○			
		音楽の世界	2	○			○			○			○					○			
		社会学	2	○			○			○			○					○			
		日本国憲法	2		◎			◎			◎			◎		●		○			
		歴史学	2	○			○			○			○					○			
		地理学	2	○			○			○			○					○			
		数学の世界	2	○			○			○			○					○			
		自然科学の基礎	2		○			○			○			○				○			
		環境化学の基礎	2	○			○			○			○					○			
		健康スポーツ（理論）	1	◎			◎			◎			◎			●		○			
		健康スポーツ（実技）	1		◎			◎			◎			◎		●				○	
		スポーツ実技Ⅰ	1	○			○			○			○							○	
		スポーツ実技Ⅱ	1		○			○			○			○						○	
	共生教養科目	共生と社会	2	○			○			○			○					○			
		人権論	2	○			○			○			○					○			
		ボランティア活動	2		○			○			○			○				○			
		生活と環境	2		○			○			○			○				○			
	奈良・国際科目	奈良学	2	○			○			○			○					○			
		異文化コミュニケーション	2		○			○			○			○				○			
		国際事情	2	○			○			○			○					○			
	情報教養科目	情報機器の操作	2	◎			◎			◎			◎			●		○			
		情報倫理とセキュリティ	2		○			○			○			○				○			
		データの世界	2		○			○			○			○				○			
		ＣＧの基礎と演習	2	○			○			○			○					○			
		情報と分析	2	○			○			○			○					○			
	キャリア形成科目	キャリアデザイン	1				○												○		
		キャリアディベロップメント	1					○											○		
		キャリアスキルアップⅠ	1							○									○		
		キャリアスキルアップⅡ	1								○								○		
		インターンシップ	2								○								○		

※「中国語基礎Ⅱ」は「中国語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

※「スペイン語基礎Ⅱ」は「スペイン語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

■　2021年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　人間教育学専攻　授業科目表（案）

＜小学校専修＞

Ⅱ．専門教育科目

科目区分			授業科目の名称	単位数	配当年次 1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 小学校	特別支援	授業形態 講義	演習	実験・実習	履修区分 卒業要件
専門科目	基礎科目	教育学の基礎に関する理解	発達・教育心理学Ａ（初等）	2				○									●		○			32単位以上
			教育行政学Ａ（初等）	2				○									◎1		○			
			教育社会学Ａ（初等）	2					○								◎2		○			
			教職入門Ａ（初等）	2	○												●		○			
			教育原理Ａ（初等）	2		○											●		○			
			言葉の理解	2		○											●		○			
			社会の理解	2		○											●		○			
			数の理解	2		○											●		○			
			自然の理解	2	○												●		○			
			生活の理解	2		○											●		○			
			音楽の理解	2	○												●		○			
			美術の理解	2	○												●		○			
			衣食住の理解	2	○												○		○			
			運動・健康の理解	2		○											●		○			
			外国語の理解	2	○												●		○			
			書写演習(小)	2					○								○			○		
			器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	○												○			○		
			器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2					○								○			○		
			食の心理	2					○										○			
		人間教育学の基礎に関する理解	人間教育学	2	◎														○			
			教育と日本の伝統文化	2					○										○			
			言語学概論	2										○					○			
			社会言語学	2								○							○			
			日本事情	2							○								○			
			英米文学	2					○										○			
	発展科目	現代教育・教育経営に関する理解	現代教育課題Ａ(不登校・いじめ)	2							○								○			47単位以上
			現代教育課題Ｂ(特別支援)	2							○								○			
			現代教育課題Ｃ(学校と安全)	2							○								○			
			現代教育課題Ｄ(学校における異文化理解)	2								○							○			
			教育相談の理論と方法Ａ（初等）	2								○					●		○			
		教育実践の理解	特別支援Ａ（初等）	2								○					●		○			
			教育課程論Ａ（初等）	2							○						●		○			
			道徳教育の指導法Ａ（初等）	2							○						●		○			
			特別活動及び総合的な学習の時間の指導法Ａ（初等）	2								○					●		○			
			教育方法・技術論Ａ（初等）	2								○					●		○			
			生徒指導・進路指導論Ａ（初等）	2					○								●		○			
			国語科指導法	2							○						●		○			
			社会科指導法	2				○									●		○			
			算数科指導法	2				○									●		○			
			理科指導法	2							○						●		○			
			生活科指導法	2					○								●		○			
			音楽科指導法	2					○								●		○			
			器楽･歌唱の指導法	2								○								○		
			図工科指導法	2					○								●		○			
			家庭科指導法	2				○									●		○			
			体育科指導法	2							○						●		○			
			体育実技の指導法	2								○								○		
			外国語科指導法	2					○								●			○		
			特別支援教育総論	2	○													●	○			
			知的障害者の心理	2				○										●	○			
			知的障害者の生理・病理	2				○										●	○			
			肢体不自由者の心理・生理・病理	2				○										●	○			
			病弱者の心理・生理・病理	2					○									●	○			
			発達障害者の心理	2					○									○	○			
			知的障害者教育課程論と指導論	2					○									●	○			
			肢体不自由者教育課程論と指導論	2					○									●	○			
			病弱者教育課程論と指導論	2							○							●	○			
			障害の検査と評価	2							○							●	○			
			重度・重複障害者教育課程論と指導論	2								○						●	○			
			視覚障害者教育総論	2							○							●	○			
			聴覚障害者教育総論	2								○						●	○			
			発達障害者教育総論	2								○						●	○			
		教職キャリア形成	教職表現力演習Ⅰ	1			○													○		
			教職表現力演習Ⅱ	1						○										○		
			人間教育実践力開発演習Ⅰ	2			○													○		
			人間教育実践力開発演習Ⅱ	2						○										○		
			人間教育実践力開発演習Ⅲ	2									○							○		
			人間教育実践力開発演習Ⅳ	2												○				○		

■　2021年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　人間教育学専攻　授業科目表（案）

＜小学校専修＞

Ⅱ．専門教育科目

科目区分			授業科目の名称	単位数	配当年次 1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 小学校	特別支援	授業形態 講義	演習	実験・実習	履修区分卒業要件
専門科目	演習実習科目	教育実践実習	教育実習事前事後指導(小)	1									◎				●			○		19単位以上
			教育実習Ⅰ(小)	2							◎						●				○	
			教育実習Ⅱ(小)	2							◎						●				○	
			特別支援教育実習(事前事後指導1単位含む)	3												○		●			○	
			教職実践演習（幼・小）	2											◎		●			○		
		ゼミナール	基礎ゼミナールⅠ	2			◎													○		
			基礎ゼミナールⅡ	2						◎										○		
			人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)	4									◎							○		
			人間教育学ゼミナールⅡ(応用)	4												◎				○		
			卒業研究	4											○					○		
関連科目		学校図書館司書教諭免許取得	学校経営と学校図書館	2										○					○			
			学校図書館メディアの構成	2										○					○			
			学習指導と学校図書館	2											○				○			
			読書と豊かな人間性	2											○				○			
			情報メディアの活用	2										○					○			

※「器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器）」は「器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器）」を修得又は履修した者のみが履修できる。

註１「配当年次」欄の「◎」は卒業必修科目、「○」は卒業選択科目を表す。

註２「資格要件科目」欄の「●」は免許必修科目、「◎」は免許選択必修科目、「○」は免許選択科目を表す。

註３【卒業要件単位　１２４単位】

①　共通教育科目２６単位以上（必修８単位を含む）

②　専門科目のうち、基礎科目３２単位以上

③　専門科目のうち、発展科目４７単位以上

④　専門科目のうち、演習実習科目１９単位以上

■　2021年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　人間教育学専攻　授業科目表（案）

＜国語専修＞

Ⅰ．共通教育科目

科目区分		授業科目の名称	単位数	配当年次 1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 中高国語	特別支援	授業形態 講義	演習	実験・実習	履修区分 卒業要件
共通教育科目	基礎教養科目	英語Ⅰ	1	○			○			○			○					○			26単位以上
		英語Ⅱ	1		○			○			○			○				○			
		英会話Ⅰ	1	◎			◎			◎			◎			●			○		
		英会話Ⅱ	1		◎			◎			◎			◎		●			○		
		中国語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○					○			
		中国語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○				○			
		中国語会話	1		○			○			○			○					○		
		スペイン語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○					○			
		スペイン語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○				○			
		スペイン語会話	1	○			○			○			○						○		
		日本語Ⅰ	1	○			○			○			○					○			
		日本語Ⅱ	1		○			○			○			○				○			
		日本語表現Ⅰ	1	○			○			○			○						○		
		日本語表現Ⅱ	1		○			○			○			○					○		
		日本語表現Ⅲ	1	○			○			○			○						○		
		日本語表現Ⅳ	1		○			○			○			○					○		
		文学	2	○			○			○			○			●		○			
		哲学	2	○			○			○			○					○			
		倫理学	2		○			○			○			○				○			
		心理学	2		○			○			○			○				○			
		行動の科学	2		○			○			○			○				○			
		文化人類学	2	○			○			○			○					○			
		音楽の世界	2	○			○			○			○					○			
		社会学	2	○			○			○			○					○			
		日本国憲法	2		◎			◎			◎			◎		●		○			
		歴史学	2	○			○			○			○					○			
		地理学	2	○			○			○			○					○			
		数学の世界	2	○			○			○			○					○			
		自然科学の基礎	2		○			○			○			○				○			
		環境化学の基礎	2	○			○			○			○					○			
		健康スポーツ（理論）	1	◎			◎			◎			◎			●		○			
		健康スポーツ（実技）	1		◎			◎			◎			◎		●				○	
		スポーツ実技Ⅰ	1	○			○			○			○							○	
		スポーツ実技Ⅱ	1		○			○			○			○						○	
	共生教養科目	共生と社会	2	○			○			○			○					○			
		人権論	2	○			○			○			○					○			
		ボランティア活動	2		○			○			○			○				○			
		生活と環境	2		○			○			○			○				○			
	奈良・国際科目	奈良学	2	○			○			○			○					○			
		異文化コミュニケーション	2		○			○			○			○				○			
		国際事情	2	○			○			○			○					○			
	情報教養科目	情報機器の操作	2	◎			◎			◎			◎			●		○			
		情報倫理とセキュリティ	2		○			○			○			○				○			
		データの世界	2		○			○			○			○				○			
		ＣＧの基礎と演習	2	○			○			○			○					○			
		情報と分析	2	○			○			○			○					○			
	キャリア形成科目	キャリアデザイン	1				○												○		
		キャリアディベロップメント	1					○											○		
		キャリアスキルアップⅠ	1							○									○		
		キャリアスキルアップⅡ	1								○								○		
		インターンシップ	2								○								○		

※「中国語基礎Ⅱ」は「中国語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

※「スペイン語基礎Ⅱ」は「スペイン語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

■　2021年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　人間教育学専攻　授業科目表（案）

＜国語専修＞

Ⅱ．専門教育科目

科目区分			授業科目の名称	単位数	配当年次 1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 中高国語	特別支援	授業形態 講義	演習	実験・実習	履修区分 卒業要件
専門科目	基礎科目	教育学の基礎に関する理解	発達・教育心理学Ｂ（中等）	2				○									●		○			32単位以上
			教育行政学Ｂ（中等）	2				○									◎1		○			
			教育社会学Ｂ（中等）	2					○								◎2		○			
			教職入門Ｂ（中等）	2	○												●		○			
			教育原理Ｂ（中等）	2		○											●		○			
			器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	○															○		
			器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2					○											○		
			食の心理	2					○										○			
			国語学入門	2	○												●		○			
			国語学Ⅰ	2		○											●		○			
			国文学入門	2	○												●		○			
			国文学Ⅰ	2		○											●		○			
			漢文学入門	2	○												●		○			
			漢文学Ⅰ	2		○											●		○			
			書写・書道入門	2		○											●		○			
			書写・書道Ⅰ	2				○									○		○			
		人間教育学の基礎に関する理解	人間教育学	2	◎														○			
			ことばとコミュニケーション	2		○											●		○			
			教育と日本の伝統文化	2					○										○			
			英米文学	2					○										○			
			言語学概論	2										○					○			
			社会言語学	2								○							○			
			日本事情	2							○								○			
	発展科目	現代教育・教育経営に関する理解	現代教育課題Ａ(不登校・いじめ)	2							○								○			47単位以上
			現代教育課題Ｂ(特別支援)	2							○								○			
			現代教育課題Ｃ(学校と安全)	2							○								○			
			現代教育課題Ｄ(学校における異文化理解)	2								○							○			
			教育相談の理論と方法Ｂ（中等）	2								○					●		○			
		教育実践の理解	特別支援Ｂ（中等）	2								○					●		○			
			教育課程論Ｂ（中等）	2							○						●		○			
			道徳教育の指導法Ｂ（中等）	2							○						●		○			
			特別活動及び総合的な学習の時間の指導法Ｂ（中等）	2								○					●		○			
			教育方法・技術論Ｂ（中等）	2								○					●		○			
			生徒指導・進路指導論Ｂ（中等）	2				○									●		○			
			器楽･歌唱の指導法	2								○								○		
			体育実技の指導法	2								○								○		
			国語学Ⅱ	2				○									●		○			
			国語学特論	2										○			○		○			
			語学・文学総合演習Ⅰ(国語学)	2					○								●			○		
			国文学Ⅱ	2				○									●		○			
			国文学特論	2							○						○		○			
			語学・文学総合演習Ⅱ(国文学)	2					○								●			○		
			漢文学Ⅱ	2				○									●		○			
			漢文学特論	2							○						○		○			
			語学・文学総合演習Ⅲ(漢文学)	2					○								●			○		
			書写・書道Ⅱ	2							○						○			○		
			国語科教育法Ⅰ	2					○								●		○			
			国語科教育法Ⅱ	2							○						●		○			
			国語科教育法Ⅲ	2								○					●		○			
			国語科教育法Ⅳ	2										○			●		○			
			特別支援教育総論	2	○													●		○		
			知的障害者の心理	2				○										●		○		
			知的障害者の生理・病理	2				○										●		○		
			肢体不自由者の心理・生理・病理	2				○										●		○		
			病弱者の心理・生理・病理	2					○									●		○		
			発達障害者の心理	2					○									○		○		
			知的障害者教育課程論と指導論	2					○									●		○		
			肢体不自由者教育課程論と指導論	2					○									●		○		
			病弱者教育課程論と指導論	2							○							●		○		
			障害の検査と評価	2							○							●		○		
			重度・重複障害者教育課程論と指導論	2								○						●		○		
			視覚障害者教育総論	2							○							●		○		
			聴覚障害者教育総論	2								○						●		○		
			発達障害者教育総論	2								○						●		○		
		教職キャリア形成	教職表現力演習Ⅰ	1			○													○		
			教職表現力演習Ⅱ	1						○										○		
			人間教育実践力開発演習Ⅰ	2			○													○		
			人間教育実践力開発演習Ⅱ	2						○										○		
			人間教育実践力開発演習Ⅲ	2									○							○		
			人間教育実践力開発演習Ⅳ	2												○				○		

■　2021年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　人間教育学専攻　授業科目表（案）

＜国語専修＞

Ⅱ．専門教育科目

科目区分			授業科目の名称	単位数	配当年次												資格要件科目 教員免許		授業形態			履修区分卒業要件
					1年			2年			3年			4年			中高国語	特別支援	講義	演習	実験・実習	
					前期	後期	通年	前期	後期	通年	前期	後期	通年	前期	後期	通年						
専門科目	演習実習科目	教育実践実習	教育実習事前事後指導(中・高)	1									◎				●			○		19単位以上
			教育実習Ⅰ(中・高)	2							◎						●				○	
			教育実習Ⅱ(中)	2							◎						●				○	
			特別支援教育実習(事前事後指導1単位含む)	3												○		●			○	
			教職実践演習（中・高）	2											◎		●			○		
		ゼミナール	基礎ゼミナールⅠ	2			◎													○		
			基礎ゼミナールⅡ	2						◎										○		
			人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)	4									◎							○		
			人間教育学ゼミナールⅡ(応用)	4												◎				○		
			卒業研究	4											○					○		
関連科目		学校図書館司書教諭免許取得	学校経営と学校図書館	2										○					○			
			学校図書館メディアの構成	2										○					○			
			学習指導と学校図書館	2											○				○			
			読書と豊かな人間性	2											○				○			
			情報メディアの活用	2										○					○			

※「器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器）」は「器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器）」を修得又は履修した者のみが履修できる。

註１　「配当年次」欄の「◎」は卒業必修科目、「○」は卒業選択科目を表す。

註２　「資格要件科目」欄の「●」は免許必修科目、「◎」は免許選択必修科目、　「○」は免許選択科目を表す。

註３　「日本語教師資格」欄の「◆」は日本語教師資格必修科目を表す。

註３　【卒業要件単位　１２４単位】

①　共通教育科目２６単位以上（必修８単位を含む）

②　専門科目のうち、基礎科目３２単位以上

③　専門科目のうち、発展科目４７単位以上

④　専門科目のうち、演習実習科目１９単位以上

■　2021年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　中等（数学・音楽）専攻　授業科目表（案）

＜数学専修＞

Ⅰ．共通教育科目

科目区分		授業科目の名称	単位数	配当年次												資格要件科目 教員免許	授業形態			履修区分 卒業要件
				1年			2年			3年			4年			中高数学	講義	演習	実験・実習	
				前期	後期	通年	前期	後期	通年	前期	後期	通年	前期	後期	通年					
共通教育科目	基礎教養科目	英語Ⅰ	1	○			○			○			○				○			26単位以上
		英語Ⅱ	1		○			○			○			○			○			
		英会話Ⅰ	1	◎			◎			◎			◎			●		○		
		英会話Ⅱ	1		◎			◎			◎			◎		●		○		
		中国語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○				○			
		中国語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○			○			
		中国語会話	1		○			○			○			○				○		
		スペイン語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○				○			
		スペイン語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○			○			
		スペイン語会話	1	○			○			○			○					○		
		日本語Ⅰ	1	○			○			○			○				○			
		日本語Ⅱ	1		○			○			○			○			○			
		日本語表現Ⅰ	1	○			○			○			○					○		
		日本語表現Ⅱ	1		○			○			○			○				○		
		日本語表現Ⅲ	1	○			○			○			○					○		
		日本語表現Ⅳ	1		○			○			○			○				○		
		文学	2	○			○			○			○				○			
		哲学	2	○			○			○			○				○			
		倫理学	2		○			○			○			○			○			
		心理学	2		○			○			○			○			○			
		行動の科学	2		○			○			○			○			○			
		文化人類学	2	○			○			○			○				○			
		音楽の世界	2	○			○			○			○				○			
		社会学	2	○			○			○			○				○			
		日本国憲法	2		◎			◎			◎			◎		●	○			
		歴史学	2	○			○			○			○				○			
		地理学	2	○			○			○			○				○			
		数学の世界	2	○			○			○			○				○			
		自然科学の基礎	2		○			○			○			○			○			
		環境化学の基礎	2	○			○			○			○				○			
		健康スポーツ(理論)	1	◎			◎			◎			◎			●	○			
		健康スポーツ(実技)	1		◎			◎			◎			◎		●	○			
		スポーツ実技Ⅰ	1	○			○			○			○							
		スポーツ実技Ⅱ	1		○			○			○			○						
	共生教養科目	共生と社会	2	○			○			○			○				○			
		人権論	2	○			○			○			○				○			
		ボランティア活動	2		○			○			○			○			○			
		生活と環境	2		○			○			○			○			○			
	奈良・国際科目	奈良学	2	○			○			○			○				○			
		異文化コミュニケーション	2		○			○			○			○			○			
		国際事情	2	○			○			○			○				○			
	情報教養科目	情報機器の操作	2	◎			◎			◎			◎			●	○			
		情報倫理とセキュリティ	2		○			○			○			○			○			
		データの世界	2		○			○			○			○			○			
		ＣＧの基礎と演習	2	○			○			○			○				○			
		情報と分析	2	○			○			○			○				○			
	キャリア形成科目	キャリアデザイン	1				○											○		
		キャリアディベロップメント	1					○										○		
		キャリアスキルアップⅠ	1							○								○		
		キャリアスキルアップⅡ	1								○							○		
		インターンシップ	2								○							○		

※「中国語基礎Ⅱ」は「中国語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

※「スペイン語基礎Ⅱ」は「スペイン語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

■　2021年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　中等（数学・音楽）専攻　授業科目表（案）

＜数学専修＞

Ⅱ．専門教育科目

科目区分			授業科目の名称	単位数	配当年次 1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 中高数学	授業形態 講義	演習	実験・実習	履修区分卒業要件
専門科目	基礎科目	教育学の基礎に関する理解	発達・教育心理学Ｂ（中等）	2				○									●	○			32単位以上
			教育行政学Ｂ（中等）	2				○									◎1	○			
			教育社会学Ｂ（中等）	2					○								◎2	○			
			教職入門Ｂ（中等）	2	○												●	○			
			教育原理Ｂ（中等）	2		○											●	○			
			数の理解	2		○												○			
			器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	○														○		
			器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2					○										○		
			食の心理	2					○									○			
			代数学基礎	2		○											●	○			
			解析学基礎	2		○											●	○			
			コンピュータ基礎	2		○											●	○			
			代数学Ａ（線形写像）	2				○									●	○			
			幾何学基礎	2				○									●	○			
			解析学Ａ（テーラー展開）	2				○									●	○			
			確率・統計基礎	2				○									●	○			
			代数学Ｂ（群論）	2					○								●	○			
			幾何学Ａ（集合と位相）	2					○								●	○			
			解析学Ｂ（複素関数）	2					○								●	○			
			コンピュータＡ（アルゴリズム論）	2					○								●	○			
		人間教育学の基礎に関する理解	人間教育学	2	◎													○			
			教育と日本の伝統文化	2					○									○			
			英米文学	2					○									○			
			数学入門	2	○													○			
			言語学概論	2										○				○			
			社会言語学	2								○						○			
			日本事情	2							○							○			
	発展科目	現代教育・教育経営に関する理解	現代教育課題Ａ(不登校・いじめ)	2							○							○			47単位以上
			現代教育課題Ｂ(特別支援)	2							○							○			
			現代教育課題Ｃ(学校と安全)	2							○							○			
			現代教育課題Ｄ(学校における異文化理解)	2								○						○			
			教育相談の理論と方法Ｂ（中等）	2								○					●	○			
		教育実践の理解	特別支援Ｂ（中等）	2								○					●	○			
			教育課程論Ｂ（中等）	2							○						●	○			
			道徳教育の指導法Ｂ（中等）	2							○						●	○			
			教育方法・技術論Ｂ（中等）	2								○					●	○			
			特別活動及び総合的な学習の時間の指導法Ｂ（中等）	2								○					●	○			
			生徒指導・進路指導論Ｂ（中等）	2				○									●	○			
			代数学Ⅰ（数論）	2							○						○	○			
			幾何学Ｂ（位相空間）	2					○								●	○			
			確率・統計応用	2							○						●	○			
			代数学Ⅱ（環と体）	2								○					○	○			
			解析学Ⅰ（ルベーグ積分）	2								○					○	○			
			コンピュータＢ（統計データ分析）	2							○						●	○			
			応用数学Ⅰ（位相幾何）	2										○			○	○			
			解析学Ⅱ（関数解析）	2										○			○	○			
			応用数学Ⅱ（応用代数学）	2											○		○	○			
			応用数学Ⅲ（微分方程式）	2											○		○	○			
			数学科教育法Ⅰ	2					○								●	○			
			数学科教育法Ⅱ	2							○						●	○			
			数学科教育法Ⅲ	2								○					●	○			
			数学科教育法Ⅳ	2										○			●	○			
		教職キャリア形成	教職表現力演習Ⅰ	1			○												○		
			教職表現力演習Ⅱ	1						○									○		
			人間教育実践力開発演習Ⅰ	2			○												○		
			人間教育実践力開発演習Ⅱ	2						○									○		
			人間教育実践力開発演習Ⅲ	2									○						○		
			人間教育実践力開発演習Ⅳ	2												○			○		
	演習実習科目	教育実践実習	教育実習事前事後指導(中・高)	1									◎				●		○		19単位以上
			教育実習Ⅰ(中・高)	2							◎						●			○	
			教育実習Ⅱ(中)	2							◎						●			○	
			教職実践演習（中・高）	2											◎		●		○		
		ゼミナール	基礎ゼミナールⅠ	2			◎												○		
			基礎ゼミナールⅡ	2						◎									○		
			人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)	4									◎						○		
			人間教育学ゼミナールⅡ(応用)	4												◎			○		
			卒業研究	4											○				○		
関連科目		学校図書館司書教諭免許取得	学校経営と学校図書館	2										○				○			
			学校図書館メディアの構成	2										○				○			
			学習指導と学校図書館	2											○			○			
			読書と豊かな人間性	2											○			○			
			情報メディアの活用	2										○				○			

※「器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器）」は「器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器）」を修得又は履修した者のみが履修できる。

註１　「配当年次」欄の「◎」は卒業必修科目、「○」は卒業選択科目を表す。

註２　「資格要件科目」欄の「●」は免許必修科目、「◎」は免許選択必修科目、　「○」は免許選択科目を表す。

註３　【卒業要件単位　１２４単位】

①　共通教育科目２６単位以上（必修８単位を含む）

②　専門科目のうち、基礎科目３２単位以上

③　専門科目のうち、発展科目４７単位以上

④　専門科目のうち、演習実習科目１９単位以上

■　2021年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　中等（数学・音楽）専攻　授業科目表（案）

＜音楽専修＞

Ⅰ．共通教育科目

科目区分		授業科目の名称	単位数	配当年次 1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 中高音楽	授業形態 講義	演習	実験・実習	履修区分 卒業要件
共通教育科目	基礎教養科目	英語Ⅰ	1	○			○			○			○				○			
		英語Ⅱ	1		○			○			○			○			○			
		英会話Ⅰ	1	◎			◎			◎			◎			●		○		26
		英会話Ⅱ	1		◎			◎			◎			◎		●		○		
		中国語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○				○			単
		中国語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○			○			
		中国語会話	1		○			○			○			○				○		位
		スペイン語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○				○			
		スペイン語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○			○			以
		スペイン語会話	1	○			○			○			○					○		
		日本語Ⅰ	1	○			○			○			○				○			上
		日本語Ⅱ	1		○			○			○			○			○			
		日本語表現Ⅰ	1	○			○			○			○					○		
		日本語表現Ⅱ	1		○			○			○			○				○		
		日本語表現Ⅲ	1	○			○			○			○					○		
		日本語表現Ⅳ	1		○			○			○			○				○		
		文学	2	○			○			○			○				○			
		哲学	2	○			○			○			○				○			
		倫理学	2		○			○			○			○			○			
		心理学	2		○			○			○			○			○			
		行動の科学	2		○			○			○			○			○			
		文化人類学	2	○			○			○			○				○			
		音楽の世界	2	○			○			○			○				○			
		社会学	2	○			○			○			○				○			
		日本国憲法	2		◎			◎			◎			◎		●	○			
		歴史学	2	○			○			○			○				○			
		地理学	2	○			○			○			○				○			
		数学の世界	2	○			○			○			○				○			
		自然科学の基礎	2		○			○			○			○			○			
		環境化学の基礎	2	○			○			○			○				○			
		健康スポーツ（理論）	1	◎			◎			◎			◎			●	○			
		健康スポーツ（実技）	1		◎			◎			◎			◎		●	○			
		スポーツ実技Ⅰ	1	○			○			○			○							
		スポーツ実技Ⅱ	1		○			○			○			○						
	共生教養科目	共生と社会	2	○			○			○			○				○			
		人権論	2	○			○			○			○				○			
		ボランティア活動	2		○			○			○			○			○			
		生活と環境	2		○			○			○			○			○			
	奈良・国際科目	奈良学	2	○			○			○			○				○			
		異文化コミュニケーション	2		○			○			○			○			○			
		国際事情	2	○			○			○			○				○			
	情報教養科目	情報機器の操作	2	◎			◎			◎			◎			●	○			
		情報倫理とセキュリティ	2		○			○			○			○			○			
		データの世界	2		○			○			○			○			○			
		ＣＧの基礎と演習	2	○			○			○			○				○			
		情報と分析	2	○			○			○			○				○			
	キャリア形成科目	キャリアデザイン	1				○											○		
		キャリアディベロップメント	1					○										○		
		キャリアスキルアップⅠ	1							○								○		
		キャリアスキルアップⅡ	1								○							○		
		インターンシップ	2								○							○		

※「中国語基礎Ⅱ」は「中国語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

※「スペイン語基礎Ⅱ」は「スペイン語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

■　2021年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　中等（数学・音楽）専攻　授業科目表（案）

＜音楽専修＞

Ⅱ．専門教育科目

科目区分			授業科目の名称	単位数	配当年次 1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 中高音楽	授業形態 講義	演習	実験・実習	履修区分 卒業要件
専門科目	基礎科目	教育学の基礎に関する理解	発達・教育心理学Ｂ（中等）	2				○									●	○			
			教育行政学Ｂ（中等）	2				○									◎1	○			
			教育社会学Ｂ（中等）	2					○								◎2	○			32
			教職入門Ｂ（中等）	2	○												●	○			
			教育原理Ｂ（中等）	2		○											●	○			単
			音楽の理解	2	○													○			
			器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器）	2	○														○		位
			器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器）	2					○										○		
			食の心理	2					○									○			以
			楽典	2		○											●	○			
			ソルフェージュⅠ	1				○									●		○		上
			ソルフェージュⅡ	1					○								●		○		
			キーボードハーモニーⅠ	1							○						●		○		
			キーボードハーモニーⅡ	1								○					●		○		
			音楽表現ⅠＡ（ピアノ・歌）	2			○										◎1		○		
			音楽表現ⅠＢ（リズム＆ダンス）	2			○										◎2		○		
			音楽表現ⅡＡ（ピアノ・歌）	2						○							◎1		○		
			音楽表現ⅡＢ（リズム＆ダンス）	2						○							◎2		○		
		人間教育学の基礎に関する理解	人間教育学	2	◎													○			
			教育と日本の伝統文化	2					○									○			
			英米文学	2					○									○			
			西洋の音楽史と理論	2				○									●	○			
			諸民族の音楽（日本伝統音楽を含む）	2					○								●	○			
			言語学概論	2										○				○			
			社会言語学	2								○						○			
			日本事情	2							○							○			
	発展科目	現代教育・教育経営に関する理解	現代教育課題Ａ(不登校・いじめ)	2							○							○			
			現代教育課題Ｂ(特別支援)	2							○							○			
			現代教育課題Ｃ(学校と安全)	2							○							○			47
			現代教育課題Ｄ(学校における異文化理解)	2								○						○			
			教育相談の理論と方法Ｂ（中等）	2								○					●	○			単
		教育実践の理解	特別支援Ｂ（中等）	2								○					●	○			
			教育課程論Ｂ（中等）	2							○						●	○			位
			道徳教育の指導法Ｂ（中等）	2							○						●	○			
			教育方法・技術論Ｂ（中等）	2								○					●	○			以
			特別活動及び総合的な学習の時間の指導法Ｂ（中等）	2								○					●	○			
			生徒指導・進路指導論Ｂ（中等）	2				○									●	○			上
			合唱Ⅰ	1				○									●		○		
			合唱Ⅱ	1					○								●		○		
			器楽演習ⅠＡ（ピアノ）	1							○						◎1		○		
			器楽演習ⅠＢ（管打）	1							○						◎2		○		
			身体表現演習Ⅰ	1							○								○		
			声楽実技Ⅰ（日本伝統歌唱を含む）	1							○						◎3		○		
			器楽演習ⅡＡ（ピアノ）	1								○					◎1		○		
			器楽演習ⅡＢ（管打）	1								○					◎2		○		
			身体表現演習Ⅱ	1								○							○		
			声楽実技Ⅱ（日本伝統歌唱を含む）	1								○					◎3		○		
			器楽特殊演習ⅠＡ（ピアノ）	1										○			◎1		○		
			器楽特殊演習ⅠＢ（管打）	1										○			◎2		○		
			身体表現特殊演習Ⅰ	1										○					○		
			声楽演奏法演習Ⅰ	1										○			◎3		○		
			器楽特殊演習ⅡＡ（ピアノ）	1											○		◎1		○		
			器楽特殊演習ⅡＢ（管打）	1											○		◎2		○		
			身体表現特殊演習Ⅱ	1											○				○		
			声楽演奏法演習Ⅱ	1											○		◎3		○		
			器楽合奏Ⅰ（和楽器を含む）	2			○										●		○		
			器楽合奏Ⅱ	2						○									○		
			器楽合奏Ⅲ	2									○						○		
			器楽合奏Ⅳ	2												○			○		
			指揮法	2							○						●	○			
			作曲法基礎（編曲法を含む）	2								○						○			
			作曲法応用（編曲法を含む）	1										○					○		
			音楽科教育法Ⅰ	2					○								●	○			
			音楽科教育法Ⅱ	2							○						●	○			
			音楽科教育法Ⅲ	2								○					●	○			
			音楽科教育法Ⅳ	2										○			●	○			
		教職キャリア形成	教職表現力演習Ⅰ	1			○												○		
			教職表現力演習Ⅱ	1						○									○		
			人間教育実践力開発演習Ⅰ	2			○												○		
			人間教育実践力開発演習Ⅱ	2						○									○		
			人間教育実践力開発演習Ⅲ	2									○						○		
			人間教育実践力開発演習Ⅳ	2												○			○		

■　2021年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　中等（数学・音楽）専攻　授業科目表（案）

＜音楽専修＞

Ⅱ．専門教育科目

科目区分			授業科目の名称	単位数	配当年次												資格要件科目	授業形態			履修区分 卒業要件
					1年			2年			3年			4年			教員免許				
					前期	後期	通年	前期	後期	通年	前期	後期	通年	前期	後期	通年	中高音楽	講義	演習	実験・実習	
専門科目	演習実習科目	教育実践実習	教育実習事前事後指導（中・高）	1									◎				●		○		19単位以上
			教育実習Ⅰ（中・高）	2							◎						●			○	
			教育実習Ⅱ（中）	2							◎						●			○	
			教職実践演習（中・高）	2											◎		●		○		
		ゼミナール	基礎ゼミナールⅠ	2			◎												○		
			基礎ゼミナールⅡ	2						◎									○		
			人間教育学ゼミナールⅠ（基礎）	4									◎						○		
			人間教育学ゼミナールⅡ（応用）	4												◎			○		
			卒業研究	4											○				○		
関連科目		学校図書館司書教諭免許取得	学校経営と学校図書館	2										○				○			
			学校図書館メディアの構成	2										○				○			
			学習指導と学校図書館	2											○			○			
			読書と豊かな人間性	2											○			○			
			情報メディアの活用	2										○				○			

※「器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器）」は「器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器）」を修得又は履修した者のみが履修できる。

※「合唱Ⅱ」は「合唱Ⅰ」を修得又は履修した者のみが履修できる。

※「声楽実技Ⅱ（日本伝統歌唱を含む）」は「声楽実技Ⅰ（日本伝統歌唱を含む）」を修得又は履修した者のみが履修できる。

※「声楽演奏法演習Ⅱ」は「声楽演奏法演習Ⅰ」を修得又は履修した者のみ履修できる。

※「音楽表現ⅡＢ（リズム＆ダンス）」は「音楽表現ⅠＢ（リズム＆ダンス）」を修得した者のみが履修できる。

※「身体表現演習Ⅱ」は「身体表現演習Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

※「身体表現特殊演習Ⅰ」は「身体表現演習Ⅱ」を修得した者のみが履修できる。

※「身体表現特殊演習Ⅱ」は「身体表現特殊演習Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

註１　「配当年次」欄の「◎」は卒業必修科目、「○」は卒業選択科目を表す。

註２　「資格要件科目」欄の「●」は免許必修科目、「◎」は免許選択必修科目、「○」は免許選択科目を表す。

註３　【卒業要件単位　１２４単位】

①　共通教育科目２６単位以上（必修８単位を含む）

②　専門科目のうち、基礎科目３２単位以上

③　専門科目のうち、発展科目４７単位以上

④　専門科目のうち、演習実習科目１９単位以上

■　2020年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　人間教育学専攻　授業科目表（案）

＜幼稚園専修＞

Ⅰ．共通教育科目

科目区分		授業科目の名称	単位数	配当年次												資格要件科目			授業形態			履修区分卒業要件
				1年			2年			3年			4年			教員免許		保育士	講義	演習	実験・実習	
				前期	後期	通年	前期	後期	通年	前期	後期	通年	前期	後期	通年	幼稚園	特別支援					
共通教育科目	基礎教養科目	英語Ⅰ	1	○			○			○			○						○			26単位以上
		英語Ⅱ	1		○			○			○			○					○			
		英会話Ⅰ	1	◎			◎			◎			◎			●		▲		○		
		英会話Ⅱ	1		◎			◎			◎			◎		●		▲		○		
		中国語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○						○			
		中国語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○					○			
		中国語会話	1		○			○			○			○						○		
		スペイン語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○						○			
		スペイン語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○					○			
		スペイン語会話	1	○			○			○			○							○		
		日本語Ⅰ	1	○			○			○			○						○			
		日本語Ⅱ	1		○			○			○			○					○			
		日本語表現Ⅰ	1	○			○			○			○							○		
		日本語表現Ⅱ	1		○			○			○			○						○		
		日本語表現Ⅲ	1	○			○			○			○							○		
		日本語表現Ⅳ	1		○			○			○			○						○		
		文学	2	○			○			○			○						○			
		哲学	2	○			○			○			○						○			
		倫理学	2		○			○			○			○					○			
		心理学	2		○			○			○			○					○			
		行動の科学	2		○			○			○			○				△	○			
		文化人類学	2	○			○			○			○						○			
		音楽の世界	2	○			○			○			○						○			
		社会学	2	○			○			○			○						○			
		日本国憲法	2		◎			◎			◎			◎		●		▲	○			
		歴史学	2	○			○			○			○						○			
		地理学	2	○			○			○			○						○			
		数学の世界	2	○			○			○			○						○			
		自然科学の基礎	2		○			○			○			○					○			
		環境化学の基礎	2	○			○			○			○						○			
		健康スポーツ(理論)	1	◎			◎			◎			◎			●		▲	○			
		健康スポーツ(実技)	1		◎			◎			◎			◎		●		▲	○			
		スポーツ実技Ⅰ	1	○			○			○			○								○	
		スポーツ実技Ⅱ	1		○			○			○			○							○	
	共生教養科目	共生と社会	2	○			○			○			○						○			
		人権論	2	○			○			○			○						○			
		ボランティア活動	2		○			○			○			○					○			
		生活と環境	2		○			○			○			○					○			
	奈良・国際科目	奈良学	2	○			○			○			○						○			
		異文化コミュニケーション	2		○			○			○			○					○			
		国際事情	2	○			○			○			○						○			
	情報教養科目	情報機器の操作	2	◎			◎			◎			◎			●		▲	○			
		情報倫理とセキュリティ	2		○			○			○			○					○			
		データの世界	2		○			○			○			○					○			
		ＣＧの基礎と演習	2	○			○			○			○						○			
		情報と分析	2	○			○			○			○						○			
	キャリア形成科目	キャリアデザイン	1				○											△		○		
		キャリアディベロップメント	1					○										△		○		
		キャリアスキルアップⅠ	1							○								△		○		
		キャリアスキルアップⅡ	1								○							△		○		
		インターンシップ	2								○									○		

※「中国語基礎Ⅱ」は「中国語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

※「スペイン語基礎Ⅱ」は「スペイン語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

■　2020年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　人間教育学専攻　授業科目表（案）

＜幼稚園専修＞

Ⅱ．専門教育科目

科目区分			授業科目の名称	単位数	配当年次 1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 幼稚園	教員免許 特別支援	保育士	授業形態 講義	演習	実験・実習	履修区分卒業要件
専門科目	基礎科目	教育学の基礎に関する理解	発達・教育心理学Ａ（初等）	2				○									●		▲	○			32単位以上
			保育の心理学	2					○										▲	○			
			子どもの理解と援助	1								○							▲		○		
			子ども家庭支援の心理学	2								○							▲	○			
			教育行政学Ａ（初等）	2				○									◎1		△	○			
			教育社会学Ａ（初等）	2					○								◎2			○			
			教職入門Ａ（初等）	2	○												●		▲	○			
			社会福祉	2	○														▲	○			
			幼児理解	2	○												●		▲	○			
			保育者論	2		○													▲	○			
			教育原理Ａ（初等）	2		○											●		▲	○			
			保育原理	2				○											▲	○			
			幼児教育課程総論	2		○											●			○			
			保育の計画と評価	2					○										▲	○			
			保育内容総論	2	○												●		▲		○		
			子どもと健康	2		○											●		▲		○		
			子どもと人間関係	2		○											●		▲		○		
			子どもと環境	2	○												●		▲		○		
			子どもと言葉	2	○												●		▲		○		
			子どもと表現(体育)	2	○												●		▲		○		
			子どもと表現(図工)	2		○											●		▲		○		
			子どもと表現(音楽)	2		○											●		▲		○		
			衣食住の理解	2	○														△	○			
			器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	○																○		
			器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2					○												○		
			食の心理	2					○											○			
		人間教育学の基礎に関する理解	人間教育学	2	◎														▲	○			
			ことばとコミュニケーション	2		○													△	○			
			教育と日本の伝統文化	2					○											○			
			英米文学	2					○											○			
	発展科目	現代教育・教育経営に関する理解	現代教育課題Ａ(不登校・いじめ)	2							○									○			47単位以上
			現代教育課題Ｂ(特別支援)	2							○									○			
			現代教育課題Ｃ(学校と安全)	2							○									○			
			現代教育課題Ｄ(学校における異文化理解)	2								○								○			
			幼児教育相談支援	2							○						●				○		
			子ども家庭支援論	2							○								▲	○			
			子育て支援	1							○								▲		○		
			子ども家庭福祉	2							○								▲	○			
			社会的養護Ⅰ	2				○											▲	○			
		教育実践の理解	社会的養護Ⅱ	1					○										▲		○		
			乳児保育Ⅰ	2				○											▲	○			
			乳児保育Ⅱ	1					○										▲		○		
			障害児保育	2							○								▲		○		
			子どもの保健	2							○								▲	○			
			子どもの健康と安全	1								○							▲		○		
			子どもの食と栄養	2					○										▲		○		
			特別支援Ａ（初等）	2								○					●			○			
			教育方法・技術論Ａ（初等）	2								○					●		▲	○			
			子どもと健康の指導法	2				○									●			○			
			子どもと人間関係の指導法	2					○								●			○			
			子どもと環境の指導法	2							○						●			○			
			子どもと言葉の指導法	2							○						●			○			
			子どもと表現の指導法	2								○					●			○			
			生活科指導法	2					○										△	○			
			器楽･歌唱の指導法	2								○									○		
			家庭科指導法	2				○											△	○			
			体育科指導法	2							○								△	○			
			体育実技の指導法	2								○									○		

■　2020年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　人間教育学専攻　授業科目表（案）

＜幼稚園専修＞

Ⅱ．専門教育科目

科目区分			授業科目の名称	単位数	配当年次 1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 幼稚園	教員免許 特別支援	保育士	授業形態 講義	演習	実験・実習	履修区分 卒業要件
専門科目	発展科目	教育実践の理解	特別支援教育総論	2				○										●		○			
			知的障害者の心理	2				○										●		○			
			知的障害者の生理・病理	2				○										●		○			
			肢体不自由者の心理・生理・病理	2				○										●		○			
			病弱者の心理・生理・病理	2					○									●		○			
			発達障害者の心理	2					○									○		○			
			知的障害者教育課程論と指導論	2					○									●		○			
			肢体不自由者教育課程論と指導論	2					○									●		○			
			病弱者教育課程論と指導論	2							○							●		○			
			障害の検査と評価	2							○							●		○			
			重度・重複障害者教育課程論と指導論	2								○						●		○			
			視覚障害者教育総論	2							○							●		○			
			聴覚障害者教育総論	2								○						●		○			
			発達障害者教育総論	2								○						●		○			
		教職キャリア形成	教職表現力演習Ⅰ	1			○														○		
			教職表現力演習Ⅱ	1						○											○		
			人間教育実践力開発演習Ⅰ	2			○														○		
			人間教育実践力開発演習Ⅱ	2						○											○		
専門科目	演習実習科目	教育実践実習	保育所実習Ⅰ	2							○								▲			○	19単位以上
			保育所実習指導Ⅰ	1							○								▲		○		
			施設実習Ⅰ	2								○							▲			○	
			施設実習指導Ⅰ	1								○							▲		○		
			保育所実習Ⅱ	2								○							▲			○	
			保育所実習指導Ⅱ	1								○							▲		○		
			施設実習Ⅱ	2											○				△			○	
			施設実習指導Ⅱ	1											○				△		○		
			教育実習事前事後指導(幼)	1									◎				●				○		
			教育実習Ⅰ(幼)	2							◎						●					○	
			教育実習Ⅱ(幼)	2							◎						●					○	
			特別支援教育実習(事前事後指導1単位含む	3												○		●				○	
			保育実践演習	2											○				▲		○		
			教職実践演習（幼・小）	2											◎		●				○		
		ゼミナール	基礎ゼミナールⅠ	2			◎														○		
			基礎ゼミナールⅡ	2						◎											○		
			人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)	4									◎								○		
			人間教育学ゼミナールⅡ(応用)	4												◎					○		
			卒業研究	4											○						○		
関連科目		学校図書館司書教諭免許取得	学校経営と学校図書館	2										○					○				
			学校図書館メディアの構成	2										○					○				
			学習指導と学校図書館	2											○				○				
			読書と豊かな人間性	2											○				○				
			情報メディアの活用	2										○					○				

註１　「配当年次」欄の「◎」は卒業必修科目、「○」は卒業選択科目を表す。

註２　「資格要件科目」欄の「●」は免許必修科目、「◎」は免許選択必修科目、　「○」は免許選択科目を表す。

註３　「資格要件科目」欄の「▲」は保育士資格必修科目、「△」は保育士資格選択科目を表す。

註４　【卒業要件単位　１２４単位】

①　共通教育科目２６単位以上（必修８単位を含む）

②　専門科目のうち、基礎科目３２単位以上

③　専門科目のうち、発展科目４７単位以上

④　専門科目のうち、演習実習科目１９単位以上

■　2020年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　人間教育学専攻　授業科目表（案）

＜小学校専修＞

Ⅰ．共通教育科目

科目区分		授業科目の名称	単位数	配当年次 1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 小学校	特別支援	授業形態 講義	演習	実験・実習	履修区分 卒業要件
共通教育科目	基礎教養科目	英語Ⅰ	1	○			○			○			○					○			
		英語Ⅱ	1		○			○			○			○				○			
		英会話Ⅰ	1	◎			◎			◎			◎			●			○		26単位以上
		英会話Ⅱ	1		◎			◎			◎			◎		●			○		
		中国語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○					○			
		中国語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○				○			
		中国語会話	1		○			○			○			○					○		
		スペイン語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○					○			
		スペイン語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○				○			
		スペイン語会話	1	○			○			○			○						○		
		日本語Ⅰ	1	○			○			○			○					○			
		日本語Ⅱ	1		○			○			○			○				○			
		日本語表現Ⅰ	1	○			○			○			○						○		
		日本語表現Ⅱ	1		○			○			○			○					○		
		日本語表現Ⅲ	1	○			○			○			○						○		
		日本語表現Ⅳ	1		○			○			○			○					○		
		文学	2	○			○			○			○					○			
		哲学	2	○			○			○			○					○			
		倫理学	2		○			○			○			○				○			
		心理学	2		○			○			○			○				○			
		行動の科学	2		○			○			○			○				○			
		文化人類学	2	○			○			○			○					○			
		音楽の世界	2	○			○			○			○					○			
		社会学	2	○			○			○			○					○			
		日本国憲法	2		◎			◎			◎			◎		●		○			
		歴史学	2	○			○			○			○					○			
		地理学	2	○			○			○			○					○			
		数学の世界	2	○			○			○			○					○			
		自然科学の基礎	2		○			○			○			○				○			
		環境化学の基礎	2	○			○			○			○					○			
		健康スポーツ(理論)	1	◎			◎			◎			◎			●		○			
		健康スポーツ(実技)	1		◎			◎			◎			◎		●				○	
		スポーツ実技Ⅰ	1	○			○			○			○							○	
		スポーツ実技Ⅱ	1		○			○			○			○						○	
	共生教養科目	共生と社会	2	○			○			○			○					○			
		人権論	2	○			○			○			○					○			
		ボランティア活動	2		○			○			○			○				○			
		生活と環境	2		○			○			○			○				○			
	奈良・国際科目	奈良学	2	○			○			○			○					○			
		異文化コミュニケーション	2		○			○			○			○				○			
		国際事情	2	○			○			○			○					○			
	情報教養科目	情報機器の操作	2	◎			◎			◎			◎			●		○			
		情報倫理とセキュリティ	2		○			○			○			○				○			
		データの世界	2		○			○			○			○				○			
		ＣＧの基礎と演習	2	○			○			○			○					○			
		情報と分析	2	○			○			○			○					○			
	キャリア形成科目	キャリアデザイン	1				○												○		
		キャリアディベロップメント	1					○											○		
		キャリアスキルアップⅠ	1							○									○		
		キャリアスキルアップⅡ	1								○								○		
		インターンシップ	2								○								○		

※「中国語基礎Ⅱ」は「中国語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

※「スペイン語基礎Ⅱ」は「スペイン語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

■　2020年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　人間教育学専攻　授業科目表（案）

＜小学校専修＞

Ⅱ．専門教育科目

科目区分			授業科目の名称	単位数	配当年次												資格要件科目 教員免許		授業形態			履修区分 卒業要件
					1年			2年			3年			4年			小学校	特別支援	講義	演習	実験・実習	
					前期	後期	通年	前期	後期	通年	前期	後期	通年	前期	後期	通年						
専門科目	基礎科目	教育学の基礎に関する理解	発達・教育心理学Ａ（初等）	2				○									●		○			32単位以上
			教育行政学Ａ（初等）	2				○									◎1		○			
			教育社会学Ａ（初等）	2					○								◎2		○			
			教職入門Ａ（初等）	2	○												●		○			
			教育原理Ａ（初等）	2		○											●		○			
			言葉の理解	2		○											●		○			
			社会の理解	2		○											●		○			
			数の理解	2		○											●		○			
			自然の理解	2	○												●		○			
			生活の理解	2		○											●		○			
			音楽の理解	2	○												●		○			
			美術の理解	2	○												●		○			
			衣食住の理解	2	○												○		○			
			運動・健康の理解	2		○											●		○			
			外国語の理解	2	○												●		○			
			書写演習（小）	2					○								○			○		
			器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器）	2	○												○			○		
			器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器）	2					○								○			○		
			食の心理	2					○										○			
		人間教育学の基礎に関する理解	人間教育学	2	◎														○			
			教育と日本の伝統文化	2					○										○			
			英米文学	2					○										○			
	発展科目	現代教育・教育経営に関する理解	現代教育課題Ａ（不登校・いじめ）	2							○								○			47単位以上
			現代教育課題Ｂ（特別支援）	2							○								○			
			現代教育課題Ｃ（学校と安全）	2							○								○			
			現代教育課題Ｄ（学校における異文化理解）	2								○							○			
			教育相談の理論と方法Ａ（初等）	2								○					●		○			
		教育実践の理解	特別支援Ａ（初等）	2								○					●		○			
			教育課程論Ａ（初等）	2							○						●		○			
			道徳教育の指導法Ａ（初等）	2							○						●		○			
			特別活動及び総合的な学習の時間の指導法Ａ（初等）	2								○					●		○			
			教育方法・技術論Ａ（初等）	2								○					●		○			
			生徒指導・進路指導論Ａ（初等）	2					○								●		○			
			国語科指導法	2							○						●		○			
			社会科指導法	2				○									●		○			
			算数科指導法	2				○									●		○			
			理科指導法	2							○						●		○			
			生活科指導法	2					○								●		○			
			音楽科指導法	2					○								●		○			
			器楽･歌唱の指導法	2								○								○		
			図工科指導法	2					○								●		○			
			家庭科指導法	2				○									●		○			
			体育科指導法	2							○						●		○			
			体育実技の指導法	2								○								○		
			外国語科指導法	2					○								●			○		
			特別支援教育総論	2				○										●	○			
			知的障害者の心理	2				○										●	○			
			知的障害者の生理・病理	2				○										●	○			
			肢体不自由者の心理・生理・病理	2				○										●	○			
			病弱者の心理・生理・病理	2					○									●	○			
			発達障害者の心理	2					○									○	○			
			知的障害者教育課程論と指導論	2					○									●	○			
			肢体不自由者教育課程論と指導論	2					○									●	○			
			病弱者教育課程論と指導論	2							○							●	○			
			障害の検査と評価	2							○							●	○			
			重度・重複障害者教育課程論と指導論	2								○						●	○			
			視覚障害者教育総論	2							○							●	○			
			聴覚障害者教育総論	2								○						●	○			
			発達障害者教育総論	2								○						●	○			
		教職キャリア形成	教職表現力演習Ⅰ	1			○													○		
			教職表現力演習Ⅱ	1						○										○		
			人間教育実践力開発演習Ⅰ	2			○													○		
			人間教育実践力開発演習Ⅱ	2						○										○		
			人間教育実践力開発演習Ⅲ	2									○							○		
			人間教育実践力開発演習Ⅳ	2												○				○		

■ 2020年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　人間教育学専攻　授業科目表（案）

＜小学校専修＞

Ⅱ．専門教育科目

科目区分			授業科目の名称	単位数	配当年次 1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 小学校	特別支援	授業形態 講義	演習	実験・実習	履修区分 卒業要件
専門科目	演習実習科目	教育実践実習	教育実習事前事後指導(小)	1									◎				●			○		19単位以上
			教育実習Ⅰ(小)	2							◎						●				○	
			教育実習Ⅱ(小)	2							◎						●				○	
			特別支援教育実習(事前事後指導1単位含む)	3												○		●			○	
			教職実践演習（幼・小）	2											◎		●			○		
		ゼミナール	基礎ゼミナールⅠ	2			◎													○		
			基礎ゼミナールⅡ	2						◎										○		
			人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)	4									◎							○		
			人間教育学ゼミナールⅡ(応用)	4												◎				○		
			卒業研究	4											○					○		
関連科目		学校図書館司書教諭免許取得	学校経営と学校図書館	2										○					○			
			学校図書館メディアの構成	2										○					○			
			学習指導と学校図書館	2											○				○			
			読書と豊かな人間性	2											○				○			
			情報メディアの活用	2										○					○			

註１　「配当年次」欄の「◎」は卒業必修科目、「○」は卒業選択科目を表す。

註２　「資格要件科目」欄の「●」は免許必修科目、「◎」は免許選択必修科目、　「○」は免許選択科目を表す。

註３　【卒業要件単位　１２４単位】

①　共通教育科目２６単位以上（必修８単位を含む）

②　専門科目のうち、基礎科目３２単位以上

③　専門科目のうち、発展科目４７単位以上

④　専門科目のうち、演習実習科目１９単位以上

■　2020年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　人間教育学専攻　授業科目表（案）

＜国語専修＞

Ⅰ．共通教育科目

科目区分		授業科目の名称	単位数	配当年次												資格要件科目 教員免許		日本語教師資格	授業形態			履修区分 卒業要件
				1年			2年			3年			4年			中高国語	特別支援		講義	演習	実験・実習	
				前期	後期	通年	前期	後期	通年	前期	後期	通年	前期	後期	通年							
共通教育科目	基礎教養科目	英語Ⅰ	1	○			○			○			○						○			
		英語Ⅱ	1		○			○			○			○					○			
		英会話Ⅰ	1	◎			◎			◎			◎			●				○		26単位以上
		英会話Ⅱ	1		◎			◎			◎			◎		●				○		
		中国語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○						○			
		中国語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○					○			
		中国語会話	1		○			○			○			○						○		
		スペイン語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○						○			
		スペイン語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○					○			
		スペイン語会話	1	○			○			○			○							○		
		日本語Ⅰ	1	○			○			○			○						○			
		日本語Ⅱ	1		○			○			○			○					○			
		日本語表現Ⅰ	1	○			○			○			○							○		
		日本語表現Ⅱ	1		○			○			○			○						○		
		日本語表現Ⅲ	1	○			○			○			○							○		
		日本語表現Ⅳ	1		○			○			○			○						○		
		文学	2	○			○			○			○			●			○			
		哲学	2	○			○			○			○						○			
		倫理学	2		○			○			○			○					○			
		心理学	2		○			○			○			○					○			
		行動の科学	2		○			○			○			○					○			
		文化人類学	2	○			○			○			○						○			
		音楽の世界	2	○			○			○			○						○			
		社会学	2	○			○			○			○						○			
		日本国憲法	2		◎			◎			◎			◎		●			○			
		歴史学	2	○			○			○			○						○			
		地理学	2	○			○			○			○						○			
		数学の世界	2	○			○			○			○						○			
		自然科学の基礎	2		○			○			○			○					○			
		環境化学の基礎	2	○			○			○			○						○			
		健康スポーツ（理論）	1	◎			◎			◎			◎			●			○			
		健康スポーツ（実技）	1		◎			◎			◎			◎		●					○	
		スポーツ実技Ⅰ	1	○			○			○			○								○	
		スポーツ実技Ⅱ	1		○			○			○			○							○	
	共生教養科目	共生と社会	2	○			○			○			○						○			
		人権論	2	○			○			○			○						○			
		ボランティア活動	2		○			○			○			○					○			
		生活と環境	2		○			○			○			○					○			
	奈良・国際科目	奈良学	2	○			○			○			○						○			
		異文化コミュニケーション	2		○			○			○			○				◆	○			
		国際事情	2	○			○			○			○						○			
	情報教養科目	情報機器の操作	2	◎			◎			◎			◎			●			○			
		情報倫理とセキュリティ	2		○			○			○			○					○			
		データの世界	2		○			○			○			○					○			
		ＣＧの基礎と演習	2	○			○			○			○						○			
		情報と分析	2	○			○			○			○						○			
	キャリア形成科目	キャリアデザイン	1				○													○		
		キャリアディベロップメント	1					○												○		
		キャリアスキルアップⅠ	1							○										○		
		キャリアスキルアップⅡ	1								○									○		
		インターンシップ	2								○									○		

※「中国語基礎Ⅱ」は「中国語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

※「スペイン語基礎Ⅱ」は「スペイン語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

■　2020年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　人間教育学専攻　授業科目表（案）

＜国語専修＞

Ⅱ．専門教育科目

科目区分			授業科目の名称	単位数	1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 中高国語	資格要件科目 教員免許 特別支援	日本語教師資格	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	履修区分 卒業要件
専門科目	基礎科目	教育学の基礎に関する理解	発達・教育心理学Ｂ（中等）	2				○									●		◆	○			
			教育行政学Ｂ（中等）	2				○									◎1			○			
			教育社会学Ｂ（中等）	2					○								◎2			○			32単位以上
			教職入門Ｂ（中等）	2	○												●			○			
			教育原理Ｂ（中等）	2		○											●			○			
			器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器）	2	○																○		
			器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器）	2					○												○		
			食の心理	2					○											○			
			国語学入門	2	○												●		◆	○			
			国語学Ⅰ	2		○											●		◆	○			
			国文学入門	2	○												●		◆	○			
			国文学Ⅰ	2		○											●		◆	○			
			漢文学入門	2	○												●		◆	○			
			漢文学Ⅰ	2		○											●			○			
			書写・書道入門	2		○											●			○			
			書写・書道Ⅰ	2				○									○			○			
		人間教育学の基礎に関する理解	人間教育学	2	◎															○			
			ことばとコミュニケーション	2		○											●		◆	○			
			教育と日本の伝統文化	2					○										◆	○			
			英米文学	2					○											○			
	発展科目	現代教育・教育経営に関する理解	現代教育課題Ａ（不登校・いじめ）	2							○									○			
			現代教育課題Ｂ（特別支援）	2							○									○			
			現代教育課題Ｃ（学校と安全）	2							○									○			47単位以上
			現代教育課題Ｄ（学校における異文化理解）	2								○								○			
			教育相談の理論と方法Ｂ（中等）	2								○					●			○			
		教育実践の理解	特別支援Ｂ（中等）	2								○					●			○			
			教育課程論Ｂ（中等）	2							○						●			○			
			道徳教育の指導法Ｂ（中等）	2							○						●			○			
			特別活動及び総合的な学習の時間の指導法Ｂ（中等）	2								○					●			○			
			教育方法・技術論Ｂ（中等）	2								○					●		◆	○			
			生徒指導・進路指導論Ｂ（中等）	2				○									●			○			
			器楽･歌唱の指導法	2								○									○		
			体育実技の指導法	2								○									○		
			国語学Ⅱ	2				○									●		◆	○			
			国語学特論	2										○			○			○			
			語学・文学総合演習Ⅰ（国語学）	2					○								●		◆		○		
			国文学Ⅱ	2				○									●		◆	○			
			国文学特論	2							○						○			○			
			語学・文学総合演習Ⅱ（国文学）	2					○								●		◆		○		
			漢文学Ⅱ	2				○									●			○			
			漢文学特論	2							○						○			○			
			語学・文学総合演習Ⅲ（漢文学）	2					○								●				○		
			書写・書道Ⅱ	2							○						○				○		
			国語科教育法Ⅰ	2					○								●			○			
			国語科教育法Ⅱ	2							○						●			○			
			国語科教育法Ⅲ	2								○					●			○			
			国語科教育法Ⅳ	2										○			●			○			
			特別支援教育総論	2				○										●		○			
			知的障害者の心理	2				○										●		○			
			知的障害者の生理・病理	2				○										●		○			
			肢体不自由者の心理・生理・病理	2				○										●		○			
			病弱者の心理・生理・病理	2					○									●		○			
			発達障害者の心理	2					○									○		○			
			知的障害者教育課程論と指導論	2					○									●		○			
			肢体不自由者教育課程論と指導論	2					○									●		○			
			病弱者教育課程論と指導論	2							○							●		○			
			障害の検査と評価	2							○							●		○			
			重度・重複障害者教育課程論と指導論	2								○						●		○			
			視覚障害者教育総論	2							○							●		○			
			聴覚障害者教育総論	2								○						●		○			
			発達障害者教育総論	2								○						●		○			
		キャリア形成 教職	教職表現力演習Ⅰ	1			○														○		
			教職表現力演習Ⅱ	1						○											○		
			人間教育実践力開発演習Ⅰ	2			○														○		
			人間教育実践力開発演習Ⅱ	2						○											○		
			人間教育実践力開発演習Ⅲ	2									○								○		
			人間教育実践力開発演習Ⅳ	2												○					○		

■　2020年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　人間教育学専攻　授業科目表（案）

＜国語専修＞

Ⅱ．専門教育科目

科目区分			授業科目の名称	単位数	配当年次 1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 中高国語	特別支援	日本語教師資格	授業形態 講義	演習	実験・実習	履修区分 卒業要件
専門科目	演習実習科目	教育実践実習	教育実習事前事後指導（中・高）	1									◎				●				○		
			教育実習Ⅰ（中・高）	2							◎						●					○	
			教育実習Ⅱ（中）	2							◎						●					○	19
			特別支援教育実習（事前事後指導1単位含む）	3												○		●			○		
			教職実践演習（中・高）	2											◎		●				○		単
		ゼミナール	基礎ゼミナールⅠ	2			◎														○		
			基礎ゼミナールⅡ	2						◎											○		位
			人間教育学ゼミナールⅠ（基礎）	4									◎								○		
			人間教育学ゼミナールⅡ（応用）	4												◎					○		以
			卒業研究	4											○						○		
関連科目		学校図書館司書教諭免許取得	学校経営と学校図書館	2										○						○			上
			学校図書館メディアの構成	2										○						○			
			学習指導と学校図書館	2											○					○			
			読書と豊かな人間性	2											○					○			
			情報メディアの活用	2										○						○			
		日本語教師資格	言語学概論	2										○					◆	○			
			社会言語学	2								○							◆	○			
			日本事情	2							○								◆	○			
			日本語教育入門	2								○							◆	○			
			日本語教育指導法・教材研究	2										○					◆	○			
			日本語教育実習事前事後指導	1										○					◆		○		
			日本語教育実習（国内又は海外）	2										○					◆			○	

註１　「配当年次」欄の「◎」は卒業必修科目、「○」は卒業選択科目を表す。

註２　「資格要件科目」欄の「●」は免許必修科目、「◎」は免許選択必修科目、　「○」は免許選択科目を表す。

註３　「日本語教師資格」欄の「◆」は日本語教師資格必修科目を表す。

註３　【卒業要件単位　１２４単位】

①　共通教育科目２６単位以上（必修８単位を含む）

②　専門科目のうち、基礎科目３２単位以上

③　専門科目のうち、発展科目４７単位以上

④　専門科目のうち、演習実習科目１９単位以上

■　2020年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　中等（数学・音楽）専攻　授業科目表（案）

＜数学専修＞

Ⅰ．共通教育科目

科目区分		授業科目の名称	単位数	配当年次												資格要件科目 教員免許	授業形態			履修区分 卒業要件
				1年			2年			3年			4年			中高数学	講義	演習	実験・実習	
				前期	後期	通年	前期	後期	通年	前期	後期	通年	前期	後期	通年					
共通教育科目	基礎教養科目	英語Ⅰ	1	○			○			○			○				○			26単位以上
		英語Ⅱ	1		○			○			○			○			○			
		英会話Ⅰ	1	◎			◎			◎			◎			●		○		
		英会話Ⅱ	1		◎			◎			◎			◎		●		○		
		中国語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○				○			
		中国語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○			○			
		中国語会話	1		○			○			○			○				○		
		スペイン語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○				○			
		スペイン語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○			○			
		スペイン語会話	1	○			○			○			○					○		
		日本語Ⅰ	1	○			○			○			○				○			
		日本語Ⅱ	1		○			○			○			○			○			
		日本語表現Ⅰ	1	○			○			○			○					○		
		日本語表現Ⅱ	1		○			○			○			○				○		
		日本語表現Ⅲ	1	○			○			○			○					○		
		日本語表現Ⅳ	1		○			○			○			○				○		
		文学	2	○			○			○			○				○			
		哲学	2	○			○			○			○				○			
		倫理学	2		○			○			○			○			○			
		心理学	2		○			○			○			○			○			
		行動の科学	2		○			○			○			○			○			
		文化人類学	2	○			○			○			○				○			
		音楽の世界	2	○			○			○			○				○			
		社会学	2	○			○			○			○				○			
		日本国憲法	2		◎			◎			◎			◎		●	○			
		歴史学	2	○			○			○			○				○			
		地理学	2	○			○			○			○				○			
		数学の世界	2	○			○			○			○				○			
		自然科学の基礎	2		○			○			○			○			○			
		環境化学の基礎	2	○			○			○			○				○			
		健康スポーツ（理論）	1	◎			◎			◎			◎			●	○			
		健康スポーツ（実技）	1		◎			◎			◎			◎		●	○			
		スポーツ実技Ⅰ	1	○			○			○			○							
		スポーツ実技Ⅱ	1		○			○			○			○						
	共生教養科目	共生と社会	2	○			○			○			○				○			
		人権論	2	○			○			○			○				○			
		ボランティア活動	2		○			○			○			○			○			
		生活と環境	2		○			○			○			○			○			
	奈良・国際科目	奈良学	2	○			○			○			○				○			
		異文化コミュニケーション	2		○			○			○			○			○			
		国際事情	2	○			○			○			○				○			
	情報教養科目	情報機器の操作	2	◎			◎			◎			◎			●	○			
		情報倫理とセキュリティ	2		○			○			○			○			○			
		データの世界	2		○			○			○			○			○			
		ＣＧの基礎と演習	2	○			○			○			○				○			
		情報と分析	2	○			○			○			○				○			
	キャリア形成科目	キャリアデザイン	1				○											○		
		キャリアディベロップメント	1					○										○		
		キャリアスキルアップⅠ	1							○								○		
		キャリアスキルアップⅡ	1								○							○		
		インターンシップ	2								○							○		

※「中国語基礎Ⅱ」は「中国語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

※「スペイン語基礎Ⅱ」は「スペイン語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

■　2020年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　中等（数学・音楽）専攻　授業科目表（案）

＜数学専修＞

Ⅱ．専門教育科目

科目区分			授業科目の名称	単位数	配当年次												資格要件科目 教員免許	授業形態			履修区分 卒業要件
					1年			2年			3年			4年			中高数学	講義	演習	実験・実習	
					前期	後期	通年	前期	後期	通年	前期	後期	通年	前期	後期	通年					
専門科目	基礎科目	教育学の基礎に関する理解	発達・教育心理学Ｂ（中等）	2				○									●	○			32単位以上
			教育行政学Ｂ（中等）	2				○									◎1	○			
			教育社会学Ｂ（中等）	2					○								◎2	○			
			教職入門Ｂ（中等）	2	○												●	○			
			教育原理Ｂ（中等）	2		○											●	○			
			数の理解	2		○												○			
			器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	○														○		
			器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2					○										○		
			食の心理	2					○									○			
			代数学基礎	2		○											●	○			
			解析学基礎	2		○											●	○			
			コンピュータ基礎	2		○											●	○			
			代数学Ａ（線形写像）	2				○									●	○			
			幾何学基礎	2				○									●	○			
			解析学Ａ（テーラー展開）	2				○									●	○			
			確率・統計基礎	2				○									●	○			
			代数学Ｂ（群論）	2					○								●	○			
			幾何学Ａ（集合と位相）	2					○								●	○			
			解析学Ｂ（複素関数）	2					○								●	○			
			コンピュータＡ（アルゴリズム論）	2					○								●	○			
		人間教育学の基礎に関する理解	人間教育学	2	◎													○			
			教育と日本の伝統文化	2					○									○			
			英米文学	2					○									○			
			数学入門	2	○													○			
	発展科目	現代教育・教育経営に関する理解	現代教育課題Ａ(不登校・いじめ)	2							○							○			47単位以上
			現代教育課題Ｂ(特別支援)	2							○							○			
			現代教育課題Ｃ(学校と安全)	2							○							○			
			現代教育課題Ｄ(学校における異文化理解)	2								○						○			
			教育相談の理論と方法Ｂ（中等）	2								○					●	○			
		教育実践の理解	特別支援Ｂ（中等）	2								○					●	○			
			教育課程論Ｂ（中等）	2							○						●	○			
			道徳教育の指導法Ｂ（中等）	2							○						●	○			
			教育方法・技術論Ｂ（中等）	2								○					●	○			
			特別活動及び総合的な学習の時間の指導法Ｂ（中等）	2								○					●	○			
			生徒指導・進路指導論Ｂ（中等）	2				○									●	○			
			代数学Ⅰ（数論）	2							○						○	○			
			幾何学Ｂ（位相空間）	2					○								●	○			
			確率・統計応用	2							○						●	○			
			代数学Ⅱ（環と体）	2								○					○	○			
			解析学Ⅰ（ルベーグ積分）	2								○					○	○			
			コンピュータＢ（統計データ分析）	2							○						●	○			
			応用数学Ⅰ（位相幾何）	2										○			○	○			
			解析学Ⅱ（関数解析）	2										○			○	○			
			応用数学Ⅱ（応用代数学）	2											○		○	○			
			応用数学Ⅲ（微分方程式）	2											○		○	○			
			数学科教育法Ⅰ	2					○								●	○			
			数学科教育法Ⅱ	2							○						●	○			
			数学科教育法Ⅲ	2								○					●	○			
			数学科教育法Ⅳ	2										○			●	○			
		教職キャリア形成	教職表現力演習Ⅰ	1			○												○		
			教職表現力演習Ⅱ	1						○									○		
			人間教育実践力開発演習Ⅰ	2			○												○		
			人間教育実践力開発演習Ⅱ	2						○									○		
			人間教育実践力開発演習Ⅲ	2									○						○		
			人間教育実践力開発演習Ⅳ	2												○			○		
	演習実習科目	教育実践実習	教育実習事前事後指導(中・高)	1									◎				●		○		19単位以上
			教育実習Ⅰ(中・高)	2							◎						●			○	
			教育実習Ⅱ(中)	2							◎						●			○	
			教職実践演習（中・高）	2											◎		●		○		
		ゼミナール	基礎ゼミナールⅠ	2			◎												○		
			基礎ゼミナールⅡ	2						◎									○		
			人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)	4									◎						○		
			人間教育学ゼミナールⅡ(応用)	4												◎			○		
			卒業研究	4											○				○		
関連科目		学校図書館司書教諭免許取得	学校経営と学校図書館	2										○				○			
			学校図書館メディアの構成	2										○				○			
			学習指導と学校図書館	2											○			○			
			読書と豊かな人間性	2											○			○			
			情報メディアの活用	2										○				○			

註１　「配当年次」欄の「◎」は卒業必修科目、「○」は卒業選択科目を表す。

註２　「資格要件科目」欄の「●」は免許必修科目、「◎」は免許選択必修科目、　「○」は免許選択科目を表す。

註３　【卒業要件単位　１２４単位】

①　共通教育科目２６単位以上（必修８単位を含む）

②　専門科目のうち、基礎科目３２単位以上

③　専門科目のうち、発展科目４７単位以上

④　専門科目のうち、演習実習科目１９単位以上

■　2020年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　中等（数学・音楽）専攻　授業科目表（案）

＜音楽専修＞

Ⅰ．共通教育科目

科目区分		授業科目の名称	単位数	配当年次												資格要件科目 教員免許	授業形態			履修区分 卒業要件
				1年			2年			3年			4年			中高音楽	講義	演習	実験・実習	
				前期	後期	通年	前期	後期	通年	前期	後期	通年	前期	後期	通年					
共通教育科目	基礎教養科目	英語Ⅰ	1	○			○			○			○				○			26単位以上
		英語Ⅱ	1		○			○			○			○			○			
		英会話Ⅰ	1	◎			◎			◎			◎			●		○		
		英会話Ⅱ	1		◎			◎			◎			◎		●		○		
		中国語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○				○			
		中国語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○			○			
		中国語会話	1		○			○			○			○				○		
		スペイン語基礎Ⅰ	1	○			○			○			○				○			
		スペイン語基礎Ⅱ	1		○			○			○			○			○			
		スペイン語会話	1	○			○			○			○					○		
		日本語Ⅰ	1	○			○			○			○				○			
		日本語Ⅱ	1		○			○			○			○			○			
		日本語表現Ⅰ	1	○			○			○			○					○		
		日本語表現Ⅱ	1		○			○			○			○				○		
		日本語表現Ⅲ	1	○			○			○			○					○		
		日本語表現Ⅳ	1		○			○			○			○				○		
		文学	2	○			○			○			○				○			
		哲学	2	○			○			○			○				○			
		倫理学	2		○			○			○			○			○			
		心理学	2		○			○			○			○			○			
		行動の科学	2		○			○			○			○			○			
		文化人類学	2	○			○			○			○				○			
		音楽の世界	2	○			○			○			○				○			
		社会学	2	○			○			○			○				○			
		日本国憲法	2		◎			◎			◎			◎		●	○			
		歴史学	2	○			○			○			○				○			
		地理学	2	○			○			○			○				○			
		数学の世界	2	○			○			○			○				○			
		自然科学の基礎	2		○			○			○			○			○			
		環境化学の基礎	2	○			○			○			○				○			
		健康スポーツ(理論)	1	◎			◎			◎			◎			●	○			
		健康スポーツ(実技)	1		◎			◎			◎			◎		●	○			
		スポーツ実技Ⅰ	1	○			○			○			○							
		スポーツ実技Ⅱ	1		○			○			○			○						
	共生教養科目	共生と社会	2	○			○			○			○				○			
		人権論	2	○			○			○			○				○			
		ボランティア活動	2		○			○			○			○			○			
		生活と環境	2		○			○			○			○			○			
	奈良・国際科目	奈良学	2	○			○			○			○				○			
		異文化コミュニケーション	2		○			○			○			○			○			
		国際事情	2	○			○			○			○				○			
	情報教養科目	情報機器の操作	2	◎			◎			◎			◎			●	○			
		情報倫理とセキュリティ	2		○			○			○			○			○			
		データの世界	2		○			○			○			○			○			
		ＣＧの基礎と演習	2	○			○			○			○				○			
		情報と分析	2	○			○			○			○				○			
	キャリア形成科目	キャリアデザイン	1				○											○		
		キャリアディベロップメント	1					○										○		
		キャリアスキルアップⅠ	1							○								○		
		キャリアスキルアップⅡ	1								○							○		
		インターンシップ	2								○							○		

※「中国語基礎Ⅱ」は「中国語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

※「スペイン語基礎Ⅱ」は「スペイン語基礎Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

■　2020年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　中等（数学・音楽）専攻　授業科目表（案）

＜音楽専修＞

Ⅱ．専門教育科目

科目区分			授業科目の名称	単位数	配当年次 1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 中高音楽	授業形態 講義	演習	実験・実習	履修区分 卒業要件
専門科目	基礎科目	教育学の基礎に関する理解	発達・教育心理学Ｂ（中等）	2				○									●	○			32単位以上
			教育行政学Ｂ（中等）	2				○									◎1	○			
			教育社会学Ｂ（中等）	2					○								◎2	○			
			教職入門Ｂ（中等）	2	○												●	○			
			教育原理Ｂ（中等）	2		○											●	○			
			音楽の理解	2	○													○			
			器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	○														○		
			器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2					○										○		
			食の心理	2					○									○			
			楽典	2		○											●	○			
			ソルフェージュⅠ	1				○									●		○		
			ソルフェージュⅡ	1					○								●		○		
			キーボードハーモニーⅠ	1							○						●		○		
			キーボードハーモニーⅡ	1								○					●		○		
			音楽表現ⅠＡ（ピアノ・歌）	2			○										◎1		○		
			音楽表現ⅠＢ（リズム＆ダンス）	2			○										◎2		○		
			音楽表現ⅡＡ（ピアノ・歌）	2						○							◎1		○		
			音楽表現ⅡＢ（リズム＆ダンス）	2						○							◎2		○		
		人間教育学の基礎に関する理解	人間教育学	2	◎													○			
			教育と日本の伝統文化	2					○									○			
			英米文学	2					○									○			
			西洋の音楽史と理論	2				○									●	○			
			諸民族の音楽（日本伝統音楽を含む）	2					○								●	○			
	発展科目	現代教育・教育経営に関する理解	現代教育課題Ａ(不登校・いじめ)	2							○							○			47単位以上
			現代教育課題Ｂ(特別支援)	2							○							○			
			現代教育課題Ｃ(学校と安全)	2							○							○			
			現代教育課題Ｄ(学校における異文化理解)	2								○						○			
			教育相談の理論と方法Ｂ（中等）	2								○					●	○			
		教育実践の理解	特別支援Ｂ（中等）	2								○					●	○			
			教育課程論Ｂ（中等）	2							○						●	○			
			道徳教育の指導法Ｂ（中等）	2							○						●	○			
			教育方法・技術論Ｂ（中等）	2								○					●	○			
			特別活動及び総合的な学習の時間の指導法Ｂ（中等）	2								○					●	○			
			生徒指導・進路指導論Ｂ（中等）	2				○									●	○			
			合唱Ⅰ	1				○									●		○		
			合唱Ⅱ	1					○								●		○		
			器楽演習ⅠＡ（ピアノ）	1							○						◎1		○		
			器楽演習ⅠＢ（管打）	1							○						◎2		○		
			身体表現演習Ⅰ	1							○								○		
			声楽実技Ⅰ（日本伝統歌唱を含む）	1							○						◎3		○		
			器楽演習ⅡＡ（ピアノ）	1								○					◎1		○		
			器楽演習ⅡＢ（管打）	1								○					◎2		○		
			身体表現演習Ⅱ	1								○							○		
			声楽実技Ⅱ（日本伝統歌唱を含む）	1								○					◎3		○		
			器楽特殊演習ⅠＡ（ピアノ）	1										○			◎1		○		
			器楽特殊演習ⅠＢ（管打）	1										○			◎2		○		
			身体表現特殊演習Ⅰ	1										○					○		
			声楽演奏法演習Ⅰ	1										○			◎3		○		
			器楽特殊演習ⅡＡ（ピアノ）	1											○		◎1		○		
			器楽特殊演習ⅡＢ（管打）	1											○		◎2		○		
			身体表現特殊演習Ⅱ	1											○				○		
			声楽演奏法演習Ⅱ	1											○		◎3		○		
			器楽合奏Ⅰ（和楽器を含む）	2			○										●		○		
			器楽合奏Ⅱ	2						○									○		
			器楽合奏Ⅲ	2									○						○		
			器楽合奏Ⅳ	2												○			○		
			指揮法	2							○						●	○			
			作曲法基礎（編曲法を含む）	2								○						○			
			作曲法応用（編曲法を含む）	1										○					○		
			音楽科教育法Ⅰ	2					○								●	○			
			音楽科教育法Ⅱ	2							○						●	○			
			音楽科教育法Ⅲ	2								○					●	○			
			音楽科教育法Ⅳ	2										○			●	○			
		教職キャリア形成	教職表現力演習Ⅰ	1			○												○		
			教職表現力演習Ⅱ	1						○									○		
			人間教育実践力開発演習Ⅰ	2			○												○		
			人間教育実践力開発演習Ⅱ	2						○									○		
			人間教育実践力開発演習Ⅲ	2									○						○		
			人間教育実践力開発演習Ⅳ	2												○			○		

■　2020年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　中等（数学・音楽）専攻　授業科目表（案）

＜音楽専修＞

Ⅱ．専門教育科目

科目区分			授業科目の名称	単位数	配当年次 1年 前期	1年 後期	1年 通年	2年 前期	2年 後期	2年 通年	3年 前期	3年 後期	3年 通年	4年 前期	4年 後期	4年 通年	資格要件科目 教員免許 中高音楽	授業形態 講義	演習	実験・実習	履修区分 卒業要件
専門科目	演習実習科目	教育実践実習	教育実習事前事後指導(中・高)	1									◎				●		○		19単位以上
			教育実習Ⅰ(中・高)	2							◎						●			○	
			教育実習Ⅱ(中)	2							◎						●			○	
			教職実践演習（中・高）	2											◎		●		○		
		ゼミナール	基礎ゼミナールⅠ	2			◎												○		
			基礎ゼミナールⅡ	2						◎									○		
			人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)	4									◎						○		
			人間教育学ゼミナールⅡ(応用)	4												◎			○		
			卒業研究	4											○				○		
関連科目		学校図書館司書教諭免許取得	学校経営と学校図書館	2										○				○			
			学校図書館メディアの構成	2										○				○			
			学習指導と学校図書館	2											○			○			
			読書と豊かな人間性	2											○			○			
			情報メディアの活用	2										○				○			

※「合唱Ⅱ」は「合唱Ⅰ」を修得又は履修した者のみが履修できる。

※「声楽実技Ⅱ（日本伝統歌唱を含む）」は「声楽実技Ⅰ（日本伝統歌唱を含む）」を修得又は履修した者のみが履修できる。

※「声楽演奏法演習Ⅱ」は「声楽演奏法演習Ⅰ」を修得又は履修した者のみ履修できる。

※「音楽表現ⅡＢ（リズム＆ダンス）」は「音楽表現ⅠＢ（リズム＆ダンス）」を修得した者のみが履修できる。

※「身体表現演習Ⅱ」は「身体表現演習Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

※「身体表現特殊演習Ⅰ」は「身体表現演習Ⅱ」を修得した者のみが履修できる。

※「身体表現特殊演習Ⅱ」は「身体表現特殊演習Ⅰ」を修得した者のみが履修できる。

註１　「配当年次」欄の「◎」は卒業必修科目、「○」は卒業選択科目を表す。

註２　「資格要件科目」欄の「●」は免許必修科目、「◎」は免許選択必修科目、　「○」は免許選択科目を表す。

註３　【卒業要件単位　１２４単位】

①　共通教育科目２６単位以上（必修８単位を含む）

②　専門科目のうち、基礎科目３２単位以上

③　専門科目のうち、発展科目４７単位以上

④　専門科目のうち、演習実習科目１９単位以上

■　2022年度以降入学生　人間教育学部　人間教育学科　保育士養成課程

告示による教科目				当該養成施設における教科の開設状況等						
系列	教科目	授業形態	単位数	左に対応して開設されている教科目	授業形態	単位数 必修	選択	計	配当年次	開講時期
教養科目	外国語、体育以外の科目	不問	６以上	日本国憲法	講義	2		2	1	後期
				情報機器の操作	講義	2		2	1	前期
				文学	講義		2	2	1	前期
				音楽の世界	講義		2	2	1	前期
				数学の世界	講義		2	2	1	前期
				データの世界	講義		2	2	1	後期
				キャリアデザイン	演習		1	1	2	前期
				キャリアディベロップメント	演習		1	1	2	後期
				キャリアスキルアップⅠ	演習		1	1	3	―
				キャリアスキルアップⅡ	演習		1	1	3	―
	外国語	演習	２以上	英会話Ⅰ	演習	1		1	1	前期
				英会話Ⅱ	演習	1		1	1	後期
				中国語基礎Ⅰ	講義		1	1	1	前期
				中国語基礎Ⅱ	講義		1	1	1	後期
				中国語会話	演習		1	1	1	後期
				スペイン語基礎Ⅰ	講義		1	1	1	前期
				スペイン語基礎Ⅱ	講義		1	1	1	後期
				スペイン語会話	演習		1	1	1	前期
	体　育	講義	1	健康スポーツ（理論）	講義	1		1	1	前期
		実技	1	健康スポーツ（実技）	実技	1		1	1	後期
合　　計		１０単位以上				8	18	26		
				２８単位（≧１０単位）						

告示による教科目				当該養成施設における教科の開設状況等						
系列	教科目	授業形態	単位数	左に対応して開設されている教科目	授業形態	単位数 必修	選択	計	配当年次	開講時期
保育の本質・目的に関する科目	保育原理	講義	2	保育原理	講義	2		2	2	前期
	教育原理	講義	2	教育原理	講義	2		2	1	後期
	子ども家庭福祉	講義	2	子ども家庭福祉	講義	2		2	3	―
	社会福祉	講義	2	社会福祉	講義	2		2	1	前期
	子どもと家庭支援論	講義	2	子ども家庭支援論	講義	2		2	3	―
	社会的養護Ⅰ	講義	2	社会的養護Ⅰ	講義	2		2	2	前期
	保育者論	講義	2	保育者論	講義	2		2	1	後期
保育の対象の理解に関する科目	保育の心理学	講義	2	保育の心理学	講義	2		2	2	後期
	子ども家庭支援の心理学	講義	2	子ども家庭支援の心理学	講義	2		2	3	―
	子どもの理解と援助	演習	1	子どもの理解と援助	演習	1		1	3	―
	子どもの保健	講義	2	子どもの保健	講義	2		2	3	―
	子どもの食と栄養	演習	2	子どもの食と栄養	演習	2		2	2	後期
保育の内容・方法に関する科目	保育の計画と評価	講義	2	保育の計画と評価	講義	2		2	2	後期
	保育内容総論	演習	1	保育内容総論	演習	2		2	1	前期
	保育内容演習	演習	5	子どもと健康	演習	2		2	1	後期
				子どもと人間関係	演習	2		2	1	後期
				子どもと環境	演習	2		2	1	前期
				子どもと言葉	演習	2		2	1	前期
	保育内容の理解と方法	演習	4	子どもと表現（体育）	演習	2		2	1	前期
				子どもと表現（図工）	演習	2		2	1	後期
				子どもと表現（音楽）	演習	2		2	1	後期
	乳児保育Ⅰ	講義	2	乳児保育Ⅰ	講義	2		2	2	前期
	乳児保育Ⅱ	演習	1	乳児保育Ⅱ	演習	1		1	2	後期
	子どもの健康と安全	演習	1	子どもの健康と安全	演習	1		1	3	―
	障害児保育	演習	2	障害児保育	演習	2		2	3	―
	社会的養護Ⅱ	演習	1	社会的養護Ⅱ	演習	1		1	2	後期
	子育て支援	演習	1	子育て支援	演習	1		1	3	―
保育実習	保育実習Ⅰ	実習	4	保育所実習Ⅰ	実習	2/4		2/4	3	―
				施設実習Ⅰ	実習	2/4		2/4	3	―
	保育実習指導Ⅰ	演習	2	保育所実習指導Ⅰ	演習	1		1	3	―
				施設実習指導Ⅰ	演習	1		1	3	―
総合演習	保育実践演習	演習	2	保育実践演習	演習	2		2	4	―
合　　計		５１単位				57		57		
				５７単位（≧５１単位）						

■　2022年度以降入学生　人間教育学部　人間教育学科　保育士養成課程

告示による教科目				当該養成施設における教科の開設状況等					配当年次	開講時期
系列	教科目	授業形態	単位数	左に対応して開設されている教科目	授業形態	単位数 必修	選択	計		
保育の本質・目的に関する科目	各指定保育士養成施設において設定		15単位以上	教職入門	講義	2		2	1	前期
				教育行政学	講義		2	2	2	前期
				人間教育学	講義	2		2	1	前期
保育の対象の理解に関する科目				発達・教育心理学	講義	2		2	2	前期
				幼児理解	講義	2		2	1	前期
保育の内容・方法に関する科目				教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	講義	2		2	3	―
				子どもと健康の指導法	講義	2		2	2	前期
				子どもと人間関係の指導法	講義	2		2	2	後期
				子どもと環境の指導法	講義	2		2	3	―
				子どもと言葉の指導法	講義	2		2	3	―
				子どもと表現の指導法	講義	2		2	3	―
保育実習	保育実習Ⅱ又は保育実習Ⅲ	実習	〔2	保育所実習Ⅱ	実習	2		2	3	―
				施設実習Ⅱ	実習		2	2	4	―
	保育実習指導Ⅱ 保育実習指導Ⅲ	演習	1〕	保育所実習指導Ⅱ	演習	1		1	3	―
				施設実習指導Ⅱ	演習		1	1	4	―
合　　計		１８単位以上				23	5	30		
						２８単位（≧１８単位）				

	当該養成施設における教科の開設状況等					配当年次	開講時期
	左に対応して開設されている教科目	授業形態	単位数 必修	選択	計		
保育士資格取得科目ではないが、 学校独自の科目として開設されている教科目	衣食住の理解	講義		2	2	1	前期
	ことばとコミュニケーション	講義		2	2	1	後期
	生活科指導法	講義		2	2	2	後期
	家庭科指導法	講義		2	2	2	前期
	体育科指導法	講義		2	2	3	―
合　　計			0	10	10		

■　2020～2021年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　保育士養成課程

告示による教科目				当該養成施設における教科の開設状況等					配当年次	開講時期
系列	教科目	授業形態	単位数	左に対応して開設されている教科目	授業形態	単位数 必修	単位数 選択	単位数 計		
教養科目	外国語、体育以外の科目	不問	６以上	日本国憲法	講義	2		2	1	後期
				情報機器の操作	講義	2		2	1	前期
				文学	講義		2	2	1	前期
				音楽の世界	講義		2	2	1	前期
				数学の世界	講義		2	2	1	前期
				データの世界	講義		2	2	1	後期
				キャリアデザイン	演習		1	1	2	前期
				キャリアディベロップメント	演習		1	1	2	後期
				キャリアスキルアップⅠ	演習		1	1	3	前期
				キャリアスキルアップⅡ	演習		1	1	3	後期
	外国語	演習	２以上	英会話Ⅰ	演習	1		1	1	前期
				英会話Ⅱ	演習	1		1	1	後期
				中国語基礎Ⅰ	講義		1	1	1	前期
				中国語基礎Ⅱ	講義		1	1	1	後期
				中国語会話	演習		1	1	1	後期
				スペイン語基礎Ⅰ	講義		1	1	1	前期
				スペイン語基礎Ⅱ	講義		1	1	1	後期
				スペイン語会話	演習		1	1	1	前期
	体　育	講義	1	健康スポーツ（理論）	講義	1		1	1	前期
		実技	1	健康スポーツ（実技）	実技	1		1	1	後期
合　　計		１０単位以上				8	18	26		
				２８単位（≧１０単位）						

告示による教科目				当該養成施設における教科の開設状況等					配当年次	開講時期
系列	教科目	授業形態	単位数	左に対応して開設されている教科目	授業形態	単位数 必修	単位数 選択	単位数 計		
保育の本質・目的に関する科目	保育原理	講義	2	保育原理	講義	2		2	2	前期
	教育原理	講義	2	教育原理Ａ（初等）	講義	2		2	1	後期
	子ども家庭福祉	講義	2	子ども家庭福祉	講義	2		2	3	前期
	社会福祉	講義	2	社会福祉	講義	2		2	1	前期
	子どもと家庭支援論	講義	2	子ども家庭支援論	講義	2		2	3	前期
	社会的養護Ⅰ	講義	2	社会的養護Ⅰ	講義	2		2	2	前期
	保育者論	講義	2	保育者論	講義	2		2	1	後期
保育の対象の理解に関する科目	保育の心理学	講義	2	保育の心理学	講義	2		2	2	後期
	子ども家庭支援の心理学	講義	2	子ども家庭支援の心理学	講義	2		2	3	後期
	子どもの理解と援助	演習	1	子どもの理解と援助	演習	1		1	3	後期
	子どもの保健	講義	2	子どもの保健	講義	2		2	3	前期
	子どもの食と栄養	演習	2	子どもの食と栄養	演習	2		2	2	後期
保育の内容・方法に関する科目	保育の計画と評価	講義	2	保育の計画と評価	講義	2		2	2	後期
	保育内容総論	演習	1	保育内容総論	演習	2		2	1	前期
	保育内容演習	演習	5	子どもと健康	演習	2		2	1	後期
				子どもと人間関係	演習	2		2	1	後期
				子どもと環境	演習	2		2	1	前期
				子どもと言葉	演習	2		2	1	前期
	保育内容の理解と方法	演習	4	子どもと表現（体育）	演習	2		2	1	前期
				子どもと表現（図工）	演習	2		2	1	後期
				子どもと表現（音楽）	演習	2		2	1	後期
	乳児保育Ⅰ	講義	2	乳児保育Ⅰ	講義	2		2	2	前期
	乳児保育Ⅱ	演習	1	乳児保育Ⅱ	演習	1		1	2	後期
	子どもの健康と安全	演習	1	子どもの健康と安全	演習	1		1	3	後期
	障害児保育	演習	2	障害児保育	演習	2		2	3	前期
	社会的養護Ⅱ	演習	1	社会的養護Ⅱ	演習	1		1	2	後期
	子育て支援	演習	1	子育て支援	演習	1		1	3	前期
保育実習	保育実習Ⅰ	実習	4	保育所実習Ⅰ	実習	2/4		2/4	3	前期
				施設実習Ⅰ	実習	2/4		2/4	3	後期
	保育実習指導Ⅰ	演習	2	保育所実習指導Ⅰ	演習	1		1	3	前期
				施設実習指導Ⅰ	演習	1		1	3	後期
総合演習	保育実践演習	演習	2	保育実践演習	演習	2		2	4	－
合　　計		５１単位				57		57		
				５７単位（≧５１単位）						

■　2020～2021年度入学生　人間教育学部　人間教育学科　保育士養成課程

告示による教科目				当該養成施設における教科の開設状況等					配当年次	開講時期
系列	教科目	授業形態	単位数	左に対応して開設されている教科目	授業形態	単位数 必修	選択	計		
保育の本質・目的に関する科目	各指定保育士養成施設において設定		15単位以上	教職入門Ａ（初等）	講義	2		2	1	前期
				教育行政学Ａ（初等）	講義		2	2	2	前期
				人間教育学	講義	2		2	1	前期
保育の対象の理解に関する科目				発達・教育心理学Ａ（初等）	講義	2		2	2	前期
				幼児理解	講義	2		2	1	前期
保育の内容・方法に関する科目				教育方法・技術論Ａ（初等）	講義	2		2	3	後期
				子どもと健康の指導法	講義	2		2	2	前期
				子どもと人間関係の指導法	講義	2		2	2	後期
				子どもと環境の指導法	講義	2		2	3	前期
				子どもと言葉の指導法	講義	2		2	3	前期
				子どもと表現の指導法	講義	2		2	3	後期
保育実習	保育実習Ⅱ又は保育実習Ⅲ	実習	〔2〕	保育所実習Ⅱ	実習	2		2	3	後期
				施設実習Ⅱ	実習		2	2	4	―
	保育実習指導Ⅱ 保育実習指導Ⅲ	演習	〔1〕	保育所実習指導Ⅱ	演習	1		1	3	後期
				施設実習指導Ⅱ	演習		1	1	4	―
合　　計		１８単位以上				23	5	30		
				２８単位（≧１８単位）						

	当該養成施設における教科の開設状況等					配当年次	開講時期
	左に対応して開設されている教科目	授業形態	単位数 必修	選択	計		
保育士資格取得科目ではないが、 学校独自の科目として開設されている教科目	衣食住の理解	講義		2	2	1	前期
	ことばとコミュニケーション	講義		2	2	1	後期
	生活科指導法	講義		2	2	2	後期
	家庭科指導法	講義		2	2	2	前期
	体育科指導法	講義		2	2	3	前期
合　　計			0	10	10		

2022年度以降入学生対象
人間教育学部 人間教育学科 専攻間相互に履修を認める専門科目表

人間教育学部　人間教育学科　人間教育学専攻
中等（数学・音楽）専攻の科目で履修可能な科目（隣接する校種に関する科目）

授業科目の名称	配当年次	選択	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習
代数学基礎	1後	2	○		
解析学基礎	1後	2	○		
コンピュータ基礎	1後	2	○		
代数学Ａ（線形写像）	2前	2	○		
幾何学基礎	2前	2	○		
解析学Ａ（テーラー展開）	2前	2	○		
確率・統計基礎	2前	2	○		
代数学Ｂ（群論）	2後	2	○		
幾何学Ａ（集合と位相）	2後	2	○		
解析学Ｂ（複素関数）	2後	2	○		
コンピュータＡ（アルゴリズム論）	2後	2	○		
楽典	1後	2	○		
ソルフェージュⅠ	2前	1		○	
ソルフェージュⅡ	2後	1		○	
キーボードハーモニーⅠ	3前	1		○	
キーボードハーモニーⅡ	3後	1		○	
音楽表現ⅠＡ（ピアノ・歌）	1通年	2		○	
音楽表現ⅠＢ（リズム＆ダンス）	1通年	2		○	
音楽表現ⅡＡ（ピアノ・歌）	2通年	2		○	
音楽表現ⅡＢ（リズム＆ダンス）	2通年	2		○	
数学入門	1前	2	○		
西洋の音楽史と理論	2前	2	○		
諸民族の音楽（日本伝統音楽を含む）	2後	2	○		
代数学Ⅰ（数論）	3前	2	○		
幾何学Ｂ（位相空間）	3前	2	○		
確率・統計応用	3前	2	○		
代数学Ⅱ（環と体）	3後	2	○		
解析学Ⅰ（ルベーグ積分）	3後	2	○		
コンピュータＢ（統計データ分析）	3後	2	○		
応用数学Ⅰ（位相幾何）	4前	2	○		
解析学Ⅱ（関数解析）	4前	2	○		
応用数学Ⅱ（応用代数学）	4後	2	○		
応用数学Ⅲ（微分方程式）	4後	2	○		
合唱Ⅰ	2前	1		○	
合唱Ⅱ	2後	1		○	
器楽演習ⅠＡ（ピアノ）	3前	1		○	
器楽演習ⅠＢ（管打）	3前	1		○	
身体表現演習Ⅰ	3前	1		○	
声楽実技Ⅰ（日本伝統歌唱を含む）	3前	1		○	
器楽演習ⅡＡ（ピアノ）	3後	1		○	
器楽演習ⅡＢ（管打）	3後	1		○	
身体表現演習Ⅱ	3後	1		○	
声楽実技Ⅱ（日本伝統歌唱を含む）	3後	1		○	
器楽特殊演習ⅠＡ（ピアノ）	4前	1		○	
器楽特殊演習ⅠＢ（管打）	4前	1		○	
身体表現特殊演習Ⅰ	4前	1		○	
声楽演奏法演習Ⅰ	4前	1		○	
器楽特殊演習ⅡＡ（ピアノ）	4後	1		○	
器楽特殊演習ⅡＢ（管打）	4後	1		○	
身体表現特殊演習Ⅱ	4後	1		○	
声楽演奏法演習Ⅱ	4後	1		○	
器楽合奏Ⅰ（和楽器を含む）	1通年	2		○	
器楽合奏Ⅱ	2通年	2		○	
器楽合奏Ⅲ	3通年	2		○	
器楽合奏Ⅳ	4通年	2		○	
指揮法	3前	2	○		
作曲法基礎（編曲法を含む）	4前	2	○		
作曲法応用（編曲法を含む）	4後	1		○	

人間教育学部　人間教育学科　中等（数学・音楽）専攻
人間教育学専攻の科目で履修可能な科目（隣接する校種に関する科目）

授業科目の名称	配当年次	選択	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習
言葉の理解	1後	2	○		
社会の理解	1後	2	○		
自然の理解	1前	2	○		
生活の理解	1後	2	○		
美術の理解	1前	2	○		
衣食住の理解	1前	2	○		
運動・健康の理解	1後	2	○		
外国語の理解	1前	2	○		
書写演習（小）	2後	2		○	
国語学入門	1前	2	○		
国語学Ⅰ	1後	2	○		
国文学入門	1前	2	○		
国文学Ⅰ	1後	2	○		
漢文学入門	1前	2	○		
漢文学Ⅰ	1後	2	○		
書写・書道入門	1後	2	○		
書写・書道Ⅰ	2前	2	○		
ことばとコミュニケーション	1後	2	○		
器楽･歌唱の指導法	3後	2		○	
体育実技の指導法	3後	2		○	
国語学Ⅱ	2前	2	○		
国語学特論	4前	2	○		
語学・文学総合演習Ⅰ（国語学）	2後	2		○	
国文学Ⅱ	2前	2	○		
国文学特論	3前	2	○		
語学・文学総合演習Ⅱ（国文学）	2後	2		○	
漢文学Ⅱ	2前	2	○		
漢文学特論	3後	2	○		
語学・文学総合演習Ⅲ（漢文学）	2後	2		○	
書写・書道Ⅱ	3前	2		○	

（注１）本専攻以外において開講されている授業科目のうち、本専攻が指定した科目については8単位を上限として卒業要件単位として認めることができる。
また、当該授業科目は、専門科目の発展科目の単位数として認められる。（履修規程第4条3項）

（注２）副免登録者については、登録している校種の授業科目を履修することができる。

（注３）履修者数に制限がある科目については所属専修学生を優先とする。

2020～2021年度入学生対象
人間教育学部 人間教育学科 専攻間相互に履修を認める専門科目表

人間教育学部　人間教育学科　人間教育学専攻

中等（数学・音楽）専攻の科目で履修可能な科目（隣接する校種に関する科目）

授業科目の名称	配当年次	選択	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習
代数学基礎	1後	2	○		
解析学基礎	1後	2	○		
コンピュータ基礎	1後	2	○		
代数学Ａ（線形写像）	2前	2	○		
幾何学基礎	2前	2	○		
解析学Ａ（テーラー展開）	2前	2	○		
確率・統計基礎	2前	2	○		
代数学Ｂ（群論）	2後	2	○		
幾何学Ａ（集合と位相）	2後	2	○		
解析学Ｂ（複素関数）	2後	2	○		
コンピュータＡ（アルゴリズム論）	2後	2	○		
楽典	1後	2	○		
ソルフェージュⅠ	2前	1		○	
ソルフェージュⅡ	2後	1		○	
キーボードハーモニーⅠ	3前	1		○	
キーボードハーモニーⅡ	3後	1		○	
音楽表現ⅠＡ（ピアノ・歌）	1通年	2		○	
音楽表現ⅠＢ（リズム＆ダンス）	1通年	2		○	
音楽表現ⅡＡ（ピアノ・歌）	2通年	2		○	
音楽表現ⅡＢ（リズム＆ダンス）	2通年	2		○	
数学入門	1前	2	○		
西洋の音楽史と理論	2前	2	○		
諸民族の音楽（日本伝統音楽を含む）	2後	2	○		
代数学Ⅰ（数論）	3前	2	○		
幾何学Ｂ（位相空間）	3前	2	○		
確率・統計応用	3前	2	○		
代数学Ⅱ（環と体）	3後	2	○		
解析学Ⅰ（ルベーグ積分）	3後	2	○		
コンピュータＢ（統計データ分析）	3後	2	○		
応用数学Ⅰ（位相幾何）	4前	2	○		
解析学Ⅱ（関数解析）	4前	2	○		
応用数学Ⅱ（応用代数学）	4後	2	○		
応用数学Ⅲ（微分方程式）	4後	2	○		
合唱Ⅰ	2前	1		○	
合唱Ⅱ	2後	1		○	
器楽演習ⅠＡ（ピアノ）	3前	1		○	
器楽演習ⅠＢ（管打）	3前	1		○	
身体表現演習Ⅰ	3前	1		○	
声楽実技Ⅰ（日本伝統歌唱を含む）	3前	1		○	
器楽演習ⅡＡ（ピアノ）	3後	1		○	
器楽演習ⅡＢ（管打）	3後	1		○	
身体表現演習Ⅱ	3後	1		○	
声楽実技Ⅱ（日本伝統歌唱を含む）	3後	1		○	
器楽特殊演習ⅠＡ（ピアノ）	4前	1		○	
器楽特殊演習ⅠＢ（管打）	4前	1		○	
身体表現特殊演習Ⅰ	4前	1		○	
声楽演奏法演習Ⅰ	4前	1		○	
器楽特殊演習ⅡＡ（ピアノ）	4後	1		○	
器楽特殊演習ⅡＢ（管打）	4後	1		○	
身体表現特殊演習Ⅱ	4後	1		○	
声楽演奏法演習Ⅱ	4後	1		○	
器楽合奏Ⅰ（和楽器を含む）	1通年	2		○	
器楽合奏Ⅱ	2通年	2		○	
器楽合奏Ⅲ	3通年	2		○	
器楽合奏Ⅳ	4通年	2		○	
指揮法	3前	2	○		
作曲法基礎（編曲法を含む）	4前	2	○		
作曲法応用（編曲法を含む）	4後	1		○	

人間教育学部　人間教育学科　中等（数学･音楽）専攻

人間教育学専攻の科目で履修可能な科目（隣接する校種に関する科目）

授業科目の名称	配当年次	選択	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習
発達・教育心理学Ａ（初等）	2前	2	○		
教育行政学Ａ（初等）	2前	2	○		
教育社会学Ａ（初等）	2後	2	○		
教職入門Ａ（初等）	1前	2	○		
教育原理Ａ（初等）	1後	2	○		
言葉の理解	1後	2	○		
社会の理解	1後	2	○		
自然の理解	1前	2	○		
生活の理解	1後	2	○		
美術の理解	1前	2	○		
衣食住の理解	1前	2	○		
運動・健康の理解	1後	2	○		
外国語の理解	1前	2	○		
書写演習(小)	2後	2		○	
国語学入門	1前	2	○		
国語学Ⅰ	1後	2	○		
国文学入門	1前	2	○		
国文学Ⅰ	1後	2	○		
漢文学入門	1前	2	○		
漢文学Ⅰ	1後	2	○		
書写・書道入門	1後	2	○		
書写・書道Ⅰ	2前	2	○		
ことばとコミュニケーション	1後	2	○		
教育相談の理論と方法Ａ（初等）	3後	2	○		
特別支援Ａ（初等）	3後	2	○		
教育課程論Ａ（初等）	3前	2	○		
道徳教育の指導法Ａ（初等）	3後	2	○		
特別活動及び総合的な学習の時間の指導法Ａ（初等）	3後	2	○		
教育方法・技術論Ａ（初等）	3後	2	○		
生徒指導・進路指導論Ａ（初等）	2後	2	○		
器楽･歌唱の指導法	3後	2		○	
体育実技の指導法	3後	2		○	
国語学Ⅱ	2前	2	○		
国語学特論	4前	2	○		
語学・文学総合演習Ⅰ(国語学)	2後	2		○	
国文学Ⅱ	2前	2	○		
国文学特論	3前	2	○		
語学・文学総合演習Ⅱ(国文学)	2後	2		○	
漢文学Ⅱ	2前	2	○		
漢文学特論	3後	2	○		
語学・文学総合演習Ⅲ(漢文学)	2後	2		○	
書写・書道Ⅱ	3前	2		○	

（注１）本専攻以外において開講されている授業科目のうち、本専攻が指定した科目については8単位を上限として卒業要件単位として認めることができる。
　　　また、当該授業科目は、専門科目の発展科目の単位数として認められる。（履修規程第4条3項）

（注２）副免登録者については、登録している校種の授業科目を履修することができる。

（注３）履修者数に制限がある科目については所属専修学生を優先とする。

奈良学園大学 人間教育学部 人間教育学科 人間教育学専攻 乳幼児教育専修【2023年度以降入学生】

学年		DP1 DP2 DP3	DP4 DP5	DP6 DP7	実習等現場とのかかわり
DP		豊かな人間力	柔軟な教育力	高度な実践力	DP1～DP7
		①基礎的知識・技能 ②自己理解・自己管理能力 ③人間関係形成・社会形成能力	④論理的思考力・創造力 ⑤課題対応能力	⑥専門的知識・技能 ⑦キャリア形成能力	
4	多様な問題と向き合う	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)・卒業研究			教職・保育実践演習
				施設実習Ⅱ 施設実習指導Ⅱ 保育実践演習 教職実践演習	
3	社会と向き合う	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)			
		子どもの理解と援助 子ども家庭支援の心理学 子育て支援 子ども家庭福祉 幼児教育相談支援 子ども家庭支援論 障害児保育	子どもの保健 子どもの健康と安全 教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。) 子どもと環境の指導法 子どもと言葉の指導法 子どもと表現の指導法	保育所実習Ⅰ 保育所実習指導Ⅰ 施設実習Ⅰ 施設実習指導Ⅰ 保育所実習Ⅱ 保育所実習指導Ⅱ 教育実習事前事後指導(幼・小) 教育実習Ⅰ(幼・小) 教育実習Ⅱ(幼・小)	教育実習（幼稚園） 保育実習 施設実習
2	他者と向き合う	基礎ゼミナールⅡ			
		発達・教育心理学 保育の心理学 教育行政学 教育社会学 社会的養護Ⅰ 社会的養護Ⅱ 乳児保育Ⅰ 乳児保育Ⅱ 子どもと健康の指導法 子どもと人間関係の指導法 保育表現力演習	保育原理 保育の計画と評価 器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器) 器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器) 子どもの食と栄養		人間教育実践力開発演習Ⅱ
1	自分と向き合う	人間教育学・基礎ゼミナールⅠ			
		社会福祉 幼児理解 保育者論 子どもと健康 子どもと人間関係 子どもと環境 子どもと言葉 特別支援 教職表現力演習 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 日本国憲法 健康スポーツ(理論) 健康スポーツ(実技) 情報機器の操作	教職入門 教育原理 幼児教育課程総論 保育内容総論 子どもと表現（体育） 子どもと表現（図工） 子どもと表現（音楽）		人間教育実践力開発演習Ⅰ
		多面的に培う専門性			実習等現場とのかかわり

学部共通科目　基礎科目　専門科目

奈良学園大学 人間教育学部 人間教育学科 人間教育学専攻 小学校専修【2023年度以降入学生】

DP	ＤＰ1	ＤＰ2	ＤＰ3	ＤＰ4	ＤＰ5	ＤＰ6	ＤＰ7
	豊かな人間力			柔軟な教育力		高度な実践力	
	①基礎的知識・技能 ②自己理解・自己管理能力 ③人間関係形成・社会形成能力			④論理的思考力・創造力 ⑤課題対応能力		⑥専門的知識・技能 ⑦キャリア形成能力	

DP1～DP7

学年		豊かな人間力（DP1〜DP3）	柔軟な教育力（DP4〜DP5）	高度な実践力（DP6〜DP7）	実習等現場とのかかわり
4	多様な問題と向き合う	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)・卒業研究		教職実践演習	教職実践演習 人間教育実践力開発演習Ⅳ
3	社会と向き合う	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎) 教育相談の理論と方法 教育課程論 道徳教育の指導法	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法 教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。） 国語科指導法 理科指導法 体育科指導法	教育実習事前事後指導（幼・小） 教育実習Ⅰ（幼・小） 教育実習Ⅱ（幼・小）	教育実習（小学校） 人間教育実践力開発演習Ⅲ
2	他者と向き合う	基礎ゼミナールⅡ 発達・教育心理学 教育行政学 教育社会学 書写演習（小）	器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器） 生徒指導・進路指導論 社会科指導法 算数科指導法 生活科指導法 音楽科指導法 図工科指導法 家庭科指導法 外国語科指導法		人間教育実践力開発演習Ⅱ
1	自分と向き合う	人間教育学・基礎ゼミナールⅠ 社会の理解 自然の理解 生活の理解 美術の理解 衣食住の理解 運動・健康の理解 外国語の理解 特別支援 教職表現力演習 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 日本国憲法 健康スポーツ（理論） 健康スポーツ（実技） 情報機器の操作	教職入門 教育原理 言葉の理解 数の理解 音楽の理解 器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器）		人間教育実践力開発演習Ⅰ
		多面的に培う専門性			実習等現場とのかかわり

学部共通科目	基礎科目	専門科目

奈良学園大学 人間教育学部 人間教育学科 人間教育学専攻 国語専修【2023年度以降入学生】

DP	ＤＰ1 ＤＰ2 ＤＰ3	ＤＰ4 ＤＰ5	ＤＰ6 ＤＰ7	DP1～DP7
	豊かな人間力	柔軟な教育力	高度な実践力	
	①基礎的知識・技能 ②自己理解・自己管理能力 ③人間関係形成・社会形成能力	④論理的思考力・創造力 ⑤課題対応能力	⑥専門的知識・技能 ⑦キャリア形成能力	

学年		ＤＰ1～ＤＰ3	ＤＰ4～ＤＰ5	ＤＰ6～ＤＰ7	実習等現場とのかかわり
4	多様な問題と向き合う	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)・卒業研究		国語学特論 国語科教育法Ⅳ 教職実践演習	教職実践演習 人間教育実践力開発演習Ⅳ
3	社会の問題	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎) 教育相談の理論と方法 教育課程論 道徳教育の指導法 特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。 書写・書道Ⅱ	国文学特論 漢文学特論 教育実習事前事後指導(中・高) 教育実習Ⅰ(中・高) 教育実習Ⅱ(中)	教育実習(中学校)(高等学校) 人間教育実践力開発演習Ⅲ
2	社会と向き合う	基礎ゼミナールⅡ 発達・教育心理学 教育行政学 教育社会学 国語表現力演習	書写・書道Ⅰ 国語学Ⅱ 語学・文学総合演習Ⅰ(国語学) 国文学Ⅱ 語学・文学総合演習Ⅱ(国文学) 漢文学Ⅱ 語学・文学総合演習Ⅲ(漢文学) 生徒指導・進路指導論 国語科教育法Ⅱ	国語科教育法Ⅲ	人間教育実践力開発演習Ⅱ
1	自分と向き合う	人間教育学・基礎ゼミナールⅠ 文学 国語学入門 国文学入門 漢文学入門 書写・書道入門 ことばとコミュニケーション 特別支援 教職表現力演習 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 日本国憲法 健康スポーツ(理論) 健康スポーツ(実技) 情報機器の操作	教職入門 教育原理 国語学Ⅰ 国文学Ⅰ 漢文学Ⅰ 国語科教育法Ⅰ		人間教育実践力開発演習Ⅰ
		多面的に培う専門性			実習等現場とのかかわり

学部共通科目　基礎科目　専門科目

奈良学園大学 人間教育学部 人間教育学科 中等(数学･音楽)専攻 数学専修【2023年度以降入学生】

		ＤＰ1・ＤＰ2・ＤＰ3	ＤＰ4・ＤＰ5	ＤＰ6・ＤＰ7	DP1〜DP7
ＤＰ		豊かな人間力	柔軟な教育力	高度な実践力	
		①基礎的知識・技能 ②自己理解・自己管理能力 ③人間関係形成・社会形成能力	④論理的思考力・創造力 ⑤課題対応能力	⑥専門的知識・技能 ⑦キャリア形成能力	
学年 4	多様な問題と向き合う	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)・卒業研究			教職実践演習 人間教育実践力開発演習Ⅳ
			応用数学Ⅰ（位相幾何） 解析学Ⅱ（関数解析） 応用数学Ⅱ（応用代数学） 応用数学Ⅲ（微分方程式） 数学科教育法Ⅳ	教職実践演習	
3	社会と向き合う	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)			教育実習（中学校）(高等学校) 人間教育実践力開発演習Ⅲ
		教育相談の理論と方法 教育課程論 道徳教育の指導法	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法 教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。) 代数学Ⅰ（数論） 確率・統計応用 代数学Ⅱ（環と体） 解析学Ⅰ（ルベーグ積分） コンピュータＢ（統計データ分析）	教育実習事前事後指導(中・高) 教育実習Ⅰ(中・高) 教育実習Ⅱ(中)	
2	他者と向き合う	基礎ゼミナールⅡ			人間教育実践力開発演習Ⅱ
		発達・教育心理学 教育行政学 教育社会学 数学表現力演習	代数学Ａ（線形写像） 解析学Ａ（テーラー展開） 幾何学Ａ（集合と位相） 確率・統計基礎 代数学Ｂ（群論） 幾何学Ｂ（位相空間） 解析学Ｂ（複素関数） コンピュータＡ（アルゴリズム論） 生徒指導・進路指導論 数学科教育法Ⅱ 数学科教育法Ⅲ		
1	自分と向き合う	人間教育学・基礎ゼミナールⅠ			人間教育実践力開発演習Ⅰ
		特別支援 教職表現力演習 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 日本国憲法 健康スポーツ(理論) 健康スポーツ(実技) 情報機器の操作	教職入門 教育原理 代数学基礎 解析学基礎 コンピュータ基礎 幾何学基礎 数学入門 数学科教育法Ⅰ		
		多面的に培う専門性			実習等現場とのかかわり

学部共通科目　基礎科目　専門科目

奈良学園大学 人間教育学部 人間教育学科 中等(数学･音楽)専攻 音楽専修【2023年度以降入学生】

DP		DP1 DP2 DP3	DP4 DP5	DP6 DP7	DP1～DP7
		豊かな人間力	柔軟な教育力	高度な実践力	
		①基礎的知識・技能 ②自己理解・自己管理能力 ③人間関係形成・社会形成能力	④論理的思考力・創造力 ⑤課題対応能力	⑥専門的知識・技能 ⑦キャリア形成能力	
学年 4	多様な問題と向き合う	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)・卒業研究			教職実践演習 人間教育実践力開発演習Ⅳ
			器楽特殊演習ⅠＡ（ピアノ） 器楽特殊演習ⅠＢ（管打） 身体表現特殊演習Ⅰ 器楽特殊演習ⅡＡ（ピアノ） 器楽特殊演習ⅡＢ（管打） 身体表現特殊演習Ⅱ 声楽演奏法演習Ⅱ 器楽合奏Ⅳ 作曲法応用（編曲法を含む） 音楽科教育法Ⅳ	教職実践演習	
学年 3	社会と向き合う	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)			教育実習（中学校）(高等学校) 人間教育実践力開発演習Ⅲ
		教育相談の理論と方法 教育課程論 道徳教育の指導法	キーボードハーモニーⅠ キーボードハーモニーⅡ 特別活動及び総合的な学習の時間の指導法 教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。） 器楽演習ⅠＡ（ピアノ） 器楽演習ⅠＢ（管打） 身体表現演習Ⅰ 器楽演習ⅡＡ（ピアノ） 器楽演習ⅡＢ（管打） 身体表現演習Ⅱ 声楽実技Ⅱ（日本伝統歌唱を含む） 声楽演奏法演習Ⅰ 器楽合奏Ⅲ 指揮法 作曲法基礎（編曲法を含む）	教育実習事前事後指導（中・高） 教育実習Ⅰ（中・高） 教育実習Ⅱ（中）	
学年 2	他者と向き合う	基礎ゼミナールⅡ			人間教育実践力開発演習Ⅱ
		発達・教育心理学 教育行政学 教育社会学 西洋の音楽史と理論 諸民族の音楽（日本伝統音楽を含む） 合唱Ⅱ 音楽表現力演習	ソルフェージュⅠ ソルフェージュⅡ 声楽実技Ⅰ（日本伝統歌唱を含む） 音楽表現ⅡＡ（ピアノ・歌） 音楽表現ⅡＢ（リズム＆ダンス） 器楽合奏Ⅱ 生徒指導・進路指導論 音楽科教育法Ⅱ 音楽科教育法Ⅲ		
学年 1	自分と向き合う	人間教育学・基礎ゼミナールⅠ			人間教育実践力開発演習Ⅰ
		楽典 合唱Ⅰ 音楽表現ⅠＡ（ピアノ・歌） 音楽表現ⅠＢ（リズム＆ダンス） 特別支援 教職表現力演習 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 日本国憲法 健康スポーツ（理論） 健康スポーツ（実技） 情報機器の操作	教職入門 教育原理 器楽合奏Ⅰ（和楽器を含む） 音楽科教育法Ⅰ		
		多面的に培う専門性			実習等現場とのかかわり

学部共通科目　基礎科目　専門科目

奈良学園大学 人間教育学部 人間教育学科 人間教育学専攻 幼稚園専修【2022年度入学生】

DP	ＤＰ1　ＤＰ2　ＤＰ3	ＤＰ4　ＤＰ5	ＤＰ6　ＤＰ7	DP1～DP7
	豊かな人間力	柔軟な教育力	高度な実践力	
	①基礎的知識・技能 ②自己理解・自己管理能力 ③人間関係形成・社会形成能力	④論理的思考力・創造力 ⑤課題対応能力	⑥専門的知識・技能 ⑦キャリア形成能力	

学年		DP1～DP3	DP4～DP5	DP6～DP7	
4	多様な問題と向き合う	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)・卒業研究			教職・保育実践演習
				施設実習Ⅱ 施設実習指導Ⅱ 保育実践演習 教職実践演習	
3	社会と向き合う	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)			教育実習（幼稚園） / 保育実習 施設実習
		子どもの理解と援助 子ども家庭支援の心理学 子育て支援 子ども家庭福祉 幼児教育相談支援 子ども家庭支援論 障害児保育 特別支援	子どもの保健 子どもの健康と安全 教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。） 子どもと環境の指導法 子どもと言葉の指導法 子どもと表現の指導法	保育所実習Ⅰ 保育所実習指導Ⅰ 施設実習Ⅰ 施設実習指導Ⅰ 保育所実習Ⅱ 保育所実習指導Ⅱ 教育実習事前事後指導（幼・小） 教育実習Ⅰ（幼・小） 教育実習Ⅱ（幼・小）	
2	他者と向き合う	基礎ゼミナールⅡ			人間教育実践力開発演習Ⅱ
		発達・教育心理学 保育の心理学 教育行政学 教育社会学 社会的養護Ⅰ 社会的養護Ⅱ 乳児保育Ⅰ 乳児保育Ⅱ 子どもと健康の指導法 子どもと人間関係の指導法 保育表現力演習	保育原理 保育の計画と評価 器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器） 器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器） 子どもの食と栄養		
1	自分と向き合う	人間教育学・基礎ゼミナールⅠ			人間教育実践力開発演習Ⅰ
		社会福祉 幼児理解 保育者論 子どもと健康 子どもと人間関係 子どもと環境 子どもと言葉 教職表現力演習 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 日本国憲法 健康スポーツ（理論） 健康スポーツ（実技） 情報機器の操作	教職入門 教育原理 幼児教育課程総論 保育内容総論 子どもと表現（体育） 子どもと表現（図工） 子どもと表現（音楽）		
		多面的に培う専門性			実習等現場とのかかわり

学部共通科目　基礎科目　専門科目

奈良学園大学 人間教育学部 人間教育学科 人間教育学専攻 小学校専修【2022年度入学生】

DP		ＤＰ1 ＤＰ2 ＤＰ3	ＤＰ4 ＤＰ5	ＤＰ6 ＤＰ7	DP1～DP7
		豊かな人間力	柔軟な教育力	高度な実践力	
		①基礎的知識・技能 ②自己理解・自己管理能力 ③人間関係形成・社会形成能力	④論理的思考力・創造力 ⑤課題対応能力	⑥専門的知識・技能 ⑦キャリア形成能力	
学年 4	多様な問題と向き合う	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)・卒業研究		教職実践演習	教職実践演習 人間教育実践力開発演習Ⅳ
学年 3	社会と向き合う	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎) 教育相談の理論と方法 特別支援 教育課程論 道徳教育の指導法	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法 教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。） 国語科指導法 理科指導法 体育科指導法	教育実習事前事後指導（幼・小） 教育実習Ⅰ（幼・小） 教育実習Ⅱ（幼・小）	教育実習（小学校） 人間教育実践力開発演習Ⅲ
学年 2	他者と向き合う	基礎ゼミナールⅡ 発達・教育心理学 教育行政学 教育社会学 書写演習（小）	器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器） 生徒指導・進路指導論 社会科指導法 算数科指導法 生活科指導法 音楽科指導法 図工科指導法 家庭科指導法 外国語科指導法		人間教育実践力開発演習Ⅱ
学年 1	自分と向き合う	人間教育学・基礎ゼミナールⅠ 社会の理解 自然の理解 生活の理解 美術の理解 衣食住の理解 運動・健康の理解 外国語の理解 教職表現力演習 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 日本国憲法 健康スポーツ（理論） 健康スポーツ（実技） 情報機器の操作	教職入門 教育原理 言葉の理解 数の理解 音楽の理解 器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器）		人間教育実践力開発演習Ⅰ
		多面的に培う専門性			実習等現場とのかかわり

学部共通科目　基礎科目　専門科目

奈良学園大学 人間教育学部 人間教育学科 人間教育学専攻 国語専修【2022年度入学生】

DP	DP1 / DP2 / DP3	DP4 / DP5	DP6 / DP7	DP1～DP7
	豊かな人間力	柔軟な教育力	高度な実践力	
	①基礎的知識・技能 ②自己理解・自己管理能力 ③人間関係形成・社会形成能力	④論理的思考力・創造力 ⑤課題対応能力	⑥専門的知識・技能 ⑦キャリア形成能力	

学年		人間教育学ゼミナール／基礎ゼミナール			実習等現場とのかかわり
4	多様な問題と向き合う	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)・卒業研究			教職実践演習
4				国語学特論 国語科教育法Ⅳ 教職実践演習	人間教育実践力開発演習Ⅳ
3	社会の問題	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)			教育実習（中学校）(高等学校)
3		教育相談の理論と方法 特別支援 教育課程論 道徳教育の指導法 特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。 書写・書道Ⅱ	国文学特論 漢文学特論 教育実習事前事後指導（中・高） 教育実習Ⅰ（中・高） 教育実習Ⅱ（中）	人間教育実践力開発演習Ⅲ
2	社会と向き合う	基礎ゼミナールⅡ			
2		発達・教育心理学 教育行政学 教育社会学 国語表現力演習	書写・書道Ⅰ 国語学Ⅱ 語学・文学総合演習Ⅰ（国語学） 国文学Ⅱ 語学・文学総合演習Ⅱ（国文学） 漢文学Ⅱ 語学・文学総合演習Ⅲ(漢文学) 生徒指導・進路指導論 国語科教育法Ⅱ	国語科教育法Ⅲ	人間教育実践力開発演習Ⅱ
1	自分と向き合う	人間教育学・基礎ゼミナールⅠ			
1		文学 国語学入門 国文学入門 漢文学入門 書写・書道入門 ことばとコミュニケーション 教職表現力演習 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 日本国憲法 健康スポーツ(理論) 健康スポーツ(実技) 情報機器の操作	教職入門 教育原理 国語学Ⅰ 国文学Ⅰ 漢文学Ⅰ 国語科教育法Ⅰ		人間教育実践力開発演習Ⅰ
		多面的に培う専門性			実習等現場とのかかわり

学部共通科目 ／ 基礎科目 ／ 専門科目

奈良学園大学 人間教育学部 人間教育学科 中等(数学･音楽)専攻 数学専修【2022年度入学生】

DP	DP1 / DP2 / DP3	DP4 / DP5	DP6 / DP7	DP1～DP7
	豊かな人間力	柔軟な教育力	高度な実践力	
	①基礎的知識・技能 ②自己理解・自己管理能力 ③人間関係形成・社会形成能力	④論理的思考力・創造力 ⑤課題対応能力	⑥専門的知識・技能 ⑦キャリア形成能力	

学年		DP1～DP3	DP4～DP5	DP6～DP7	実習等現場とのかかわり
4	多様な問題と向き合う	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)・卒業研究			教職実践演習 人間教育実践力開発演習Ⅳ
			応用数学Ⅰ（位相幾何） 解析学Ⅱ（関数解析） 応用数学Ⅱ（応用代数学） 応用数学Ⅲ（微分方程式） 数学科教育法Ⅳ	教職実践演習	
3	社会と向き合う	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)			教育実習（中学校）(高等学校) 人間教育実践力開発演習Ⅲ
		教育相談の理論と方法 特別支援 教育課程論 道徳教育の指導法	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法 教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。） 代数学Ⅰ（数論） 確率・統計応用 代数学Ⅱ（環と体） 解析学Ⅰ（ルベーグ積分） コンピュータＢ（統計データ分析）	教育実習事前事後指導（中・高） 教育実習Ⅰ（中・高） 教育実習Ⅱ（中）	
2	他者と向き合う	基礎ゼミナールⅡ			人間教育実践力開発演習Ⅱ
		発達・教育心理学 教育行政学 教育社会学 数学表現力演習	代数学Ａ（線形写像） 解析学Ａ（テーラー展開） 幾何学Ａ（集合と位相） 確率・統計基礎 代数学Ｂ（群論） 幾何学Ｂ（位相空間） 解析学Ｂ（複素関数） コンピュータＡ（アルゴリズム論） 生徒指導・進路指導論 数学科教育法Ⅱ 数学科教育法Ⅲ		
1	自分と向き合う	人間教育学・基礎ゼミナールⅠ			人間教育実践力開発演習Ⅰ
		教職表現力演習 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 日本国憲法 健康スポーツ(理論) 健康スポーツ(実技) 情報機器の操作	教職入門 教育原理 代数学基礎 解析学基礎 コンピュータ基礎 幾何学基礎 数学入門 数学科教育法Ⅰ		
		多面的に培う専門性			実習等現場とのかかわり

学部共通科目　基礎科目　専門科目

奈良学園大学 人間教育学部 人間教育学科 中等(数学･音楽)専攻 音楽専修【2022年度入学生】

DP	ＤＰ1・ＤＰ2・ＤＰ3	ＤＰ4・ＤＰ5	ＤＰ6・ＤＰ7	
	豊かな人間力	柔軟な教育力	高度な実践力	← DP1～DP7
	①基礎的知識・技能 ②自己理解・自己管理能力 ③人間関係形成・社会形成能力	④論理的思考力・創造力 ⑤課題対応能力	⑥専門的知識・技能 ⑦キャリア形成能力	

学年		多面的に培う専門性（DP1～DP3）	多面的に培う専門性（DP4～DP5）	多面的に培う専門性（DP6～DP7）	実習等現場とのかかわり
4	多様な問題と向き合う	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)・卒業研究	器楽特殊演習ⅠＡ（ピアノ） 器楽特殊演習ⅠＢ（管打） 身体表現特殊演習Ⅰ 器楽特殊演習ⅡＡ（ピアノ） 器楽特殊演習ⅡＢ（管打） 身体表現特殊演習Ⅱ 声楽演奏法演習Ⅱ 器楽合奏Ⅳ 作曲法応用（編曲法を含む） 音楽科教育法Ⅳ	教職実践演習	教職実践演習 人間教育実践力開発演習Ⅳ
3	社会と向き合う	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎) 教育相談の理論と方法 特別支援 教育課程論 道徳教育の指導法	キーボードハーモニーⅠ キーボードハーモニーⅡ 特別活動及び総合的な学習の時間の指導法 教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。） 器楽演習ⅠＡ（ピアノ） 器楽演習ⅠＢ（管打） 身体表現演習Ⅰ 器楽演習ⅡＡ（ピアノ） 器楽演習ⅡＢ（管打） 身体表現演習Ⅱ 声楽実技Ⅱ（日本伝統歌唱を含む） 声楽演奏法演習Ⅰ 器楽合奏Ⅲ 指揮法 作曲法基礎（編曲法を含む）	教育実習事前事後指導（中・高） 教育実習Ⅰ（中・高） 教育実習Ⅱ（中）	教育実習（中学校）(高等学校) 人間教育実践力開発演習Ⅲ
2	他者と向き合う	基礎ゼミナールⅡ 発達・教育心理学 教育行政学 教育社会学 西洋の音楽史と理論 諸民族の音楽（日本伝統音楽を含む） 合唱Ⅱ 音楽表現力演習	ソルフェージュⅠ ソルフェージュⅡ 声楽実技Ⅰ（日本伝統歌唱を含む） 音楽表現ⅡＡ（ピアノ・歌） 音楽表現ⅡＢ（リズム＆ダンス） 器楽合奏Ⅱ 生徒指導・進路指導論 音楽科教育法Ⅱ 音楽科教育法Ⅲ		人間教育実践力開発演習Ⅱ
1	自分と向き合う	人間教育学・基礎ゼミナールⅠ 楽典 合唱Ⅰ 音楽表現ⅠＡ（ピアノ・歌） 音楽表現ⅠＢ（リズム＆ダンス） 教職表現力演習 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 日本国憲法 健康スポーツ（理論） 健康スポーツ（実技） 情報機器の操作	教職入門 教育原理 器楽合奏Ⅰ（和楽器を含む） 音楽科教育法Ⅰ		人間教育実践力開発演習Ⅰ

学部共通科目　基礎科目　専門科目

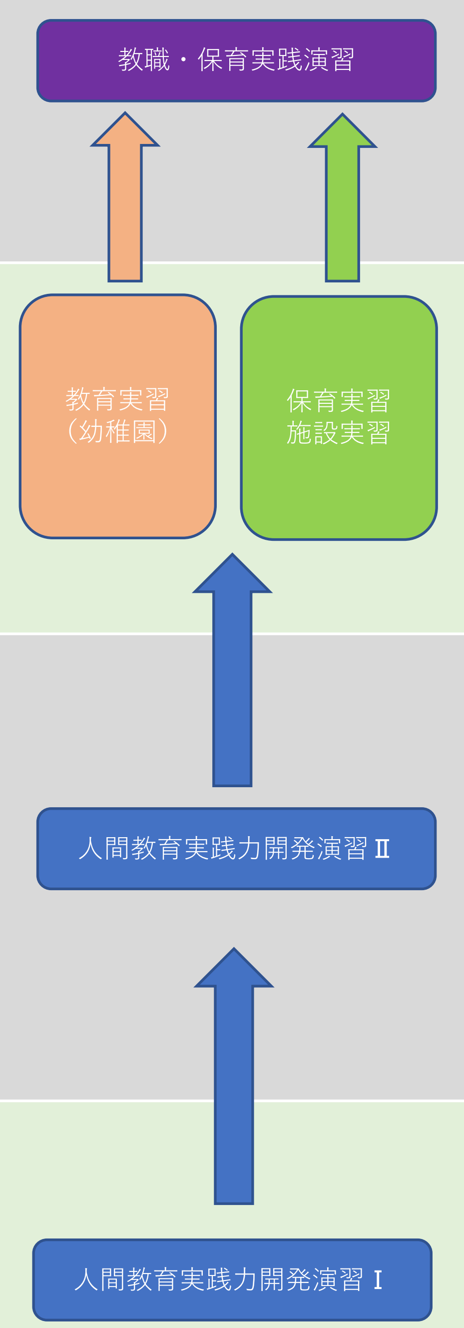
多面的に培う専門性　実習等現場とのかかわり

奈良学園大学 人間教育学部 人間教育学科 人間教育学専攻 幼稚園専修【2021年度以前入学生】

DP	DP1　DP2　DP3	DP4　DP5	DP6　DP7
	豊かな人間力	柔軟な教育力	高度な実践力
	①基礎的知識・技能 ②自己理解・自己管理能力 ③人間関係形成・社会形成能力	④論理的思考力・創造力 ⑤課題対応能力	⑥専門的知識・技能 ⑦キャリア形成能力

DP1～DP7

学年		DP1～DP3	DP4～DP5	DP6～DP7
4	多様な問題と向き合う	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)・卒業研究		
				施設実習Ⅱ 施設実習指導Ⅱ 保育実践演習 教職実践演習(幼・小)
3	社会と向き合う	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		
		子どもの理解と援助 子ども家庭支援の心理学 子育て支援 子ども家庭福祉 幼児教育相談支援 子ども家庭支援論 障害児保育 特別支援Ａ（初等）	子どもの保健 子どもの健康と安全 教育方法・技術論Ａ（初等） 子どもと環境の指導法 子どもと言葉の指導法 子どもと表現の指導法	保育所実習Ⅰ 保育所実習指導Ⅰ 施設実習Ⅰ 施設実習指導Ⅰ 保育所実習Ⅱ 保育所実習指導Ⅱ 教育実習事前事後指導(幼) 教育実習Ⅰ(幼) 教育実習Ⅱ(幼)
2	他者と向き合う	基礎ゼミナールⅡ		
		発達・教育心理学Ａ（初等） 保育の心理学 教育行政学Ａ（初等） 教育社会学Ａ（初等） 社会的養護Ⅰ 社会的養護Ⅱ 乳児保育Ⅰ 乳児保育Ⅱ 子どもと健康の指導法 子どもと人間関係の指導法 教職表現力演習Ⅱ	保育原理 保育の計画と評価 器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器) 器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器) 子どもの食と栄養	
1	自分と向き合う	人間教育学・基礎ゼミナールⅠ		
		社会福祉 幼児理解 保育者論 子どもと健康 子どもと人間関係 子どもと環境 子どもと言葉 教職表現力演習Ⅰ 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 日本国憲法 健康スポーツ(理論) 健康スポーツ(実技) 情報機器の操作	教職入門Ａ（初等） 教育原理Ａ（初等） 幼児教育課程総論 保育内容総論 子どもと表現（体育） 子どもと表現（図工） 子どもと表現（音楽）	



学部共通科目　基礎科目　専門科目

多面的に培う専門性　　実習等現場とのかかわり

奈良学園大学 人間教育学部 人間教育学科 人間教育学専攻 小学校専修【2021年度以前入学生】

DP	DP1 DP2 DP3	DP4 DP5	DP6 DP7	DP1〜DP7
	豊かな人間力	柔軟な教育力	高度な実践力	
	①基礎的知識・技能 ②自己理解・自己管理能力 ③人間関係形成・社会形成能力	④論理的思考力・創造力 ⑤課題対応能力	⑥専門的知識・技能 ⑦キャリア形成能力	

学年		人間教育学ゼミナール等	DP1〜3	DP4〜5	DP6〜7	実習等現場とのかかわり
4	多様な問題と向き合う	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)・卒業研究			教職実践演習（幼・小）	教職実践演習 人間教育実践力開発演習Ⅳ
3	社会と向き合う	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)	教育相談の理論と方法Ａ（初等） 特別支援Ａ（初等） 教育課程論Ａ（初等） 道徳教育の指導法Ａ（初等）	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法Ａ（初等） 教育方法・技術論Ａ（初等） 国語科指導法 理科指導法 体育科指導法	教育実習事前事後指導（小） 教育実習Ⅰ（小） 教育実習Ⅱ（小）	教育実習（小学校） 人間教育実践力開発演習Ⅲ
2	他者と向き合う	基礎ゼミナールⅡ	発達・教育心理学Ａ（初等） 教育行政学Ａ（初等） 教育社会学Ａ（初等） 書写演習（小） 教職表現力演習Ⅱ	器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器） 生徒指導・進路指導論Ａ（初等） 社会科指導法 算数科指導法 生活科指導法 音楽科指導法 図工科指導法 家庭科指導法 外国語科指導法		人間教育実践力開発演習Ⅱ
1	自分と向き合う	人間教育学・基礎ゼミナールⅠ	社会の理解 自然の理解 生活の理解 美術の理解 衣食住の理解 運動・健康の理解 外国語の理解 教職表現力演習Ⅰ 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 日本国憲法 健康スポーツ（理論） 健康スポーツ（実技） 情報機器の操作	教職入門Ａ（初等） 教育原理Ａ（初等） 言葉の理解 数の理解 音楽の理解 器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器）		人間教育実践力開発演習Ⅰ
			多面的に培う専門性			実習等現場とのかかわり

学部共通科目　基礎科目　専門科目

奈良学園大学 人間教育学部 人間教育学科 人間教育学専攻 国語専修【2021年度以前入学生】

DP	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	DP7
	豊かな人間力			柔軟な教育力		高度な実践力	
	①基礎的知識・技能 ②自己理解・自己管理能力 ③人間関係形成・社会形成能力			④論理的思考力・創造力 ⑤課題対応能力		⑥専門的知識・技能 ⑦キャリア形成能力	

DP1～DP7

学年		DP1～DP3	DP4～DP5	DP6～DP7	実習等現場とのかかわり
4	多様な問題と向き合う	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)・卒業研究		国語学特論 国語科教育法Ⅳ 教職実践演習(中・高)	教職実践演習 人間教育実践力開発演習Ⅳ
3	社会の問題	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎) 教育相談の理論と方法Ｂ（中等） 特別支援Ｂ（中等） 教育課程論Ｂ（中等） 道徳教育の指導法Ｂ（中等） 特別活動及び総合的な学習の時間の指導法Ｂ(中等)	教育方法・技術論Ｂ（中等） 国文学特論 漢文学特論 書写・書道Ⅱ 国語科教育法Ⅱ	国文学特論 漢文学特論 国語科教育法Ⅲ 教育実習事前事後指導(中・高) 教育実習Ⅰ(中・高) 教育実習Ⅱ(中)	教育実習（中学校）(高等学校) 人間教育実践力開発演習Ⅲ
2	社会と向き合う	基礎ゼミナールⅡ 発達・教育心理学Ｂ（中等） 教育行政学Ｂ（中等） 教育社会学Ｂ（中等） 教職表現力演習Ⅱ	書写・書道Ⅰ 国語学Ⅱ 語学・文学総合演習Ⅰ(国語学) 国文学Ⅱ 語学・文学総合演習Ⅱ(国文学) 漢文学Ⅱ 語学・文学総合演習Ⅲ(漢文学) 生徒指導・進路指導論Ｂ（中等） 国語科教育法Ⅰ		人間教育実践力開発演習Ⅱ
1	自分と向き合う	人間教育学・基礎ゼミナールⅠ 文学 国語学入門 国文学入門 漢文学入門 書写・書道入門 ことばとコミュニケーション 教職表現力演習Ⅰ 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 日本国憲法 健康スポーツ(理論) 健康スポーツ(実技) 情報機器の操作	教職入門Ｂ（中等） 教育原理Ｂ（中等） 国語学Ⅰ 国文学Ⅰ 漢文学Ⅰ		人間教育実践力開発演習Ⅰ
		多面的に培う専門性			実習等現場とのかかわり

学部共通科目　基礎科目　専門科目

奈良学園大学 人間教育学部 人間教育学科 中等(数学･音楽)専攻 数学専修【2021年度以前入学生】

DP	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	DP7
	豊かな人間力			柔軟な教育力		高度な実践力	
	①基礎的知識・技能 ②自己理解・自己管理能力 ③人間関係形成・社会形成能力			④論理的思考力・創造力 ⑤課題対応能力		⑥専門的知識・技能 ⑦キャリア形成能力	

DP1～DP7

学年		豊かな人間力	柔軟な教育力	高度な実践力	実習等現場とのかかわり
4	多様な問題と向き合う	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)・卒業研究			教職実践演習 人間教育実践力開発演習Ⅳ
			応用数学Ⅰ（位相幾何） 解析学Ⅱ（関数解析） 応用数学Ⅱ（応用代数学） 応用数学Ⅲ（微分方程式） 数学科教育法Ⅳ	教職実践演習（中・高）	
3	社会と向き合う	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)			教育実習（中学校）(高等学校) 人間教育実践力開発演習Ⅲ
		教育相談の理論と方法Ｂ（中等） 特別支援Ｂ（中等） 教育課程論Ｂ（中等） 道徳教育の指導法Ｂ（中等）	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法Ｂ(中等) 教育方法・技術論Ｂ（中等） 代数学Ⅰ（数論） 幾何学Ｂ（位相空間） 確率・統計応用 代数学Ⅱ（環と体） 解析学Ⅰ（ルベーグ積分） コンピュータＢ（統計データ分析） 数学科教育法Ⅱ 数学科教育法Ⅲ	教育実習事前事後指導(中・高) 教育実習Ⅰ(中・高) 教育実習Ⅱ(中)	
2	他者と向き合う	基礎ゼミナールⅡ			人間教育実践力開発演習Ⅱ
		発達・教育心理学Ｂ（中等） 教育行政学Ｂ（中等） 教育社会学Ｂ（中等） 教職表現力演習Ⅱ	代数学Ａ（線形写像） 幾何学基礎 解析学Ａ（テーラー展開） 確率・統計基礎 代数学Ｂ（群論） 幾何学Ａ（集合と位相） 解析学Ｂ（複素関数） コンピュータＡ（アルゴリズム論） 生徒指導・進路指導論Ｂ（中等） 数学科教育法Ⅰ		
1	自分と向き合う	人間教育学・基礎ゼミナールⅠ			人間教育実践力開発演習Ⅰ
		教職表現力演習Ⅰ 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 日本国憲法 健康スポーツ(理論) 健康スポーツ(実技) 情報機器の操作	教職入門Ｂ（中等） 教育原理Ｂ（中等） 代数学基礎 解析学基礎 コンピュータ基礎 数学入門		
		多面的に培う専門性			実習等現場とのかかわり

学部共通科目　基礎科目　専門科目

奈良学園大学 人間教育学部 人間教育学科 中等(数学･音楽)専攻 音楽専修【2021年度以前入学生】

DP	ＤＰ1	ＤＰ2	ＤＰ3	ＤＰ4	ＤＰ5	ＤＰ6	ＤＰ7
	豊かな人間力			柔軟な教育力		高度な実践力	
	①基礎的知識・技能 ②自己理解・自己管理能力 ③人間関係形成・社会形成能力			④論理的思考力・創造力 ⑤課題対応能力		⑥専門的知識・技能 ⑦キャリア形成能力	

DP1～DP7

学年		DP1～DP3	DP4～DP5	DP6～DP7	実習等現場とのかかわり
4	多様な問題と向き合う	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)・卒業研究			教職実践演習 人間教育実践力開発演習Ⅳ
			器楽特殊演習ⅠＡ（ピアノ） 器楽特殊演習ⅠＢ（管打） 身体表現特殊演習Ⅰ 声楽演奏法演習Ⅰ 器楽特殊演習ⅡＡ（ピアノ） 器楽特殊演習ⅡＢ（管打） 身体表現特殊演習Ⅱ 声楽演奏法演習Ⅱ 器楽合奏Ⅳ 作曲法基礎（編曲法を含む） 作曲法応用（編曲法を含む） 音楽科教育法Ⅳ	教職実践演習（中・高）	
3	社会と向き合う	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)			教育実習（中学校）(高等学校) 人間教育実践力開発演習Ⅲ
		教育相談の理論と方法Ｂ（中等） 特別支援Ｂ（中等） 教育課程論Ｂ（中等） 道徳教育の指導法Ｂ（中等）	キーボードハーモニーⅠ キーボードハーモニーⅡ 特別活動及び総合的な学習の時間の指導法Ｂ（中等） 教育方法・技術論Ｂ（中等） 器楽演習ⅠＡ（ピアノ） 器楽演習ⅠＢ（管打） 身体表現演習Ⅰ 声楽実技Ⅰ（日本伝統歌唱を含む） 器楽演習ⅡＡ（ピアノ） 器楽演習ⅡＢ（管打） 身体表現演習Ⅱ 声楽実技Ⅱ（日本伝統歌唱を含む） 器楽合奏Ⅲ 指揮法 音楽科教育法Ⅱ 音楽科教育法Ⅲ	教育実習事前事後指導（中・高） 教育実習Ⅰ（中・高） 教育実習Ⅱ（中）	
2	他者と向き合う	基礎ゼミナールⅡ			人間教育実践力開発演習Ⅱ
		発達・教育心理学Ｂ（中等） 教育行政学Ｂ（中等） 教育社会学Ｂ（中等） 西洋の音楽史と理論 諸民族の音楽（日本伝統音楽を含む） 合唱Ⅰ 合唱Ⅱ 教職表現力演習Ⅱ	ソルフェージュⅠ ソルフェージュⅡ 音楽表現ⅡＡ（ピアノ・歌） 音楽表現ⅡＢ（リズム＆ダンス） 器楽合奏Ⅱ 音楽科教育法Ⅰ 生徒指導・進路指導論Ｂ（中等）		
1	自分と向き合う	人間教育学・基礎ゼミナールⅠ			人間教育実践力開発演習Ⅰ
		楽典 音楽表現ⅠＡ（ピアノ・歌） 音楽表現ⅠＢ（リズム＆ダンス） 教職表現力演習Ⅰ 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 日本国憲法 健康スポーツ（理論） 健康スポーツ（実技） 情報機器の操作	教職入門Ｂ（中等） 教育原理Ｂ（中等） 器楽合奏Ⅰ（和楽器を含む）		
		多面的に培う専門性			実習等現場とのかかわり

学部共通科目　基礎科目　専門科目